ヤングサッカーニュース

1999 1

1999年に輝け！

交通安全へ

新年明けましておめでとうございます。中西部の皆様、平成十一年の輝かしい新たなお迎えの事と御推察申し上げます。

さて、昨年は、Jリーグの好調ぶりに始まり、ワールドカップ日本代表と、サッカー界に於ける活躍と成果は近視する私たちにとってもサッカー関係者にとっても素晴らしい一年であったと確信しております。

また、脱退のJリーグの好調ぶりに対しても、プレーヤーは常にファンにアピールするために最高のファイトテクニックを見せる事とプロ選手としての自覚を持っているので、今年も精一杯頑張ってほしいと思います。

本年も中西部サッカー協会の益々の御発展を御念願申し上げますと同時に、中西部地域より輩出した中山雅史選手の様な御活躍をお願い申し上げまして新年の挨拶とさせて頂きます。

岡部町体育協会
会長　中山　儀助



写真提供/サッカーマガジン



写真提供/サッカーマガジン

中山　雅史　FW

●なかやま　まさし　●1967・9・23生まれ
●岡部小→岡部中→藤枝東高→筑波大→ジュビロ磐田
昨年は日本が初めて出場したワールドカップで日本の唯一の得点を挙げた。また、Jリーグではギネスブックにも載った４試合連続ハットトリックを含め、Jリーグ記録となる年間最多の３６得点で得点王を獲得、ベストイレブン、そしてMVPと３冠に輝いた。今年の活躍にも期待がかかる。



写真提供/サッカーマガジン

竜也　DF



賀正

●いしかわ　たつや　●1979・12・25生まれ
●西益津小→西益津中→藤枝東高→筑波大
高校３年の時からU－１８日本代表に選ばれ、昨年はU－１９日本代表の中で数少ない大学生の代表メンバーとしてアジアユース選手権に参加し、全試合スタメン出場を果たした。日本代表はアジアで準優勝し、ワールドユース選手権への出場権を獲得。４月３日からエクアドルで開催される世界大会での代表入り、そして世界との対戦を目指す。



写真提供/サッカーマガジン

渡辺　毅　DF

●わたなべ　たけし　●1972・9・10生まれ
西益津小→西益津中→藤枝東高→中央大→柏レイソル



写真提供/サッカーマガジン

名波　浩　MF

●ななみ　ひろし　●1972・11・28生まれ
●西益津小→西益津中→清水商業高→順天堂大→ジュビロ磐田



写真提供/サッカーマガジン

山田　暢久　DF

●やまだ　のぶひさ　●1975・9・10生まれ
●稲葉小→藤枝中→藤枝東高→浦和レッドダイヤモンズ

注目ヤングプレーヤー

静岡県競技力向上強化選手
合宿強化練習（ジュニア合宿）参加
【12月22日～26日】



秋山　大介
藤枝東高校　2年

今回はチャレンジャーなので、先のことは考えず、試合一試合、満足のいくような個人的には、常に上を目指し、さまざまな意味に選ばれるよう国から意義をかんで頑張していきます。



大石　知宏
藤枝東高校主将　2年

今年は自分達が中心となり、チームを引っ張っていき、なおかつ向上心のサッカーの技術を上げていかなければならないと思っています。目今努力し続けて、最後に大きな花を咲かせたいと心から思っています。



松島　寛季
藤枝FC　FW

今年は自分達が中心となり、チームを引っ張っていき、なおかつ向上心のサッカーの技術を上げていかなければならないと思っています。目今努力し続けて、最後に大きな花を咲かせたいと心から思っています。

平成10年度
U－12ナショナル
トレーニングセンター
参加
【12月26日～29日】



内藤　啓太
藤枝東高校　2年

今年の目標は、チームの勝利に貢献することです。そのために個人としてやらなければならないことを徹底し成長していくことです。そうすることでチームの成長、勝利に結びついていきたいです。



小杉　哲也
藤枝東高校　2年

ジュニア合宿でいろいろなことを学び、吸収していきたい。そして、チームに戻ったら学んだことをいかして、東海の目標である「全国優勝」に向けて取り組んでいきたい。



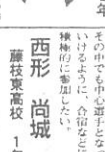
原崎　透
藤枝東高校　2年

今年はジュニア合宿で学んだことをいかして、それを実についていきたい。県大会では、高い向上できるように、自分達のチームの目標である「全国優勝」を達成するために、一日一日の生活、練習を大切にし、今月で行なわれたいと思います。



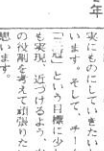
北川　豊
藤枝東高校　2年

今までではサブとして試合に出場していた。今年からは自分達が中心なので、まずはスタメンで全力で自分なりのプレーをしたいと思う。その中で、



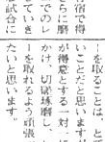
西形　尚城
藤枝東高校　1年

今年は、このジュニア合宿で学んだことをいかし、発揮する為そのチャンスを確実にものにしていきたいと思います。そして、チームの一員として、常に向上心を持って練習していきたいと思います。



松井　良行
岡部中学校　3年
（ACMブルックスJY）

僕は、中学三年間、特に大きなケガをすることもなく、サッカーを続けることができました。それは、高校に行っても、今までに教えていただいたスタミナの充実やドリブルの取り方、正確なラップを実践できるよう、そして、自分の得意とするドリブル突破によるシュートで終わることを常に心掛けていきたいと思います。そして、高校でも試合に出られるよう頑張りたいです。



鈴木　良和
東海大一高校　1年
（藤枝小学校出身）

今年は、ジュニア合宿で得たことを自分なりにさらに磨かけ、切磋琢磨し、レギュラーを取れるよう頑張っていきたいと思います。



大石　祐也
岡部中学校　3年

高校のサッカーは中学と比べ、さらに厳しく練習も大変



松島　千佳　MF
島田プリンセス
（島田第二中学校3年）



小林　妙紀　MF
浦サッカー少年団・焼津イーンズ・島田プリンセス
（港中学校3年）

第３回東海女子ジュニアサッカー選手権大会
静岡県選抜優勝　全国大会へ出場

試合に出場できて良い経験になりました。全国大会では力いっぱいがんばります。



小林あずさ　MF
大井川西サッカー少年団・大井川中女子サッカー部・榛南ドルフィンキッカーズ
（大井川中学校3年）

東海大会で得点を入れたので全国大会でも得点することができるよう頑張りたいです。





遠山さゆり　MF
藤岡サッカー少年団↓藤岡FC女子
（西益津中学校2年）

優勝できてうれしい。次のステップへ前進し頑張りたい。全国大会のメンバーに入り、Vを目指して頑張ります。

松野みどり　DF
島田プリンセス
（六合中学校2年）

全国大会でも今月をつくし頑張りたいです。



新年をむかえて

中西部サッカー協会会長　曽根恵津廣



明けましておめでとうございます

昨年は日本をはじめアジア各地で不況や天災に見まわれ、まさに激動の一年間の感がありました。しかし、日本サッカーにとっては明るい話題を提供してくれた年でもありました。それはサッカーの人気の高まりであり、ワールドカップフランス大会出場権をとったことです。

日本がこの世界的規模のスポーツ大会に出場するのは1968年のメキシコ大会以来30年ぶりのことであり、この間、日本サッカーは低迷から抜け出すことができませんでした。

今回の出場権獲得は、日本サッカーの歴史を変えるものであり、日本サッカーの発展に大きく貢献するものと思います。

今後、日本サッカーがどのように発展していくかは、我々サッカーに関係する者の責任であり、義務であると思います。

今年は、Jリーグ発足5年目、ワールドカップ出場2年目、そして、21世紀を迎える年であります。

日本サッカーの歴史を変えるためにも、我々サッカーに関係する者は、今年こそ、日本サッカーの発展のために、一丸となって努力しなければならない年であると思います。

当地域においては、静岡県サッカー協会西部支部としての平成11年度の指針を次のように掲げ、活動をしていきたいと考えております。

第一に、選手の育成強化については、ジュニア、ジュニアユース、ユースの各年代において、一貫指導体制の確立を図り、各年代の指導者の資質向上を図ることにより、選手の育成強化を図っていきたいと考えております。

第二に、審判の育成については、審判員の資質向上を図るとともに、審判員の増員を図っていきたいと考えております。

第三に、指導者の育成については、各年代の指導者の資質向上を図るとともに、指導者の増員を図っていきたいと考えております。

第四に、普及については、各年代のリーグ戦の充実を図るとともに、各種大会の開催を通じて、サッカーの普及を図っていきたいと考えております。

第五に、施設については、各種大会が開催できる施設の確保を図っていきたいと考えております。

以上、5項目を掲げ、各種事業を展開していきたいと考えております。

次に、静岡県サッカー協会の今年度の活動状況について、ご報告申し上げます。

今年度は、静岡県サッカー協会の創立50周年の記念すべき年であり、記念事業として、記念誌の発行、記念式典の開催、記念試合の開催等を行ってきました。

記念誌については、静岡県サッカー協会の50年の歴史を振り返るとともに、静岡県サッカーの発展に貢献された方々の功績を後世に残すために発行いたしました。

記念式典については、静岡県サッカー協会の50年の歴史を振り返るとともに、静岡県サッカーの発展に貢献された方々の功績を後世に残すために発行いたしました。

記念試合については、静岡県サッカー協会の50年の歴史を振り返るとともに、静岡県サッカーの発展に貢献された方々の功績を後世に残すために発行いたしました

中西部
ヤングサッカーニュース
1999 2
発行責任者／中西部サッカー協会理事長　深津敏夫　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

第21回東海地区中学生選抜サッカー大会
静岡県選抜　優勝

一月二十四日（日）、愛知県豊口論議サッカー場で行われた東海地区中学生選抜サッカー大会で、静岡県選抜が優勝した。

初戦は三重県選抜に苦戦したが、後半出場したFW阿部文一郎（六合中一年・清水エスパルス）が同点シュートを決め、後半終了間際に、中央突破したFW山本剛（藤枝中）が決勝のシュートを決めた。

決勝戦は愛知県選抜を破った岐阜県選抜と対戦した。一進一退の攻防であったが、前半十分、小野正明が左サイドから見事なミドルシュートを決めた。その後は両チームとも決定力がなく終了し、静岡県選抜が昨年の雪辱を果たした。

中西部出身4名が東海選抜選考参加メンバーに

この大会に出場した選手から選出される、東海選抜の選考参加選手が発表された。一年生を五人含むという規定により、県選抜以外から大滝義史（MF・清水エスパルス・一年）を入れ、静岡県勢は十四人が選ばれた。その中に中西部出身選手は、小林公平（ACMブルックス・二年）、成岡翔（EWSFC・二年）、岡田隆（ジュビロ掛川・西益津中・二年）、阿部文一郎（清水エスパルス・六合中一年）の四選手が選ばれた。選考会は二月二十七日、二十八日と、二月十三日、十四日に行なわれ、十六人に絞られる。

東海選抜のメンバーは、三月二十五日～二十九日に福島県のJヴィレッジで開催されるナショナルトレセンU－14のトレーニングに参加する。

静岡県選抜メンバー

	位置	氏名	所属チーム	学年
○	GK	柿崎　年秀	吉原第一中	2
○	GK	清野　雄大	東海大一中	2
○	DF	菊地　直哉	清水エスパルス	2
○	DF	渡辺　優希	清水エスパルス	2
	DF	高山　真輔	清水エスパルス	2
○	DF	高山　純一	清水エスパルス	2
○	DF	中村　武蔵	東海大一中	2
○	MF	岡田　隆	ジュビロ掛川	2
	MF	古橋　憲	ジュビロ浜北	2
	MF	井出　健身	東海大一中	2
○	MF	小野　正明	今沢中	2
	FW	山本　剛	藤枝中	2
○	FW	成岡　翔	EWSFC	2
○	MF	小林　公平	ACMブルックス	2
○	MF	杉山　浩太	清水エスパルス	2
○	FW	山本　将吾	ジュビロ浜北	1
	MF	深沢　宏介	田子浦中	2
○	FW	阿部文一郎	清水エスパルス	1

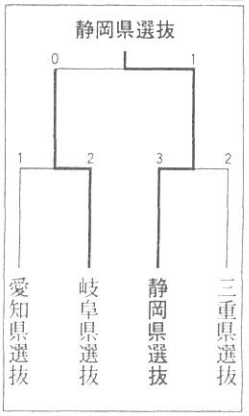
○印は東海選抜選考参加選手
（他、愛知３名・岐阜６名・三重５名）
※これに大滝義史（清水エスパルス１年）を含める



▶上段（中央）岡田隆（右）山本剛
下段（左）小林公平、（右）成岡翔
写真は平成10年8月静岡県選抜欧州遠征より



一年生で県選抜に選ばれた阿部文一郎



財団法人静岡県体育協会
創立70周年記念表彰
平成10年12月19日

財団法人静岡県体育協会の創立七十周年を記念して、永年本県体育・スポーツの振興・発展のために尽力された方々に対し、その功績をたたえて表彰が行なわれた。中西部サッカー関係者では、長谷川二三氏と深津敏夫氏の二名に表彰状が贈られた。

深津　敏夫氏

昭和四十六年より中西部支部の少年団の育成強化に積極的に取り組み、平成に入り女子の普及に貢献が多大である。また、静岡県サッカー協会常務理事として本協会の発展に尽力している。



長谷川二三氏

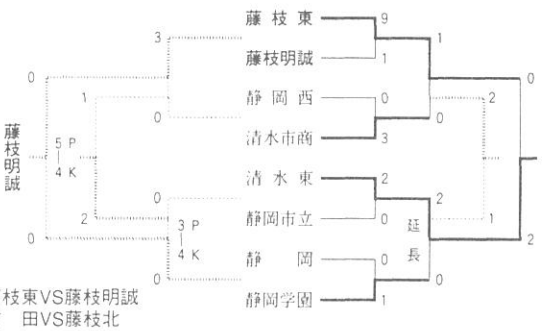
静岡県サッカー協会技術委員長として、国体三部門の強化に尽力するとともに、サッカーの普及、指導者の養成に献身的に力を注いだ。特に国体少年の優勝には大きく貢献している。

平成10年度
静岡県高校サッカー新人大会
藤枝東高校・藤枝明誠高校・吉田高校
県大会出場

静岡県高校サッカー新人戦は一月に中部地区大会が行なわれ、予選リーグを一位で勝ち抜いた藤枝東と藤枝明誠が早くも県大会出場を決めた。続いて臨んだ一位トーナメントでは、初戦で両チームが対戦し、藤枝東が勝ちをおさめた。決勝まで進んだ藤枝東は清水東に敗れたが中部三位となり、一方の藤枝明誠も順位決定戦を勝ち抜き五位で県大会に進んだ。

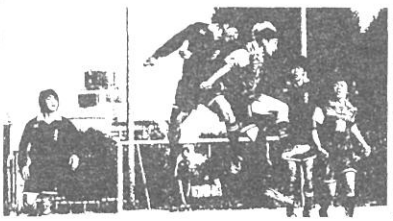
予選リーグで二位となった吉田、藤枝北、榛原、静清工業の四チームは、二位リーグ戦に進み、残る県大会出場権をかけて争った。Aグループでは吉田が負けなしでグループ一位となり、県大会出場を決めた。しかし、Bグループの榛原は静岡東と接戦となり、得失点差一点で惜しくも県大会出場を逃した。

◆１位トーナメント◆



写真上段　藤枝東VS藤枝明誠
下段　吉　田VS藤枝北



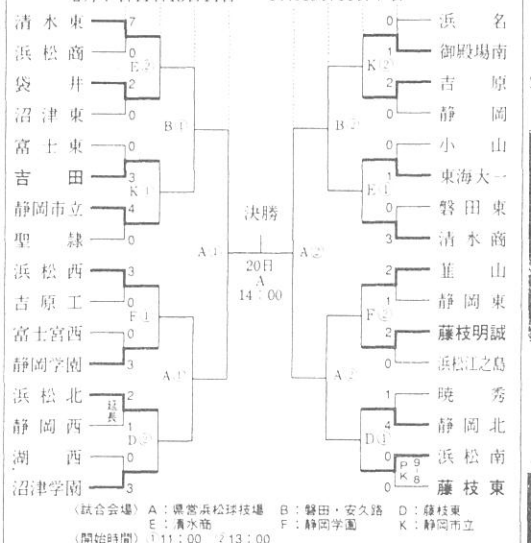


◆２位リーグ戦◆

Aブロック	吉　田	清水南	東海大一	藤枝北	勝	分	負	勝点	点差	順位
吉　田		△1－1	○1－0	○2－0	2	1	0	5	3	1
清水南	△1－1		●0－3	○2－0	1	1	1	3	－1	3
東海大一	●0－1	○3－0		○1－0	2	0	1	4	3	2
藤枝北	●0－2	●0－2	●0－1		0	0	3	0	－5	4

Bブロック	静岡東	静岡北	榛　原	静清工業	勝	分	負	勝点	点差	順位
静岡東		●1－5	△3－3	○6－0	1	1	1	3	2	2
静岡北	○5－1		○3－1	○7－0	3	0	0	6	13	1
榛　原	△3－3	●1－3		○3－0	1	1	1	3	1	3
静清工業	●0－6	●0－7	●0－3		0	0	3	0	－16	4

県大会　組み合わせ

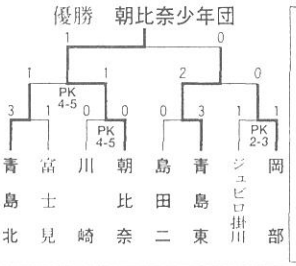


第24回岡部町町長杯争奪少年サッカー大会
中西部地区チーム圧勝

1位トーナメント



最優秀選手
小林　潤也
（朝比奈少年団）

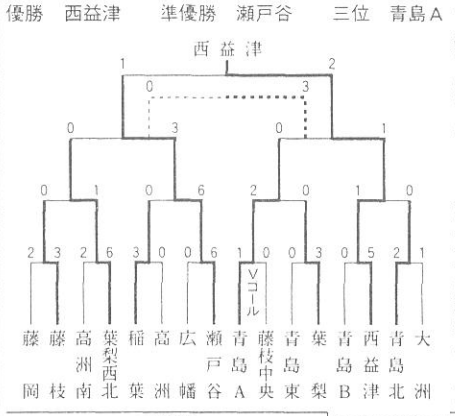


第二十四回岡部町町長杯争奪少年サッカー大会が、一月二十三日（土）・二十四日（日）の両日にわたり、巨石の森公園グランド他、四会場を使って、県内外二十四チームの参加により熱戦が行なわれた。

予選リーグで西部、東部の強豪を破って、一位トーナメントに八チームの内、中西部から六チームが進出。中西部選手権で優勝した川崎少年団がPK戦で敗退、力とワザの両面を備えた朝比奈少年団が奮闘し優勝した。

今大会で、青島北、青島東少年団の攻守の切り替えが早くバランスのそろった選手が活躍し、充実した大会で終わることができた。

第5回藤枝郵便局長杯争奪かんぽ少年サッカー大会
（藤枝市4年生サッカーチャンピオン大会）
優勝　西益津小ＳＳ

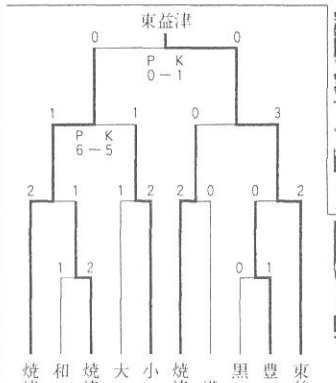


第五回藤枝郵便局長杯争奪かんぽ少年サッカー大会が、一月九日（土）、十日（日）、市内郵便局及び簡易保険事業の協賛をいただき、寒さに負けない熱戦が繰り広げられた。この大会は、藤枝市四年生サッカーチャンピオン大会として、市内四年生ナンバーワンを決定する。決勝戦では、西益津対瀬戸谷で行なわれ、一点を争うハイレベルの試合展開で進んだ瀬戸谷が先制、西益津が追いついて、後半みごと逆転、優勝した。

西益津小ＳＳ
キャプテン　八田　良介

この大会は、失点が一点だけだったのがよかったです。でも、一試合ごとに反省なければならない事が増えてきました。勝てたけど、思ったような試合ができなくてやしいです。そのためには、練習を積み重ねて、一人一人の持っている力をすべて出しきれるような試合をすることを目標にして、これからのいろいろな試合に向けてチームをまとめていきたいです。「強い」と言われるチームをめざしたいです。







東益津ＳＳ
キャプテン　山川　敦

新春サッカー大会の日、チームメイトの何人かがカゼで休んでしまったので、残りのチームメイト全員で必死になって戦いました。ＦＷ、ＭＦ、ＤＦ、ＧＫもみんな一生けん命がんばりました。今年に入って良い出だしをすることが出来たと思いました。これからも今まで練習してきたことを忘れずに、仲間と一緒に楽しくサッカーを続けたいです。

第26回
焼津市サッカースポーツ少年団
新春サッカー選手権大会
優勝　東益津ＳＳ

第14回しずぎんカップ
静岡県ジュニアサッカー大会
3月14日(日)、21日(日)、22日(祝)
7チームが県大会に臨む！

自彊ＳＳ　岩堀　良祐

ぼくたち九年生は、県大会に向け、この一年間がんばってきました。四年生の時もミリンカップに出場しましたが、おしくも一回戦で負けてしまいました。もう少しがんばればよかったと思います。あの時のくやしさは今でも忘れられません。

しずぎんカップでは、監督、コーチに教えてもらった事を忘れずに一生けんめいがんばり、みんなで力を合わせれば、必ず勝てるとぼくは思います。サッカーは一人でするスポーツではなくて、十一人が一つになってがんばらなければ勝てないので、チームワークを大切にして、声を出し合って、ぜったい優勝するぞ。

焼津豊田ＳＳ　田嶋　元樹

ぼくたち焼津豊田サッカースポーツ少年団は、五年生が十二人という少ない人数で、監督、コーチの指導のもと、また四年生の力もかりて、ねんがんのしずぎんカップ県大会に出場する事になりました。ぼくたちは試合中、仲間どうし言い合いもしたりしました。でも今は一人一人どのようなプレーをしたらよいかわかってきたと思うし、最後まであきらめないという事も、これまでやってきた練習、試合を通して少しずつわかってきたと思います。これからもチームの和を大切にして、みんなで一歩一歩進んで行きたいし、しずぎんカップでは、くいのない試合ができるように、最後まであきらめないでがんばりたいと思います。





小川ＳＳ　青野　翔太

ぼくたち小川サッカースポーツ少年団は、三年生のミリンカップの時、あと一歩のところで県大会出場をのがしてしまいました。それから、県大会出場はぼくたちの夢であり目標でした。

予選では、みんなが一つの目標にむかってがんばって戦えたと思います。先制点を入れられてもあきらめず戦えたのが勝利につながったと思います。志太地区一位で県大会出場が決まった時はすごくうれしかったです。監督、指導者の方々、父兄のみなさんの応援に感謝しています。



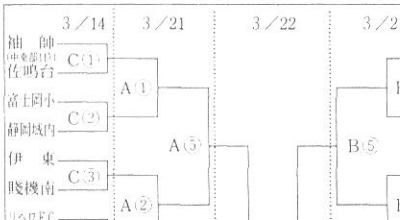
六合東ＳＳ　有馬　亮太

ぼくたち六合東サッカースポーツ少年団は、県大会出場をめざしてがんばってきました。予選での決勝戦では、一次予選で負けてしまった大津とやりました。その時は、チーム一丸となって、最後まであきらめず全力で戦った結果、延長の末勝つことができ、県大会に出場できることになりました。

県大会に向けて、練習を一生けん命やり、サイドからの攻げきの練習に力を入れていきたいです。そして、試合でも多く勝てるように、チームワークでがんばっていきたいです。

県大会では、チームワークを大切にして、自分たちの力をだしきって、一戦でも多く勝てるように精一杯がんばりたいと思います。





大津ＳＳ　山本　真希

ぼくたち大津サッカースポーツ少年団は、県大会への出場は初めてです。島田地区予選の一次リーグは一位で二次リーグへ進むことができました。島、小戦では、勝てば県大会にいけるということで、みんなでなきんちょうして大津のサッカーができませんでした。

だけど、みんなで力を合わせて県大会のキップを手に入れることができました。ここまでこれたのも監督、コーチの指導はもちろん、たくさんの人たちが応援してくれたおかげです。県大会では、予選よりも強いチームがたくさんくると思うので、まず一回戦突破を目標にしてがんばりたいです。



青島ＳＳ　岸　健登

ぼくたち青島は、しずぎんカップ県大会初出場です。

ぼくたちは、週に一回しか練習できませんが、限られた時間だからこそ集中し、おたがいに負けないよう努力しています。コーチからは「個人技をつけ、自分たちで考えるサッカーをやるように」と指導を受けています。

ヤオハンカップでは一回戦でＰＫ戦で負け、くやしい思いをしたので、みんなで力をあわせて、一つでも多く勝ち進んでいきたいと思います。で



きたら、決勝戦で藤小と対戦したい!!

藤枝ＳＳ　原木　翔大

ぼくたち藤枝サッカースポーツ少年団十八名は、このしずぎんカップに向けてみんな目標を一つにして頑張ってきました。過去、大事なところで負けていたぼくたちでしたが、今回の予選で精神的に強くなれたと思います。いつも暖かく見守ってくださる山本代表をはじめ、監督、各コーチの御指導、父兄の皆様の応援には感謝の気持ちで一杯です。県大会では厳しい予選をクリアした藤枝地区の代表として、一回戦突破を最大の目標にして精一杯頑張ります。



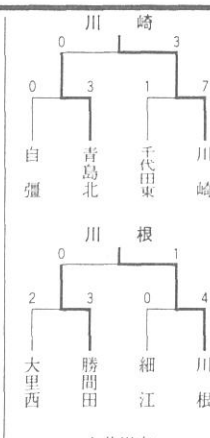
榛原町招待サッカーカーニバル 川崎が優勝

榛原町招待サッカーカーニバルは、一月九日（土）、十日（日）の二日間、坂部小グランドを主会場に開催された。

大会には川崎、細江、勝間田、坂部の地元勢と県内外から八チームが参加し、寒風をついて熱戦が展開された。

九日は、四ブロックに分かれての予選リーグを行ない、十日は各ブロックごとの一位、二位、三位パートの決勝トーナメント戦を行なった。

優勝をかけた一位パート戦は、川崎と青島北の中西部勢同士の戦いになったが、地元の利をいかした川崎が三対〇で勝った。







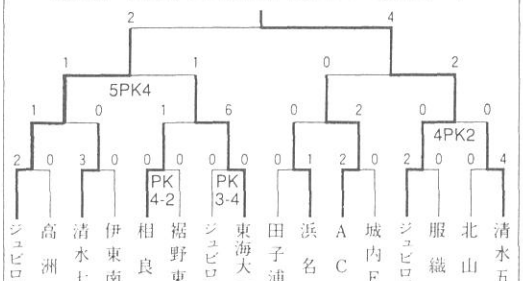
ACMブルックスFC. JY

キンパラカップ 第14回 静岡県中学ジュニアユース 新人サッカー大会 ACMブルックス 3位



ジュビロ掛川の中西部出身選手
左から水野豊（大富小→大富中）、
岡田隆（西益津小→西益津中）、
橋本英明（大富小→大富中）

川掛ロ　優勝　ジュビロ浜北　準優勝　ジュビロ磐田
中一大東海　第3位　ACMブルックスF.C.JY・東海大一中



ありがとうサッカー

まもなく卒業の日を迎える高校三年生。さまざまな思い出を胸に、これを一つの区切りとしてそれぞれの道へと巣立っていく。プロを目指すとか、全国へ行くといった大きな希望は抱かなくても、本当にサッカーが好きで続けてきた彼らに、今の思いをつづってもらった。

焼津中央高校 小澤 健人



昨年のチームは総体、選手権と共に満足のいく結果が残せませんでした。しかし、結果こそ出せなかったものの、仲間と共に一つの目標に向かい力を出し合えた事は、とても良い思い出となると思います。後輩には、結果も残してほしいと思いますが、結果だけにこだわらず、その過程を大切にして、これからも頑張ってほしいと思います。

焼津水産高校 駒井 裕之



僕が高校サッカーを三年間通して学んだことは、最後まであきらめないということです。強いチームではなかったので点を取られることが多くもありました。しかし試合をやるごとに考え方が変わり、何点取られても一点を取り返すことへの追求は変えることなく、夏場の遠征でチームに共通意識を持たせることで最後まであきらめず試合をやることができるからです。

社会に出ても何事も最後まであきらめずやっていきたいです。

藤枝東高校 曽根 淳史



藤枝東高校での三年間の高校サッカーはとても良いものでした。個々に優れた技術を持ったチームメイトと、素晴らしい環境の中で、レベルの高いサッカーが出来た事を誇りに思っています。大学へ行ってもサッカーを続けるので、高校サッカーで学んだ事を生かし、楽しくサッカーをやっていきたいと思います。

藤枝北高校 近藤 健司



磐田南との試合のホイッスルが鳴ったと同時に、高校サッカーの幕が閉じた。北高に入って色々な事を学び、たくさんのチームメイトとサッカーをやれて、本当に良かったと思います。高校サッカーは終わってしまったけれど、サッカーが好きなので、これからも何らかの形でサッカーを続けていきたいと思います。

藤枝明誠高校 松本 浩志



今年度を振り返ってみると、新人戦・総体共、不本意な結果に終わり、弱小チームと言われてきた。しかし、サッカーは〝スポーツ〟であることへの追求は変えることなく、夏場の遠征でチームに共通意識を持たせることで最後まであきらめず試合をやることができるからです。

社会に出ても何事も最後まであきらめずやっていきたいです。

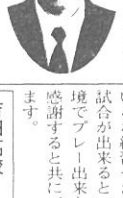
藤枝東高校 曽根 淳史

藤枝東高校での三年間の高校サッカーはとても良いものでした。個々に優れた技術を持ったチームメイトと、素晴らしい環境の中で、レベルの高いサッカーが出来た事を誇りに思っています。大学へ行ってもサッカーを続けるので、高校サッカーで学んだ事を生かし、楽しくサッカーをやっていきたいと思います。

静岡県の壁は厚く、準々決勝で清水商に敗れたが、目指してきた方向は間違っていなかったという自信は持てた。

これを後輩たちにつなげ、さらに完成度をアップした〝パスゲーム＝サッカー〟を追求していってもらいたいと思う。

大井川高校 松下 徹士



心に残る練習は、何と言っても二年生の時に走っていた外周です。

毎日三キロメートルを走るのは苦痛でした。しかし、その毎日の積み重ねが大切だということがわかりました。体力だけでなく、精神力もつきました。辛くてどうしようもない時もありましたが、そういう練習を乗り越えて試合に勝った時は、とてもうれしいということがわかりました。そういうものがサッカーの楽しさだと僕は思います。

金谷高校 小關 謙吾



僕はサッカーを小学校二年生から九年間続けてきました。サッカーを続けることにより、自己表現することの楽しさと難しさを学びました。さらにはミスを恐れずにチャレンジを続けることの大切さ、そのために最善の努力を惜しまないこと、そして自分自身に負けない強さを持つことを教えてもらいました。これからもサッカーで得たものを大切にして、サッカーで得た仲間と一緒にサッカーと関わっていきたいと思います。

静清工業高校 山本 祐也



僕たち静清工業サッカー部は、選手権予選ベスト16を目標に頑張ってきましたが、自分たちのサッカーが出来ず負けてしまいました。しかし、僕たちの学校にはサッカー部だけのグランドがあり、いろいろな練習やたくさんの練習試合が出来るという最高の環境でプレー出来たという事に感謝すると共に、誇りに思います。

吉田高校 川島 建一



僕は中学の時、高校サッカーに憧れていました。だから最後の選手権予選は絶対に負けられない思いでした。結果的には二回戦敗退でしたが、自分の力を出すことができ、悔いを残すことなく高校サッカーを終えることができました。また、これからはサッカーを通して友達を多くつくり、趣味としてサッカーを続けていければいいと思っています。

川根高校 木村 和晴



選手権予選が終わり、部活としてのサッカーがひとまず終わってしまってから、改めてサッカーが好きになりました。サッカーを通して仲間ができ、ライバルができ、大切なものをたくさん手に入れる事ができました。

学ぶべき事が多かったこのサッカーを、大人になってもずっとずっと続けていきたい。

相良高校 名波 雅史



私は小学校三年の時からサッカーを始めました。だけど、小学校の時はあまり好きになれずにただやっているだけという感じでした。でも中学に入るといいチームに恵まれ、楽しくやる事が出来る様になり、高校でもチームは強いとは言えないけれど、メンバーに恵まれ益々サッカーが好きになりました。社会人になっても一生サッカーを続けて行きたいと思います。

榛原高校 齋藤 祐司



ぼくの高校生活はサッカーそのものでした。放課後の部活をやりに学校に来ていました。朝早く来たり、夜おそくまで残ってボールを蹴っていました。自然に食事も気を付けるようになり、サッカーを思いっきりやるために、休の鍛え方、休め方など、いろいろ覚えました。本当にサッカーが生活の一部でした。

そして、サッカーを通してこの二年間でいろいろな人と出会うことができました。「サッカーが好き、うまくなりたい、勝つんだ！」という、同じ心を持った榛高の仲間との出会い。他校のサッカー部員との出会い。トレーナーとの出会い。監督との出会いです。監督にはサッカーの技術はもちろん、サッカーの面白さ、厳しさ、そして何よりも師弟の関係を教えてもらいました。これらの出会いは、サッカーがぼくにくれた財産です。

ぼくは大会の結果や自分の技術には満足していません。でも、榛高サッカー部でサッカーができたことは最高に満足しています。ぼくにとって高校サッカーは、これからどんな生き方をするにしろ、全てにつながる大きなものになりました。

島田商業高校 内藤 康介



僕は、これまでサッカーを通して様々なことを学びました。特に、仲間を信頼することの大切さです。総体、選手権で善戦できたのも、全員がそれぞれの役割を果たしチームが一つにまとまったからでした。

また、二年生の時に豪州遠征に参加して、改めてサッカーの楽しさを感じました。これからもこの思いを大切にし、サッカーを続けていきたいです。

島田学園高校 朝原 将太



最上級生になって初めてレギュラーになり、少しでも期待に応えられるようにと真剣に部活に取り組んでいた時のことです。私は腰痛になり、三～四ヵ月の間サッカーができなくなってしまいました。その日から私はマネージャーのような仕事をやることしかできず、試合もただ外から見ているだけになってしまい、何もできない自分の無力さに腹が立つこともありました。

腰の具合がやわらいでホールを持ってグランドに出た時、本当にうれしかったです。周りのみんなも私を受け入れてくれて、腰の様子を心配してくれる人もたくさんいました。私は島田学園のチームメイトとしてみんなと一緒にプレーできたことが二年間で一番うれしかったです。

社会人になってもこの経験を忘れずに頑張っていきたいと思います。

島田工業高校 杉本 尚樹



僕は今まで、約八年間サッカーを続けてきたけれど、高校でのサッカーが一番厳しく感じました。キャプテンを任せられチームを引っ張っていくというプレッシャーは想像以上のものでした。でも厳しさの中から楽しみを見出し、サッカーを今まで続けてこれたのは、いいチームメイトがいたからだと思います。このチームでやれて本当によかったです。

島田高校 飯塚 康裕



僕が島田高校のサッカー部に入った時、正直に言うと、県大会に出場できるとは、思いませんでした。ただ、楽しくサッカーを続けられたらいいなと思っていました。しかし、チームメイトに恵まれ、島田高校にとって二十年ぶりの県大会に出場でき、高校生活で最も心に残る思い出が作れました。後輩達も県大会出場を目指してがんばってほしいです。

今回、各校から、短い中にも心に響く、すばらしい文章を寄せていただきました。どの選手の文章にも、共感できるものがあります。ヤングサッカーニュースでは、これからもサッカーに寄せる皆さんの思いを積極的に掲載していきたいと考えています。また、今回の文章の感想なども聞かせていただければ幸いです。

準指導員合格者

杉山　衛（藤枝市）
浜谷　隆康（中川根町）
松本　一之（焼津市）
長田　勝徳（藤枝市）
福田　康治（島田市）
安藤　誠（藤枝市）
森　幸裕（藤枝市）
服部　信宏（島田市）
蛭谷穂澄（島田市）
杉本　清久（藤枝市）
杉山　一郎（榛原町）
小幡　剛志（藤枝市）
河野　譲司（榛原町）
長池　仁（藤枝市）
横山　浩（大井川町）
永田　勝己（藤枝市）
飯田　朱美◎（藤枝市）
八木　澄人（藤枝市）
萩原　明男（藤枝市）
鈴木　直（藤枝市）
佐藤　英也（藤枝市）
横田川剛昭（島田市）
山竹　操（焼津市）
◎印は女性

2部リーグ順位

1位　JIOVINEZZA　6位　榛南クラブ
2位　瀬戸谷クラブ　7位　バイオレンス
3位　SK YOSHIDA　8位　金谷チャッキリーズ
4位　藤枝紫クラブ　9位　FCヤザキ
5位　焼津フットボール　10位　矢崎榛原

平成10年度中西部社会人1部リーグ最終結果

	住友	草薙	岡部	グリーン	ダイレクト	ベアーズ	ドラクエ	バテルズ	デンマーク	科研製薬	勝ち数	負け数	分け数	総得点	総失点	得失点差	勝点	順位
住友ベークライト		△2−2	○2−3	○1−2	○1−3	○1−3	○1−0	○7−2	○1−7	○1−0	3	5	1	17	22	-5	10	8
草薙クラブ	△2−2		△2−2	○2−3	△4−4	○1−2	○2−1	○6−2	△2−2	○4−1	3	2	4	25	19	6	13	6
岡部FC	○3−2	△2−2		○2−1	○3−2	○1−4	○1−3	○6−0	○2−3	○3−0	5	3	1	23	17	6	16	4
FCグリーン	○2−1	○3−2	○1−2		○5−0	△3−3	○2−0	○2−3	○2−3	○4−0	5	3	1	24	14	10	16	3
ダイレクトスターズ	○3−1	△4−4	○2−3	○0−5		○2−3	○2−3	○2−1	△0−0	○6−2	3	4	2	18	21	-3	11	7
FCベアーズ	○3−1	○2−1	△3−3	○3−2			○3−0	○3−1	○6−1	○4−1	8	0	1	31	11	20	25	1
FCドランカーズ	○0−1	○1−2	○3−1	○0−2	○3−2	○0−3		○8−1	○2−1	○2−1	5	4	0	19	14	5	15	5
FCバテルズ	○2−7	○2−6	○0−6	△3−2	○1−2	○1−3	○1−8		○2−3	○1−2	1	8	0	13	39	-26	3	10
デンマークFC	○7−1	△2−2	○2−3	○3−2	△0−0	○1−6	○1−2	○3−2		○3−3	5	2	2	25	20	5	17	2
科研製薬FC	○0−1	○1−4	○4−0	○0−3	○0−4	○2−6	○1−4	○1−2	○2−1	○3−5	1	8	0	10	30	-20	3	9

第6回ベルスターニューイヤーカップ　優勝　島田一SS

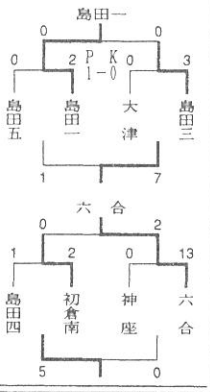
総合結果
優勝：島田一　準優勝：島田三
第4位：島田五　第5位：六合　第6位：初倉南
第7位：島田四　第8位：神座

◆予選リーグ◆

Aブロック	神座	島田四	島田五	大津	順位
神座		●1−5	●0−2	●1−3	4
島田四	○5−1		●1−3	●0−2	3
島田五	○2−0	○3−1		○3−2	1
大津	○3−1	○2−0	●2−3		2

Bブロック	島田一	初倉南	六合	島田三	順位
島田一		○2−0	○2−1	●0−2	2
初倉南	●0−2		●0−2	●0−2	4
六合	●1−2	○2−0		△1−1	3
島田三	○2−0	○2−0	△1−1		1

◆決勝トーナメント◆



鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.18

きっと誰かが見ていてくれる

昨年九月、選手権一次トーナメントの最終戦。私の勤務校の試合です。中西部では中堅どころのチームとは言え、決して強豪校ではありません。まして、相手はシード校です。押されながらも、何とかしのいでいました。ハーフタイム、私は知り合いのあるサッカー紙のライターから、ボランチの選手は何て子ですか、と聞かれました。彼女の携帯電話に、某Jチームのフロント関係者から、ボランチに入っている子が以前の試合でなかなかよかったから、今日の様子を見ておいてほしいと連絡があったそうです。結局、彼の調子も今ひとつだったし、試合も負けてしまったので、その話はそれ以上進むことなく終ってしまいましたが、強豪チームの有望選手でなくても、ひたむきにプレイしていれば、誰かが見てくれます。

さて、もう十二、三年前の四月一日、元日本代表の武田選手と新幹線で隣り合わせたことがあります。清水東を卒業したばかりで、紺のスーツ姿がまだどことなくぎこちない彼は、読売クラブへ入るが、第一テレビから出向する形になるので、静岡での入社式の後、これから熱海で研修がある、というようなことを、丁寧な言葉で誠実に話してくれました。

また、六年前、藤枝東が全日本ユース大会で初優勝した帰路、足柄サービスエリアで中山選手と会ったことがあります。東校の結果を気にしているようでした。ヤマハ（当時）の中山さんですね、と聞いたら、僕はまだ有名じゃないから、誰も気づいてくれない、と恥ずかしそうな顔をしました。控え目で謙虚な青年といった印象でしたが、その数か月後、W杯アメリカ大会のアジア予選で、日本代表のFWとして大活躍し、一躍、ときの人となりました。

ひたむきさ、誠実、謙虚。この三つの言葉を、今春巣立つ皆さんに贈りたいと思います。

平成11年度 VIT藤枝スポーツクラブ ジュニアユース募集

〈募集対象〉
★中学校新1年生～3年生
セレクションや試験はありません。心身共に健康でサッカーが大好きな人であれば、どなたでも応募できます。

〈体験教室〉
★毎週木曜日、19：00～
藤枝北高校グランドにて実施中（雨天時は体育館）
※オリエンテーション開催までの期間

〈オリエンテーション〉
★日時　3月13日（土）、19：00～
会場　藤枝市茶町・藤枝市生涯学習センター

〈練習日〉
★週3～4日

〈会費〉
★入会金10，000円、月会費6，000円
※スポーツ傷害保険料、用具費等は別途かかります。

〈問い合せ先〉
★詳しくは、VIT藤枝事務局まで
※水曜・木曜日13：00～17：00
土曜日　9：00～12：00
☎054−641−1125
もしくは、藤枝市教育委員会　スポーツ振興課
☎054−643−3111（内線442）

訃報 宮崎作次氏永眠



静岡県、中西部地区のサッカーに多大な功績を残された宮崎作次氏が、一月二十三日、急性心不全で亡くなられた。八十八歳。

旧制志太中（現藤枝東）の一回生。初代校長錦織兵三郎先生の考えの下、入学者全員がサッカーを始めたので、いわば、この地域で最初にサッカーをした方の一人である。

焼津市助役、静岡県議会議員を務める傍ら、県サッカー協会副会長および顧問となり、昭和二十七年の天皇杯全日本蹴球大会の藤枝誘致、三十二年の静岡国体サッカーの藤枝誘致などに尽力された。

静岡県体育協会常任理事および監事、焼津市サッカー協会会長、焼津市体育協会会長などを歴任し、昭和四十六年に県体育協会功労賞、五十年には文部大臣功労賞を受賞。

また、サッカーだけでなく、アマチュアレスリングの普及、発展にも尽くされ、県アマチュアレスリング協会会長も務められた。

2・3月の予定

少年団
- 第24回和田カップ新人戦　2月21日(日)
- 第25回静岡県つま恋少年サッカー大会（5年）
  2月27日(土)、28日(日)　＜掛川市つま恋＞
- 第14回静岡県ミリン少年サッカー大会
  中西部順位決定戦　2月27日(土)
- 第14回しずぎんカップ静岡県ジュニアサッカー大会
  3月14日(日)、21日(日)、22日(祝)
- 第5回ふれあいサッカー大会（1年）
  島田地区　3月7日(日)

中学
- 第4回中西部中学生フットサル大会
  2月14日(日)　＜青島中学校G＞
- 第4回静岡県フットサル大会
  3月13日(土)　＜浜松アリーナ＞
- 島田市長杯
  2月11日(祝)、13日(土)　＜島一中、初倉中＞

高校
- 平成10年度静岡県高校サッカー新人大会
  2月7日～20日(土)　＜県営浜松球技場他＞

社会人
- 第5回静岡県シニアサッカー選手権大会
  2月14日(日)、21日(日)　＜浜松市＞
- 第12回島田サッカーフェスティバル
  3月7日(日)　＜六合中学校G＞（小、中、高、社、女子）

第14回静岡県ヤングサッカーフェスティバル 前売券販売のお知らせ

日時　平成11年3月7日（日）　9時30分開門
会場　静岡県営草薙球技場

●少年団の部　10：00～（20分ハーフ）
浜松JFC（第22回全日本少年サッカー大会静岡県優勝）
VS
第31回静岡県サッカー少年団大会優勝チーム

●中学生の部　11：00～（30分ハーフ）
東海大一中（第29回全国中学校総合体育大会優勝）
VS
清水エスパルスJY（高円宮杯全日本ジュニアユース選手権大会優勝）

●高校選抜の部　12：30～（40分ハーフ）
日本高校選抜
VS
静岡県高校選抜

入場料（税込）
一般・大学生　前売券1,000円（当日券1,200円）
中学生・高校生　前売券　600円（当日券　800円）
小学生　前売券　300円（当日券　500円）

前売券購入ご希望の方は、各種別部長にお問い合わせください。

「Local Best.」「Global best.」
地域に立脚・世界にアクセス
muramatsu
村松工業株式会社
焼津市駅北3丁目22番9号
TEL〈054〉627−3255

飲酒運転は社会の敵
ハイナン代行はお客様の味方
★★飲んで安心★★　代行運転サービス
(有)ハイナン代行
・藤枝営業所
・島田営業所
・焼津営業所
☎0120−77−8170
夜8：00～深夜2：00まで
本社 榛原郡吉田町住吉5431−127 ☎0548−32−7140

Fresh & Fresh
いい品！豊富に！お安く！
スーパー サンショップ
本部　藤枝市田中2−12−36 ☎(643)5588
志太店・田中店・岡部店・藤南店

警備保障
ACM 株式会社 中央防犯

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市出尻1122
お問い合せ　054（625）0011（代）
ご 予 約　0120−210812
水産・エネルギー・食品を起点に生活文化を担ういちまるのプロデュースです。
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6−8
☎(054)641−1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6−3
☎(054)636−6108

ビジネスホテル シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11−48
TEL 054−643−0500(代)

「中西部サッカー協会事務局」設置
ヤングサッカーニュースに関するお問い合わせはこちらまで。
TEL 054(645)−0334
FAX 054(645)−0334

中西部
ヤングサッカーニュース
1999 3
発行責任者／中西部サッカー協会理事長　深津敏夫　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

平成10年度　静岡県高校サッカー新人大会
藤枝明誠高校　初優勝！



静岡県高校サッカー新人大会は、二月二十日（土）に決勝戦が行なわれ、初めて決勝に駒を進めた藤枝明誠が、静岡学園と対戦した。

先制したのは藤枝明誠。前半9分、自陣に攻め込まれていたところで縦パスが前線に大きく蹴り出されると、DFラインをタイミングよく抜け出した中村隼人がそのボールを拾い、ドリブルシュート。ボールはGKの手をかすめてゴールに吸い込まれた。しかし、十六分には静岡学園にこちらも縦パスからFW菅原太郎に決められ同点となった。

後半に入ると、藤枝明誠は右サイドの突破から何度かチャンスを作ったが決められず、そのまま延長戦へと突入した。

延長戦も決定的な場面を作ったがゴールにはいたらない。守りでも、体を張ったDFとカバーリングでゴールを死守していた藤枝明誠だったが、残り時間もわずかになった後半七分、CKが飛び出したところを一瞬早くゴール前に上げられ、つめていた寺田幸一郎に決められて、静岡学園にリードを許した。

だが、藤枝明誠はあきらめなかった。その二分後に渡辺俊のゴールで追い付き再び同点とした。そしてタイムアップ。試合は引き分けとなり、藤枝明誠は静岡学園との両校優勝ながら、公式戦で初めて県のタイトルを獲得した。

最近の二年は選手権県大会でベスト8にまで進出している藤枝明誠だが、もう一つ勝つところまではいかなかった。しかし、今回ベスト4どころか、一気に頂点にまで上り詰めた決勝戦の相手は、これまで勝ったことのない、「勝つことが夢」と中村主将が言う静岡学園だった。またこの県大会では、静岡県の4強と言われるチームでは静岡学園が初めての相手となるため、自分たちの力を試すいい機会でもあった。そして、互角にわたりあい、引き分けた。

田村監督は、「4強に一歩近付けたかな」という。卒業生も含めた部員八十名、全体の結束をまず勝因に挙げたプレーの面でも、DFとMFのバランスやマーク、カバーリングへの集中力、また決定力も高まってきている、と話す。

しかし、明年の総体では県大会出場を逃しているだけに、また原点に戻って県大会出場を目標に、藤枝明誠は新たなスタートを切った。

主将　中村隼人

今回の新人戦では、いろいろな経験ができたと思う。中部予選での大敗や、創部初のベスト4進出、そして、両校優勝…これらを通して、やはり勝負へのこだわり（絶対に勝つ）が、今までよりも歩前進したように思う。そして、精神的にもアップしたように感じる。

振り返ってみると、藤枝東校戦での大敗（1－9）が、それ以降のチームの前進につながっていったように思われる。チームとしてやらなくてはいけないことの確認をみんなで話しあい、練習では一つのミスに対して原因を追求し修正していく、といったことが結果として良い方向に進んでいったと思う。

しかし、優勝したとはいえ、試合をやっていくうちに課題も増え、納得のいかない試合もいくつかあったため、これに決して満足することなく、より高いレベルを目指し、勝利にもっと貪欲になっていきたいと思う。僕たちはまだまだ未熟であり、挑戦するという気持ちを失わず、"単独優勝"そして"全国"を合言葉に努力したいと思う。



決勝・対静岡学園戦で、藤枝明誠は中村隼人（中央）のドリブル突破からのシュートで先制点をあげた。

藤枝明誠・メンバー


6 横山 和宏
MF　2年
広幡小→広幡中


5 中村 隼人
FW　2年
六合東小→六合中


4 渡辺 俊
MF　1年
吉田中央小→吉田中


3 村島 正祥
DF　2年
葉梨小→葉梨中


2 望月 大輔
DF　2年
青島東小→青島中


1 小池 公人
GK　2年
港小→港中


12 磯部 弘明
GK　2年
青島小→青島中


11 鈴木 修平
FW　1年
高洲小→高洲中


10 萩田 祐介
FW　1年
高洲南小→高洲中


9 大石 朋之
MF　2年
大井川西小→大井川中（EWS）


8 高橋 克明
MF　2年
大井川西小→大井川中（EWS）


7 望月 崇之
DF　2年
広幡小→広幡中


18 川本 慎之介
MF　1年
青島東小→青島北中


17 木村 拓人
MF　2年
青島北小→青島北中


16 吉井 一真
DF　2年
広幡小→広幡中


15 大石 直也
DF　2年
五和小→金谷中


14 杉村 友也
DF　1年
高洲小→高洲中


13 竹本 昴司
DF　1年
島田五小→島田一中


25 長谷川 裕之
FW　2年
小川小→小川中


24 鈴木 直樹
FW　1年
島田一小→東海大一中


22 永島 裕太
FW　2年
春日新田小→直江津中


21 枝村 康生
FW　2年
榛原川崎小→東海大一中


20 山岡 禎浩
MF　1年
青島小→青島中


19 田島 祐馬
MF　1年
長田南小→城山中



平成10年度 静岡県高校女子サッカー新人大会

吉田高校　準優勝・榛原高校　4位


吉田高校


榛原高校

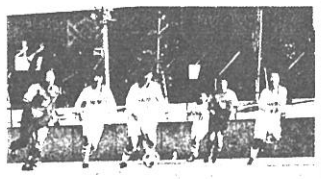
高校女子の新人戦は、出場十四チームによるリーグ戦の後、決勝トーナメントが行なわれた。中西部勢では四チームが決勝トーナメントに進出。さらに吉田と榛原の二校が準決勝に進んだ。そして、この二校が準決勝で対戦し、吉田が後半一気に四点を挙げ四対一で勝ち、初の決勝戦進出を決めた。

吉田の決勝戦の相手は吉原。テクニックとハワーで上回る吉原に、前半一本のPKを決められ、さらに後半にも一点を追加されて、一対二で敗れた。しかし、初のベスト4入り、そして準優勝と、健闘が光った。鈴木監督も「よくここまでこれた」と選手を讃えた。だが決勝戦は「経験不足がでた。もう少しできるはず」と、思うような試合ができなかったことを悔やんだ。

試合後の選手は終始笑顔。福世ちひろ主将も「ここまでこれて嬉しい」と、準優勝という結果を喜んだ。「今は笑顔だが、いずれ悔しさは出てくるはず」鈴木監督は選手たちに、現状に満足せず、意欲をもって取り組むことを期待している。冬場の走り込みで体力がついたという。さらにレベルアップを図り、総体での活躍にも期待したい。

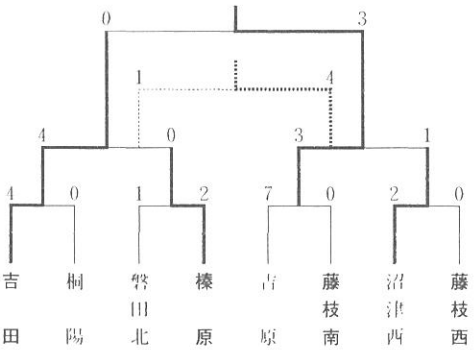
四位決定戦に進んだ榛原は、沼津西と対戦。前半一分に岡村真衣子がPKを直接決め先制点をあげたしかし、後半に四点を奪われ逆転負けを喫し、四位となった。青野監督は「真面目に取り組んでいる子が多い。考えることができ、うまくなりたいという意欲がある」と話す。だが、まだまだ技術不足ということで、さらに正確な基本技術を身につけていくことが課題となるようだ。昨年の全国大会出場チームだけに、今年も全国に出場しなければという思いは強い。


決勝・吉田 VS 吉原


3位決定戦・榛原 VS 沼津西

優勝：吉原　準優勝：吉田　3位沼津西　4位：榛原

決勝トーナメント



予選リーグ

Bブロック	榛原	清水南	藤枝南	伊東城ヶ崎	勝点	得点	失点	順位
榛原		○4－1	○2－0	○8－1	6	14	2	1
清水南	●1－4		△0－0	○2－0	3	3	4	3
藤枝南	●0－2	△0－0		○2－0	3	2	2	2
伊東城ヶ崎	●1－8	●0－2	●0－2		0	1	12	4

Aブロック	沼津西	吉田	磐田東	勝点	得点	失点	順位
沼津西		●0－1	○3－0	2	3	1	2
吉田	○1－0		○8－0	4	9	0	1
磐田東	●0－3	●0－8		0	0	11	3

Dブロック	藤枝西	磐田北	不戦	勝点	得点	失点	順位
藤枝西		○4－0	○11－0	4	15	0	1
磐田北	●0－4		○2－0	2	2	4	2
不戦	●0－11	●0－2		0	0	13	3

Cブロック	桐陽	吉原	清水国際	焼津	勝点	得点	失点	順位
桐陽		●2－5	○2－0	○7－0	4	11	5	2
吉原	○5－2		○3－0	○9－0	6	17	2	1
清水国際	●0－2	●0－3		○1－0	2	1	5	3
焼津	●0－7	●0－9	●0－1		0	0	17	4

平成10年度
静岡県高校選抜ヨーロッパ遠征
中西部勢5選手が参加


MF　小杉　哲也
藤枝東高校2年


GK　秋山　大介
藤枝東高校2年


FW　谷澤　孝典
静岡学園高校2年
大井川中（EWS）出身


FW　北川　豊
藤枝東高校2年


MF　原崎　透
藤枝東高校2年

国体選抜チームの強化と指導者の育成、国際社会に通用する視野の拡大と友好親善などを目的として、今年度も県高校選抜のヨーロッパ遠征が行なわれる。そのメンバーに中西部勢では5選手が選ばれた。また、研修として小沢竜彦氏（榛原高校教諭）が参加する。三月十一日（木）から四月一日（木）までの11程でイタリアに遠征し、フロコーチのクリニックやユースのトップチームとの試合を行なう。さらにフロリーグの観戦も予定されている。

予選リーグ

	田子浦中	富士山中	東部中	順位
田子浦中		○8－2	○5－1	1
富士山中	●2－8		○2－1	2
東部中	●1－5	●1－2		3

	エスパルス	高松中	EWS	順位
エスパルス		○10－2	○7－2	1
高松中	●2－10		○4－3	2
EWS	●2－7	●3－4		3

	城内FC	清水八中	伊東南中	順位
城内FC		○3－2	○3－2	1
清水八中	●2－3		○3－2	2
伊東南中	●2－3	●2－3		3

	焼津中	曳馬中	北山中	順位
焼津中		○2－1	○7－1	1
曳馬中	●1－2		○4－1	2
北山中	●1－7	●1－4		3

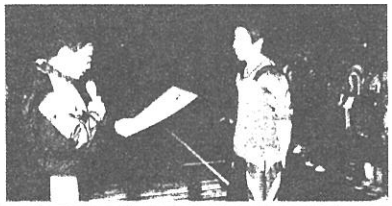
もちひこ杯争奪 第5回静岡県ジュニアユースフットサル大会
焼津中　準優勝！

もちひこ杯争奪第五回静岡県ジュニアユースフットサル大会が、一月十七日（日）に浜松アリーナで行なわれ、中西部地区大会を勝ち抜いた焼津中と、EWSの二チームが出場した。予選リークを突破した焼津中は、準決勝で田子浦中に七対一と快勝し、決勝に駒を進めた。城内FCとの決勝戦は一対一の同点で延長戦に入り、一点を奪われ惜敗、準優勝となった。焼津中は、城内FCとともに六月十二日（土）に、県で開催される東海大会に出場する。

決勝トーナメント

優勝：城内FC
準優勝：焼津中





島田市長杯争奪サッカー大会
中学生の部
優勝　島田一中

◆予選リーグ◆

A	島田一	島田二	静大附属	順位
島田一		●0－3	○2－1	2
島田二	○3－0		○4－0	1
静大附属	●1－2	●0－4		3

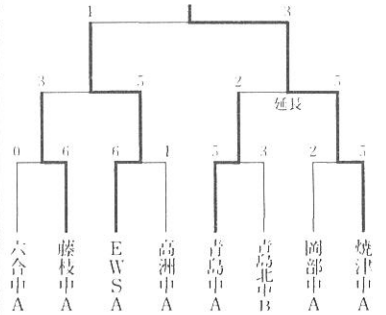
B	初倉	六合	シマホクFC	順位
初倉		●0－1	——	2
六合	○1－0		——	1
シマホクFC	棄権	棄権		3

◆順位決定戦◆

島田一（A1位）　1－0　六合（B1位）

決勝トーナメント

優勝：焼津中A　準優勝：EWSA
3位：青島中A・藤枝中A



中西部中学生フットサル大会
焼津中・EWSが県大会出場

予選リーグ

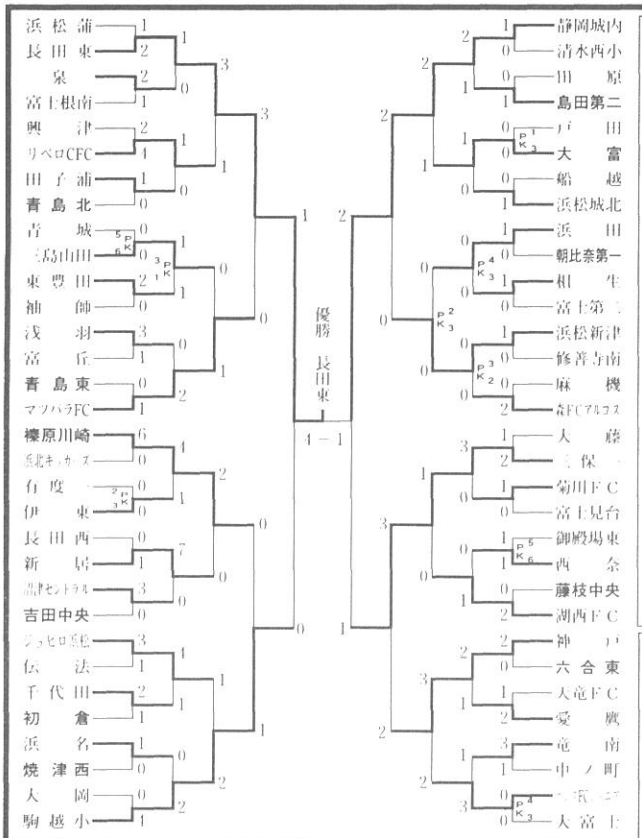
Aブロック
六合中A　3－1　青島中B
藤枝SCB　0－0　青島中B
六合中A　5－3　藤枝SCB
藤枝中A　7－0　高洲中C
青島北中A　5－0　高洲中C
藤枝中A　3－3　青島北中A

Bブロック
EWSA　10－3　西益津中B
築菊中A　1－1　西益津中B
EWSA　3－2　築菊中A
高洲中A　11－1　藤枝SCC
大富中A　8－0　藤枝SCC
高洲中A　2－2　大富中A

Cブロック
青島中A　3－1　藤枝中B
和田中A　1－2　藤枝中B
青島中A　5－3　和田中A
青島北中B　6－0　藤枝SCA
青島北中B　1－2　瀬戸谷中A
藤枝SCA　7－1　瀬戸谷中A

Dブロック
西益津中A　5－1　藤枝中C
岡部中A　7－0　藤枝中C
西益津中A　3－1　岡部中A
焼津中A　6－1　高洲中B
焼津中A　1－3　EWSB
EWSB　3－1　焼津中A

第31回 NTTカップ 静岡県サッカースポーツ少年団大会 試合結果




大富　ＶＳ　静岡城内


榛原川崎　ＶＳ　新居

第25回静岡県つま恋少年サッカー大会 ＦＣ島田　３位

小学五年生の選抜チームが出場する静岡県つま恋少年サッカー大会が、二月二十七日（土）、二十八日（日）の二日間で行なわれた。四ブロックに分かれての予選リーグの結果により、各ブロックの一位、二位は決勝トーナメントに、三位、四位は各順位トーナメントに進んだ。

中西部勢ではＦＣ島田と榛原ＦＣの二チームが決勝トーナメントに進出。その一回戦で両チームが直接対戦し、ＦＣ島田が二対一で勝ちをおさめた。続く準決勝でＦＣ島田は静岡ＦＣに敗れたが、三位決定戦では富士宮ＦＣを相手に、前半にあげた一点を守りきり、三位入賞を果たした。

カウンターから右サイドに出たボールを山本真希がセンタリング、中央で受けた高橋慶多が決めた得点だった。

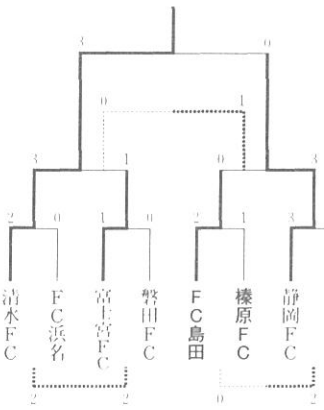
ＦＣ島田はフェアプレー賞も受賞した。


３位決定戦・FC島田 VS 富士宮FC


３位入賞・フェアプレー賞のFC島田

決勝トーナメント

優勝：清水ＦＣ　準優勝：静岡ＦＣ　３位：ＦＣ島田



予選リーグ

Aブロック	清水ＦＣ	北駿ＦＣ	富士JFC	静岡ＦＣ	勝点	点差	順位
清水ＦＣ		○12－1	○7－0	○3－1	6	+20	1
北駿ＦＣ	●1－12		●1－2	●2－4	0	−14	4
富士JFC	●0－7	○2－1		●1－2	2	−7	3
静岡ＦＣ	●1－3	○4－2	○2－1		4	+1	2

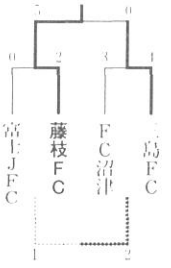
Bブロック	榛原ＦＣ	磐田ＦＣ	オール地原	藤枝ＦＣ	勝点	点差	順位
榛原ＦＣ		△2－2	●0－1	○2－1	3	0	2
磐田ＦＣ	△2－2		○5－0	○2－1	5	+6	1
オール地原	○1－0	●0－5		●2－4	2	−6	4
藤枝ＦＣ	●1－2	●1－2	○4－2		2	0	3

Cブロック	大井川ＦＣ	ＦＣ島田	富士宮FC	ＦＣ沼津	勝点	点差	順位
大井川ＦＣ		●0－2	●0－3	●0－3	0	−8	4
ＦＣ島田	○2－0		△1－1	○3－0	5	+5	1
富士宮FC	○3－0	△1－1		○2－1	5	+4	2
ＦＣ沼津	○3－0	●0－3	●1－2		2	−1	3

Dブロック	焼津JFC	浜松JFC	島FC	FC浜名	勝点	点差	順位
焼津JFC		●0－2	●0－1	●0－3	0	−6	4
浜松JFC	○2－0		○4－0	○3－1	6	+8	1
島FC	○1－0	●0－4		●0－1	2	−4	3
FC浜名	○3－0	●1－3	○1－0		4	+2	2

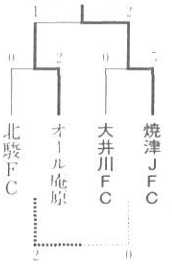
3位トーナメント

藤枝ＦＣ



4位トーナメント

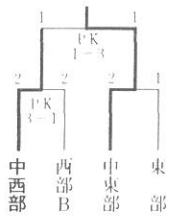
焼津ＪＦＣ



第５回　静岡県シニアサッカー選手権大会 中西部　準優勝

◆決勝トーナメント◆

優　勝：中東部
準優勝：中西部



◆予選リーグ◆

Aリーグ	西部A	中西部	東　部	勝点	点差	総点	順位
西部A		●1－3	●0－2	0	−4	1	3
中西部	○3－1		△0－0	3	+2	3	1
東　部	○2－0	△0－0		3	+2	2	2

Bリーグ	西部B	中東部	中　部	勝点	点差	総点	順位
西部B		△0－0	△0－0	2	0	0	2
中東部	△0－0		○2－0	3	+2	2	1
中　部	△0－0	●0－2		1	−2	0	3

準優勝の中西部



藤枝南女子高校 ソフトボール部

第17回 全国高校ソフトボール選抜大会に出場！



インターハイでは過去二回全国大会に出場し、昨年はベスト16入りした。それを経験している選手が、投手とクリーンアップで残っており、攻守の要となる。選抜大会では今回、初出場を決めた。

仲田　俊光　監督

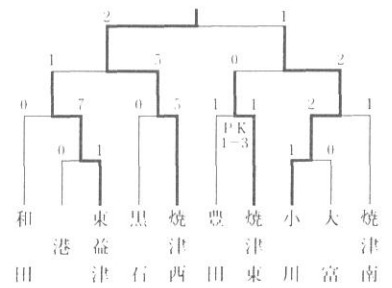
初戦から強豪校との対戦となりますが、一戦一戦丁寧に戦って、練習してきたことをすべて発揮できるような大会にしたいと思います。一人でやるものではないので、"全員ソフト"を合言葉に、みんなで目標のベストを目指して頑張ります。

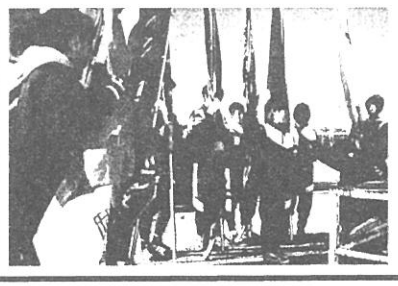
メンバー表

番号	氏名	学年	位置
10	望月　友美	2	主将
1	山本　奈美	2	投手
11	池谷　絢子	2	〃
2	松野　友加里	2	捕手
3	佐竹　陽子	1	内野手
4	石橋　福美	1	〃
5	渡邉　美穂	2	〃
6	松下　美緒	1	〃
9	栗岡　希衣	2	外野手
8	山崎　菜美子	2	〃
7	鷹澤　亜沙美	2	〃
12	平島　由香子	2	〃
13	青野　育美	2	〃
14	小杉　紀恵	2	〃
16	山下　真理	1	〃
18	山下　菜穂	1	予備員
17	佐竹　智子	1	〃
15	中山　佳美	1	〃
15	山内　飛鳥	2	マネージャー

第24回 和田カップ新人戦（５年）

優勝：焼津西　２位：小川
３位：東益津・焼津東





鈴村路子の
もっと知りたいサッカー No.19

祝30周年「フェスティバルの原点」

藤枝明誠の新人戦初優勝おめでとう。中西部地区からの優勝は23年ぶりのことです。残り時間わずかでも諦めない強い精神力に感動しました。

さて、三月下旬になると、県外ナンバーのバスや、この周辺の旅館や民宿などに、トレーニングウエア姿の高校生をよく見かけます。春のフェスティバルに各地からサッカー部が集まってきます。桜の開花よりも早く春の訪れを感じさせる、今では全国各地で行なわれるこの行事、藤枝が発祥の地であり、今年で30回を数える日本で一番歴史のあるフェスティバルなのです。

昔、高校生の頃、故・長池実先生が授業中に話して下さったことがあります。日本のほぼ中央にある藤枝の地で、日本各地の高校が一堂に会し、トーナメントでもリーグ戦でもなく、できるだけ多くの試合ができる機会を昭和45年から作り、それを春のフェスティバルと名付けたこと。選手の強化だけでなく、指導者や、審判の技術向上にも役立たせたいと。そんなことを熱っぽく語って下さいました。

会場などで出会う選手たちに、私は、このフェスティバルは日本で一番古いこと、藤枝の町が昔から日本のサッカーのリーダー的な役割を果たしてきたことをよく話してあげます。皆さんもぜひ、話してあげて下さい。そう言えば、以前掲除をしていた時出てきた、20年位前の藤枝駅前のスポーツ店のチラシの裏が、フェスティバルの対戦表になっていました。こんなふうに藤枝の町は、サッカーを盛り上げてきたのだと思いました。

最近では強豪校を集めたトーナメントとか、芝生のグラウンドを使うなど、他地域では変わりつつありますが、この地でのフェスティバルは、長池先生の考え通りずっと自由参加で行なわれています。

平成10年度　中西部社会人サッカーリーグ結果

※1部リーグの成績表は先月号に掲載

2部	JIOVINEZ-ZA	瀬戸谷	YOSHIDA	藤枝紫	焼津	榛南	バイオレンス	金谷	FCヤザキ	矢崎榛原	勝数	負数	分数	得点	失点	得失差	勝点	順位
JIOVINEZ-ZA		●1－2	○2－1	○2－0	○2－1	○3－2	○14－0	○4－2	△2－2	○4－1	7	1	1	34	11	+23	22	1
瀬戸谷	○2－1		●0－1	●2－3	○2－1	○8－0	○7－1	○5－1	○3－1	△2－2	6	2	1	31	11	+20	19	2
SK-YOSHIDA	●1－2	○1－0		△3－3	○3－1	○6－0	△3－3	△1－1		○5－0	5	1	3	26	10	+16	18	3
藤枝紫	●0－2	○3－2	△3－3		●2－3	○5－1	○7－1	○4－1	○4－3	△0－0	5	2	2	28	16	+12	17	4
焼津	●1－2	●1－2	●0－1	○3－2		●2－3	○2－0	○3－1	○6－0	○2－1	5	4	0	20	12	+8	15	5
榛南	●2－3	●0－8	●1－2	●1－5	○3－2		○6－3	●1－3	○2－1	○4－1	4	5	0	23	32	－9	12	6
バイオレンス	●0－14	●1－7	●0－6	●1－7	●0－2	●3－6		○1－2	○2－1	○4－1	3	6	0	18	49	－31	9	7
金谷	●2－1	●1－5	△3－3	●1－4	●1－3	○3－1	●2－1		●2－5	○2－0	2	6	1	17	29	－12	7	8
FCヤザキ	△2－2	●1－3	△1－1	●3－4	●0－6	○2－1	●1－5	○5－2		●1－3	1	6	2	19	30	－11	5	9
矢崎榛原	●1－4	△2－2	●0－5	△0－0	●1－2	●1－5	●1－4	●0－2	○3－1		1	6	2	9	25	－16	5	10

得点王

〈1部〉10点　森 継太（岡部FC）

〈2部〉10点　落合秀樹（FCベアーズ）

〈2部〉10点　里妻清明（SKYOSHIDA）

〈3部A〉17点　津島俊明（鈴木鉄工所FC）

〈3部B〉11点　田端靖之（日清紡島田）

〈3部C〉15点　岩本勝好（豊田FC）

〈3部D〉11点　岡田佳浩（バルテノス）

3部リーグ順位決定戦

1回戦
豊田FC 3－1 博多っ子
インペリアル 3－2 バルテノス

3位決定戦
博多っ子 4－3 バルテノス

1位決定戦
豊田FC 4－3 インペリアル

1位 豊田FC
2位 インペリアル
3位 博多っ子
4位 バルテノス

平成10年度5支部リーグ　FCベアーズ 県リーグ3部へ昇格

静岡県サッカー協会の五支部（西部、中西部、中部、中東部、東部）で行われている、各支部社会人リーグ位チームによる五支部リーグが開催され、県リーグ昇格を目指して争われた。中西部支部からは、中西部リーグ優勝のFCベアーズが出場。五チームによるリーグ戦の結果、一位となり県リーグ二部入りを決めた。（二、三位は同勝点のため、得失点差で決定）

チーム名	トヨタフォークリフト	FCベアーズ	東雲クラブ	豊田FC	ルーキー	勝数	負数	分数	得失点差	勝点	順位
静岡トヨタフォークリフト		△1－1	○2－1	○5－0	△1－1	2	0	2	+6	8	1
FCベアーズ	△1－1		△2－2	○1－0	○3－0	2	0	2	+4	8	2
東雲クラブ	●1－2	△2－2		○2－0	○2－0	2	1	1	+3	7	3
豊田FC	●0－5	●0－1	●0－2		○1－1	1	3	0	－5	3	4
ルーキー	△1－1	●0－3	●0－2	●1－4		0	3	1	－8	1	5

※静岡トヨタフォークリフト・FCベアーズ・東雲クラブの上位3チームが静岡県リーグ3部に昇格決定

3部A	博多っ子	FARRAGO	K.H.FC	鈴木鉄工所	キャタピラー	豊友クラブ	ツムラ	スクラッチヒューストン	島田理化工業	勝数	負数	分数	得点	失点	得失差	勝点	順位
博多っ子		○5－2	△4－4	○6－2	△1－1	○2－1	○4－1	○4－2	○11－4	6	0	2	37	17	+20	20	1
FC.FARRAGO	●2－5		●0－1	○5－4	○2－0	△1－1	△2－2	○5－2	○6－1	4	2	2	23	16	+7	14	2
K.H.FC	△4－4	○1－0		●2－3	○6－5	●2－3	○2－1	●1－2	○2－1	4	3	1	20	19	+1	13	3
鈴木鉄工所FC	●2－6	●4－5	○3－2		△3－3	●1－4	○6－1	△3－3	○4－3	3	3	2	26	27	－1	11	4
キャタピラー	△1－1	●0－2	●5－6	△3－3		○1－0	●0－3	○5－3	○2－1	3	3	2	17	19	－2	11	5
豊友クラブ	●1－2	△1－1	○3－2	○4－1	●0－1		●1－5	●2－3	○6－0	3	4	1	21	15	+6	10	6
ツムラ	●1－4	△2－2	●1－2	●1－6	○3－0	○5－1		○3－0	●1－2	3	4	1	17	20	－3	10	7
スクラッチヒューストン	●2－4	●2－5	○2－1	△3－3	●3－5	○3－2	●0－3		○2－0	3	4	1	17	23	－6	10	8
島田理化工業	●1－11	●1－6	●1－2	●3－4	●1－2	●0－6	○2－1	●0－2		1	7	0	12	34	－22	3	9

3部B	インペリアル	FCブラッツ	日清紡島田	いこい	輝理素徒	東海パルプ	サカイFC	FCファイル	勝数	負数	分数	得点	失点	得失差	勝点	順位
インペリアル		○4－1	△2－2	○4－2	○3－2	○7－2	○11－1		5	0	1	31	10	+21	16	1
FCブラッツ	●1－4		○3－0	△4－4	○4－1	○5－1	○10－1		4	1	1	27	11	+16	13	2
日清紡島田	△2－2	●0－3		△3－3	○1－0	○6－0	○1－2		3	1	2	16	10	+6	11	3
いこい	●2－4	△4－4	△3－3		○3－1	○3－2	○4－0		3	1	2	19	14	+5	11	4
輝理素徒	●2－3	●1－4	●0－1	●1－3		○2－0	○6－1		2	1	0	12	12	0	6	5
東海パルプ	●2－7	●1－5	●0－6	●2－3	●0－2		○4－2		1	5	0	9	25	－16	3	6
サカイFC	●1－11	●1－10	●2－4	●0－4	●1－6	●2－4			0	6	0	7	39	－32	0	7
FCファイル																

FCファイブについてはリーグ開催中脱退のため、勝敗記録なし

3部C	豊田FC	マジェスティ	ユンケル	サンロード	富士フィルム	CHAKAZ	BARRN	シエスタ	勝数	負数	分数	得点	失点	得失差	勝点	順位
豊田FC		△2－2	○3－0	○6－0	○10－0	○8－0	○8－0	○11－1	6	0	1	48	3	+45	19	1
マジェスティ	△2－2		○2－0	○5－2	○2－1	○3－1	○1－0	○2－1	6	0	1	17	7	+10	19	2
ユンケル	●0－3	●0－2		○1－0	○1－0	○3－1	○2－1	●1－2	4	3	0	8	9	－1	12	3
サンロード	●0－6	●2－5	●0－1		○3－2	○5－1	○1－0	△1－1	3	3	1	15	19	－4	10	4
富士フィルム	●0－10	●1－2	●0－1	●2－3		○3－2	△2－2	○3－0	2	4	1	11	20	－9	7	5
CHAKAZ	●0－8	●1－3	●1－3	●1－5	●2－3		○3－2	○1－0	2	5	0	9	24	－15	6	6
BARRN	●0－8	●0－1	●1－2	●0－1	△2－2	●2－3		○3－0	1	5	1	8	17	－9	4	7
シエスタ	●1－11	●1－2	○2－1	△1－4	●0－3	●0－1	●0－3		1	5	1	8	25	－17	1	8

3部D	バルテノス	静浜FC	エスカルゴ	川崎工業	1969	エンブレム	島田信用金庫	矢崎ワイターズ	勝数	負数	分数	得点	失点	得失差	勝点	順位
バルテノス		△1－1	○2－0	△2－2	○4－2	○2－1	○8－0	○2－0	5	0	2	21	6	+15	17	1
静浜FC	△1－1		●1－3	○3－2	○6－0	○3－2	○7－1	○6－1	5	1	1	27	10	+17	16	2
エスカルゴ	●0－2	○3－1		○1－2	●1－2	○1－1	○1－0	○12－2	5	2	0	28	10	+18	15	3
川崎工業	△2－2	●2－3	●2－1		○3－0	○1－2	○6－2	○7－0	1	2	1	26	13	+13	14	4
1969	●2－4	●0－6	○2－1	●0－3		●2－3	○1－0	○3－0	3	4	0	13	17	－4	9	5
エンブレム	●1－2	●2－3	●1－1	●2－1	○3－2		●2－6	○3－0	2	5	0	14	21	－7	6	6
島田信用金庫	●0－8	●1－7	●0－4	●2－6	●0－4	○6－2		△2－2	1	5	1	11	33	－22	4	7
矢崎ワイターズ	●0－2	●1－6	●2－12	●0－7	●0－3	●0－3	△2－2		0	6	1	7	35	－32	1	8

3・4月の予定

少年団
- 第14回しずぎんカップ静岡県ジュニアサッカー大会
  3月14日(日)、21日(日)、22日(振休)<藤枝市民グランド他>
- 第23回全日本少年サッカー大会
  中西部順位決定戦　4月11日(日)<焼津豊田小G>

中学
- 全国交歓中学サッカーフェスティバル
  3月24日(水)～31日(水)
- 第20回ふれあいカップ争奪静岡県中学生サッカー選手権大会
  中西部地区予選（松永杯）　4月25日(日)、29日(祝)

高校
- 第5回静岡県ユースリーグ
  開会式　3月14日(日)
- 春のフェスティバル
  3月27日(土)～31日(水)　<各高校G>

社会人
- 県リーグ1・2・3部
- 中西部リーグ1・2・3部

「Local Best.」「Global best.」
地域に立脚・世界にアクセス
muramatsu
村松工業株式会社
焼津市駅北3丁目22番9号
TEL〈054〉627－3255

飲酒運転は社会の敵
ハイナン代行はお客様の味方
★★飲んで安心★★　代行運転サービス
(有)ハイナン代行
・藤枝営業所　・島田営業所　・焼津営業所（営業時間）夜8：00～深夜2：00まで（年中無休）
0120－77－8170
本社 榛原郡吉田町住吉5431－127 ☎0548－32－7140

Fresh & Fresh
いい品！豊富に！お安く！
スーパー サンショップ
本部　藤枝市田中2－12－36 ☎(643)5588
志太店・田中店・岡部店・藤南店

警備保障
ACIM 株式会社 中央防犯

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011（代）
ご 予 約　0120－210812
本部 ニチルド 食品を起点に生活文化を担う いちまるのグループ です
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6－8
☎(054)641－1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108

ビジネスホテル シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL 054－643－0500(代)

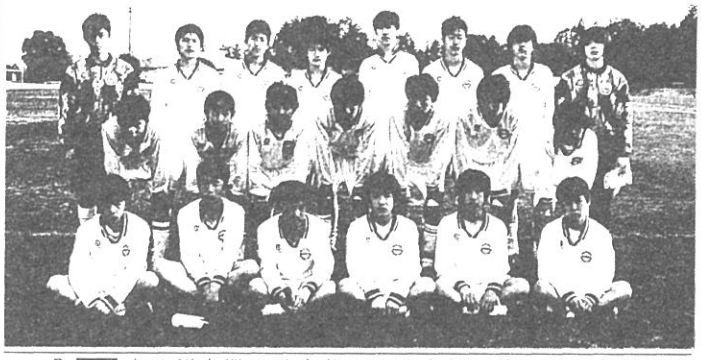
「中西部サッカー協会事務局」設置
ヤングサッカーニュースに関するお問い合わせはこちらまで。
TEL 054(645)－0334
FAX 054(645)－0334

中西部 ヤングサッカーニュース 1999 4

発行責任者／中西部サッカー協会理事長　深津敏夫　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

第11回 ジュビロ磐田Ｊｒユースカップ 地区代表選手サッカー大会

2年生カップ 中西部トレセン 優勝！



各地区トレセンなどの選抜選手が出場する、ジュビロ磐田Ｊｒユースカップ地区代表選手サッカー大会が、３月二十日（土）、二十四日の二日間で行われ、一年生カップ（二学年）で中西部トレセンが見事、優勝を果たした。

予選リーグでは、ジュビロ磐田、ジュビロ浜北と共に勝点七で並んだが、得失点差によりＡブロック一位となり、一位から四位を決めるトーナメントに進んだ。準決勝で西部トレセンを二対一で破った中西部トレセンは、決勝戦でジュビロ磐田と対戦した。両チームとも得点なく、残り時間もわずかになったところで、中西部トレセンは小林公平が倒されＰＫのチャンスを得たこれを成岡翔が決めて決勝点をあげた。

▼最優秀選手▲
成岡　翔（中西部トレセン）

中西部トレセン		監督	遠又　光好
背番号	氏　名	ポジション	所属チーム
1	大鹿　光	ＧＫ	ＡＣＭ(島田一中)
2	山村　泰弘	ＤＦ	ＥＷＳ(東益津中)
3	久保野崇志	ＤＦ	藤枝中
4	杉森　英希	ＤＦ	青島北中
5	佐塚　遼	ＤＦ	ＡＣＭ(青島北中)
6	鈴木　淳也	ＭＦ	ＥＷＳ(島田一中)
7	河合雄一郎	ＭＦ	ＡＣＭ(青島中)
8	石橋永一郎	ＭＦ	広幡中
9	小林　公平	ＭＦ	ＡＣＭ(島田一中)
10	山本　剛	ＦＷ	藤枝中
11	森下　智文	ＦＷ	ＡＣＭ(藤枝中)
12	大井健太郎	ＤＦ	ＡＣＭ(高洲中)
13	谷沢　達也	ＤＦ	ＥＷＳ(大井川中)
14	足木　優彦	ＤＦ	青島中
15	大方　勇里	ＧＫ	ＡＣＭ(青島北中)
16	佐藤　晃輔	ＭＦ	青島北中
17	水野　智亮	ＭＦ	焼津中
18	木野　功一	ＭＦ	藤枝中
19	武士俣文彦	ＭＦ	葉梨中
20	田中　徹也	ＦＷ	島田一中
21	小林　佑太	ＦＷ	高洲中
22	成岡　翔	ＦＷ	ＥＷＳ(六合中)

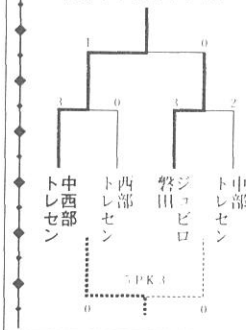
予選リーグ

Ａブロック	ジュビロ磐田	ジュビロ浜北	中西部トレセン	富士トレセン	藤枝藤枝南トレセン	勝点	順位
ジュビロ磐田		△0－0	●1－2	○2－1	○2－0	7	2
ジュビロ浜北	△0－0		●1－5	○4－2	○2－1	7	3
中西部トレセン	○2－1	○5－1		△0－0	●1－2	7	1
富士トレセン	●1－2	●2－4	△0－0		○4－2	4	4
藤枝藤枝南トレセン	●0－2	●1－2	○2－1	●2－4		3	5

Ｂブロック	ジュビロ掛川	ジュビロホームタウンＴＣ	中部トレセン	清水トレセン	西部トレセン	勝点	順位
ジュビロ掛川		○3－2	●0－3	●1－2	●0－2	3	4
ジュビロホームタウンＴＣ	●2－3		●1－3	●0－7	●0－1	0	5
中部トレセン	○3－0	○3－1		△3－3	○2－1	10	1
清水トレセン	○2－1	○7－0	△3－3		●2－3	7	3
西部トレセン	○2－0	○1－0	●1－2	○3－2		9	2

1位～4位トーナメント

優勝：中西部トレセン




中西部トレセン VS 静岡県選抜

1年生カップ

藤枝トレセン……6位
焼津・大井川トレセン……7位
島田トレセン……12位

順位別リーグ

2位リーグ	沼津トレセン	藤枝トレセン	ジュビロ浜北	勝点	順位
沼津トレセン		○2－0	○3－0	6	1
藤枝トレセン	●0－2		●0－6	0	3
ジュビロ浜北	●0－3	○6－0		3	2

1位リーグ	静岡トレセン	浜松トレセン	ジュビロホームタウンＴＣ	勝点	順位
静岡トレセン		△0－0	△0－0	2	2
浜松トレセン	△0－0		○2－1	4	1
ジュビロホームタウンＴＣ	△0－0	●1－2		1	3

島田トレセン		監督	鈴木　民男
背番号	氏　名	ポジション	所属チーム
1	曽根　康晴	ＧＫ	初倉中
2	松下　忠彦	ＤＦ	初倉中
3	杉村　真哉	ＤＦ	六合中
4	村松　大輔	ＤＦ	島田一中
5	橋詰恒太郎	ＤＦ	六合中
6	中野渡祥也	ＤＦ	島田二中
7	大畑　弘和	ＭＦ	六合中
8	山下　寛	ＭＦ	初倉中
9	鈴木　寧	ＦＷ	島田一中
10	立林　祐樹	ＭＦ	島田一中
11	大塚　太祐	ＦＷ	初倉中
12	長田　浩史	ＭＦ	島田二中
13	山口　純伸	ＭＦ	島田二中
14	浅原　拓馬	ＭＦ	初倉中
15	芳賀　翔太	ＤＦ	初倉中
16	池ケ谷剛士	ＦＷ	六合中
17	出島　剛史	ＦＷ	六合中
19	栗田　泰行	ＭＦ	島田二中
20	市川　俊夫	ＧＫ	島田一中

焼津・大井川トレセン		監督	菊田　秀樹
背番号	氏　名	ポジション	所属チーム
1	戸本　翔太	ＧＫ	大富中
2	前田　裕哉	ＤＦ	ＥＷＳ(港　中)
3	福山　陽介	ＤＦ	大井川中
4	小林　大記	ＤＦ	焼津中
5	小川　元紀	ＤＦ	大井川中
6	滝口　陽平	ＭＦ	焼津中
7	望月　和哉	ＭＦ	大村中
8	岩ケ谷光太	ＭＦ	大井川中
9	鈴木　大輝	ＦＷ	大富中
10	増田　哲也	ＦＷ	大富中
11	半田　和理	ＦＷ	大井川中
12	青木　大悟	ＦＷ	焼津中
13	山本　健太	ＤＦ	焼津中
14	長谷川友輔	ＭＦ	ＥＷＳ(港　中)
15	岸端　剛史	ＧＫ	焼津中
16	内藤　央慈	ＦＷ	大井川中
17	石田　喬之	ＭＦ	和田中
18	早川　達也	ＭＦ	ＥＷＳ(大村中)


藤枝トレセン VS 浜松トレセン

3位リーグ	ジュビロ磐田	富士トレセン	焼津・大井川トレセン	勝点	順位
ジュビロ磐田		●0－4	●0－2	0	3
富士トレセン	○4－0		●1－2	3	2
焼津・大井川トレセン	○2－0	○2－1		6	1


焼津・大井川トレセン VS ジュビロH/T

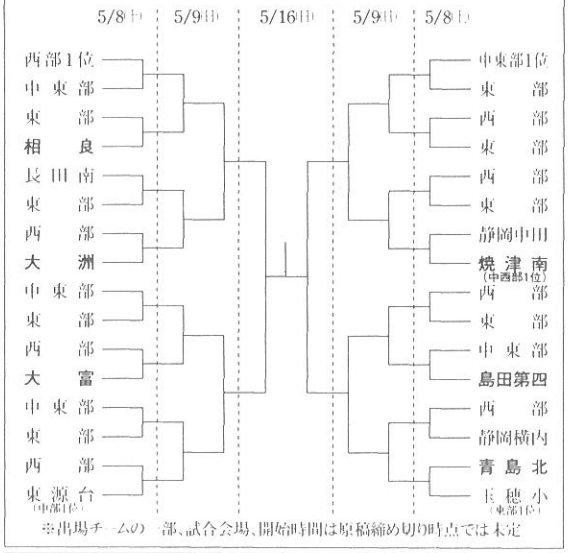
4位リーグ	島田トレセン	ジュビロ掛川	清水ＦＣ	勝点	順位
島田トレセン		●1－2	●0－2	0	3
ジュビロ掛川	○2－1		○3－1	6	1
清水ＦＣ	○2－0	●1－3		3	2


島田トレセン VS 沼津トレセン

5位リーグ	小笠トレセン	榛野トレセン	島トレセン	勝点	順位
小笠トレセン		●0－2	○3－0	3	2
榛野トレセン	○2－0		○2－1	6	1
島トレセン	●0－3	●1－2		0	3

静岡県ミリン少年サッカー大会　組み合わせ

〈会場：東部地区〉



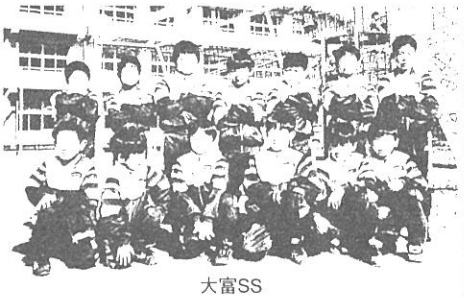
※出場チームの一部、試合会場、開始時間は原稿締め切り時点では未定

第14回静岡朝日テレビカップ
静岡県ミリン少年サッカー大会（４年生）
開　催


焼津南SS

焼津南SS　松村　啓史

ぼくたち焼津南サッカースポーツ少年団は、ミリンカップ志太予選で優勝して、県大会に出場が決まり、とてもうれしいです。苦しい試合もあったけど、ぜったい勝ちたいという気持ちでがんばりました。県大会は強いチームが集まって勝つのがむずかしいと思うけど、コーチに教えてもらったことをいっしょうけんめい練習して、全員が力を合わせて一つでも多くの試合に勝ちたいと思います。


大富SS

大富SS　池上　直輝

ぼくたち大富サッカースポーツ少年団は、一年生八人、二年生八人のチームです。人数も少ないし、他のチームよりも体の小さいぼくたちが、ミリンカップ志太地区で準優勝できてとてもうれしかったです。この気持ちをわすれないで、今までよりもっと練習をして強くなりたいです。県大会では、一戦でも多く勝てるように、力を合わせてがんばりたいです。


大洲SS

大洲SS　内藤　貴大

ぼくたち大洲サッカースポーツ少年団は、この大会、試合を一生けんめいたたかうことを目ひょうにがんばってきました。お父さんお母さん、そして大ぜいの人たちの心えんのおかげで、市の大会でゆう勝し、県大会に出場することになりました。

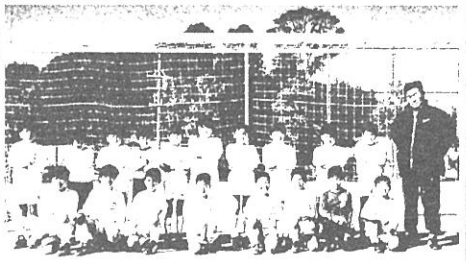
県大会では、かんとく、コーチに教えてもらったことをわすれずに、みんなで力を合わせ、さいごまであきらめないでがんばり、ぜったいゆう勝したいと思います。


青島北SS

青島北SS　高橋　潤

ぼくたち青島北サッカースポーツ少年団は、ミリンカップ地区予選を勝ちぬいて、県大会に出ることに決まりました。ぼくは、試合の前にかぜをひいてしまって、試合で声が出ませんでした。一番苦しかったのは、青島東との試合で先に二点取られてしまった時です。でも、みんなで声を出し合ってがんばりました。そのけっか四対二で勝つことができた時は、とてもうれしかったです。じゅん決勝では一度も勝ったことがない青島に対して勝って、県大会出場を決めました。

ここまでこれたのは、かんとくやコーチのしどうと、お父さん、お母さんたちがたくさんの声えんをしてくれたからです。これからもいっしょうけんめい練習をがんばり、県大会でもたくさん勝ちたいです。ぼくたちをおうえんして下さい。


相良SS

相良SS　市川　俊

ぼくはサッカーが大好きです。試合に勝ったときうれしいからです。それに自分がゴールするとうれしい。チームの人たちがほめてくれるからです。ぼくは大きくなったらプロサッカー選手になりたいです。そして中田選手みたいなプレーヤーになりたいです。

ぼくのチームは、こんど県大会に行きます。県大会では、みんなで力をあわせ、がんばりたいです。


島田第四SS

島田第四SS　小川　雄大

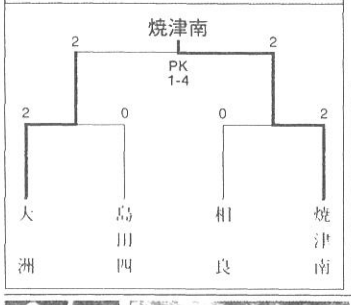
ぼくたち島四サッカースポーツ少年団は、県大会出場をめざしてがんばってきましたよせんでは、チームワークをはっきし、全力でたたかいました。そのけっか、県大会に出場できることになりました。

ここまでこれたのも、かんとくやコーチのかたがた、お父さん、お母さん、それとたくさんの人たちがおうえんしてくれたおかげです。

県大会では、ほかの島田のチームの分もがんばり、一かいせんとっぱを目ひょうに、みんなで力をあわせ、がんばっていきたいと思います。ぜったい勝つぞ、島四ファイト。

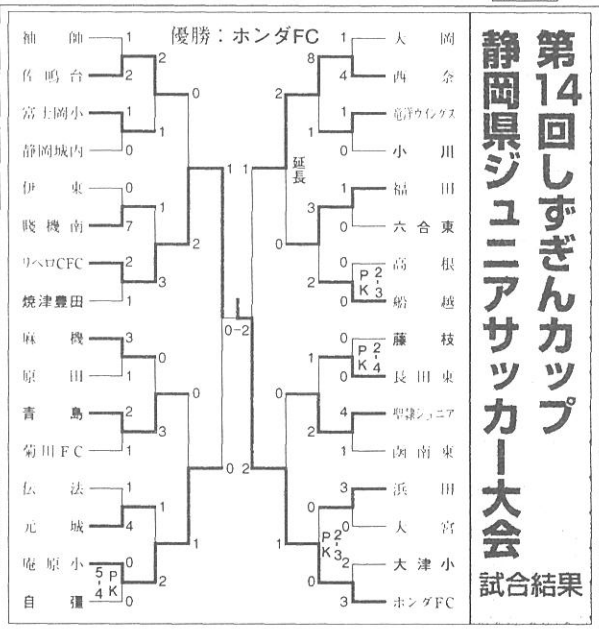
中西部順位決定戦

平成11年２月27日(土)
会場　相良町営G




青　島　VS　庵原小

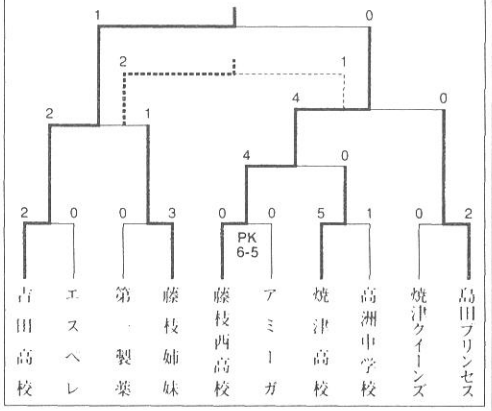
第14回しずぎんカップ
静岡県ジュニアサッカー大会
試合結果



第４回藤枝市女子サッカー選手権大会
試合結果

平成11年３月７日・14日　会場：藤枝市民グランド

優勝：吉田高校　準優勝：藤枝西高校
３位：藤枝姉妹　４位：島田プリンセス



島田プリンセス 女子サッカー県リーグ昇格



島田プリンセス　メンバー

背番号	位置	氏名
1	GK	関尾 明奈
2	DF	大石真祐子
3	DF	田原 希
4	DF	松浦佳奈
5	DF	杉本 恵美
6	DF	南条あかね
7	MF	松島千佳
8	DF	植田麻美
9	FW	前橋美穂
10	FW	荒井美紀
11	MF	松野みどり
12	DF	法月愛
15	MF	杉山奈都子
16	FW	河原春絵
17	MF	塚本麻理子
18	DF	田中杏美
19	DF	荒浪春香
20	GK	大塚理奈
21	DF	山崎里美
31	DF	提坂雅恵

代表兼監督 鈴木 基広

平成十一年三月二十八日、藤枝市NTTグランドにて行われた県女子サッカーリーグ入替戦において、中学生のみで構成する「島田プリンセス」は、十年度県リーグ第十位の「県立大学女子サッカー部」を二対一で破り、県リーグ昇格を決めました。

平成五年、島田市内の小学生のみで誕生したプリンセスは、六年後の七年、中学生部を創設し、九年度中西部リーグ第一位、十年度第一位となり、県リーグ参加資格を得て、三月二十一日、浜松ジョリフィユと吉原高校を共に五対一で破り、入替戦に臨んだ結果、見事昇格を決めたのです。

将来的には、中西部中学女子トレセンとして県リーグ参加を考えていますが、十一年度は、「島田プリンセス」として、思い切り戦いたいと思っておりますので、御支援をお願いします。

〈チャレンジリーグ戦〉

島田プリンセス 5(2—0 3—0)0 浜松ジョリフィーユクラブ
吉原高校 1(1—0 0—0)0 浜松ジョリフィーユクラブ
島田プリンセス 5(4—0 1—0)0 吉原高校

〈入替戦〉

島田プリンセス 2(1—0 1—0)0 静岡県立大学
藤枝姉妹FC 2(0—0 2—0)0 吉原高校

※島田プリンセスが県リーグ昇格
藤枝姉妹FCは県リーグ残留

第5回 スルガカップ・静岡県ユースリーグ 開幕

今年で九回目となる静岡県ユースリーグが、四月四日（日）に開幕した。昨年同様、Aリーグ、Bリーグ、準リーグが実施され、この日、開会式と各リーグのオープニングゲームが行われた。Aリーグは十チーム、Bリーグも昨年より一チーム増えて十一チーム、準リーグは二チーム増の十チーム。中西部では藤枝東高、藤枝明誠高、藤枝北高、焼津中央高の四チームに、今年は準リーグに吉田高が加わり、強化と社会体育との交流を目指す。Aリーグが十月まで、Bリーグが九月まで、準リーグが八月までの期間で争われる（延期になる場合もある）。



藤枝東高校

Aリーグ

- 沼津学園高校
- 清水東高校
- 清水市立商業高校
- 静岡北高校
- 静岡学園高校
- **藤枝東高校**
- 聖隷学園高校
- 浜名高校
- 磐田東高校
- 静岡大学（U—20）
- 清水エスパルスユース
- ジュビロ磐田ユース



藤枝明誠高校

Bリーグ

- 日大一高校
- 吉原高校
- 清水工業高校
- 東海大翔洋高校
- 静岡市立高校
- 静岡西高校
- **藤枝明誠高校**
- **藤枝北高校**
- 浜松西高校
- 浜松湖東高校
- ホンダユース
- 静岡産業大学（U—20）



藤枝北高校

準リーグ

- 富士東高校
- 庵原高校
- 清水南高校
- 静岡南高校
- **焼津中央高校**
- 常葉菊川高校
- 浜松南高校
- 浜松北高校
- **吉田高校**
- 小笠高校

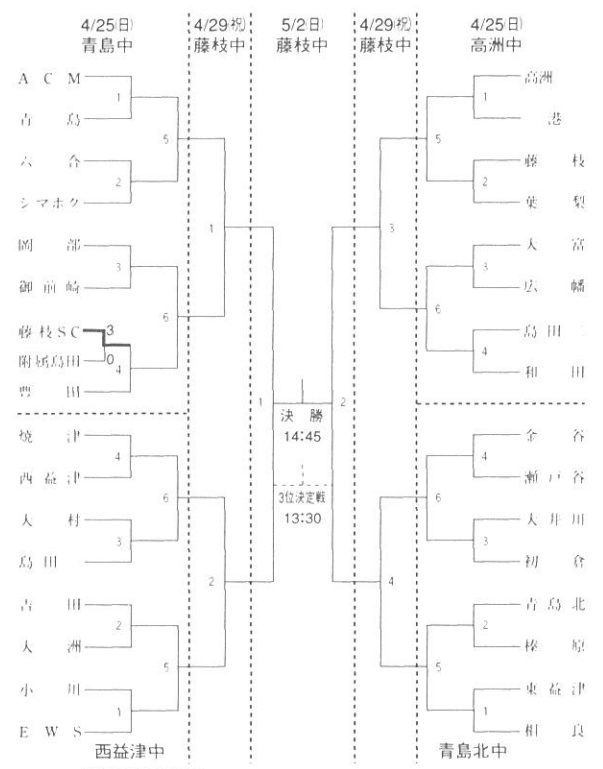


吉田高校



焼津中央高校

平成11年度 松永杯争奪中西部中学生サッカー大会 兼 第20回 静岡県中学生サッカー選手権大会 中西部地区予選



<試合開始時間>
1 9:00　2 10:15　3 11:30　4 12:45　5 14:00　6 15:45

静岡県社会人リーグ 開幕

静岡県社会人リーグは、四月十一日（土）に開会式が行われ、翌四日（日）から試合が開始された。今年度より県リーグは十チームずつの二部制となり、中西部勢は一部と二部にそれぞれ二チームずつが属する。

東海リーグは 5月16日(日)に開幕

中西部勢は、中央防犯ACM、矢崎バレンテ、藤枝市役所の三チーム。

〈県リーグ1部〉
藤枝ネルソン・大井川町役場
焼津信用金庫

〈県リーグ3部〉
コスモスSC・藤北クラブ
FCペアーズ

県リーグ日程（4～5月） ※中西部チームのみ

	月/日	キック	対戦カード	会場
1部	4/25	12:00	藤枝ネルソン VS くまき星クラブ	富士通G
	5/9	14:00	大井川町役場 VS 焼津信用金庫	佐鳴湖
	5/16	12:00	焼津信用金庫 VS 芳川FC	山崎新田
	5/23	10:00	大井川町役場 VS 芳川FC	大井川町役
		10:00	矢奈クラブ VS 焼津信用金庫	静清工G
		14:00	藤枝ネルソン VS 本田浜松	静清工G
3部	4/18	12:00	清水コール VS 藤北クラブ	長崎新田
	4/25	14:00	FCペアーズ VS [illegible]	スズキG
	5/9	10:00	コスモスSC VS スズキ	磐
		12:00	FCペアーズ VS 東雲クラブ	磐
	5/16	10:00	コスモスSC VS 蒲原クラブ	蒲 原 A
		14:00	八坂ユース VS 藤北クラブ	蒲 原 A
	5/23	14:00	FCペアーズ VS スズキ	和地山G
	5/30	14:00	コスモスSC VS 藤北クラブ	山崎新田

平成11年度 4級審判 レフリースクール 開催

○焼津・志太地区○
講義は四月十一日に終了、以後は実技講習を行うのみ
○榛原地区○
五月一、十九日に開校、日程は次号に掲載予定

○藤枝地区○
講義　4月26日(水)　19：00～　生涯学習センター
　　4月30日(金)　19：00～　生涯学習センター
　　5月7日(金)　19：00～　生涯学習センター
　　5月11日(火)　19：00～　生涯学習センター
　　5月21日(金)　19：00～　生涯学習センター
実技　未定
※問い合せ先　下田勉　☎054－639－0333

○島田地区○
講義　4月13日(火)　19：00～　おおるり
　　4月16日(金)　19：00～　おおるり
　　4月20日(火)　19：00～　おおるり
　　4月23日(金)　19：00～　おおるり
実技　4月17日～5月下旬の土曜日に実施予定
閉校式　6月初旬予定　19：00～　おおるり

第12回 島田サッカーフェスティバル 結果

平成11年3月7日（日）
会場：六合中学校



●少年団の部
藤枝ＦＣ　2（1－1）1　島田ＦＣ
【得点者】〔藤〕乾　武彦・松島寛季
〔島〕佐藤祐哉
最優秀選手賞　岡本章裕（藤枝ＦＣ）
優秀選手賞　上柳智史（島田ＦＣ）

●中学生の部
藤枝トレセン　1（0－0）0　島田トレセン
2年生　1－0　2年生
【得点者】〔藤〕足木優彦
最優秀選手賞　足木優彦（藤枝トレセン）
優秀選手賞　浜村佑太（島田トレセン）

●高校生の部
藤枝明誠高校　0（0－0）0　島田市四高校選抜
1－0
最優秀選手賞　中村　隼人（藤枝明誠高校）
優秀選手賞　久保田喜久（島田市四高校選抜）

●女子の部
蒲原クラブメジューム　1（0－0）0　島田プリンセス
1－0
【得点者】〔蒲〕望月香菜美
最優秀選手賞　鈴木恵理（蒲原クラブメジューム）
優秀選手賞　大塚里奈（島田プリンセス）

●社会人の部
ＦＣベアーズ　3（0－0）0　ＦＣＢＵＲＲＮ！
3－0
【得点者】〔ベ〕落合秀樹（2）・河村高行
最優秀選手賞　福田紀之（ＦＣ．ベアーズ）
優秀選手賞　長谷川繁（ＦＣ．ＢＵＲＲＮ！）

平成11年度 静岡県高校総体 中部地区大会

14校が県大会へ出場（1位トーナメント進出の8校と、2位リーグの2グループ各上位3校まで）

	第1シード	第2シード			
A	藤枝東	榛原	聖光学院	金谷	
B	静岡西	吉田	島田	大井川	静岡市商
C	静岡市立	静岡	静岡南	焼津中央	島田商
D	清水東	藤枝北	静清工	相良	
E	静岡学園	清水工	川根	庵原	
F	東海大翔洋	静岡北	静岡工	静岡商	島田工
G	藤枝明誠	清水南	焼津水産	常葉橋	
H	清水市商	静岡東	清水国際	島田学園	

【試合開始時間】　※全会場共通
①10：00　②11：30　③13：00　④14：30　⑤13：30　⑥15：00

1次リーグ

●4月17日（土）
〈会場　吉田G〉
5 吉　田―大井川
6 島　田―静岡市商
〈会場　焼津中央G〉
5 焼津中央―島　田
6 島　田―静岡市商
〈会場　東海大松前G〉
5 東海大翔洋―静岡工
6 静　岡―静岡南

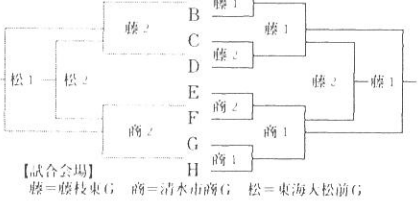
●4月18日（日）
〈会場　藤枝東G〉
1 藤枝東―金　谷
2 吉　田―島　田
〈会場　静岡西G〉
1 静岡西―静岡市商
2 榛　原―聖光学院
〈会場　静清工G〉
1 静清工―藤枝北
2 島　田―静岡南
〈会場　静岡市立G〉
1 静岡市立―焼津中央
2 清水東―相　良
〈会場　静岡学園G〉
1 静岡学園―庵　原
2 静岡工―島　田
〈会場　静岡北G〉
1 静岡北―静岡商
2 清水工―川　根

●4月24日（土）
〈会場　吉田G〉
1 吉　田―静岡市商
2 静岡西―大井川
〈会場　静岡南G〉
1 静岡市立―静　岡
2 静岡北―島　田
〈会場　東海大松前G〉
1 東海大翔洋―静岡商
2 静　岡―島　田
〈会場　榛原G〉
1 榛　原―金　谷
2 大井川―静岡市商
〈会場　藤枝北G〉
1 藤枝北―相　良
2 静岡市立―島　田
〈会場　清水東G〉
1 清水東―静　清
2 静岡学園―清水工
〈会場　静岡G〉
1 清水東―静岡工
2 静岡学園―静岡商
〈会場　静岡北G〉
1 静岡北―静岡工
2 静岡学園―川　根

●4月25日（日）
〈会場　藤枝東G〉
1 藤枝東―聖光学院
2 静岡西―島　田
〈会場　榛原G〉
1 榛　原―金　谷
2 大井川―静岡市商
〈会場　藤枝北G〉
1 藤枝北―相　良
2 静岡市立―島田商
〈会場　清水東G〉
1 清水東―静　清
2 静　岡―焼津中央
〈会場　静岡G〉
1 清水東―静岡工
2 庵　原―川　根

●4月29日（祝）
〈会場　藤枝東G〉
1 藤枝東―榛　原
2 島　田―大井川
〈会場　静岡西G〉
1 静岡西―吉　田
2 聖光学院―金　谷
〈会場　清水東G〉
1 清水東―藤枝北
2 静　清―相　良
3 静岡市立―静　岡
〈会場　清水工G〉
1 静岡南―焼津中央
2 東海大翔洋―静岡北
〈会場　静岡工G〉
1 静岡学園―清水工
2 庵　原―川　根
〈会場　清水南G〉
1 藤枝明誠―清水南
2 焼津水産―常葉橋
〈会場　清水市商G〉
1 清水市商―静岡東
2 清水国際―島田学園
〈会場　清水南G〉
1 藤枝明誠―常葉橋
2 静岡学園―庵　原
〈会場　清水市商G〉
1 庵　原―清水工
2 東海大翔洋―島田工
〈会場　清水市商G〉
1 清水市商―清水国際
2 藤枝明誠―焼津水産
〈会場　清水南G〉
1 清水南―常葉橋
2 静岡東―島田学園

1位トーナメント



【試合会場】
藤＝藤枝東G　商＝清水市商G　松＝東海大松前G

2位リーグ戦

Aグループ　A・B・C・D
Bグループ　E・F・G・H

●5月2日（日）
〈会場　清水工G〉
1 F―F　2 A―B
〈会場　藤枝北G〉
1 C―D　2 G―H

●5月3日（祝）
〈会場　清水東G〉
1 F―H　2 A―C
〈会場　吉田G〉
1 B―D　2 E―G

●5月8日（土）
〈会場　榛原G〉
1 F―G　2 E―H
3 B―C　4 A―D

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.20

宮崎さんとの約束

新しく巣立つ人たちを送り出す立場にいると、春は寂しい季節ですが、私にとって、今年はひときわ寂しい春です。ここ数年来、四月に入ると必ず届いた旧制志太中（今の藤枝東）一回生の皆さんの同窓会の招待状を、送ってくださる方がもういないからです。

宮崎作次氏が、四月十三日、亡くなられました。享年八十八歳でした。（四月の訃報をご参照下さい）この悲しい知らせを聞いた時、私は膝頭の震えが止まりませんでした。宮崎さんとの約束を、まだ果たしていないのに…。

親子以上に年の離れた大先輩と、親しくお話させていただくようになったのは、他でもないサッカーによるご縁です。宮崎さんは志太中第一回のご卒業で、一回生は、初代校長の錦織真三郎先生の信念のもと、入学者全員が「蹴球」を始めたため、謂わばこの地域で最初にボールを蹴ることを始めた方の一人なのです。

以前、藤枝の博物館に在職中、サッカーの歴史についての展示を担当した際、志太中開校当時、竹で手作りのゴールを作った、という話を聞いたことがあったので、どんなものだったのか、うかがったことがありました。これが、宮崎さんとの最初の出会いでした。その後私が、錦織先生の一生を調べ上げて本にしたい、という大きな夢をお話したところ、是非実現させなさいと、東校の古い同窓会誌を始め、さまざまな資料を折にふれ送ってくださいました。一回生の皆さんの同窓会は、私にとっては錦織先生についての聞き取り調査の場でもありました。宮崎さんとの約束、必ず実現させようと思います。

宮崎さんのご葬儀の日、やはり一回生の大変忠雄氏が喪を同じくして亡くなられたことをお聞きしました。ご冥福を心よりお祈りいたします。

4・5月の予定

第1種（社会人）
・中西部リーグ1・2・3部
・県リーグ1・2・3部
・東海リーグ
・第29回全国自治体職員サッカー選手権大会静岡県大会
4月18日㈰、24日㈯　＜大井川町河川敷スポーツ広場＞

第2種（高校生）
・第5回静岡県ユースリーグ
・平成11年度静岡県高校総体中部地区予選
4月17日㈯～

第3種（中学生）
・第20回ふれあいカップ争奪静岡県中学生サッカー選手権大会
中西部地区予選（松永杯）4月25日㈰、29日㈷、5月2日㈰
県大会　5月22日㈯、30日㈰＜藤枝市民G他＞

第4種（小学生）
・第25回島田市小学生サッカーリーグ戦
開会式　4月18日㈰　＜島田市民サッカー場＞
・第22回志太サッカー少年団リーグ
4月25日㈰　＜焼津西小G＞
・第34回藤枝市少年サッカーリーグ戦
開会式　4月29日㈷　＜瀬戸谷小G＞
・第14回静岡県ミリン少年サッカー大会
5月8日㈯、9日㈰、16日㈰　＜東部地区＞
・第23回全日本少年サッカー大会静岡県大会
5月22日㈯、6月12日㈯、13日㈰

女子
・第9回カトレア杯女子サッカー大会
5月2日㈰、3日㈷　＜清水市＞
・静岡県女子リーグ　4月25日㈰

年間購読者受付中！

「ヤングサッカーニュース」を毎月お手元に郵送します。購読料は年間3,000円。住所・氏名電話番号を書いて、現金書留で下記までお申し込みください。購読期間は、平成11年4月号から平成12年3月号までとなります。継続購読の方も、同様の方法でご契約ください。

〒425－0033 焼津市小川927－1
深津敏夫
TEL　054－628－7783
FAX　054－626－5853

「Local Best.」「Global best.」
地域に立脚・世界にアクセス
muramatsu
村松工業株式会社
焼津市駅北3丁目22番9号
TEL〈054〉627－3255

飲酒運転は社会の敵
ハイナン代行はお客様の味方
★★飲んで安心★★　代行運転サービス
(有)ハイナン代行
・藤枝営業所　・島田営業所　・焼津営業所
0120－77－8170
（営業時間）夜8：00～深夜2：00まで　年中無休
本社 榛原郡吉田町住吉5431－127　☎0548－32－7140

Fresh & Fresh
いい品！豊富に！お安く！
スーパー サンショップ
本部　藤枝市田中2－12－36　☎(643)5588
志太店・田中店・岡部店・藤南店

警備保障
ACIM 株式会社 中央防犯

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011（代）
ご　予　約　0120－210812
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6－8
☎(054)641－1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108

ビジネスホテル シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL 054－643－0500(代)

中西部サッカー協会事務局
TEL 054(645)－0334
FAX 054(645)－0334
ヤングサッカーニュースに関するお問い合わせは上記まで。

中西部 ヤングサッカーニュース 1999 5

発行責任者／中西部サッカー協会理事長　深津敏夫　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

第10回　ＦＩＦＡワールドユース選手権　Ｕ－２０日本代表　準優勝！

石川竜也選手　快挙に貢献!!

U－20日本代表が快挙を成し遂げた　ナイジェリアで開催された第十回ワールドユース選手権で、日本代表は初の決勝進出　スペインには破れたものの、見事に準優勝を果たした

その日本代表メンバーに藤枝市出身の石川竜也選手が選ばれ、途中交代ながら左ウイングバックのポジションで五試合に出場　予選リーグ初戦のカメルーン戦では、左サイドからゴール前への正確なクロスボールを幾度か供給していた　また、予選リーグ最後のイングランド戦では、前半四十分に間接ＦＫから左足でゴールを決め、日本が予選を突破するためには負けられない大事な試合で貴重な先制点をあげた　この試合で日本は更に一点を加えて勝ちをおさめ、アメリカ、カメルーンと勝点では並んだものの、得失点差で十四り、グループ一位で決勝トーナメントに進むことになった



石川竜也／1979年12月25日生・西益津小→西益津中→藤枝東高→筑波大

決勝トーナメント一回戦、日本はポルトガルを相手に苦戦の末ＰＫ戦を制して、前回、前々回大会に並ぶベスト８入りを決めた　更に日本の快進撃は続いた　準決勝でメキシコを破り、準決勝でウルグアイを倒して、遂に決勝戦にまで駒を上げた　この試合にも石川選手は交替出場し、ＦＩＦＡが開催する世界大会で日本初の準優勝という快挙に貢献したのである

ワールドユースを振り返って

石川　竜也

私は約一ヵ月間、Ｕ－20世界ユース選手権に参加し、多くの経験を得ることができました

ナイジェリアは決して良い環境とはいえません　四十度を超える気候、試合場への長旅、病気に対する薬の副作用、そして食事など、試合だけに集中できる状態ではありませんでした　体重も目が経つにつれ減少し、体調の管理は大変でした　しかし、選手全員の勝利に対する意識は高く、準優勝という良い結果を出すことができました

その中で私は、途中交代ですが五試合に出場することができました　先発の十一人が華々しくプレーする中、ベンチで戦況を見まもることが多かったのですが、いつ出ても試合を戦える気持ちと準備は欠かさず行っていたので、国際舞台という緊張や途中交代というフレッシャーにも気おくれせず戦うことができたと思います　大会前には色々問題もあり大変でしたが、このチームの一員として戦うことができたことは、私にとって大きな財産となりました　これで満足することなく、これからも常に高い目標に向かって努力していきたいと思います

最後になりましたが、応援してくださった多くの方々、そして市関係者の皆様方に厚く御礼申し上げます　有難うございました

石川選手の父親

石川　敏昭

この度、息子竜也がＵ－20世界ユース大会に、日本代表の一員として出場できたことをたいへん光栄に思います　厳しい環境の中で一生懸命、頑張っている姿を見てうれしく思いました　代表に選ばれる事、試合に出る事、全てが良い勉強になったと思います　これで満足することなく、更に高い目標をもって、これからのサッカー人生にこの経験を生かしていってもらいたいと思います

この場をおかりして、御声援いただきました多くの方々、また藤枝市、サッカー協会関係者の皆様方に厚くお礼申し上げます　ありがとうございました

石川選手は一年前、高校三年生で、今回のワールドユース選手権に出場した１－20日本代表の基になった１－18のメンバーに初期から選ばれていた　茨城国際ユース大会やＳＢＳカップなどに出場し、不動の左サイドバックを務めた　そして昨年のアジアユース選手権にも、ほとんどの選手がプロに進む中、数少ない大学生選手としてメンバー入りし、次年度の一試合を除き、全ての試合で先発出場している　そのアジアユースで日本は一位となり、ワールドユースへの出場権を獲得した

今年に入り、ワールドユース直前の海外合宿にも参加した石川選手　その後、日はメンバーから外れるが、すぐに最終メンバーに大学生で唯一呼ばれ、活躍を見せた

帰国後、石川選手はこう語っていた　途中からの出場で、いつ出てもいいようにするコンディション作りの難しさや、試合の流れを変えるなどの期待を背負って投入されることを痛感し、先発だけでなく全員で一つなって戦うことが大切である、と…

U－20日本代表　メンバー

背番号	位置	フィリップ・トルシエ 氏名	所属チーム
1	GK	都並　敏史	横浜マリノス
2	DF	服部　年宏	ガンバ大阪
3	DF	松田　直樹	横浜マリノス
4	DF	石川　竜也	筑波大
5	DF	森　勇人	ヴィッセル神戸
6	DF	小村　徳男	浦和レッズ
7	MF	本山　雅志	鹿島アントラーズ
8	MF	小笠原　満男	鹿島アントラーズ
9	FW	高原　直泰	清水エスパルス
10	MF	中田　英寿	ペルージャ
11	MF	稲本　潤一	ガンバ大阪
12	MF	酒井　友之	横浜マリノス
13	MF	遠藤　保仁	ジュビロ磐田
14	FW	鈴木　隆行	鹿島アントラーズ
15	FW	播戸　竜二	ガンバ大阪
16	FW	平瀬　智行	横浜マリノス
17	DF	茂庭　照幸	横浜マリノス
18	GK	南　雄太	柏レイソル

ゴール裏から

◆◆編集責任者　滝本義三郎◆◆

日刊ヤングサッカーニュースが、昭和六十一年四月に発行されて、十一月を迎えました　サッカーを支援してきた多くの人達の努力のおかげであります

さて、最近、ヤングサッカーニュースが大会結果のみでなく、紙面の一部に感想コーナーを創りました

中西部サッカー協会への機関紙（毎月一万部の発行）を通して、二十一世紀の子供達にスポーツ・サッカーを通して健全な人間を育成したい　素質のある選手を良い環境のもとで育成したい　選手やチームが各種大会で活躍し、郷土のサッカーの活性化を図るなどその意義は大きいと思います

先日、Ｊリーグ浦和レッズ西堀監督の山田暢久選手のゲームを浦和市駒場サッカー場へ観戦に行き、試合後食事をする機会がありました　彼はレッズのキャプテンとして活躍中で、昨年のレッズ年間最優秀選手でチーム最多出場選手でもあります　また、四月二十日のブラジル戦では日本代表選手の仲間入りを果たしました　中学時代の教え子であり、彼のある選手を良い環境のもとで育成したいことであります　人間的にも成長して、藤枝出身としてさらなる活躍をしてほしいものです　現日本代表には中山雅史、名波浩、そして、オリンピック代表候補の石川竜也等、それに続く選手が育っています　藤枝で育った名選手は誇りにも思います　当時に課題と目標をしっかりもって練習に取り組む選手になってほしいものです

私も中学生の指導者として十年になろうとしています　新聞紙上にのる選手は、小学生、すなわち十歳前後で自在のボールコントロールのテクニック、ドリブルキープ、突破、パスだし、パスの受け方に正確さと特徴を持っています　これらの基本技術が身についていれば、ゲームでその技術を生かすための努力をすればいいわけです　さらに、サッカーはチームスポーツです　周りの状況の見えない選手は大きなマイナスとなります　将来Ｊリーグを目指すプレーヤーは、真剣に練習に取り組み、人の話や友を大切にする人間性も必要です

中西部少年技術委員長

山田　晃

サッカー選手ならば、だれでも一度は胸に日の丸をつけ世界の舞台で、プレーをしたいものです　それが果たせた石川竜也君、準優勝おめでとう　そして、サッカー少年に大きな夢と感動と勇気を与えてくれました　石川選手の小学生時代は、西益津サッカー少年団でコーチとして父親、敏昭さんの厳しい指導を受ける方、トレセンの前身である藤枝市少年サッカー教室で、月、水曜日の週一回トレーニングに励みました　また、藤枝ＦＣのＤＦとしても活躍してくれました　石川選手は、基本技術の修得に必要と思われる、まじめで素直な性格と練習の積み重ねの努力がありました　中西部の少年の将さん、自分の目標を定め、正しい基本技術を身につけてください

中西部トレセン指導者

池谷英人

Ｕ－20世界選手権での小野、高原、南、石川等の静岡県関連の選手たちの活躍には多くの静岡県民が目を細めたに違いない　彼らの中学生時代を思い出すと、サッカーに対する常に意欲的な姿勢と、おごらぬ謙虚な態度が特に印象に残っている　とりわけ、藤枝市出身の石川選手については、中西部トレセンでの活躍が忘れられない　石川君の年代の中西部トレセンの選手たちは高いレベルをもちながらも県選抜に選ばれた者は人もなく、それだけに、八月のトイツ遠征を節に最も強化した年代でもあったように思う　その結果、多くの選手が高校に入ってから活躍したのだが、その中でも石川選手は当時から、左のサイドバックのポジションから、いつも精度の高いピンポイントのボールを前線へ供給していた　そのセンスは芸術的であり、天性のものとも言えるだろう　何より彼らは県選抜に選ばれなくとも常にハングリー精神とサッカーに対する真摯な態度を持ち続け努力したことが、将来の成功につながったものと私は思う　これからも、さらにフィジカルと精神的な面での強さを身につけ、一年のＷ杯で活躍してくれることを心から祈りたい

藤枝東高校監督

服部康雄

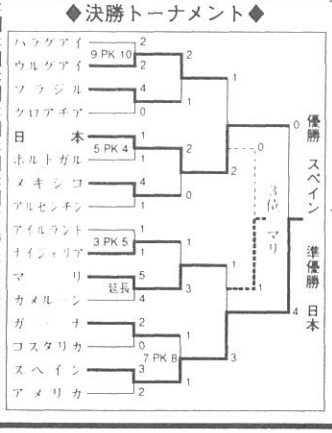
高校に入ってきた当時の石川選手は、きゃしゃで無口で真面目な子、という印象でした　代表に選ばれていた他の選手との決定的な違いは無名の選手だったことです　中西部の代表に入っていたくらいでした　技術的にはきれいなボールが蹴れていたし、止めることもできましたが、まだ試合に出るほどではありませんでした　一年の夏頃からレギュラーで試合に出るようになり、徐々に自信をつけていったようで、秋には左サイドバックのスペシャリストとして攻撃の起点にもなっていました　また、最上級生になった際には副キャプテンとしてチームの中心となり、月には初めて県選抜にも選ばれ、ヨーロッパ遠征に参加したのです　そして、一年の五月にＵ－18日本代表として茨城国際大会に出場し、それ以降の代表の大会には常に選ばれていきました　レベルの高い中でもまれ、刺激を受けたのでしょう　代表に呼ばれるたびに自信を深めていき、声を出すようになり、要求もするようになりました　ただ、おごることはありませんでした　謙虚さ、人の意見をきける素直さ、我慢強さがあったからこそ、ここまでこれたのだと思います　これからもそれを忘れずに、また学生の本分も忘れずに、更に上を目指して頑張っていってほしいものです

また今回、唯一の大学生としてワールドユース選手権に出場したことは、アマチュア界にとっていい刺激になったのではないでしょうか

◆予選リーグ◆

組	日本	アメリカ	カメルーン	ポルトガル	順位
日本		○3－1	●1－2	○2－0	1
アメリカ	●1－3		○3－1	○1－0	2
カメルーン	○2－1	●1－3		○1－0	3
ポルトガル	●0－2	●0－1	●0－1		4

◆決勝トーナメント◆



第23回 全日本少年サッカー大会 静岡県大会

全国大会出場を目指して頑張れ！

5月22日（土）
6月12日（土）
13日（日）



FC島田

FC島田　渋谷　和樹

ぼくたちFC島田の目標は、全国大会出場です。ぼくたちは、全国大会出場という目標を達成するために、週二日の練習を週三日にふやしました。そのほかにも、一人一つ目標をきめ、それを毎日わすれずにやる、などの努力をしてきました。つま恋少年サッカー大会では、ぼくたちの目標であったベスト4入りは達成できたものの、準決勝では静岡FCに0－3で完敗でした。しかし全日本少年サッカー大会に向けて気持ちをいれかえ、きびしい練習にもたえ、がんばってきました。だから県大会では、目標である全国大会出場をめざし、一戦一戦を大事にがんばります。



焼津JFC

焼津JFC　村松　克哉

ぼくたち焼津JFCは、五年生の時にチームができ、週に一回という少ない練習の中でがんばってきました。ふだんはそれぞれのチームに所属しています。みんなとても仲が良く、失敗してもはげまし合うなど、チームワークは良いとは言えませんでも、みんなで頑張り、勝ち上がり、榛原地区予選を無失点でおさえ、優勝する事ができました。これから県大会まで、もう一度ポジションの確認をしたり、技術的なことや健康管理にも十分きをつけて、ベストの状態で県大会にしまいました。全員が声を出していなかったから、苦戦してしまったと思いました。なので県大会では、全員が声を出して、勝つという気持ちをつよくもって、自分の力を全部だしきってプレーしたいです。



榛原FC

榛原FC　今村　武明

ぼくたちは五年生からトレセンが始まりました。週一回きぼんを中心に練習してきましたが、まだ試合数も少なく、大会ごとにメンバーが変わっているので、決してチームワークは良いとは言えません。でも、みんなで頑張り、勝ち上がり、榛原地区予選を無失点でおさえ、優勝する事ができました。これから県大会まで、もう一度ポジションの確認をしたり、技術的なことや健康管理にも十分きをつけて、ベストの状態で県大会にしまいました。全員が声を出していなかったから、苦戦してしまったと思いました。なので県大会では、全員が声を出して、勝つという気持ちをつよくもって、自分の力を全部だしきってプレーしたいです。



藤枝FC

藤枝FC　大塚　秀

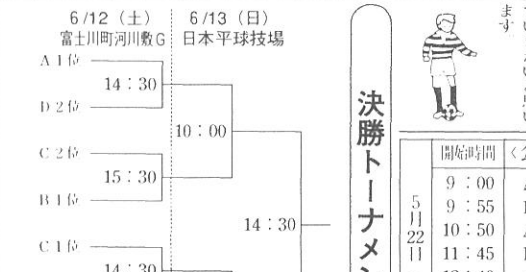
ぼくたち藤枝FCは、声を出して、勝つという気持ちをつよくもってプレーしています。全日本藤枝大会では、準決勝、決勝ですごく苦戦してしまいました。全員が声を出していなかったから、苦戦してしまったと思いました。なので県大会では、全員が声を出して、勝つという気持ちをつよくもって、自分の力を全部だしきってプレーしたいです。

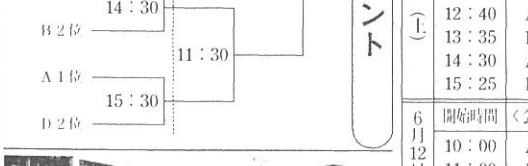


大井川FC

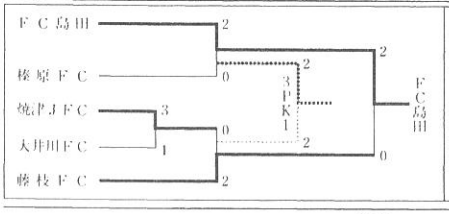
大井川FC　松井　慶樹

ぼくたち大井川FCは、大井川西・大井川南・大井川東の三団が集まったチームです。予選の試合で勝ち、念願の県大会へ出場する事が決まった時とてもうれしかったです。勝てたのは、監督、コーチの指導のおかげや、父兄の応援があったからです。予選では、前半に点を取る事ができず苦しい試合となりましたが、後半に一点をあげがんばりました。県大会では、一丸となれるように声をかけていきたいと思います。三団では思うような練習もなかなかできませんが、それぞれのチームで県大会を勝ってやる事と、三団が集まってやる短い練習ではつの一つのプレーを真剣にがんばるようにしたいと思います。県大会では、一戦一戦を大事に勝ち進んでいきたいと思います。





中西部順位決定戦



決勝トーナメント

5月22日（土）	開始時間	〈会場〉富士川町河川敷G	
	9：00	A①－②	C①－②
	9：55	B①－②	D①－②
	10：50	A③－④	C③－④
	11：45	B③－④	D③－④
	12：40	A①－③	C①－③
	13：35	B①－③	D①－③
	14：30	A②－④	C②－④
	15：25	B②－④	B②－④

6月12日（土）	開始時間	〈会場〉富士川町河川敷G	
	10：00	A①－④	C①－④
	11：00	B①－④	D①－④
	12：00	A②－③	C②－③
	13：00	B②－③	D②－③

予選リーグ

Bリーグ	富士宮FC	磐田FC	榛原FC	富士JFC
1富士宮FC				
2磐田FC				
3榛原FC				
4富士JFC				

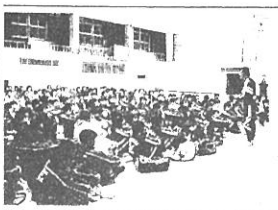
Aリーグ	清水FC	伊豆合SS	藤枝FC	北駿FC
1清水FC				
2伊豆合SS				
3藤枝FC				
4北駿FC				

Dリーグ	静岡FC	オール掛塚	FC沼津	大井川FC
1静岡FC				
2オール掛塚				
3FC沼津				
4大井川FC				

Cリーグ	FC島田	FC浜名	焼津JFC	三島FC
1FC島田				
2FC浜名				
3焼津JFC				
4三島FC				

平成11年度 中西部支部サッカートレーニングセンター（前期）開講

平成11年度前期の中西部支部サッカートレーニングセンター（以下、トレセン）が開講した。4月20日（火）、藤枝東高校にセレクションで選抜された小学6年生から中学3年生までの選手たちが集まり、開講式が行われ、早速、学年ごとに分かれてのトレーニングが開始された。トレセンは毎週火曜日に、藤枝東高校で行われる。



小学6年生

渡辺　智也	藤枝FC	広幡中（ACM）
仁科　錬太	藤枝FC	広幡中（ACM）
原木　翔太	藤枝FC	岳洋中（藤枝SC）
西形　勇人	藤枝FC	藤枝中
福田　佑也	藤枝FC	藤枝中
浅田　広之	藤枝FC	藤枝中
大塚　秀	藤枝FC	藤枝中
大石　真紀	藤枝FC	藤枝中
山本　真希	FC島田	FC島田
小澤　樹	FC島田	FC島田
渋谷　和樹	FC島田	FC島田
平野　尚史	藤枝FC	藤枝中
高野　一也	FC島田	FC島田
飯塚　隆幸	FC島田	FC島田
増田　真士	榛原FC	榛原中
宮本祐太郎	榛原FC	榛原中
池田祐上郎	榛原FC	榛原中
増田　真佑	榛原FC	榛原中
谷口　翼	榛原FC	榛原中
佐久間龍慈	焼津JFC	焼津中
今村　武明	榛原FC	榛原中
桜井保久斗	榛原FC	榛原中
池田　元樹	焼津JFC	焼津中
宮本　隆広	焼津JFC	焼津中
小島　卓也	榛原FC	榛原中
今村　武明	榛原FC	榛原中
桜井保久斗	榛原FC	榛原中
池田祐上郎	榛原FC	榛原中
宮本祐太郎	榛原FC	榛原中
増田　真士	榛原FC	榛原中
高野　一也	FC島田	FC島田
飯塚　隆幸	FC島田	FC島田
谷口　翼	FC島田	FC島田
村松　克哉	焼津JFC	焼津中
鈴木　欣展	焼津JFC	焼津中
杉山　和也	焼津JFC	焼津中
石井　健太	大井川FC	大井川中
岡部FC		

中学1年生

鳥塚　寄	藁科	
鈴木　亮平	六合中	
細野　健一	金谷中	
山川　智	東益津中	
小川　翔太	東益津中	
前島　一省	岡部中	
森　純生	高洲中	
上井　一浩	焼津中	
山川　敦	東益津中	
大塚　亮介	初倉中	
初倉　豊佳	青島中	
上柳　智史	島田一中	
佐久間真人	榛原中	
加藤　匡	御前崎中	
沢入　趙	焼津中	
中野　武紘	焼津中	
村松　圭祐	焼津中	
鷲東　浩巳	岡部中	
中川　秀人	青島北中	
坂　裕哉	六合中	
長島　哲也	焼津中	
高杉　佑司	大井川中	
鈴木　悠介	岡部中	
岡崎　翔	岡部中	
上尾　拓弥	岡部中	
前島　勇哉	岡部中	

中学2年生

越畑　剛	広幡中（ACM）	
桐山　雄基	六合中（ACM）	
小林　祐	島田一中（藤枝SC）	
延原　恒一	榛原中	
木村　哲也	榛原中	
半田　和樹	大井川中	
岩ヶ谷光太	焼津中	
滝口　陽平	焼津中	
岩谷　上拓	広幡中（ACM）	
本田　祐樹	藤枝中（藤枝SC）	
高橋　新一	大洲中	
増田　哲也	大富中	
野中　翔生	広幡中	
杉山　公彦	大洲中	
山下　一寛	初倉中	
戸木　翔太	大富中	
橋詰恒太郎	六合中	
浅原　拓馬	初倉中	
小川　元紀	大井川中	
吉木　大悟	焼津中	
杉山　和紀	榛原中	
中山　重成	御前崎中	
小川　拓也	藁科中	
川口　雄也	藁科中（藤枝SC）	
錦戸　琢也	島田一中（ACM）	
河原　崇史	島田一中（ACM）	

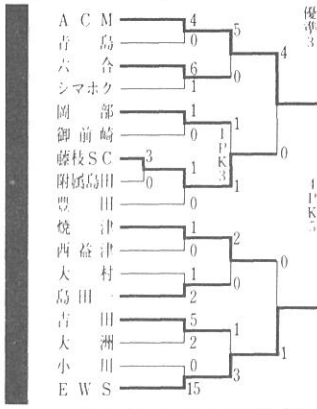
中学3年生

佐塚　遼	青島北中（ACM）	
石橋永一郎	広幡中	
大方　勇甲	青島北中（ACM）	
大鹿　光	島田一中（ACM）	
小林　公平	島田一中（ACM）	
森下　智文	藤枝中（ACM）	
大井健太郎	藤枝中（ACM）	
高洲中（ACM）		
青島北中（ACM）		
藤枝中		
高洲中（ACM）		
青島中		
藤枝中		
青島北中		
藁科中		
大井川中（EWS）		
東益津中（EWS）		
焼津中（EWS）		
六合中（EWS）		
島田一中（EWS）		
藤枝中		
青島中		
青島北中		
島田一中		
初倉中		
焼津中		
藁科中（ACM）		
藁科中		
御前崎中		
青島中		

東益津サッカースポーツ少年団が優勝！

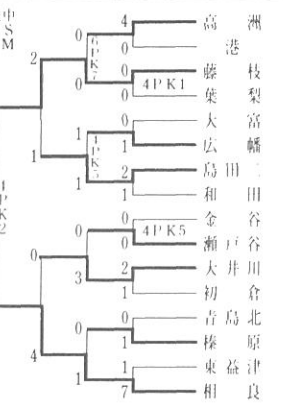


'99 キリンフットサルフェスティバル



平成11年度 松永杯争奪中西部中学生サッカー大会 兼 第20回 静岡県中学生サッカー選手権大会中西部地区予選 藤枝中・ＥＷＳ・ＡＣＭが県大会へ出場！

優勝：藤枝中
準優勝：ＥＷＳ
3位：ＡＣＭ



松永杯争奪中西部中学生サッカー大会が行われ、五月三日（日）にベスト4が激突。準決勝は一試合ともPK戦までもつれ込む接戦となり、EWSと藤枝中が決勝戦に進んだ。決勝戦では藤枝中がまたもPK戦を制して優勝を飾った。三位決定戦ではACMが相良中を破り、最後の県大会への切符を手にした。

予選リーグ

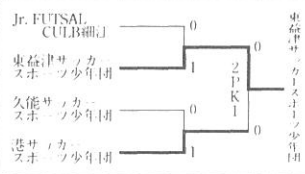
Aグループ	なかよし	ファイターズ	細江	順位
FCなかよしJr		○2－1	●1－4	2
ファイターズ	●1－2		●0－4	3
Jr.FUTSAL CUL8細江	○4－1	○4－0		1

Bグループ	北郷FC	小川	東益津	順位
北郷FC		○1－0	●1－5	3
小川サッカースポーツ少年団	●0－1		○3－1	2
東益津サッカースポーツ少年団	○5－1	●1－3		1

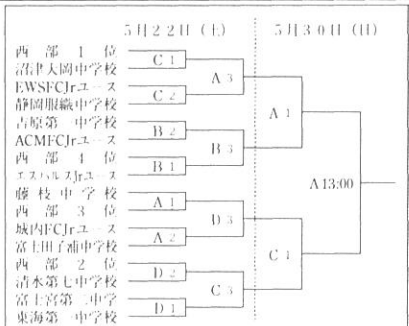
Cグループ	麻機	貴船	久能	順位
麻機サッカースポーツ少年団		○2－0	●1－2	2
貴船サッカースポーツ少年団	●0－2		△1－1	3
久能サッカースポーツ少年団	○2－1	△1－1		1

Dグループ	港	伝馬FC	トゥンガ	順位
港サッカースポーツ少年団		○3－1	△1－1	1
伝馬FC	●1－3		△1－1	3
ちびトゥンガたち	△1－1	△1－1		2

決勝トーナメント



第20回ふれあいカップ 静岡県中学生サッカー選手権大会 組み合わせ



＜試合会場＞（　）は雨天
A:藤枝市民G（青島北中）　B:藤枝中（藤枝中）
C:焼津市営G（豊田中）　D:石津浜G（港中）

＜開始時間＞
①9:30
②10:45
③14:00

第29回 全国自治体職員サッカー選手権大会静岡県大会 大井川町役場 東海大会へ出場

全国自治体職員サッカー選手権静岡県大会が四月十八日（日）、二十四日（土）の両日に行われ、準決勝で富士市役所に七対一と大勝し、決勝戦に進出した大井川町役場が、同じく決勝に進んだ清水市役所とともに東海大会への出場を決めた。4年連続で同じ顔合わせとなった決勝戦は、開始三分で一点を奪った大井川町役場が、後半にも一点を追加して二対〇で勝ち、静岡県の一位代表の座を獲得した。

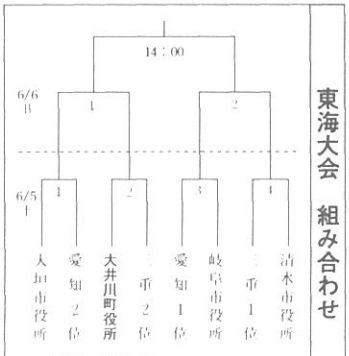
東海大会は六月五日（土）、六日（日）に藤枝市民グランドで開催される。





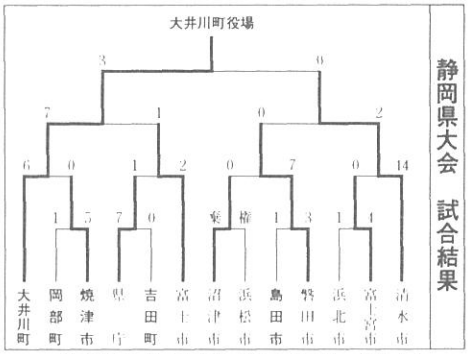


東海大会 組み合わせ



試合会場：藤枝市民グランド
開始時間：1 10:00　2 11:30　3 13:00　4 14:30

静岡県大会 試合結果

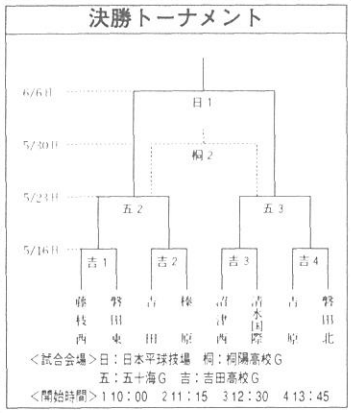


※昨年度全国大会優勝の藤枝市役所は、今年も全国大会の推薦出場が決まっている。

藤枝西・榛原・吉田 決勝トーナメント進出！ 女子

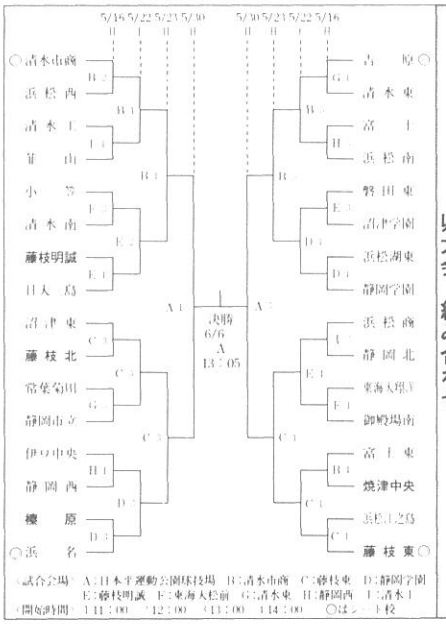
全日本高校女子選手権の静岡県予選を兼ねる高校総体女子は、予選リーグを勝ち抜いた8校が決勝トーナメントへ進出。東海大会への出場権（4校が出場）をかけて戦う。

決勝トーナメント



＜試合会場＞日：日本平球技場　桐：桐陽高校G
五：五十海G　吉：吉田高校G
＜開始時間＞1 10:00　2 11:15　3 12:30　4 13:45

平成11年度 静岡県高校総合体育大会 県大会 組み合わせ



試合会場：A:日本平運動公園球技場　B:清水市商　C:藤枝東　D:静岡学園
E:藤枝明誠　F:東海大翔洋　G:清水東　H:静岡西　I:清水工
開始時間：1 11:00　2 12:00　3 13:00　4 14:00　○はシード校

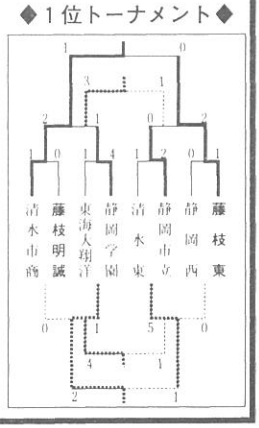
藤枝東・藤枝明誠・焼津中央・榛原・藤枝北 県大会出場！ 男子

◆2位リーグ戦◆

Aグループ	榛原	吉田	焼津中央	藤枝北	順位
榛原		○3－1	●0－1	○3－2	2
吉田	●1－3		●0－1	●0－3	4
焼津中央	○1－0	○1－0		○1－0	1
藤枝北	●2－3	○3－0	●0－1		3

Bグループ	清水工	静岡北	清水南	静岡東	順位
清水工		△0－0	○2－1	○3－0	1
静岡北	△0－0		△0－0	△2－2	3
清水南	●1－2	△0－0		○6－3	2
静岡東	●0－3	△2－2	●3－6		4

◆1位トーナメント◆



中西部支部各地区 少年団リーグ戦開幕

四月二十五日（日）に各地区少年団のリーグ戦が開幕され、初戦を各会場に分かれて行ないました。

志太地区では、Aチームは十一月に行なわれる少年団大会地区予選のシード権を争う大会でもあり、各チームにとって重要な大会となります。

九月末日までにわたっての大会のため、ベストコンディションで試合に臨むよう頑張って下さい。


志太地区


藤枝地区





鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.21

ワールドユース選手権大会

眠い目をこすりながら観戦していた、ワールドユース選手権大会。石川竜也君の冷静で正解なプレーはすばらしかったですね。

ワールドユース選手権大会は1981年から始まりましたが、日本が昔から参加してきたユース年代の国際大会としては、アジアユース選手権大会があります。アジアの若者たちの交流の場として、またサッカーのレベルアップのために1959年より毎年開催されてきた大会で、第22回大会（1980年）からワールドユースのアジア予選を兼ねるようになったため、一年おきとなりました。日本は、かつてはアジアユースでさえなかなかよい結果を残すことができず、ワールドユースに予選を勝ち抜いて出場できたのは、1995年の第8回カタール大会からでした。この時、山田暢久選手（藤枝東―レッズ）らの活躍でベスト8にまで進み、次のマレーシア大会でも同様の結果を残したことは記憶に新しいですね。

さて、今回の世界大会開催国ナイジェリア、台頭著しいアフリカサッカーの中でも、ひときわ力のあるチームを持つ国です。ナショナルチームは1994年ワールドカップアメリカ大会、次のフランス大会にも出場し、そのメンバーのほとんどはヨーロッパのクラブで活躍しています。また、若い年代も、1993年のU―17の大会（開催国日本）で優勝を飾っています。今回は惜しくも準々決勝で、やはりアフリカ勢のマリに敗れてしまいましたが…

アフリカ大陸のサッカーの始まりは、19世紀末のエジプトからと言われており、1903年にはゴールドコースト（黄金海岸・現在のガーナ）にクラブができました。アフリカのサッカーの歴史についてもいつか紹介しましょう。

平成11年度 4級審判講習会 開催

○榛原地区○

開講式・講義	5月29日(土)	19：00～	榛原文化センター
実技	5月30日(日)	13：00～	榛原町営グランド
		17：00	（雨天時：文化センター）
実技	6月1日(火)	19：00～	榛原町営グランド
講義	6月4日(金)	19：00～	榛原文化センター
閉校式	6月8日(火)	19：00～	榛原文化センター

平成11年度 静岡県サッカー協会 中西部支部定期総会 開催のお知らせ

日時　平成11年5月21日（金）
19：00～（受付開始18：30）
会場　大井川町中央公民館大会議室
各チームの代表者は出席をお願いします。

5・6月の予定

第1種（社会人）
- 中西部リーグ1・2・3部
- 県リーグ1・2・3部
- 東海リーグ
- 第29回全国自治体職員サッカー選手権大会東海大会 6月5日(土)、6日(日) ＜藤枝市民グランド＞
- 第4回スルガカップ争奪静岡県サッカー選手権大会 兼 天皇杯全日本サッカー選手権大会静岡県予選 5月16日(日)～

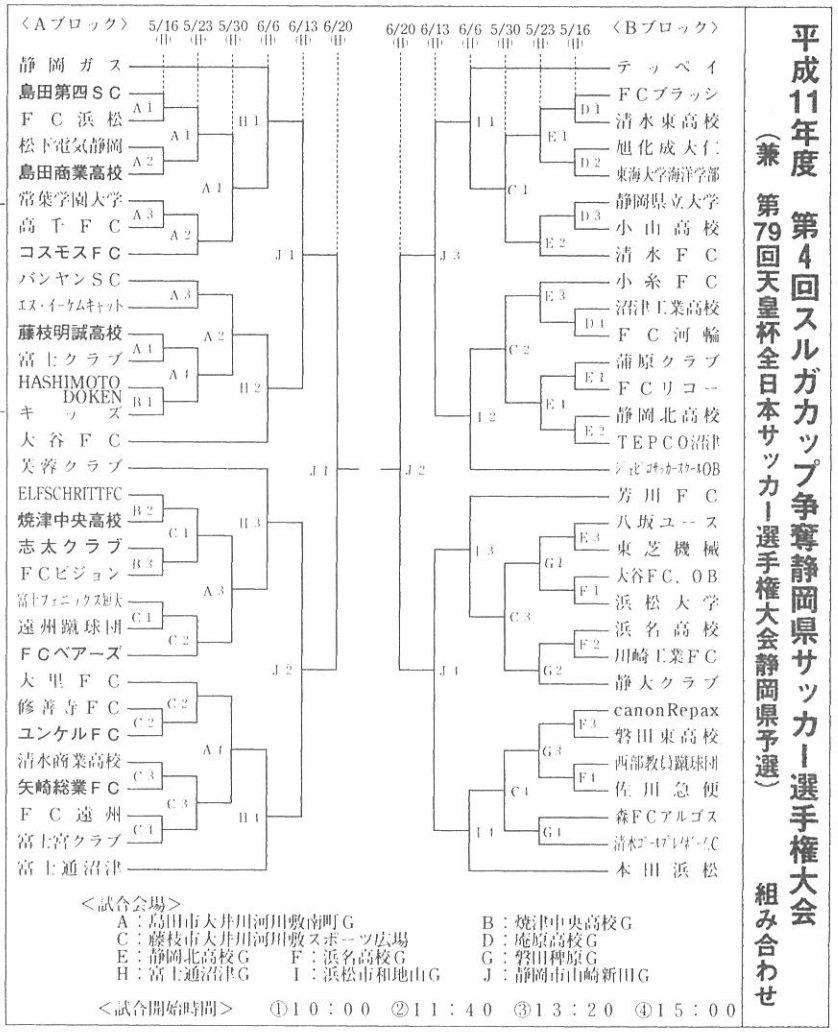
第2種（高校生）
- 第5回静岡県ユースリーグ
- 平成11年度静岡県高校総合体育大会 5月16日(日)～6月6日(日) ＜日本平球技場他＞

第3種（中学生）
- 第20回ふれあいカップ争奪静岡県中学生サッカー選手権大会 5月22日(土)、30日(日) ＜藤枝市民グランド他＞
- 中学総体各地区大会　島田地区　6月12日(土)、13日(日)　藤岡地区・焼津大井川地区　6月5日(土)、6日(日)

第4種（小学生）
- 第23回全日本少年サッカー大会静岡県大会 5月22日(土)、6月12日(土)、13日(日)
- 第23回島田市長杯 6月6日(日)、19日(土)
- 第13回フジパンCUPジュニアサッカー大会
  志太地区予選　5月9日(日)、16日(日)
  榛原地区予選　5月16日(日)、23日(日)
  藤枝地区予選　5月23日(日)、30日(日)
  島田地区予選　6月6日(日)、19日(土)

女子
- 第15回静岡県女子リーグ
- 中西部女子リーグ

平成11年度 第4回スルガカップ争奪静岡県サッカー選手権大会（兼 第79回天皇杯全日本サッカー選手権大会静岡県予選） 組み合わせ



＜試合会場＞
A：島田市大井川河川敷南町G　B：焼津中央高校G
C：藤枝市大井川河川敷スポーツ広場　D：庵原高校G
E：静岡北高校G　F：浜名高校G　G：磐田神原G
H：富士通沼津G　I：浜松市和地山G　J：静岡市山崎新田G

＜試合開始時間＞　①10：00　②11：40　③13：20　④15：00

「Local Best.」「Global best.」
地域に立脚・世界にアクセス
muramatsu
村松工業株式会社
焼津市駅北3丁目22番9号
TEL〈054〉627－3255

飲酒運転は社会の敵
ハイナン代行はお客様の味方
（★★飲んで安心★★）代行運転サービス
（有）ハイナン代行
・藤枝営業所　・島田営業所　・焼津営業所
0120－77－8170（受運時間 夜8：00～深夜2：00まで 年中無休）
本社 榛原郡吉田町住吉5431－127 ☎0548－32－7140

Fresh & Fresh
いい品！豊富に！お安く！
スーパー サンショップ
本部　藤枝市田中2－12－36 ☎(643)5588
志太店・田中店・岡部店・藤南店

警備保障
ACM 株式会社 中央防犯

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011（代）
ご　予　約　0120－210812
本部　エネルギー　食品を起点に生活文化を担う
いちまるのグループです
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6－8
☎(054)641－1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108

ビジネスホテル シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL 054－643－0500(代)

中西部サッカー協会事務局
TEL 054(645)－0334
FAX 054(645)－0334
ヤングサッカーニュースに関するお問い合わせは上記まで。

(1) 平成１年12月18日第三種郵便物認可　昭和63年４月20日創刊　　平成11年６月15日（火曜日）発行（毎月15日発行）

中西部 ヤングサッカーニュース 1999 6

発行責任者／中西部サッカー協会理事長　深津敏夫　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

平成11年度 静岡県高校総合体育大会 女子サッカー 兼 全日本高校女子サッカー選手権大会 静岡県予選

藤枝西高校 初優勝!! 榛原高校 第4位!



藤枝西高校

静岡県高校総合体育大会サッカー競技の決勝戦が、六月六日（日）に日本平運動公園球技場で行なわれた。女子は藤枝西が二年連続で決勝へ進出、相手も昨年と同じ沼津西と対戦した。

技術力で上回る藤枝西がボールを支配した。前からのプレッシャーにも心がけ、ボールを奪うと両サイドを使い攻撃を仕掛けた。しかし、前半は相手GKの好セーブもあり得点できず、0対0で折り返した。

後半に入りゲームは動いた。五分に、後半から投入された一年生のFW小林が後方からのパスを受け、右サイドをドリブルで上がり、DFをかわしてセンタリング。逆サイドに詰めていた吉永が決めて待望の先制点を奪った。さらに十二分、佐野が中央からミドルシュートを決めて追加点をあげる。一方、沼津西のカウンターも押さえきり、藤枝西は初の静岡県の頂点に立った。

決勝トーナメントに入り中一日、PK戦にまでもつれ込む接戦を西部勢との試合が続いた。榛原（初戦は新人戦の準決勝で敗れている）を二対一で制した。続く準決勝では藤枝西に完敗を喫し、二位決定戦へ進んだ。



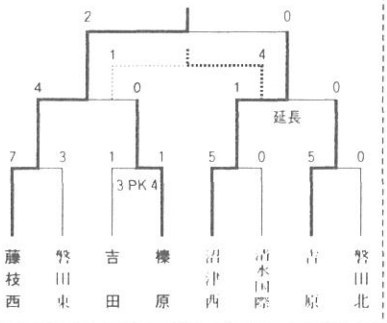
榛原高校

二位決定戦の相手は新人戦優勝の吉原。先制点を許したものの、CKから同点に追い付いた榛原だったが、後半に二点を奪われ四位となった。



藤枝西 vs 榛原

◆決勝トーナメント◆



藤枝西高校

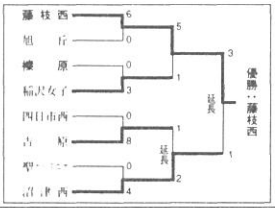
番号	位置	氏名	学年	出身中学校（作録チーム）
1	GK	飯塚みつ枝	2	東益津
2	DF	桜井美由貴	2	島田（島田フリンセス）
3	DF	杉山ゆかり	3	高洲
4	DF	山本祥子	3	高洲
5	DF	岡田英理	2	島田（島田フリンセス）
6	FW	澤谷美	2	藤枝（藤枝アミーガ）
7	MF	吉永美紀	2	吉田（藤枝アミーガ）
8	FW	平野ひかる	3	六合
9	MF	松本麻梨	3	東益津
10	DF	竹田華菜	3	島田（島田フリンセス）
11	MF	吉添理也子	3	広幡（藤枝アミーガ）
12	FW	吉添久乃	1	榛原（藤枝アミーガ）
13	MF	杉井幸	3	高洲
14	MF	佐野弘子	2	島田（島田フリンセス）
15	FW	海野未来	2	吉島北（藤枝アミーガ）
16	MF	小林あずさ	1	大井川（藤枝アミーガ）
17	DF	松島千佳	1	島田（島田フリンセス）
18	FW	小林妙妃	1	港（静岡フリンセス→島田フリンセス）
19	FW	吉島麻里子	3	吉島
20	DF	大関結	1	榛原（藤枝アミーガ）
21	GK	関口明奈	1	島田（島田フリンセス）
22	DF	柴田早	2	高洲
23	MF	杉浦真奈美	2	島田
24	DF	田原希	1	六合（島田フリンセス）
25	MF	鰐岡さつき	1	菓梨（藤枝アミーガ）
26	DF	相馬美奈子	1	吉島

番号	位置	氏名	学年	出身中学校（作録チーム）
1	GK	松林悦子	3	御前崎
2	DF	山村ちひろ	2	榛原
3	DF	吉村真由子	2	御前崎
4	DF	澤入香子	2	御前崎
5	DF	小林亜希子	1	榛原（洲）
6	MF	岡村麻衣子	3	高榛原
7	FW	中山三葉子	2	榛原
8	MF	大澤友美香	2	御前崎
9	FW	澤西友美子	3	御前崎
10	FW	小山知加	2	御相良
11	MF	大谷泉	2	島田（
12	GK	内宮祥	2	御前崎
13	DF	大曽根奈緒	2	御前崎
14	MF	巻喜久恵	2	御初倉
15	DF	青野真美	2	御前崎
16	MF	澤村真里	1	大井川（洲）
17	MF	川笹野井桃子	1	高榛原
18	FW	笹野井桃子	1	榛原
19	FW	笹野井桃子	2	御前崎

全日本高校女子サッカー選手権大会 藤枝西・榛原が東海地区予選へ出場

藤枝西、全国大会へ出場

静岡県大会の上位四チームが進む全日本高校女子サッカー選手権大会の東海地区予選に、藤枝西と榛原の二チームが出場。大会は六月十二日、十三日の両日に清水市ナショナルトレーニングセンターで行なわれ、藤枝西が二年連続の優勝を果たした。



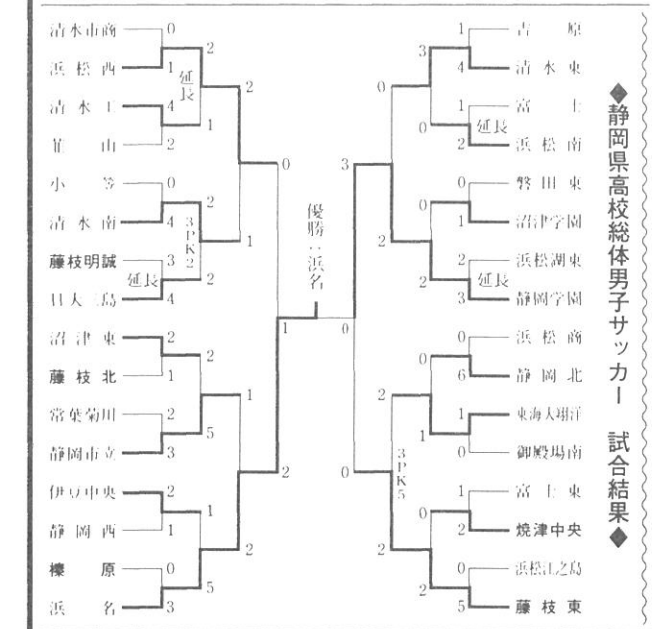
平成11年度 静岡県高校総合体育大会 男子サッカー 藤枝東高校 第3位

静岡県高校総合体育大会男子サッカーは、準決勝へ進んだ藤枝東が静岡学園と対戦し、一対0で敗れ、三位となり、二年連続の全国大会出場はならなかった。

準々決勝の東海大翔洋戦をPK戦の末、辛くも勝ち進んだ藤枝東。前半に一点のリードを許し、さらに退場者を出し、人少ないながらも後半に追い付き、勝利をもぎ取った。

会場を日本平の芝グラウンドに移しての準決勝戦は、静岡学園に中盤でボールをつなげられ、前半に二失点。俊足FWへの縦パスで反撃を試みるが、チャンスをいかしきれず、追撃はならなかった。

◆静岡県高校総体男子サッカー 試合結果◆



◆ゴール裏から!◆

人生いろいろである。古い話だが昭和二十年代、"就職列車"というものがあり、これは学校を卒業して就職の決まった若者が都会へ向うため集団で乗り合わせたことで名付けられたと記憶している。東北の片田舎で育った私達は職を求めたのは都会であり、都会へ出るのは憧れでもあった。その就職列車の末席に私も乗り、故郷をあとにし流れながれてたどり着いたのが静岡で、もう二十数年も生活し、第二の故郷と言える所以だ。

そんな私がサッカーに関係するようになったのは、子供が六年の時にサッカースポーツ少年団が創設され、誰か子供の面倒を見てくれる人はいないかとの話にのったのがこの道に入った理由である。

最初は、二年のつもりで引受けたが、運が良いのか悪いのか十八年目を迎えてしまった。当時は少年団の指導といわれても経験もないし、どんな練習方法が良いのかアドバイスを受けたいが、よそから来た私にはサッカー関係者は誰ひとりとして知り合いもおらず、見よう見まねで何とかやっていたが、サッカーの情報源は皆無に等しかった。そうこうしているうちにヤングサッカーニュースの創刊の話があり、代理出席したら編集委員にされ、今度は新聞記者との一足のわらじを履く羽目になった。

しかし、この編集委員会が結構サッカー情報の吸収源になるのだ。小中高社会人の新聞記者は、皆からのサッカー経験者で構成され、知識も豊富である。私のようによそから来たのとわけが違う。近年は女性の編集委員も誕生し、話題にはこと欠かない。今では結構知り合いも多くなり情報源も広くなった。そう言えば、〝会う人が、また会う人が福の神〟の句がある。

また新しい人と会え、新しい情報を期待しつつ、編集委員会へ出かける今日この頃の人生である。

静岡県高校総体 男子サッカー

高校総体男子は、県大会に藤枝東・藤枝明誠・焼津中央・榛原・藤枝北の五チームが出場した新人戦で優勝を果たし期待の掛かった藤枝明誠が、初戦で東部一位の日大三島に逆転負けを喫し、二回戦に進出したのは藤枝東と焼津中央の二チーム。この両チームが、同戦で激突。守備の意識をしっかり持ち、前から守ってボールを奪ったら速い攻めでチャンスを狙う、焼津中央の狙い通りとまではいかなかったが、藤枝東に簡単には得点を許さず、健闘が光った一月の新人戦で、地区予選リーグ敗退を喫して以来、今回の高校総体には生徒も私も人一倍のこだわりがあった新人戦の反省から、最終ラインの形を少し変えて、その後はある程度固定したメンバーで練習試合をこなし、また試合の中での単純な技術的ミスが多かったことから、早朝の技術練習も始めた

新人戦の不振から総体中部予選はノーシードでのスタートとなったが、とにかく一戦を全力で戦い、そして結果を出そう、ということで大会に臨んだ。地区予選、県大会を通して、守備については概ね安定した試合ができたが、技術的なミスはまだ見られた

中部地区予選から県大会二回戦で藤枝東高校に敗れるまで、気の抜ける試合などもちろんつもなかったが、そんな真剣勝負を一ヵ月以上に渡って九試合も経験できたことを今後の力として、選手権では総体を越える成績を目標に、個人とチーム力のアップを図っていきたい



焼津中央高校　山田　昌志　監督

焼津中央高校

番号	位置	氏名	学年	出身中学校（登録チーム）
1	GK	田山　啓樹	3	葉梨
2	DF	杉本　大輔	3	島田
3	DF	山本　健吾	2	吉永島
4	DF	石神　将輝	3	藤枝谷
5	DF	岩月　孝祥	3	金港
6	MF	橋ケ谷　直	3	島北
7	MF	細見　高史	3	吉永
8	MF	八木　佑太	2	島部
9	MF	松山　大輔	2	焼津
10	FW	服部　浩也	3	富田
11	FW	増田　隆	3	大井
12	DF	中村　尚樹	3	富田
13	DF	野原　良文	3	幡西
14	DF	奥田　健	2	幡西
15	DF	齊藤　勇人	3	島田
16	MF	日野　太朗	3	吉永
17	MF	成岡　亀久寿	3	焼津
18	MF	鈴木　栄	3	幡西
19	MF	見原　健司	3	幡西
20	FW	原　大之	2	大六
21	GK	曽根　栄	1	大洲
22	FW	佐々木　翼	2	大洲
23	DF	杉本　健	2	島田
24	MF	成岡　裕介	2	幡西
25	GK	増田　力	1	大富（ACM）

藤枝東高校

番号	位置	氏名	学年	出身中学校（登録チーム）
1	GK	秋山　大介	3	視聴山
2	DF	植松　弘樹	2	安東（エスパルスJY）
3	DF	大石　知宏	3	城山
4	DF	内藤　啓太	3	吉永島北
5	DF	増田　龍市	3	相良
6	MF	小杉　哲也	3	藤枝（エスパルスJY）
7	MF	原崎　透	3	港
8	MF	小林　俊博	3	長田西（エスパルスJY）
9	FW	平　憲人	3	藤枝
10	MF	高井　直也	3	東海大
11	FW	北川　豊	3	吉永島北
12	MF	栗田　元樹	3	吉永島北
13	DF	桜井　雅巳	3	大井村
14	FW	金澤　大将	1	中川根
15	MF	高井　宗利	1	大井竜
16	FW	勝赤形　孝樹	3	東海大
17	GK	西形　高城	2	東海大
18	GK	大長　悟	3	城山
19	FW	山内　義政	3	岡部（シュビロJY）
20	FW	杉浦　和也	3	葉梨
21	DF	杉山　竜史	3	藤枝
22	DF	杉本　剛士	2	西益津
23	MF	岡村　優佑	2	長田西（シュビロJY）
24	MF	小林　壌之	2	焼津
25	MF	鈴木　紳也	2	吉永

第29回 全国自治体職員サッカー選手権大会 東海予選 大井川町役場　優勝！

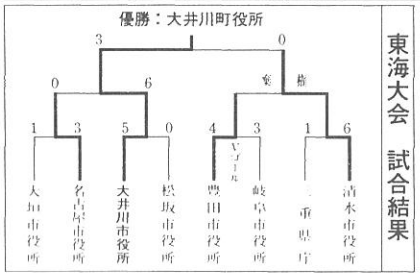
大井川町役場 藤枝市役所（前回大会優勝）とともに 全国大会へ出場

全国自治体職員サッカー選手権大会の東海予選が六月九日（土）、六日（日）の両日に藤枝市民グラウンドで行われ、静岡一位で出場した大井川町役場が優勝を果たし、十一年連続の全国大会出場を決めた

大井川町役場は一回戦と準決勝を大差で勝ち抜き決勝戦へ進出、決勝戦の相手は四年連続の同カードとなる静岡二位の清水市役所　押し気味に試合を進めたのは清水市役所だったが、チャンスを確実にものにした大井川町役場が、前半で二得点、後半にも一点を追加して勝利をおさめた

全国大会へは、大井川町役場、準優勝した清水市役所、そして全国での前回大会優勝の藤枝市役所が出場する

東海大会　試合結果

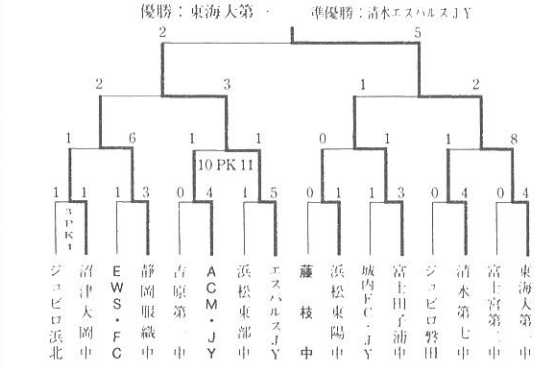






全国大会に出場する大井川町役場（上）と藤枝市役所（下）

第20回ふれあいカップ 静岡県中学生サッカー選手権大会 試合結果

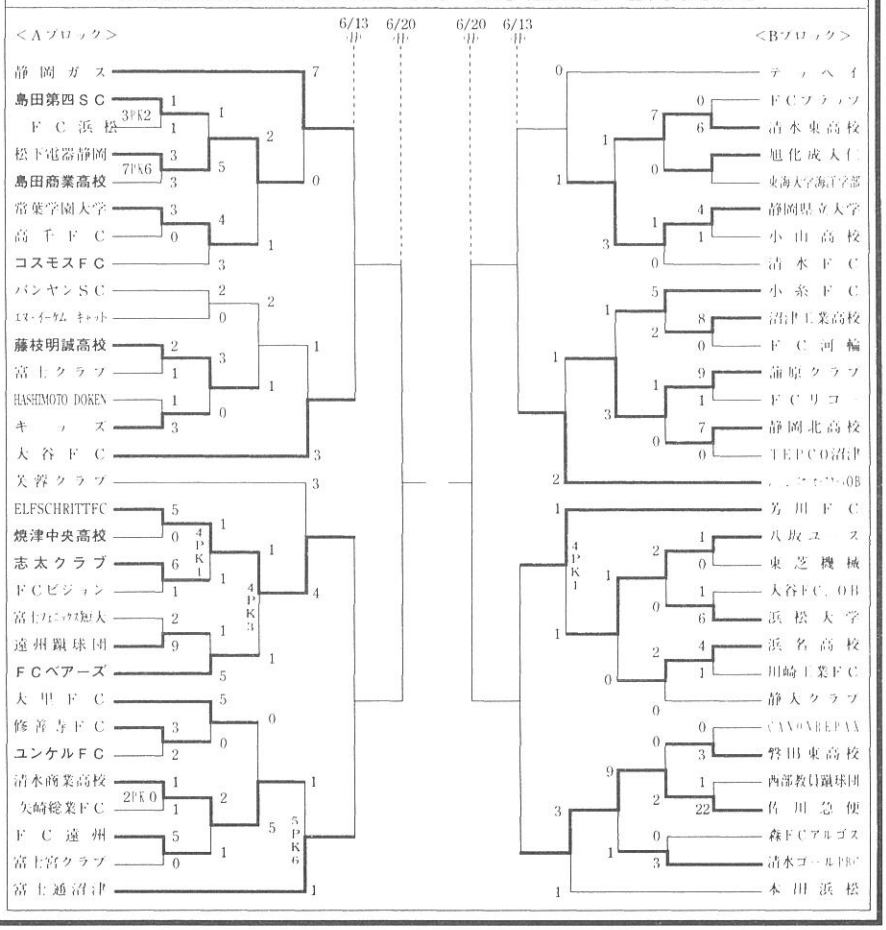


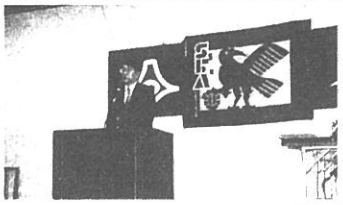

藤枝中 VS 浜松東陽中


ACM VS エスパルスJY

平成11年度 第４回スルガカップ争奪 静岡県サッカー選手権大会

（兼第79回天皇杯全日本サッカー選手権大会　静岡県予選）





平成11年度（財）静岡県サッカー協会中西部支部の定期総会が、五月一十一日（火）に大井川町中央公民館で開かれた。協会役員、各チーム代表者の方々が出席され、十年度の事業・収支決算報告、そして十一年度の事業計画・収支予算等の審議が行なわれ承認された。議事終了後、十年度の功労者、優秀指導者、優秀団体、優秀選手の表彰が行なわれた。

平成11年度 財団法人 静岡県サッカー協会 中西部支部定期総会開催

優秀団体

藤枝市役所サッカー部	第28回全国自治体職員サッカー選手権大会	優　勝
〃	第52回県民スポーツ祭自治体（市）の部	優　勝
〃	第33回静岡県都市職員サッカー大会	優　勝
大井川町役場サッカー部	第28回全国自治体職員サッカー選手権大会	第３位
〃	〃　東海予選	準優勝
〃	〃　静岡県予選	優　勝
中央防犯ＡＣＭ藤枝ｻｯｶｰｸﾗﾌﾞ	第33回東海社会人サッカーリーグ	準優勝
藤枝ネルソン	第34回全国社会人サッカー選手権大会東海予選	ブロック優勝
焼津信用金庫サッカー部	静岡県社会人サッカーリーグ２部	優　勝
岡部ＦＣ	第５回全国ｸﾗﾌﾞﾁｰﾑｻｯｶｰ選手権大会静岡県大会	優　勝
岡部町役場サッカー部	第52回県民スポーツ祭自治体（町村）の部	優　勝
藤枝東高校サッカー部	第７回全日本ユースサッカー選手権大会	優　勝
〃	平成10年度東海高校総体サッカー競技	優　勝
〃	平成10年度静岡県高校総体サッカー競技	優　勝
大井川高校サッカー部	第52回県民スポーツ祭高校町村対抗の部	優　勝
藤枝明誠高校サッカー部	平成10年度静岡県高校新人サッカー大会	優　勝
焼津クイーンズ	第52回県民スポーツ祭婦人の部	優　勝
藤枝西高校女子サッカー部	第７回全日本高等学校女子ｻｯｶｰ選手権大会東海地区予選	優　勝
榛原高校女子サッカー部	〃	準優勝

優秀選手

五十川訓久（藤枝市役所）	第５３回国民体育大会成年の部	第３位
太田　渉（藤枝ネルソン）	〃	〃
河村　憲生（藤枝市役所）	〃	〃
黒田　優嗣（矢崎バレンテ）	〃	〃
相馬　孝正（藤枝ネルソン）	〃	〃
鈴木　啓介（静岡電子情報カレッジ専門学校）	第８回全国専門学校ｻｯｶｰ選手権大会東海大会	優　勝
藤枝東高校サッカー部	第７回全日本ユースサッカー選手権大会	優　勝
鈴木　貴八（東海大学第一中学校）	全国・東海中学校体育連盟大会	優　勝
成川　雄士（東海大学第一中学校）	〃	〃
成岡　翔　（ＥＷＳ）	東海選抜中学生サッカー大会	優　勝
小林　公平（ＡＣＭ）	〃	〃
山本　剛　（藤枝中学校）	〃	〃
阿部文一朗（エスパルスＪＹ）	〃	〃
岡田　隆　（ジュビロ掛川）	〃	〃
長谷川絵梨（藤枝バンビーズ）	第３回全日本女子ジュニアサッカー選手権大会	第３位
石神　麻耶（島田プリンセス）	〃	〃
橋本　優子（島田プリンセス）	〃	〃
松野みどり（島田プリンセス）	第３回全日本女子ジュニアユースサッカー選手権大会	準優勝
松島　千佳（島田プリンセス）	〃	〃
小林　妙紀（島田プリンセス）	〃	〃
小林あずさ（榛南ﾄﾞﾙﾌｨﾝｷｯｶｰｽﾞ）	〃	〃
遠山さゆり（清水ＦＣ女子）	〃	〃

功労者

石川　竜也	（第10回ワールドユース選手権大会準優勝）

優秀指導者

石上　信之	（第53回国民体育大会成年の部）
田中　章元	（藤枝市役所サッカー部）
種本　哲也	（大井川町役場サッカー部）
江端　進吾	（中央防犯ＡＣＭ藤枝サッカークラブ）
前田　和弘	（藤枝ネルソン）
阿井　誠	（焼津信用金庫サッカー部）
鷲巣　増雄	（岡部ＦＣ）
杉本　浩	（岡部町役場サッカー部）
服部　康雄	（藤枝東高校）
鎌田　昌治	（大井川高校）
田村　和彦	（藤枝明誠高校）
小笠原策久	（焼津クイーンズ）
谷川　龍夫	（藤枝西高校女子サッカー部）
戸塚　和伸	（榛原高校女子サッカー部）



㈶静岡県サッカー協会　中西部支部
平成11年度　重点目標

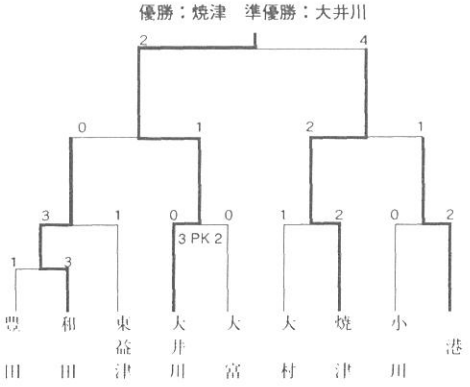
◎目標を持って練習に取り組む
◎小さな努力を見逃さない
◎日常生活も練習も常に厳格・前向きに

ピンチに強く、チャンスに責任をもとう
サッカーは世界の共通語
2002年・2003年に協力しよう

平成11年度 藤枝市・岡部町 中学校総合体育大会

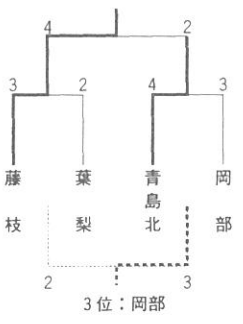
平成11年度 焼津・大井川地区 中学校総合体育大会

優勝：焼津　準優勝：大井川



決勝トーナメント

優勝：藤枝　準優勝：青島北



予選リーグ

A	藤枝	青島北	高洲	大洲	青島	勝点	点差	順位
藤枝		△1－1	○1－0	○7－0	△2－2	8	＋8	1
青島北	△1－1		△0－0	○2－0	○3－2	8	＋3	2
高洲	●0－1	△0－0		○4－0	○3－1	7	＋5	3
大洲	●0－7	●0－2	●0－4		●1－2	0	－14	5
青島	△2－2	●2－3	●1－3	○2－1		4	－2	4

B	葉梨	瀬戸谷	広幡	岡部	西益津	勝点	点差	順位
葉梨		○2－1	○1－0	●0－2	○3－0	9	＋3	2
瀬戸谷	●1－2		△1－1	●0－4	○3－1	4	－3	3
広幡	●0－1	△1－1		●0－4	△1－1	2	－5	5
岡部	○2－0	○4－0	○4－0		●0－2	9	＋8	1
西益津	●0－3	●1－3	△1－1	○2－0		4	－3	4

U－15日本代表 イタリア遠征



成岡 翔（六合中学校3年 EWS）



阿部文一朗（六合中学校2年 エスパルスJY）

1年後に開催されるU－17世界選手権への出場を目指し、来年のアジア予選を勝ち抜きたい日本。その為の強化の第一歩ともなるU－15日本代表のイタリア遠征が行われ、名が参加した

「日本代表」という大きな看板をしょい、不安を抱きながら五月二十九日から六月七日までの十日間、イタリアで過ごした。他国のチームとの試合はとても楽しみだったし、しかも相手はU－16と一つ上の年の代表チームだったので、自分の力、チームの力がどれだけ世界の強豪チームに通用するか楽しみでしょうがなかった

第一戦目、第二戦目と強豪のフランス、イタリア、どちらのチームも速くて正確なパスを回し、一対一の強さ、それになにより「絶対、負けない」という気持ちが強かった対フランス、対六、対イタリア0対四と完敗はしたものの悔しさ以外することはなかった。通用するプレーもいくつかあったし、「取れない」という気持ちは僕らにもあった

戦目、三戦目で自信がつき、対ハンガリー戦では、パスがつながり内容もよく、集中もとぎれず、一対一で勝利をおさめることができた。この時の感激は絶対忘れることができない。このようないい経験をさせてくれたナショナルチームの監督、コーチ、スタッフの皆様、そして陰でささえてくれた両親、家族、応援してくださった皆様、感謝の意を込め、本当にありがとうございました

U－14の東海トレセンで十六人の中に選ばれ、憧れていたJヴィレッジに行けてとてもうれしかったです。そして、U－15日本代表の十八名に選ばれるとは思っていなかったので、自分でも驚いてしまいました。イタリア遠征には、参加資格があってもと聞かされていましたが、日本サッカー協会のお陰で、イタリアから参加が認められ、とても感激しました

試合当日、日の丸の付いたユニフォームを着た時、一番最初に思ったのは「負けられない、絶対勝つ」ということでした。そう心に誓い、先発出場でフランスと対戦しました。しかし、相手が強くてボールも来なく、前半終了時0対一で交替させられ、対六で負けてしまいました

次の相手はイタリアでしたが、0対四でリードされていた後半の残り九分に出場しましたが負けてしまい悔しかったです。後で監督から、空中戦の時のプレーで相手に負けていると怒られました

順位決定戦ではハンガリーと対戦しました。僕は0対一で負けていた後半十分すぎに出してもらいました。ずっとアップして準備していたのでいい動きができ、シュートを打ったらキーパーが弾き、それを味方が同点ゴールを決めてくれました。そして、味方のセンタリングを確実に左足で逆転のゴールを決めることができ、ホッとしました。チームメイトから今まで経験したことのないほど祝福されて、とてもうれしかったです

この経験を大切にして、もっとうまくなるように練習を頑張ります。今回このような経験をさせて下さった皆様に感謝しております。ありがとうございました

第20回ユニバーシアード競技大会サッカー競技



石川竜也（藤枝市出身 筑波大）

一年に一度開催される大学生のスポーツの祭典、ユニバーシアード競技大会。四年前の福岡大会では日本代表が初優勝を飾ったことは記憶に新しいところ。その第二十回大会がスペインで七月一日（木）から始まる。そしてこの日本代表メンバーに、先のワールドユース選手権の代表でもあった石川竜也選手が選ばれた。

大会は四グループに分かれての予選リーグの後、順位決定戦が行われる

試合日程

＜グループリーグ＞
7月2日（金）　第1戦
7月4日（日）　第2戦
7月6日（火）　第3戦
＜順位決定戦＞
7月8日（木）　含：準々決勝
7月10日（土）　含：準決勝
7月12日（月）　含：決勝

〈グループB〉
日本・イタリア
メキシコ・アイルランド

シドニーオリンピック　アジア1次予選 U－22日本代表



石井俊也（藤枝市出身 浦和レッズ）

二年に開催されるシドニーオリンピックのアジア予選が始まった。その予選に出場するU－22日本代表に石井俊也選手が選ばれた。一次予選は九組に分かれて争われ、各組一位だけが九～十一月に予定されている最終予選に出場する。日本が入る六組は、六月十二日（土）からの香港ラウンドと六月二十六日（水）からの日本ラウンドでの一回戦総当たり戦で行なわれる

〈6組〉
日本・マレーシア・香港
ネパール・フィリピン

試合日程

＜香港ラウンド＞
6月12日（土）　VS フィリピン
14日（月）　VS ネパール
16日（水）　VS マレーシア
18日（金）　VS 香港
＜日本ラウンド＞
6月26日（土）　VS ネパール
28日（月）　VS マレーシア
7月2日（金）　VS 香港
4日（日）　VS フィリピン

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.22

藤枝の力

五月二十六日、アビスパ福岡を破って、ジュビロ磐田がファーストステージ優勝を決めました。テレビの画面ではジュビロのベンチばかり映っていましたが、私はアビスパの菊川監督の表情も見たかったと思いました

アビスパの菊川凱夫監督は藤枝東が昭和38年選手権初優勝（翌年も優勝）した時の選手、この時は、ジュビロの桑原隆監督のお兄さんでテレビ解説などでもおなじみの勝義氏らがチームメイトでした。菊川氏はその後明治大学から三菱（現レッズ）に進み、日本代表としても活躍されました。漫画家の望月三起也氏とも親交があり、昭和40年代後半には、菊川氏をモデルに、「ザ・キッカー」（少年ジャンプ）という漫画が連載されほどです

一方、ジュビロの桑原隆監督、桑原氏の在学中の藤枝東も、史上初の三冠達成というすばらしい結果を残しました。昭和41年から全国高校総体が開催され、その初めての総体で優勝、一回戦（当時は単独チームが出場）で優勝、さらに秋田商業と引き分けながら選手権でも優勝。桑原氏はその後進まれた古河電工（現ジェフ）で　試合出場という記録を残されたほか、松本幸氏をはじめ藤枝東でのチームメイトは、日本リーグや日本代表で、また、現役を退いてからは大学の監督などで活躍された方も多いのです

この二人のほか、ヴェルディ川崎の松永英機監督も藤枝の出身です。藤枝をはじめこの地域からは、代表クラスの力を持つ選手が育ち、優秀な指導者を多く輩出しています

さて、話は変わりますが、総体県大会での藤枝東対焼津中央、試合の内容もさることながら、中央高校の野球部中心の応援が微笑ましかったことをつけ加えておきましょう

6・7月の予定

（社会人）第1種
- 中西部リーグ1・2・3部
- 県リーグ1・2・3部
- 東海リーグ
- 第4回スルガカップ争奪静岡県サッカー選手権大会
  兼　天皇杯全日本サッカー選手権大会静岡県予選

第2種
- 第5回静岡県ユースリーグ

（中学生）第3種
- 中学総体（中体連）志太大会
  7月4日㈫、11日㈰、18日㈰、20日㈫、21日㈬
- 中学総体（中体連）中部大会
  7月24日㈯、25日㈰、26日㈪
- 第11回静岡県クラブユース（U－15）選手権大会

（小学生）第4種
- 第8回静岡県フットサル大会　各地区予選
  榛原地区　6月20日㈰
  島田地区　6月27日㈰
- 第13回フジハンCUPジュニアサッカー大会
  中西部予選　7月4日㈰
- 第10回島田市4年生サマーカップサッカー大会
  7月4日㈰、11日㈰
- 中西部選抜少年サッカー大会
  山口杯（6年生）7月18日㈰、20日㈫（島田市内）
  フーマ杯（5年生）7月18日㈰、20日㈫（　〃　）
  ミカサ杯（4年生）7月18日㈰、20日㈫（　〃　）

女子
- 第15回静岡県女子リーグ
- 中西部女子リーグ
- 第4回中西部女子サッカー選手権大会　7月11日㈰、18日㈰、25日㈰
- 第4回全日本女子ジュニア選手権大会東海大会

市政45周年 第7回全国PK選手権大会 in FUJIEDA 参加申込受付中！

日程　平成11年8月21日㈯・22日㈰
会場　藤枝市民グラウンド

部門
（A）セリエAコース＜高校生以上＞
（B）シニアコース＜大会当日40歳以上＞
（C）レディースコース＜中学生から一般＞
（D）ジュニアユースコース＜中学生＞
（E）ジュニアコース＜小学生＞

申込締切　平成11年6月30日㈬

開催内容・申込方法等、詳しくは藤枝市教育委員会スポーツ振興課までお問合せ下さい

〈申込・問合せ先〉
〒426－8722
静岡県藤枝市岡出山1－11－1
藤枝市教育委員会スポーツ振興課
TEL 054－643－3111（内線442・443）
FAX 054－643－3610

日本代表 南米選手権（ユパ・アメリカ）へ出場

〈グループA〉
日本・パラグアイ
ボリビア・ペルー

試合日程

＜グループリーグ＞
6月29日（火）　VS ペルー
7月2日（金）　VS パラグアイ
7月5日（月）　VS ボリビア
＜決勝トーナメント＞
7月10日（土）　準々決勝
7月11日（日）　〃
7月13日（火）　準決勝
7月14日（木）　〃
7月17日（土）　3位決定戦
7月18日（日）　決勝



名波 浩（藤枝市出身 ジュビロ磐田→ヘネチア）



中山雅史（岡部町出身 ジュビロ磐田）

六月二十九日（火）からパラグアイで開催される南米選手権に、日本が初めて招待され、ジュビロの中山雅史選手と、この度イタリアセイエAのベネチアに移籍が決まった名波沿選手が、日本代表メンバーとして出場することになった

「Local Best.」「Global best.」
地域に立脚・世界にアクセス
muramatsu
村松工業株式会社
焼津市駅北3丁目22番9号
TEL〈054〉627－3255

飲酒運転は社会の敵
ハイナン代行はお客様の味方
★★飲んで安心★★　代行運転サービス
（有）ハイナン代行
・藤枝営業所
・島田営業所
・焼津営業所
（営業時間）夜8：00～深夜2：00まで（年中無休）
0120－77－8170
本社 榛原郡吉田町住吉5431－127 ☎0548－32－7140

Fresh & Fresh
いい品！豊富に！お安く！
スーパー サンショップ
SUNSHOP
本部　藤枝市田中2－12－36 ☎(643)5588
志太店・田中店・岡部店・藤南店
坂本店・用宗駅前店・登呂店

警備保障
ACIM 株式会社 中央防犯

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011（代）
ご予約　0120－210812
本部　ヤイヅフットサル倶楽部　食品を起点に生活文化を担う　いちまるのイトマン　グループ
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6－8
☎(054)641－1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108

ビジネスホテル シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL 054－643－0500(代)

中西部サッカー協会事務局
TEL 054(645)－0334
FAX 054(645)－0334
ヤングサッカーニュースに関するお問い合わせは上記まで。

中西部
ヤングサッカーニュース
1999 7
発行責任者／中西部サッカー協会理事長　深津敏夫　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

第23回 全日本少年サッカー大会
榛原FC 全国大会 初出場!!

静岡県大会準V!

第二十三回全日本少年サッカー大会静岡県大会で榛原FCが準優勝に輝き、全国の決勝大会への出場権を獲得した（尚、浜松JFCが全国優勝したため、静岡から一チームが出場する）

予選リーグを一位で通過し決勝トーナメントに進出した榛原FCは、一回戦でFC浜名と対戦、前半に先制したが後半に追い付かれ、延長戦もしのぎ、PK戦を制して準決勝へ進んだ。全国切符がかかった準決勝で対戦したのは同じ中西部の藤枝FC。序盤に点を奪った榛原FCだが、後半に藤枝FCが粘りを見せて同点に追いつき、延長戦でも決着がつかず、またもPK戦へともつれ込んだ。そして七人ずつが蹴り合う熱戦を勝ち取ったのは榛原FCだった。

決勝では清水FCの前に完敗を喫したが、初めて出場する決勝大会での榛原FCの活躍を期待したい。



キャプテン　今村　武明

ぼくたち榛原FCは地区大会終了後、県大会に向けて練習をしてきました。その結果、決勝トーナメント出場、準々決勝FC浜名、準決勝藤枝FCと戦って、ともにPK戦をサドンデスまで行って勝ちぬきました。決勝戦では、全国大会に出られるという気持ちと準決勝の疲れもあって緊張なプレーが多くなってしまいました。全国大会までに技術的なことやしっかりと正確なパスをつなげられるように練習していきたいと思います。全国大会では、かんとく、コーチの指示を守って、戦い勝ちぬいて、決勝戦また清水FCと戦って、ともにPK戦をのりきって、静岡県大会の借りを返したいと思います。そして応援してくれた両親、榛原の各団のみなさん、ありがとうございました。

大石　公洋　監督

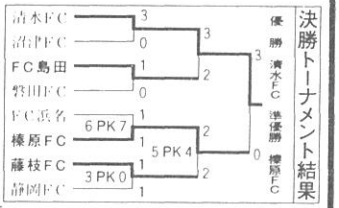
静岡県大会で準優勝し全国大会に出場することになりましたが、子供たちがここまでよく頑張ってくれたと思います。勝ちたい気持ちはもちろんありましたが、全国大会は先制した方が試合を有利に運べるということ、逆転できるだけの力がないことなどを選手たちに話してきました。

このチームは先攻タイプ。先に点を取られて抜くのは難しいと思っています。ですから、先に取って、追加点を奪って逃げ切りたいのです。それには気を抜かず集中していかないと、全国でも県大会と同じ結果になってしまいます。また、前線に能力の高い選手がおり、攻撃型のチームでもあります。FWに中盤がうまくついて行き、DFも粘り強くなってきました。守りに入らず、常に攻めを意識して全国大会でも臨みたいと思います。

静岡の代表として出場するわけですから、一つでも多く勝ち、できればファイナルまで行きたいと思います。そして、また清水FCと対戦できればうれしいです。まずは精一杯やるだけです。



決勝トーナメント結果



◆全国大会組み合わせ◆

1次ラウンド　8月3日(火)・4日(水)

・18チームを12組に分けてのリーグ戦
・各組1位が2次ラウンドへ進む

第5組	金房サッカースポーツ少年団	(福島)
	榛原FC	(静岡)
	高津FCスポーツ少年団	(島根)
	アビスパ福岡U－12	(福岡)

第5組	金房	榛原	高津	福岡
金房		3日・多2	3日・下7	1日・入4
榛原	3日・多2		4日・稲4	3日・上7
高津	3日・下7	4日・稲4		3日・町2
福岡	1日・入4	3日・上7	3日・町2	

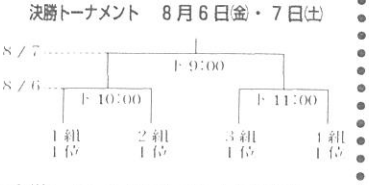
2次ラウンド　8月5日(木)

・12チームを4組に分けてのリーグ戦
・各組1位が決勝トーナメントへ進む

第2組…1次ラウンド第1組・5組・6組の各1位

第2組	4組1位	5組1位	6組1位
4組1位		5日・下2	5日・下8
5組1位	5日・下2		5日・下5
6組1位	5日・下8	5日・下5	

決勝トーナメント　8月6日(金)・7日(土)



〈会場〉トーナメント1・2：大久保公園総合グラウンド
トーナメント3・4：よみうりランド人工芝
トーナメント5・6：よみうりランド人工芝
トーナメント7：多摩市営陸上競技場
トーナメント8：町田市営陸上競技場
トーナメント9：稲城中央公園総合グラウンド
〈時間〉1：8:45　2：9:40　3：10:35　4：11:30
5：14:30　6：15:25　7：16:20　8：17:15

榛原FCメンバー

プロフィール　番号／氏名／ポジション／生年月日／小学校／身長（cm）／体重（kg）／全国大会の抱負



8　池田　修平
MF　1987・9・17
金谷小　143　32
1試合1試合すべての力を出して全力でたたかいたい。もう一度決勝戦までのこりたいです。



7　宮本裕太郎
MF　1987・4・15
白鷺小　147　37
監督の言う事をしっかり聞き、ボールを持ちすぎないようスペースへスペースへパスをおしたい。全ての力を出してがんばりたいです。



6　池田征士朗
MF　1987・10・29
細江小　145　35
ぼくはMFのポジションなので、外の選手やFWの選手に正確なパスをおくりたいです。



5　八木　一起
DF　1987・5・27
白鷺小　151　37.5
全国大会ではDFとして1対1の競り合いに負けないようにがんばりたい。



4　岩堀　良祐
DF　1987・6・3
白鷺小　147　37
自分の力を出しきりたいです。絶対にぬかれないように、体をはってボールを力一ットしたいです。



3　中嶋　卓也
DF　1987・10・6
川崎小　157　42
一つ一つのプレーを大切にして、ボールを取ったら味方に正確にパスをし、攻撃につなげていきたいです。



2　松林　準也
DF　1987・5・19
御前崎小　154　45
DFとして相手のマークをはずさないように集中してがんばりたいと思います。



1　大石　浩司
GK　1987・6・3
白鷺小　158　49
小さなミスをしないでしっかりキャッチし、失点0でおさえたい。



16　中山　竜輔
FW　1987・6・19
相良小　148　35
1試合目は絶対に勝ちたい。そして、試合に出て1点取りたい。



15　櫻井保久斗
GK　1987・9・22
細江小　145　38
全国大会では静岡の代表としてはずかしくないようなプレーをしたいです。



14　辻　祐人
MF　1988・1・13
川崎小　148　34
全国大会のピッチに出られるようにがんばりたい。



13　中西　隆善
DF　1987・4・25
川崎小　154　40
試合に出たら1対1で負けないようにしたい。



12　藤田　雅和
MF　1987・6・29
相良小　143.5　36
試合に出たら1点入れたいです。



11　増田　真士
FW　1987・6・23
相良小　153　40
全国大会では静岡県の代表としてがんばってやっていきたいです。ぼくはFWなのでもっとゆとりを取って、チームが勝てるようにしたいです。昨年の浜松JFCに続いて全国大会優勝をねらいたいです。



10　高野　美臣
FW　1987・5・25
細江小　157　42
正確なパスと正確なシュートを決めて、全国大会でいい成績をのこしたいです。

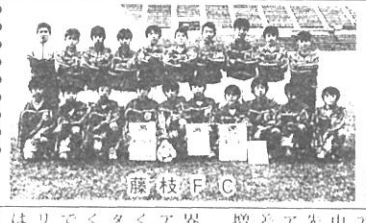


9　今村　武明
MF　1987・9・26
川崎小　144　34
ぼくたちは県大会の決勝で清水FCに3－0で負けてしまいました。全国大会までにもっとうまくなり、また全国大会で清水FCと決勝であたり、今度はかならず勝ちたいです。

中西部勢3チームがベスト4入り

中西部から榛原FC、FC島田、藤枝FC、焼津JFC、大井川FCの五チームが出場した県大会。その中で榛原FC、FC島田、藤枝FCの三チームは、予選リーグを勝ち抜き決勝トーナメントに進出さらに揃って一回戦を突破して、ベスト4にチームが入る頑張りをみせた。

榛原FCは敢闘賞、FC島田は努力賞、藤枝FCはフェアプレー賞を獲得した。


藤枝FC


FC島田

ゴール裏から—
～編集委員～

近年、世界と日本との差は確実に縮まってきています。飛行機の発達により、より距離が縮まりました。日本国内を旅行するより、韓国などに行った方が早く到着してしまう事の方が多いかもしれません。次に時間です。メディアの発達により、海外で起きた事件がリアルタイムで日本に入ってきます。また最近はインターネットの利用により、日本に居ながらにして海外でのショッピングもでき、ますます世界が近づいてきました。

世界との差が縮まっているのは、プロスポーツ界でも同じです。プロ野球では、ミルウィーキー・ブルワーズの野茂選手の活躍がきっかけとなり、現在マイナーリーグを含め多くの選手がアメリカ・メジャーリーグでがんばっています。サッカーでもイタリア・セリエA、ヘルージャの中田選手、同じくセリエAで先日、移籍を発表したベネチアの名波選手など、世界との差を縮める事の出来る選手が増えてきました。

Jリーグが出来る前は、世界との差は当然の事ながら、アジアのトップとの差も大きく、今では考えにくいですが、タイなどにも敗れる事も多く、いつもがっかりしたものでした。しかし、現在ではJリーグを中心とし世界との差は確実に縮まっています。先日のワールドユース大会を見ても、技術的、経験の差はあったにしろ、気持ちで負けている事はなかったと思います。我々サポーターとしては、ただただがんばりを期待するだけですが、二年後の年のワールドカップ開催もあります。是非つ、確実に差を縮めていってもらいたいと思います。最後に、一人でも多くの中西部出身のフレーヤーがワールドカップのピッチの上に立つのを、また日本のまず一勝を期待して！

第8回全日本高校女子サッカー選手権大会
藤枝西高校が出場!!
東海地区予選 2連覇！

8月8日(日)～13日(金)
神戸市

六月十一日（土）、十二日（日）に行われた全日本高校女子サッカー選手権大会の東海地区予選で、静岡県の一位代表として出場した藤枝西が二連覇を果たし、全国大会への出場権を獲得した（東海地区からは藤枝西と沼津西の二チームが全国大会へ出場する）

決勝は思わぬ苦戦に…

一回戦で愛知県二位の旭丘と対戦した藤枝西は、前半に四得点を挙げると後半にも一点を追加し、六対〇で快勝。準決勝では、榛原を破った愛知県一位の稲沢女子を相手に前半で二得点、後半の立ちあがりに攻め込まれ一五分にフリーキックを直接決められて一点を失ったものの、その後二点を奪い、五対二で下した決勝戦の相手は、県大会決勝と同じ沼津西。攻め込みながらもゴール前の詰めがあまく、前半を無得点で折り返した。後半も攻め続ける藤枝西は一七分、佐野が蹴ったコーナーキックのボールが相手GKの手からこぼれてそのままゴールへ。ついに先取点を奪い、このまま逃げ切るかと思われたが、ロスタイムに沼津西のミドルシュートが決まり同点とされてしまった。延長戦に入り「やっと目がさめた」（谷川能大監督）藤枝西は、開始一分に吉添理恵子のミドルシュートでリードを奪うと、延長後半七分には平野が決めて突き放し、思わぬ苦戦となった決勝を制して、昨年に続いての東海チャンピオンに輝いた。

課題を克服してベスト4を狙う

「前半のチャンスに点が取れなかったのが苦戦の始まり」藤枝西の谷川監督は決勝戦をこう振り返った。前半のシュート数は沼津西の〇に対して、藤枝西は十五本を放ちながらも無得点。県大会は全試合を無失点で勝ち抜いたが、一点を取れないうちに相手にシュートを打たれて失点する弱い面」（谷川監督）が、東海大会でまた出てしまった。新人戦の準々決勝、対沼津西戦は、少ないチャンスを決められて失点しての敗退だった。そして今回の決勝戦も、後半の残り七分のところでやっと先制点を挙げたが、追加点を奪えず、相手にうえた。本日のシュートをロスタイムに決められ追い付かれた。また、リードしている安心からか、準決勝では相手の唯一のシュートとなったフリーキックで、今大会初の失点を喫した。「相手にシュートを打たせないことができるようになったこちらのペースでチャンスを続けられるようになった」とも話す谷川監督だが、攻守にまだ中途半端なプレーが多くを繋ぐサッカーで全国に挑む全国大会は、神戸総合運動公園ユニバー記念競技場を主会場に神戸市内で開催され、各地域代表十六チームによるトーナメント戦で争われる八月八日（日）に開会式が行われ、翌九日（月）から競技が開始される。途中十一日（水）には休養日が設けられ、十二日（木）が決勝戦となる。





＜訂正＞６月号の県高校総体の結果トーナメント表で、藤枝西対磐田東のスコアが７－３となっていましたが、７対０の誤りでした。

竹田 華菜 主将

県大会、東海大会ともに優勝できたので、本当によかったです。一人一人の強い気持ちが結果につながったと思います。試合では、戦一戦を確実に自分たちのものにでき、自分たちのサッカーができていたと思います。それでもまだまだ課題はたくさんあります。この課題をひとつずつ克服して、全国に通用するチームにしたいです。そして去年の成績を上回るように気持ちを引きしめて頑張りたいです。

藤枝西高校メンバー

番号 氏名 ポジション／生年月日／学年／身長／出身中学校（登録チーム）／全国大会の抱負



4 山本 祥子
DF 1981年8月13日 3年 162cm 高洲中 一戦一戦を大切にし、自分の中にある最高なプレーをチームのために発揮し、Best 4をねらいたい。



3 杉山ゆかり
DF 1981年12月29日 3年 162cm 高洲中 全国大会でベスト4に入る。そして全力をつくして頑張る。



2 櫻井美由貴
DF 1982年5月18日 2年 155cm 豊田第二中（豊田フリンセス） 全力を出しつくす!! 絶対にベスト4に入る!!



1 飯塚みつ枝
GK 1982年5月21日 2年 162cm 東益津中 初心に戻って、自分にできることを一生懸命やっていきたい。まずは大きな声で指示を出せるようにしたい。



15 海野 未来
FW 1983年1月13日 2年 157cm 青島北中（藤枝アミーガ） チームのために、自分にできることを精一杯やりたい。

14 佐野 弘子
MF 1983年2月5日 2年 159cm 豊田第二中（豊田フリンセス） 自分のため、チームのために、自分の全ての力を出しきって、今年はベスト4を目指して頑張ります！

13 杉井 幸
MF・1982年2月8日 3年 151cm 高洲中 今までにないような最高のPlayをしたい。For the team!!!!



12 吉添 久乃
FW 1983年9月24日 1年 154cm 榛原中→榛南ドルフィンキッカーズ 少しでもチームの力になれるように頑張りたいです。



11 吉添理恵子
MF 1982年3月20日 3年 157cm 広幡中（藤枝アミーガ） 自分の力を精一杯だして、みんなで最後まで藤枝西のサッカーをやり、全国BEST4に入りたいです。ガンバルゾー！



10 竹田 華菜
DF 1981年4月7日 3年 158cm 豊田第二中（豊田フリンセス） どんなチームにも「チャレンジ精神」を忘れないで精一杯戦いたいです。



9 松本 麻梨
MF 1982年3月24日 3年 159cm 東益津中 自分のためにも、チームのためにも、悔いの残らぬよう精一杯プレーをしたい。



8 平野ひかる
FW 1981年8月24日 3年 156cm 六合中 点をたくさん取ってきます。 FOR THE TEAM!!



7 吉永 美紀
MF 1982年9月30日 2年 159cm 吉田中（榛南ドルフィンキッカーズ） チャレンジ精神を持ち、チームのために自分の力をすべて出せるように、一生懸命やりたい。



6 澤谷 一美
MF 1982年 7月7日 2年 162cm 藤枝中（藤枝アミーガ） 常にチャレンジ精神を忘れない。一試合一試合を大切にする。頑張ります!!



5 園田 英理
DF 1983年1月15日 2年 158cm 豊田第一中（豊田フリンセス） チームのために精一杯のDFをしたい。いつでもチャレンジ精神を忘れずに、目指せ4強入り!!



26 相馬美奈子
DF 1983年4月15日 1年 161cm 青島中 初心者だけど、これから精一杯練習して、みんなのために頑張りたいと思います。



25 鯨岡さつき
DF 1983年5月5日 1年 157cm 蓮梨中（藤枝アミーガ） 一生懸命がんばりたい。



24 田原 希
DF 1984年2月3日 1年 165cm 六合中（豊田フリンセス） いつでもモチベーションを高めておき、常に上を目指したい。



23 杉浦真奈美
MF 1982年10月19日 2年 158cm 豊田第二中 自分ができることを精一杯やりたいです。



22 柴田 早
DF 1983年3月31日 2年 158cm 高洲中 一つ一つ、確実にプレーしたい。



21 関尾 明奈
GK 1983年5月4日 1年 164cm 豊田第一中（豊田フリンセス） 今までの練習をいかし、一生懸命がんばりたいです☆



20 大関 結
DF 1984年3月28日 1年 160cm 榛原中→榛南ドルフィンキッカーズ チームのために全力をつくして頑張りたいです。



19 青島麻里子
FW 1981年4月16日 3年 167cm 青島中 県大会 東海大会には出られなかったから、全国大会には少しでも出て点を取りたい。皆のためにも自分のためにもBESTを尽くす。



18 小林 妙妃
FW 1983年9月23日 1年 155cm 港中（豊田フリンセス） 全力を尽くせるように頑張りたいです。



17 松島 千佳
DF 1983年6月17日 1年 158cm 豊田第二中（豊田フリンセス） 自分のもっている力を出しきり、チームのために全力で頑張りたいです。



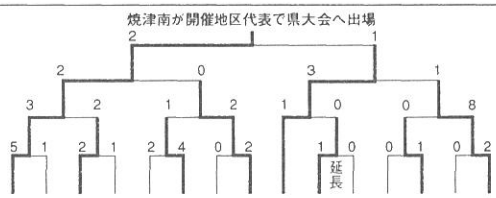
16 小林あずさ
MF 1983年5月26日 1年 154cm 大井川中→榛南ドルフィンキッカーズ 自分のもっている力を精一杯出しきり、チームのために頑張りたいです。

第13回 '99フジパンCUP ジュニアサッカー大会
県大会出場チーム決まる
焼津南・青島東・大津

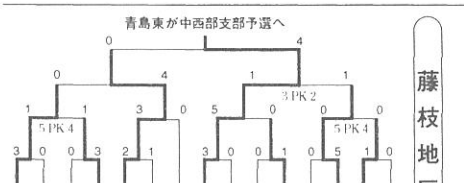
フジパンCUPジュニアサッカー大会の中西部支部予選が七月四日（日）に行われ、県大会出場チームが決定した。今年度の県大会は志太地区が会場となるため、開催地区代表として志太地区予選を勝ち抜いた焼津南にはすでに出場権がうえられている。藤枝、島田、榛原の各地区代表一チームにより争われた二つの出場権は、リーグ戦の結果、青島東（藤枝地区）と大津（島田地区）が獲得した。

各地区予選結果

志太地区



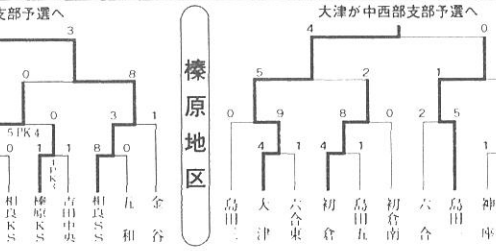
藤枝地区



島田地区



榛原地区



中西部支部予選結果

大津 7－2 相良SS
青島東 6－1 相良SS
青島東 5－0 大津

青島東と大津が県大会へ出場する。

静岡県ジュニアトレセン
中西部支部から12人選出

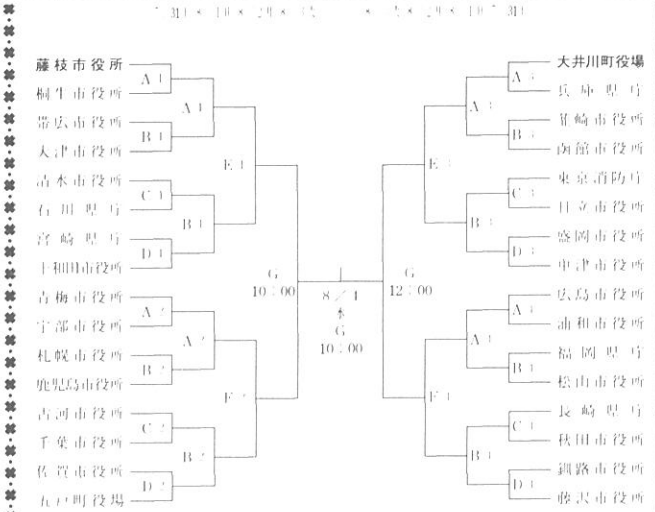
2月のつま恋大会や6月の全日本少年サッカー大会を参考に、静岡県ジュニアトレセンのメンバー32人が選出され、中西部から12人が選ばれた。さらにセレクションが行われ、この中から東海トレセンに参加する選手が決められる。



西形　勇人（藤枝FC）　大石　直紀（藤枝FC）　浅田　広之（藤枝FC）　河辺　俊吾（藤枝FC）
中嶋　卓也（榛原FC）　高野　美臣（榛原FC）　増田　真士（榛原FC）　谷口　翼（FC島田）
山本　真希（FC島田）　高野　一也（FC島田）　田嶋　元樹（焼津JFC）　村松　克哉（焼津JFC）

第29回 全国自治体職員サッカー選手権大会
藤枝市役所・大井川町役場が出場

7月31日(土)〜8月4日(水)
札幌市



<試合会場> A：東栄甲サッカー場A　B：東栄甲サッカー場B
C：東栄甲サッカー場C　D：東栄甲サッカー場D
E：白旗山サッカー場A　F：白旗山サッカー場B
G：円別公園陸上競技場

<開始時間> 1 10：00　2 11：50　3 13：40　4 15：30

平成11年度　中体連サッカー大会
地区大会始まる

中体連サッカーの地区大会が始まった。志太大会は予選リーグが終了し、七日十八日（日）から決勝トーナメントが行われ、中部大会への出場校二十位五校）が決定する。榛原大会は七月十日（日）、十日（祝）に予選リーグが、十一日（木）に決勝トーナメントが行われ、四位校が中部大会へ出場する。また四位校は十一日（金）に静岡市の六位校と対戦し、勝者が中部大会への出場権を獲得する。

榛原大会

予選リーグ

Bグループ	金谷	相良	榛原
金谷		7／20 1	●1－2
相良	7／20 1		7／20 1
榛原	○2－1	7／20 1	

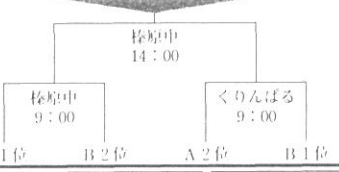
Aグループ	吉田	御前崎	中川根	川根
吉田		7／20 2	○2－0	△2－2
御前崎	7／20 2		○3－0	7／20 4
中川根	●0－2	●0－3		7／20 3
川根	△2－2	7／20 4	7／20 3	

<試合会場> 榛原中学校

<開始時間> 1 9：00　2 10：20　3 11：40　4 13：30　5 14：50

中部大会出場チーム決定戦
7月23日(金) 13：00
〈会場：中外製薬G〉
榛原2位 VS 静岡6位

決勝トーナメント 7月21日(水)



志太大会

予選リーグ

B組	焼津	港	大富	順位
焼津		○2－1	●0－2	2
港	●1－2		▲0－0 (0PK3)	3
大富	○2－0	△0－0 (3PK0)		1

A組	藤枝	初倉	瀬戸谷	順位
藤枝		○5－1	○1－0	1
初倉	●1－5		△2－2 (1PK3)	2
瀬戸谷	●0－1	▲2－2 (3PK1)		3

D組	六合	島田	高洲	順位
六合		○1－0	○1－0	1
島田	●0－1		●0－2	3
高洲	●0－1	○2－0		2

C組	大井川	広幡	和田	順位
大井川		●1－3	●1－2	3
広幡	○3－1		△2－2 (6PK5)	1
和田	○2－1	▲2－2 (5PK6)		2

F組	岡部	大洲	豊田	順位
岡部		○5－0	△2－2 (6PK5)	1
大洲	●0－5		●1－6	3
豊田	▲2－2 (5PK6)	○6－1		2

E組	青島北	関谷島田	小川	順位
青島北		○4－2	○5－1	1
関谷島田	●2－4		○3－0	2
小川	●1－5	●0－3		3

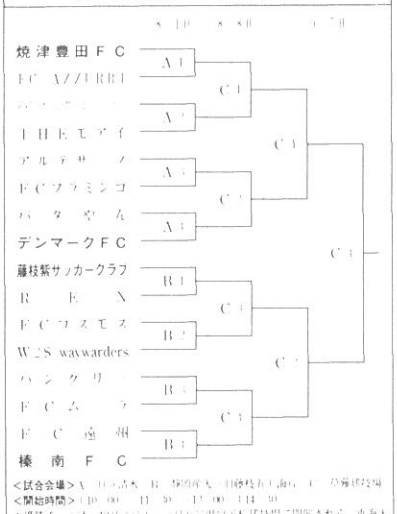
H組	島田	西益津	青島	順位
島田		○2－1	○1－0	1
西益津	●1－2		●0－1	3
青島	●0－1	○1－0		2

G組	葉梨	大村	東益津	順位
葉梨		○3－1	○3－2	1
大村	●1－3		●0－2	3
東益津	●2－3	○2－0		2

平成11年度 島田市中学校総合体育大会 試合結果

	島田第	六合	島田第	初倉	関谷島田	勝点	得失	順位
島田第		△0－0	○4－0	●1－2	○2－1	7	+4	2
六合	△0－0		△0－0	○2－1	○4－0	8	+5	1
島田第	●0－4	△0－0		△1－1	○2－1	5	－3	4
初倉	○2－1	●1－2	△1－1		○2－1	7	+1	3
関谷島田	●1－2	●0－4	●1－2	●1－2		0	－7	5

第6回 全国クラブチームサッカー選手権大会 静岡県大会 組み合わせ



<試合会場> A：○○高校　B：静岡第一工業高校藤枝北高校　C：○○○藤枝総合
<開始時間> 1 10：00　2 11：30　3 13：00　4 14：30
＊優勝チームは、10月○○日（○）○○県大会に静岡県代表として東海大会に出場する。

第8回静岡県・浙江省友好少年サッカー大会

<日程> 7月29日(木)〜31日(土)
<会場> 袋井市浅羽公園グラウンド
＊中西部は中西部トレセンが出場する。

◆予選リーグ◆

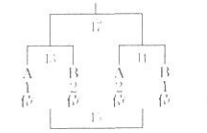
Aブロック	浙江省	静岡	磐田	浜松
浙江省		1	9	3
静岡	1		6	10
磐田	9	6		7
浜松	3	10	2	

Bブロック	清水	東部	中西部	浜名
清水		3	11	7
東部	3		8	12
中西部	11	8		4
浜名	7	12	4	

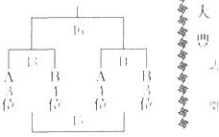
7／29	Aコート
1 11：30	浙江省 VS 静岡
2 12：30	磐田 VS 浜松
3 13：30	清水 VS 東部
4 14：30	中西部 VS 浜名
7／30	Aコート
5 9：00	浙江省 VS 浜松
6 10：00	静岡 VS 磐田
7 11：00	清水 VS 浜名
8 12：00	東部 VS 中西部
9 13：00	浙江省 VS 磐田
10 14：00	静岡 VS 浜松
11 15：00	清水 VS 中西部
12 16：00	東部 VS 浜名

7／31	Aコート	Bコート
13 10：00	準決勝戦	準決勝戦
14 11：00	準決勝戦	準決勝戦
15 14：00	3位決定戦	7位決定戦
16 15：00		5位決定戦
17 16：00	決勝戦	

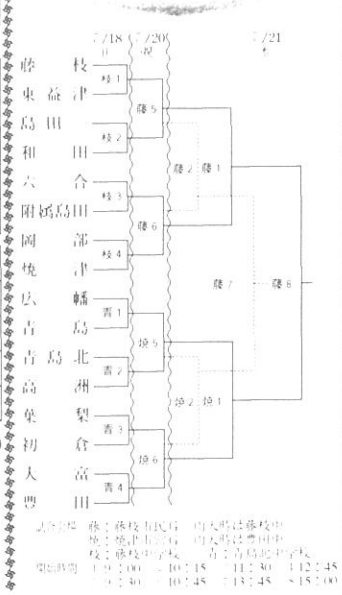
1・2位パート（Aコート）



3・4位パート（Bコート）



決勝トーナメント



小野剛氏をむかえて 指導者講習会

去る六月十四日（月）藤枝商工会議所において、藤枝市サッカー協会主催の指導者のための講習会が開催された。この講習会は、フランスワールドカップ日本代表コーチを務め、現在18日本代表コーチとして活躍している小野剛氏を講師としてむかえ、主に小学生、中学生の指導者を対象に行われた。

現在のサッカーでは戦術的革命が望めない中、プレーの質的向上が求められる時代になってきているとして、ワールドカップの映像を交えた講義が行われた。その中でも「キックの質」、正確な、相手が寄せられない速度のパス、そして「オフ・ザ・ボールの動き」―ボールのないところでどう動いているかについて重点的に話された。

子供向け指導としては難しいような話だが、教わったことを普段から普通にできるように小さな時からしていくことが、大きくなってからさらに高い技術を修得する近道になるのではないかと思った。

とのパス出しやトラップ、シュートをするための視野を確保するために、ボールのないところでどう動いているかについて重点的に話された。これらができるようになるにはやはり基本が重要とされ、その基本を身につけて普段から習慣としてプレーしていく指導者は次のプレーをどうするか具体的な指示を出すよりも、選手自身がそれを見出せる、あるいは判断できるようにするための能力を身につける手助けをする指導をし、そうした後に個性というものが伸びていくものであると述べた。



1999年度 競技規則改正について 「反則と不正行為」の徹底を！

〈追加事項〉

●フィールド上のどこであっても、主審を欺くことを意図して（だますようなつもりで）反則されたように装う行為は、すべて反スポーツ的行為として罰せられる

〔例〕わざとファウルされたように倒れたり、痛がったりする

〈徹底事項〉

●相手の安全に危険を及ぼすような後方からのタックルは、著しく不正なプレーとして罰せられる

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.23

彗星のイレブン

県高校総体で、今年は浜名高校が優勝しました。浜名は東海総体でも準優勝し、全日本ユース大会の出場も決めました。浜名高校というと、元日本代表GKの松永成立選手や、C大阪の清水和男選手らの出身校ということで有名ですが、少し古い高校サッカーファンなら、「昔日のイレブン」ということばが浮かんでくるでしょう。かつて、浜名高校の出現は衝撃的でした。昭和45年度の高校総体で県を制した浜名高校は、全国でも優勝、初出場で初優勝という快挙でした。また、その年度の全国高校サッカー選手権大会には、総体優勝ということで推薦出場し、決勝で静岡県代表の藤枝東と対戦しました。すいぶん昔のことですが、テレビで観戦した記憶があります。雪が降っていたか、雪がしまったあとだったか、そのあたりはっきり覚えていませんが、ともかくグラウンドコンディションは最悪で厳しい試合だったと記憶しています。戦後初の同県同士の決勝、3対1で勝ったのは藤枝東でした。「技の藤枝東、力の浜名がわずか」という文字が新聞の見出しにあったように思います。

ちなみにこの昭和45年度、藤枝のまちは、藤枝東の選手権優勝だけでなく、全国サッカースポーツ少年団大会で全藤枝が、全国中学生大会で西益津中が優勝し、小・中・高で三冠を獲得という快挙を成し遂げた年でした。

さて、浜名はその後も、昭和46年度、49年度、51年度の総体でも全国出場し、49年度大会には再び優勝を成し遂げています。スピードとパワーが浜名の持ち味でした。当時のことを全く知らない今の選手たちが、若干下の総体で、全日本ユース大会で、どんな活躍を見せてくれるか楽しみです。

'99 SBSカップ国際ユースサッカー 前売券発売中！

8月13日（金）・14日（土）・15日（日）

〈出場チーム〉 バスコ ダ ガマ（ブラジル） NKクロアチア ザグレブ（クロアチア）
U－18日本代表 静岡ユース（静岡県選抜）

●入場料（税込）

	一般	高校生	中学生
前売券	1,000円	500円	300円
当日券	1,200円	700円	500円

・小学生以下は無料
・前売券は1枚で3日間有効

中学生 高森秀樹（金谷中学校）
高校生 鎌田昌治（大井川高校）
一般 各支部長

13日＝藤枝市民グラウンド	
13：45	バスコ ダ ガマ VS クロアチア ザグレブ
16：00	静岡ユース VS U－18日本代表
14日＝愛鷹多目的競技場	
15：00	静岡ユース VS バスコ ダ ガマ
18：00	U－18日本代表 VS クロアチア ザグレブ
15日＝草薙球技場	
12：45	静岡ユース VS クロアチア ザグレブ
15：00	U－18日本代表 VS バスコ ダ ガマ

＊第1日目は藤枝市民グラウンドで行われます。また、前売券は1枚で3日間全試合が観戦できますので、購入希望の方は上記担当者までお問い合わせください。

7・8月の予定

（社会人）第1種
- 中西部リーグ1・2・3部・県リーグ1・2・3部・東海リーグ
- 第29回全国自治体職員サッカー選手権大会
  7月31日㈯～8月4日㈫ ＜札幌市＞
- 第6回全国クラブチームサッカー選手権大会静岡県大会
  8月1日㈰、8日㈰、9月5日㈰ ＜草薙球技場他＞

（高校生）第2種
- 第5回静岡県ユースリーグ
- 長池杯 8月6日㈮、7日㈯ ＜中西部各高校グラウンド＞
- 第4回東西大学交流サッカー大会
  8月27日㈮、28日㈯ ＜藤枝市民グラウンド他＞

（中学生）第3種
- 志太地区中学校サッカー大会 決勝トーナメント
  7月18日㈰、20日㈷、21日㈫ ＜藤枝市民グラウンド他＞
- 榛原地区中学校サッカー大会
  7月10日㈯、20日㈷、21日㈫ ＜榛原ぐりんぱる他＞
- 中部地区中学校サッカー大会
  7月24日㈯～27日㈫ ＜日本平球技場他＞
- 静岡県中学校総合体育大会
  7月30日㈮～8月2日㈰ ＜藤枝市民グラウンド他＞
- 東海地区中学校総合体育大会
  8月7日㈯、8日㈰ ＜愛知県一宮市＞
- 全国中学校サッカー大会 8月19日㈭～24日㈫ ＜新潟市＞

（小学生）第4種
- 第20回島田招待少年サッカー大会
  7月24日㈯、25日㈰
- 第8回静岡県・浙江省友好少年サッカー大会
  7月29日㈭～31日㈯ ＜袋井市親水公園グラウンド＞
- 第23回全日本少年サッカー大会
  8月2日㈪～7日㈯ ＜東京よみうりランド他＞
- 第26回藤枝JC杯争奪全国少年サッカー大会
  8月14日㈯～16日㈪ ＜藤枝市民グラウンド他＞

女子
- 第15回静岡県女子リーグ・中西部女子リーグ
- 第4回中西部女子サッカー選手権大会
  7月11日㈰、18日㈰、25日㈰
- 第8回全日本高校女子サッカー選手権大会
  8月8日㈰～8月13日㈮ ＜神戸ユニバ記念競技場他＞

静清工業高校

番号	位置	氏名	学年	出身中学校
1	FW	塩原 政志	3	大井川
2	DF	松岡 一誠	3	大井川
3	FW	市川 亮	3	瀬戸谷
4	GK	木村 貴明	3	高洲
5	DF	増田 和久	3	大井川
6	DF	増田 智也	3	島田
7	MF	石上 敦士	3	青島北
8	DF	西澤 誠	3	大井川
9	FW	石神 敬吾	3	藤枝
10	FW	今村 昭仁	3	藤枝
11	FW	海老岡 直也	2	高洲
12	DF	鈴木 直樹	2	高洲
13	FW	石上 翔大	2	藤枝
14	DF	杉本 一生	2	青島
15	DF	杉森 由匡	2	青島北
16	DF	杉山 司	2	藤枝
17	FW	加金 大輔	2	西益津
18	DF	安藤 佑哉	2	西益津
19	DF	伊藤 文孝	2	西益津
20	FW	増田 恵一	2	瀬戸谷
21	DF	鈴木 嘉吉	2	青島
22	DF	田中 尊希	2	長田南
23	MF	山口 佳希	2	藤枝
24	MF	青島洋 博大	2	藤枝
25	MF	青澤 豪人	2	藤枝
26	MF	青堀 登大郎	2	藤枝
27	DF	池田 良	2	島田
28	DF	石上 聡志	2	藤枝
29	DF	石田 伸也哉	2	藤枝
30	MF	加藤 祐哉	2	藤枝
31	DF	長谷川 久	2	藤枝
32	DF	柴田 昌宏	2	高洲
33	GK	伊藤 友紀	2	東益津
34	MF	伊藤原 翔	2	西益津
35	GK	河崎 良隆	2	瀬戸谷
36	MF	鈴木 剛彦	2	金谷
37	MF	山内 明	2	金谷
38	DF	山本 健斗	2	岡部
39	DF	吉島 雄	2	高洲
40	DF	田村 有太	2	岡部
41	FW	西川 貴大	2	瀬戸谷
42	FW	山崎 剛史	2	瀬戸谷
43	MF	井上 健	2	藤枝
44	DF	角谷 直紀	2	城南
45	DF	小澤 拓	2	瀬戸谷
46	FW	高橋 良	1	青島北
47	MF	田中 陽輔	1	高洲
48	MF	中野 雅光	1	安倍
49	DF	望月 秋裕	1	青島北
50	GK	山中 直道	1	藤枝
51	MF	吉本 大石	1	藤枝
52	GK	大石 元	1	高洲
53	DF	西井 俊晴	1	岡部
54	DF	西井 俊晴	1	岡部

藤枝北高校

番号	位置	氏名	学年	出身中学校
1	GK	高塚 泰正	3	藤枝
2	DF	大野 友今	3	藤枝
3	DF	片岡 亮	3	西益津
4	DF	秋山 真範	3	大井川
5	DF	鎌田 浩司	2	藤枝
6	MF	青島 宏樹	2	藤岡
7	MF	榎田 信行	2	岡部
8	MF	片司 直樹	3	大富
9	MF	斉藤 龍弥	3	大富
10	FW	鈴木 源太	3	青島
11	FW	鎌田 雄亮	3	岡部
12	GK	坂口 圭亮	2	青島
13	DF	田中 健太	2	大井川
14	DF	小玉 隆亮	2	藤枝
15	DF	八木 剛	2	青島北
16	DF	池野 修司	2	藤枝
17	DF	大坪 健太郎	2	大井川
18	DF	大畑 徳之	2	大井川
19	MF	藁科 知二	2	焼津
20	MF	田端 勇気	2	藤岡
21	MF	石原 公貴	2	藤枝
22	MF	高橋 祐介	2	岡部
23	MF	伊藤 光晴	2	小川
24	FW	笹下 秀昭	2	広幡
25	FW	斉藤 翔太	2	大井川
26	GK	森 信芳	1	岡部
27	DF	中田 大希	1	青島北
28	DF	井田 洋祐	1	藤枝
29	DF	笹原 卓雄	1	岡部
30	DF	八木 優太	1	岡部
31	DF	荒木 啓太	1	青島
32	DF	大井 悠人	1	青島北
33	DF	佐々木 年人	1	藤枝
34	DF	横山 大嗣	1	大井川
35	DF	神戸 康司	1	岡部
36	DF	河本 宿樹	1	広幡
37	MF	芳崎 聖	1	藤枝
38	MF	又平 士郎	1	藤枝
39	MF	原田 英治	1	豊
40	MF	木倉 森洋平	1	藤枝
41	MF	坂井 仁	1	青島北
42	MF	坂井 昭博	1	藤枝
43	MF	松永 智敦	1	東益津
44	FW	望山 和哉	1	東益津
45	FW	高松 竜佳	1	青島北
46	FW	小田 慎	1	西益津

市制45周年
藤枝市長旗争奪 サッカー定期戦

藤枝東 1－0 藤枝北
藤枝明誠 10－2 静清工業

第32回
焼津市議会議長旗争奪 サッカー定期戦

焼津中央 3－0 焼津水産

焼津水産高校

番号	位置	氏名	学年	出身中学校
1	GK	佐藤 貴充	3	大富
2	DF	内藤 哲大	3	大洲
3	DF	斉藤 啓司	3	吉田
4	DF	森 政彦	3	吉田
5	DF	武田 成仁	3	吉田
6	DF	高橋 卓純	1	吉原
7	DF	斉藤 貴洋	1	小川
8	DF	松本 浩行	1	東益津
9	DF	中村 純	3	大東
10	MF	小長谷 勇輔	3	東益津
11	MF	柏樟 真備	3	大洲
12	MF	田宮 健司	3	港
13	MF	真野 博光	1	岳陽
14	MF	池ノ谷 現史	1	大井川
15	MF	宇田 浩之	1	小川
16	MF	山田 確	1	大東
17	MF	松本 康太朗	3	大東
18	FW	北舘 剛裕介	3	和田
19	FW	石田 雄大	2	小和田
20	FW	久野 浩史	1	川原
21	FW	杉山 直樹	1	焼津
22	GK	鈴木 亮太	3	榛原
23	FW	坪倉 将之	1	吉原
24	FW	鈴木 大祐	1	小川
25	FW	梅田 真也	1	大東
26	FW	梅田 真也	1	大東

「Local Best.」「Global best.」
地域に立脚・世界にアクセス
muramatsu
村松工業株式会社
焼津市駅北3丁目22番9号
TEL〈054〉627－3255

飲酒運転は社会の敵
ハイナン代行はお客様の味方
★★飲んで安心★★ 代行運転サービス
(有)ハイナン代行
・藤枝営業所 ・島田営業所 ・焼津営業所 営業時間 夜8：00～深夜2：00まで（定休無休）
0120－77－8170
本社 榛原郡吉田町住吉5431－127 ☎0548－32－7140

Fresh & Fresh
いい品！豊富に！お安く！
スーパー サンショップ
本部 藤枝市田中2－12－36 ☎(643)5588
志太店・田中店・岡部店・藤南店
坂本店・用宗駅前店・登呂店

警備保障
ACM 株式会社 中央防犯

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052 焼津市田尻1122
お問い合せ 054（625）0011(代)
ご 予 約 0120－210812
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6－8
☎(054)641－1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108

ビジネスホテル シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL 054－643－0500(代)

中西部サッカー協会事務局
TEL 054(645)－0334
FAX 054(645)－0334
ヤングサッカーニュースに関するお問い合わせは上記まで。

中西部
ヤングサッカーニュース
1999 8
発行責任者／中西部サッカー協会理事長　深津敏夫　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

第26回藤枝ＪＣ杯争奪　全国少年サッカー大会
8月14日（土）～16日（月）

毎夏恒例の藤枝ＪＣ杯争奪全国少年サッカー大会が八月十四日から十六日までの三日間、全国各地より四十八チームを迎え、藤枝市民グランドサッカー場をメインに、市内十小学校にて開催されます。

今大会は、十六回目を迎え、規模の拡大、内容の充実などをはかり、少年サッカー大会としては全国有数のレベルを目指しています。出場チームは北海道から九州まで、名実ともに全国のチームがそろいました。優勝争いは、連覇をねらう横須賀選抜、福岡市選抜、札幌ドＣなど県外の強豪チームに、地元藤枝ドＣ、清水ドＣ、ＦＣ島田、中心の展開が予想されます。暑い時期ではありますが、少年達の熱戦に、地域の大勢の皆様の二声援をお願い致します。


横須賀選抜

横須賀選抜
主将　田中隼平

今年の横須賀選抜は、昨年におとらない強さを持っています。昨年の横須賀選抜は、この藤枝ＪＣ杯で優勝しました。今年も優勝をねらっていきます。

横須賀選抜の仲間はみんないいやつで、すぐ仲良くなり、チームワークは自信があります。トリプルやハスなどの基本もできているので、後はやる気を出してがんばるだけです。しかし時々、練習中ダラダラしていて、コーチに「しっかりやれよ、おまえら」と、気合いを入れられます。みんながいつもまじめに練習するように、見本となるのが主将の役目だと思っています。そして、自分達の力を最大限に生かしてプレーしたいと思っています。

藤枝ＪＣ杯では、横須賀選抜の名にかけて、気合いを入れてがんばります。



箕郷ＦＣ

箕郷ＦＣ
主将　齋藤文弥

僕達は、群馬県箕郷町の箕郷ＦＣです。今年の箕郷ＦＣは、五年生、六年生合わせて、十九人、六年生が少なかったため、何人かは藤枝ＪＣ杯の経験があります。

箕郷ＦＣは、積極的にボールをとりにいくチームです。特に、夏場に強いチームになると思います。しかし、後半残りわずか五分が弱いＤＦは、スイーパーの片貝君を中心に、絶対にゴールさせないという気で、相手のＦＷ、ＭＦをゴールに近づけません。ＭＦは、センターハーフの田君を中心に、サイドの川浦君、水落君にいいパスを出します。ＦＷは、センターフォワードの町田君が積極的にゴールをねらいます。」

僕達は、昨年藤枝ＪＣ杯で、勝てなかったくやしい思いがあります。残り五分までは、勝っても負けても、ホールに積極的に行きます。だから藤枝ＪＣ杯では最後まであきらめないプレーをしたいです。

箕郷ＦＣは、あまり声が出ません。僕は、みんなで声を出し合えたらもっと良い強いチームになると思います。」ＤＦは、スイーパーの片貝君を中心に、絶対にゴールさせないという気で、相手のＦＷ、ＭＦをゴールに近づけません。ＭＦは、センターハーフの田君を中心に、サイドの川浦君、水落君にいいパスを出します。ＦＷは、センターフォワードの町田君が積極的にゴールをねらいます。」

泉西ＳＳ
主将　水野雄大

ぼくたちは、岐阜県土岐市泉西小学校のチームです。ぼくたちは、この大会のために、苦い中で、生けん命練習をしてきました。六年、五年、四年のチームだけど、生けん命力を出しきってがんばりたいです。六年生最大のイベントなので、絶対に六年生はがんばりたいです。来年の六年生にも期待ができるので、今年はいい成績をのこして、来年とも　人　人が自分なりにがんばって勝てることです。

全国から集ってくる強豪チームを相手に、積極的なプレーをしたり、また友好関係を深めたいです。みんなで藤枝に行けることを楽しみにしています。


泉西ＳＳ

藤岡ＳＳ
主将　蔦木慶多

ぼくが藤岡小に転校してきて一回目のＪＣ杯です。一回目はぼくは五年生です。五年生の時は、六年生がたりないので九年生のぼくたちも入りました。一回目のＪＣ杯はすこてっかれました。けれども今回は、九年生の時とはちがい、ぼくたちは六年生です。なので九年生の時よりはるかに大変だと思います。それは、六年生は中心になってみんなを動かすからです。ぼくはキ果を出しきり、試合での声出しなどをしゅうふんにできるように、藤枝ＪＣ杯ではチームワークでがんばりたいと思います。


藤岡ＳＳＳ

藤枝ＦＣ６年
主将　小沢義範

ぼくたち藤枝ドＣは、ＪＣ杯出場一回目になります。Ｊ、六年の藤枝ドＣ六年は決勝戦に進み、準優勝という成績をおさめました。今年の藤枝ドＣ六年は決勝に進み、六年の六年生がなしえなかった優勝をしたいと思います。そのためには、日頃練習をしている成果を出しきり、試合での声出しなどをしゅうふんにできるように、藤枝ＪＣ杯ではチームワークでがんばりたいと思います。


藤枝ＦＣ６年

◆参加チーム◆

No	チーム名	所在地	No	チーム名	所在地
1	札幌ＦＣ	北海道	25	広島市東Ｋ選抜	広島県
2	小名浜東ＳＳ	福島県	26	福岡市選抜	福岡県
3	友部ＳＳ	茨城県	27	錦田ＦＣ	栃木県
4	箕郷ＦＣ	群馬県	28	清水ＦＣ	静岡県
5	チャレンジＳＣ	埼玉県	29	ＦＣ島田	静岡県
6	ＦＣ町田	東京都	30	大井川ＦＣ	静岡県
7	横須賀選抜	神奈川県	31	磐田ＦＣ	静岡県
8	田名ＳＣ	神奈川県	32	藤枝ＳＳＳ	静岡県
9	ＦＣ今宿笹ヶ崎	神奈川県	33	藤枝中央ＳＳ	静岡県
10	城北ファイターズ	神奈川県	34	西益津ＳＳ	静岡県
11	松任ＦＣＪｒ	石川県	35	青島ＳＳ	静岡県
12	岡谷ＳＳ	長野県	36	青島東ＳＳ	静岡県
13	昭和ＦＣ	長野県	37	葉梨ＳＳ	静岡県
14	愛知ＦＣ	愛知県	38	葉梨西北ＳＳ	静岡県
15	上野ＪＦＣ	三重県	39	高洲ＳＳ	静岡県
16	桔梗が丘ＪＳＣ	三重県	40	大洲ＳＳ	静岡県
17	桜ＳＳ	三重県	41	福葉ＳＳ	静岡県
18	泉西ＳＳ	岐阜県	42	瀬戸谷ＳＳ	静岡県
19	大和郡山選抜	奈良県	43	広幡ＳＳ	静岡県
20	生駒ＦＣ	奈良県	44	藤岡ＳＳ	静岡県
21	野洲ＪＦＣ	滋賀県	45	高洲南ＳＳ	静岡県
22	ＩＪＳＣ	滋賀県	46	吉島北ＳＳ	静岡県
23	和光ＦＣ	大阪府	47	藤枝ＦＣ６年	静岡県
24	川ＦＣ	兵庫県	48	藤枝ＦＣ５年	静岡県

1位トーナメント

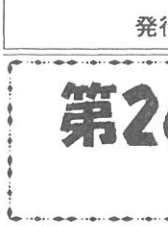
8月16日（月）



＜会場＞Ｉ：藤枝市民Ｇ
Ｊ：吉島小Ｇ
＜時間＞Ｉ８：００　Ｊ８：５５　Ｉ１０：１０
Ｉ１１：０５　Ｉ３：３０
※2～6位トーナメントは、順位ごとに別会場で行われる

予選リーグ

			Aリーグ　藤枝市民G	Bリーグ　瀬戸谷小G	Cリーグ　青島北小G	Dリーグ　青島東小G	Eリーグ　藤枝中央小G	Fリーグ　藤枝小G	Gリーグ　高洲南小G	Hリーグ　青島小G
8月14日（土）	1	10：30	札幌ＦＣ vs 福葉ＳＳ	生駒ＦＣ vs 瀬戸谷ＳＳ	ＦＣ町田 vs 錦田ＦＣ	福岡市選抜 vs 藤岡ＳＳ	札幌ＦＣ vs 西益津ＳＳ	横須賀選抜 vs 葉梨ＳＳ	愛知ＦＣ vs 高洲ＳＳ	小名浜東ＳＳ vs 愛梨ＳＳ
	2	11：25	ＳＣＳ vs 藤枝ＦＣ６年	田名ＳＣ vs 友部ＳＳ	泉西ＳＳ vs 藤枝ＦＣ５年	広島東Ｋ選抜 vs 野洲ＪＦＣ	田名ＳＣ vs 大井川ＦＣ	磐田ＦＣ vs 磐田ＦＣ	桔梗が丘ＪＳＣ vs 高洲南ＳＳ	箕郷ＦＣ vs 吉島ＳＳ
	3	12：20	札幌ＦＣ vs 福葉ＳＳ	友部ＳＳ vs 愛梨西北ＳＳ	岡谷ＳＳ vs 吉島北ＳＳ	和光ＦＣ vs 吉島東ＳＳ	桜ＳＳ vs 藤枝中央ＳＳ	上野ＪＦＣ vs 藤枝ＳＳＳ	広島東Ｋ選抜 vs 高洲南ＳＳ	大和郡山選抜 vs 吉島ＳＳ
	4	13：15	札幌ＦＣ vs ＳＣＳ	生駒ＦＣ vs 田ＦＣ	上野ＪＦＣ vs 泉西ＳＳ	福岡市選抜 vs 松任ＦＣＪｒ	札幌ＦＣ vs 岡谷ＳＳ	横須賀選抜 vs 野洲ＪＦＣ	愛知ＦＣ vs 藤枝ＦＣ５年	小名浜東ＳＳ vs 箕郷ＦＣ
	5	14：10	大洲ＳＳ vs 磐田ＦＣ	和光ＦＣ vs ＳＣＳ	錦田ＦＣ vs 岡谷ＳＳ	藤岡ＳＳ vs 城北ファイターズ	西益津ＳＳ vs 桜ＳＳ	福葉ＳＳ vs ＩＪＳＣ	大洲ＳＳ vs 和光ＦＣ	愛梨ＳＳ vs 大和郡山選抜
	6	15：05	藤枝ＦＣ６年 vs 広幡ＳＳ	友部ＳＳ vs 愛梨西北ＳＳ	藤枝ＦＣ５年 vs 吉島北ＳＳ	上野ＪＦＣ vs 藤枝ＳＳＳ	大井川ＦＣ vs 藤枝中央ＳＳ	磐田ＦＣ vs 藤枝ＳＳＳ	桔梗が丘ＪＳＣ vs 高洲南ＳＳ	吉島ＳＳ vs 吉島ＳＳ
8月15日（日）	1	ＳＣＳ vs 藤枝ＦＣ６年	田名ＳＣ vs 瀬戸谷ＳＳ	泉西ＳＳ vs 岡谷ＳＳ	和光ＦＣ vs 藤岡ＳＳ	西益津ＳＳ vs 藤枝中央ＳＳ	大井川ＦＣ vs ＩＪＳＣ	高洲南ＳＳ vs 大和郡山選抜	愛梨ＳＳ vs 吉島ＳＳ
	2	9：20	札幌ＦＣ vs 広幡ＳＳ	生駒ＦＣ vs 友部ＳＳ	上野ＪＦＣ vs 岡谷ＳＳ	福岡市選抜 vs 城北ファイターズ	札幌ＦＣ vs 桜ＳＳ	横須賀選抜 vs 磐田ＦＣ	愛知ＦＣ vs 高洲南ＳＳ	小名浜東ＳＳ vs 吉島ＳＳ
	3	10：10	大洲ＳＳ vs 広幡ＳＳ	和光ＦＣ vs 愛梨西北ＳＳ	錦田ＦＣ vs 吉島北ＳＳ	藤岡ＳＳ vs 吉島東ＳＳ	西益津ＳＳ vs 藤枝中央ＳＳ	福葉ＳＳ vs 藤枝ＳＳＳ	大洲ＳＳ vs 高洲南ＳＳ	愛梨ＳＳ vs 吉島ＳＳ
	4	11：00	札幌ＦＣ vs ＳＣＳ	田名ＳＣ vs 生駒ＦＣ	ＦＣ町田 vs 泉西ＳＳ	福岡市選抜 vs 藤枝ＦＣ５年	札幌ＦＣ vs 岡谷ＳＳ	横須賀選抜 vs ＩＪＳＣ	愛知ＦＣ vs 藤枝ＦＣ５年	小名浜東ＳＳ vs 大和郡山選抜
	5	11：50	大洲ＳＳ vs 藤枝ＦＣ６年	和光ＦＣ vs 友部ＳＳ	藤枝ＦＣ５年 vs 錦田ＦＣ	藤岡ＳＳ vs 上野ＪＦＣ	西益津ＳＳ vs 大井川ＦＣ	桜ＳＳ vs 磐田ＦＣ	桔梗が丘ＪＳＣ vs 高洲南ＳＳ	愛梨ＳＳ vs 吉島ＳＳ
	6	12：40	ＳＣＳ vs 広幡ＳＳ	田名ＳＣ vs 愛梨西北ＳＳ	泉西ＳＳ vs 吉島北ＳＳ	和光ＦＣ vs 吉島東ＳＳ	田名ＳＣ vs 藤枝中央ＳＳ	野洲ＪＦＣ vs 藤枝ＳＳＳ	広島東Ｋ選抜 vs 高洲南ＳＳ	箕郷ＦＣ vs 吉島ＳＳ
	7	13：30	藤枝ＦＣ６年 vs 札幌ＦＣ	友部ＳＳ vs 瀬戸谷ＳＳ	藤枝ＦＣ５年 vs 岡谷ＳＳ	藤岡ＳＳ vs 藤枝ＳＳＳ	大井川ＦＣ vs 桜ＳＳ	磐田ＦＣ vs ＩＪＳＣ	愛知ＦＣ vs 高洲南ＳＳ	吉島ＳＳ vs 大和郡山選抜
	8	14：20	札幌ＦＣ vs 藤枝ＦＣ６年	生駒ＦＣ vs 愛梨西北ＳＳ	上野ＪＦＣ vs 吉島北ＳＳ	福岡市選抜 vs 吉島東ＳＳ	札幌ＦＣ vs 藤枝中央ＳＳ	横須賀選抜 vs 藤枝ＳＳＳ	愛知ＦＣ vs 高洲南ＳＳ	小名浜東ＳＳ vs 吉島ＳＳ
	9	15：10	大洲ＳＳ vs ＳＣＳ	和光ＦＣ vs 田ＦＣ	錦田ＦＣ vs 泉西ＳＳ	藤岡ＳＳ vs 広島東Ｋ選抜	西益津ＳＳ vs 田名ＳＣ	福葉ＳＳ vs 野洲ＪＦＣ	大洲ＳＳ vs 高洲南ＳＳ	愛梨ＳＳ vs 吉島ＳＳ



ゴール裏から――
～編集委員～

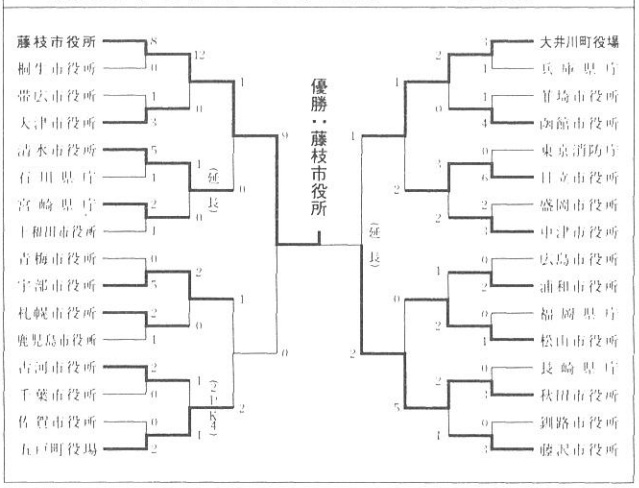
八月はまだまだ暑い日が続き、サッカー選手にとっては最も苦酷な時期といえます。暑い環境での運動は、身体の内部での熱の発生と外部への放散のバランスがくずれ、また外界熱により体温が著しく上昇します。このような時注意しなければならないのは、熱中症にかかることです。熱中症には、日射病と熱射病があり、日射病は暑い所で直射日光に長時間さらされ、動きまわったときにおこります。また、熱射病は炎天下でなくても非常に暑い所で働いたり、スポーツをしたりしているときに、不十分な発汗、熱の蓄積、酸素欠乏などによりおこります。

ここで事例を紹介します。

昨年の七月下旬、サッカー選手がランニング中に熱射病で倒れ、病院で治療を受けました。この時、体温が信じられないことに五十度まであり、生命の危険もありましたが、命を取り留めました。熱射病での死亡率は十％といわれており、大変恐ろしい病気であります。予防するには、運動前、運動中における適切な水分補給が必要です。

最近は、少年団の試合でも給水タイムをもうけ予防に努めており、大変良いことです。指導者の皆様には、今後もより一層選手の健康管理に配慮していただきたいと思います。しかし、選手の健康管理は指導者だけでできるものではありません。特に子供達にとって一番大切なことは、家庭での日頃からのバランスの取れた食事であります。今後も父兄の皆様の応援とご協力に期待します。

第29回 全国自治体職員サッカー選手権大会 藤枝市役所　史上初の５連覇!!

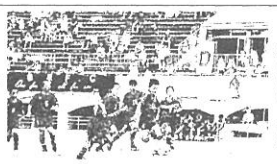


第23回 全日本少年サッカー大会 榛原FC　ベスト４進出ならず

八月一日から行われた全日本少年サッカー大会に榛原FCが出場。四チームで争う一次ラウンドリーグ戦で榛原FCは、初戦の金房SSSに快勝したものの、続くアビスパ福岡戦ではFWへのマークが厳しく、ゴールを奪えずに破れてしまった。戦うこと終えた時点で、榛原のいる五組は全チームが一勝一敗で並ぶ混戦となった。勝たなければならない榛原FCは、強豪相手に引き分けたものの、山形JFCに破れ、四強が争う決勝トーナメント進出はならなかった。

▼１次ラウンド▲
榛原FC　２－０　金房SSS
榛原FC　２－０　高津FC
アビスパ福岡　３－１　金房SSS
高津FC　１－０　アビスパ福岡
金房SSS　３－０　高津FC
（順位）１榛原FC ２アビスパ福岡 ３金房SSS ４高津FC

▼２次ラウンド▲
榛原FC　１－０　柏レイソル
山形JFC　２－２　榛原FC
柏レイソル　２－１　山形JFC
（順位）１柏レイソル ２山形JFC ３榛原FC



▶榛原FC VS 高津FC 11増田が トリプル突破し、先制ゴールを決めた。

静岡県中西部支部選抜少年サッカー大会

第23回 山口森三杯争奪（６年生）

予選リーグ

Aブロック
藤枝FC　２－１　岡部FC
藤枝FC　３－１　FC島田
焼津JFC　１－０　岡部FC
藤枝FC　１－０　焼津JFC
岡部FC　２－１　FC島田
焼津JFC　１－０　FC島田

Bブロック
榛原FC　１－１　大井川FC
榛原FC　５－１　焼津JFC
榛原FC　２－１　岡部FC
焼津JFC　２－１　岡部FC
大井川FC　１－０　FC島田
岡部FC　１－０　大井川FC

順位決定戦
榛原FC　２－１　岡部FC
岡部FC　１－０　FC島田

優勝：藤枝FC
準優勝：榛原FC
３位：岡部FC

第19回 ブーマ杯争奪（５年生）

予選リーグ

Aブロック
藤枝FC　８－０　大井川FC
藤枝FC　３－０　焼津JFC
焼津JFC　１－０　大井川FC

Bブロック
焼津JFC　１－１　大井川FC
焼津JFC　３－０　榛原FC
大井川FC　３－０　榛原FC
岡部FC　１－０　榛原FC

順位決定戦
藤枝FC　１－０　焼津JFC
焼津JFC　３－１　大井川FC

優勝：藤枝FC
準優勝：焼津JFC
３位：FC島田

第19回 ミカサ杯争奪（４年生）

リーグ戦
焼津JFC　２－１　藤枝FC
焼津JFC　３－２　岡部FC
焼津JFC　１－０　FC島田
藤枝FC　14－０　大井川FC
藤枝FC　２－０　岡部FC
藤枝FC　０－０　FC島田
岡部FC　３－１　FC島田
岡部FC　１－０　大井川FC
藤枝FC　５－０　FC島田
大井川FC　１－０　焼津JFC

優勝：焼津JFC
準優勝：藤枝FC
３位：岡部FC

第８回 静岡県・浙江省友好少年サッカー大会 中西部トレセン　準優勝！



静岡県と浙江省で交互に行われている静岡県・浙江省友好少年サッカー大会が、今年は七月十九日から二十日の二日間、袋井市親水公園グラウンドで開催された。浙江省代表チームと静岡県内各地域選抜七チームが参加し、中西部からは中西部トレセンが出場した。予選リーグ一位となった中西部トレセンは、上位トーナメントの準決勝へ進出。さらに準決勝で磐田FCを破り、決勝戦では浜松JFCに破れたものの、見事、準優勝に輝いた。

上位パート
優勝：浜松JFC
準優勝：中西部TC
３位：磐田FC
１PK１
浜松 浜名 磐田 中西部

決勝トーナメント

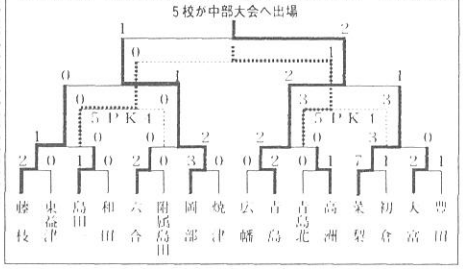
リーグ戦

Aブロック
浜松JFC　２－０　浙江省代表
浜松JFC　５－０　浙江省代表
磐田FC　２－０　静岡FC
磐田FC　３－１　浙江省代表
静岡FC　３－０　浙江省代表

Bブロック
中西部TC　４－３　FC浜名
中西部TC　３－１　オール庵原
中西部TC　１－１　富士宮FC
FC浜名　３－０　富士宮FC
オール庵原　４－０　富士宮FC

平成11年度 志太地区中学校総合体育大会 サッカーの部 青島中が優勝

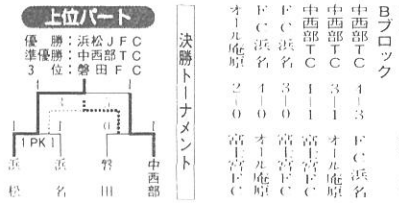
●決勝トーナメント●
１位：青島中　２位：岡部中　３位：藤枝中　４位：葉梨中　５位：高洲中
５校が中部大会へ出場



平成11年度 榛原支部中学校総合体育大会 サッカーの部 榛原中が優勝

平成十一年度榛原地区中学校総合体育大会は「感動ある大会にしよう」をスローガンに七月十日（土）、十日（祝）、十二日（月）の三日間、榛原中学校を主会場に開催された。十日、十二日はブロックに分かれて予選リーグを行い、十四チームが十一日の決勝トーナメントに進出した。

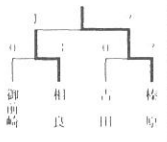
決勝戦は、御前崎中を破った相良中と吉田中を破った榛原中の戦いとなった。キックオフ直後に相良中が一点先行し有利に進めたが、十分に榛原中が追いつき前半を終了した。後半は、一点を争う白熱した試合が展開されたが、十二分に榛原中が、そのまま逃げ切り優勝した。


岡部中学校

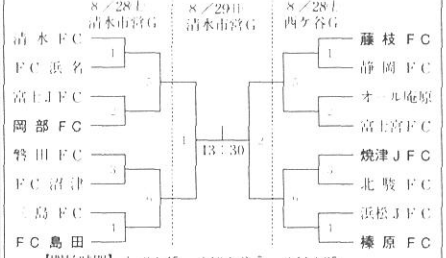

青島中学校


榛原中学校

●決勝トーナメント●
榛原中か中部大会へ出場



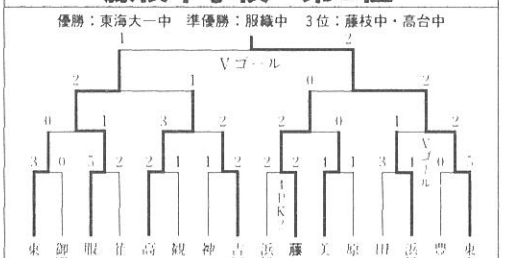
第24回富士コカ・コーラカップ 静岡県選抜少年サッカー大会



【開催時間】１9：45　２10：35　３11：25
４12：15　５13：05　６13：55
西ケ谷Gはそれぞれ１時間遅らせて開催

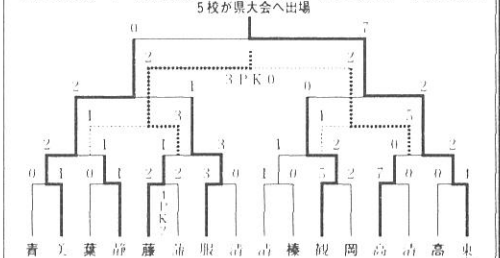
平成11年度 静岡県中学校総合体育大会 サッカーの部 藤枝中学校　第３位

優勝：東海大一中　準優勝：服織中　３位：藤枝中・高台中



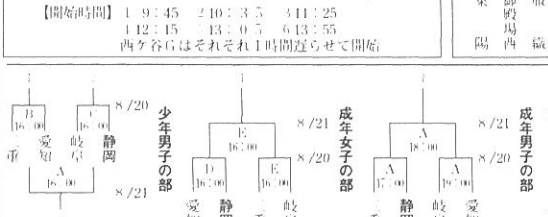
平成11年度 中部地区中学校総合体育大会 サッカーの部

１位：東海第一中　２位：美和中　３位：服織中　４位：藤枝中　５位：藤枝中
５校が県大会へ出場



国民体育大会 第20回 東海ブロック大会

国民体育大会の予選となる東海ブロック大会が、八月十日（土）、十一日（日）の両日に一重県で開催される。東海地区からの本大会出場チーム数は、少年男子が、成年男子と成年女子はそれぞれ一つずつと狭き門である。少年男子の部には、先のSBSカップに静岡コースとして出場した大井川中（FWS）出身の谷沢峯典（静岡学園１年）と、笹梨小出身の鈴木良和（東海大翔洋１年）の選手を含む十八名の中から、さらに選ばれた十五名が出場する。また成年男子の部では、一位となった昨年の経験者、五十川剛久・河村憲生・相馬孝仁（以上藤枝市役所）・吉野友（笑将クラブ・藤枝東高出身）・大田洸（藤枝ネルソン）の五選手と、今年から参加した栴谷典宏（中央防犯）・山内友博（藤枝ネルソン）、吉岡成（静岡ガス・藤枝北高出身）の選手、計八名が、そして成年女子には杉本あすか（鈴与清水FC・焼津中央高出身）が県選抜メンバーに選ばれた。



'99 フジパンCUPジュニアサッカー大会
静岡県大会
焼津南・青島東・大津の3チームが出場！
8月11日(土)・12日(日)　志太地区開催


焼津南ＳＳ

焼津南ＳＳ
主将　知野匡伸

ほくたち焼津南サッカースポーツ少年団六年生は、初めて県大会に出場することができました。今までなかなか勝てなかったチームが、今回の力で予選を勝ちぬくことができ、とても嬉しく思っています。

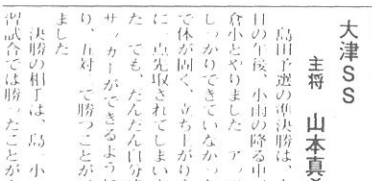
県大会では、地区の代表として生懸命がんばり、一つでも多く試合をしたいと思います。またまた点が多いチームですが、大会までの練習を集中して取り組み、ベストの状態で大会にのぞみたいと思います。県内各地の強いチームと戦えることを大変楽しみにしています。この経験をみんなが、これからのサッカーに生かしていき、少しでも良いプレーができるようになればと考えています。今まで県大会出場がほくたちの目標でしたが、もう一つ上を目指してこれからもがんばっていきたいと思います。


青島東ＳＳ

青島東ＳＳ
主将　平井健一朗

ほくたち青島東は、ハスをつなぎ得点に結びつけるサッカーを練習してきて、みごとフジパンカップで県大会出場を決めました。年前にヤオハンカップで県大会に出場した時は、回戦負けで負けてしまい、とても悔しい思いをしました。だからこそ今度は、戦、戦を大切にして、青島東の名前を初戦で消さないようにしたいと思います。

今、ぼくたちに足りない物は"声"です。試合中あまり声が出ていないので、この夏休みに大きな声を出す事も練習し、県大会ではみんなで声を掛け合って、監督、コーチから指導された通りにハスをつなぎ得点を決めたいです。父兄の皆様、応援よろしくお願いします。


大津ＳＳ

大津ＳＳ
主将　山本真希

島田予選の準決勝は、土曜日の午後、小雨の降る中、初登小とやりました。アップがしっかりできていなかったのか体が固く、ふわふわしすぎて、点先取されてしまいました。でも、だんだん自分達のサッカーができるようになり、五対　で勝つことができました。

決勝の相手は、島一小練習試合では勝ったことがあるけど、公式戦ではまだ一度も勝ったことがないので、みんなで力を合わせて前半で決めた四点を守りきり、四対　で勝ちました。

県大会では、自分達の力を出しきり、悔いのない試合をしたいと思います。

第11回　静岡県クラブユース（U－15）サッカー選手権大会
（第11回　スルガカップ静岡県ジュニアユースサッカー選手権大会 クラブ代表決定戦）
EWS・FC県ジュニアユース選手権の出場権獲得

静岡県クラブユース（U－15）選手権大会が開催され、EWS・FCが決勝で城内FCに破れたものの、一位となり静岡県ジュニアユース選手権大会への出場権を獲得した。県内のクラブチーム、上四のうち、日本クラブユース選手権大会（U－15）へ出場した、清水エスパルス、ジュビロ磐田の二チームにはすでに県ジュニアユース選手権への出場権がえられており、二十チームが残るクラブチームの出場枠を目指して戦った。八組に分かれての予選リーグの後、各組一位が順位決定戦トーナメントへ進出。その一回戦でEWSとACMが対戦したEWSが前半に一得点をあげると、後半に粘りをみせたACMが一点に詰め寄るが、EWSが再び追加点を奪い一対一とし、準決勝へ駒を進めた。勝てば県ジュニアユース選手権への出場が決まる準決勝で、EWSはジュビロ磐田を破り、代表の座を手に入れた。

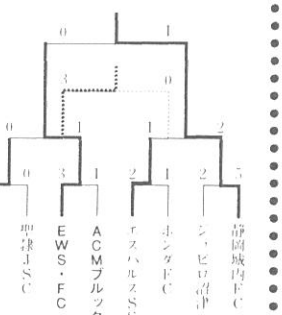
予選リーグ

Bブロック
城内FC　2－0　小笠FC
藤枝SC　3－2　小笠FC
城内FC　5－0　藤枝SC

Cブロック
ACM　7－0　静岡クラブ
湖西FC　3－2　静岡クラブ
ACM　10－0　湖西FC

Fブロック
EWS　8－0　森FC

順位決定戦トーナメント
1位：城内FC　2位：EWS　3位：ジュビロ磐田

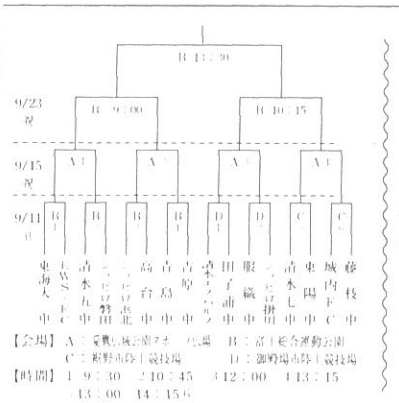



EWS・FC

第11回　スルガカップ 静岡県ジュニアユースサッカー選手権大会 兼・第11回高円宮杯 全日本ジュニアユースサッカー選手権大会 静岡県予選
藤枝中・青島中・EWSが出場！

中学校とクラブチームが一緒に戦うこの大会は、それぞれの予選を勝ち抜いた十八チームによるトーナメント戦で争われる。中学校は五支部から各ブロック二校ずつの十校、中西部からは中学校総体中部大会の上位二校で、唯一、同戦に進出した藤枝中学校と、志太地区、榛原地区の優勝校同士で行われた代表決定戦に勝った青島中学校の一校が出場するクラブチーム（U－15）へ出場した二チームと、クラブ代表決定戦を勝ち抜いた一チームの計六チームで、中西部からは三チームが出場する。

この大会の上位一チームは、十一月に行われる全日本ジュニアユース選手権東海予選へ出場する。




大津ＳＳ

FIGHT! HIGH-SCHOOL SOCCER

本紙ではこれまで各大会で折に触れ、数校ずつの高校を取り上げメンバーを紹介してきました。そして、九月五日（日）にはいよいよ高校選手権静岡県大会が始まる、ということで、まだ登場していなかった十校のメンバーを紹介します。照りつける日差しの中、各校とも選手権に向けて練習に励んでいることでしょう。その成果を発揮し、悔いのない試合ができることを望みます。

川根高校
部長　片岡浩昭　監督　山下富士夫

No	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	渡辺 元	2	川根
2	DF	上原 誠	2	中川根
3	DF	高橋 健人	2	川根
4	DF	杉山 清貴	2	中川根
5	DF	中村 輔樹	2	中川根
6	MF	杉山 翔	2	中川根
7	MF	杉山 秀樹	2	中川根
8	MF	杉山 孝文	2	中川根
9	FW	田代 雄介	2	中川根
10	FW	長嶋 浩	1	中川根
11	FW	田代 翔	1	中川根
12	MF	杉山 拓	1	中川根
13	GK	川根 武	1	川根
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

金谷高校
部長　服部幸壽　監督　松浦克行

No	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	大川	2	川根
2	DF	大川	2	川根
3	DF	大川	2	金谷
4	DF	大川	2	金谷
5	DF	大川	2	金谷
6	MF	大川	2	金谷
7	MF	大川	2	金谷
8	MF	大川	2	金谷
9	FW	大川	2	金谷
10	FW	大川	2	金谷
11	FW	大川	2	金谷
12	MF	大川	1	金谷
13	GK	大川	1	金谷
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

相良高校
部長　三浦　茂　監督　中野達昭

No	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	興津	2	相良
2	DF	相良	2	相良
3	DF	相良	2	相良
4	DF	相良	2	相良
5	DF	相良	2	相良
6	MF	相良	2	相良
7	MF	相良	2	相良
8	MF	相良	2	相良
9	FW	相良	2	相良
10	FW	相良	2	相良
11	FW	相良	2	相良
12	MF	相良	1	相良
13	GK	相良	1	相良
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

榛原高校
部長　森　豊通　監督　小澤竜彦

No	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	堀	2	相良
2	DF	相良	2	相良
3	DF	相良	2	相良
4	DF	相良	2	相良
5	DF	相良	2	相良
6	MF	相良	2	相良
7	MF	相良	2	相良
8	MF	相良	2	相良
9	FW	相良	2	相良
10	FW	相良	2	相良
11	FW	相良	2	相良
12	MF	相良	1	相良
13	GK	相良	1	相良
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

吉田高校
部長　鈴木利明　監督　朝倉　徹

No	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	吉田	3	吉田
2	DF	吉田	3	初倉
3	DF	吉田	3	吉田
4	DF	吉田	3	吉田
5	DF	吉田	2	吉田
6	MF	吉田	2	吉田
7	MF	吉田	2	吉田
8	MF	吉田	2	吉田
9	FW	吉田	2	吉田
10	FW	吉田	2	吉田
11	FW	吉田	2	吉田
12	MF	吉田	1	吉田
13	GK	吉田	1	吉田
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

島田高校
部長　山口哲司　監督　増田典祥

No	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	高	2	初倉
2	DF	高	2	藤枝
3	DF	高	2	藤枝
4	DF	高	2	金谷
5	DF	高	2	島田
6	MF	高	2	島田
7	MF	高	2	六合
8	MF	高	2	島田
9	FW	高	2	六合
10	FW	高	2	島田北
11	FW	高	2	島田
12	DF	高	1	島田
13	GK	高	1	初倉
14	MF	高	1	六合
15	MF	高	1	島田
16	FW	高	1	島田
17	DF	高	1	島田
18	MF	高	1	島田
19	MF	高	1	島田
20	GK	高	1	島田
21	MF	高	1	島田
22	MF	高	1	島田
23	FW	高	1	島田
24	FW	高	1	島田
25				

島田商業高校
監督　山崎康司

No	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	朝	2	島田
2	DF	鈴	2	島田
3	DF	鈴	2	島田
4	DF	鈴	2	島田
5	DF	鈴	2	島田
6	MF	鈴	2	島田
7	MF	鈴	2	島田
8	MF	鈴	2	島田
9	FW	鈴	2	島田
10	FW	鈴	2	島田
11	FW	鈴	2	島田
12	MF	鈴	1	島田
13	GK	鈴	1	島田
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

島田工業高校
部長　鈴塚晋好　監督　長谷川二三

No	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	榊	2	島田
2	DF	榊	2	島田
3	DF	榊	2	島田
4	DF	榊	2	島田
5	DF	榊	2	島田
6	MF	榊	2	島田
7	MF	榊	2	島田
8	MF	榊	2	島田
9	FW	榊	2	島田
10	FW	榊	2	島田
11	FW	榊	2	島田
12	MF	榊	1	島田
13	GK	榊	1	島田
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

島田学園高校
部長　佐藤英也　監督　瀧　好伸

No	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	島田	2	島田
2	DF	島田	2	島田
3	DF	島田	2	島田
4	DF	島田	2	島田
5	DF	島田	2	島田
6	MF	島田	2	島田
7	MF	島田	2	島田
8	MF	島田	2	島田
9	FW	島田	2	島田
10	FW	島田	2	島田
11	FW	島田	2	島田
12	MF	島田	1	島田
13	GK	島田	1	島田
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

大井川高校
部長　河村　駿　監督　鎌田昌治

No	位置	氏名	学年	出身中学
1	GK	大井川	2	大井川
2	DF	大井川	2	大井川
3	DF	大井川	2	大井川
4	DF	大井川	2	大井川
5	DF	大井川	2	大井川
6	MF	大井川	2	大井川
7	MF	大井川	2	大井川
8	MF	大井川	2	大井川
9	FW	大井川	2	大井川
10	FW	大井川	2	大井川
11	FW	大井川	2	大井川
12	MF	大井川	1	大井川
13	GK	大井川	1	大井川
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.24

コパ・アメリカ

今年の夏は、中西部の高校野球が大フレーク。ベスト16に6校、ベスト8に3校が勝ち残りました。一、二回戦も、いい試合が多くて、頑張ってくれたと思います。この勢いがサッカーでも続いて、秋の選手権予選で、同じように、それ以上に、よい結果を残せればいいなと思っています。

さて、日本の不完全燃焼と、ブラジルの圧倒的な強さを印象づけて終わった今回のコパ・アメリカ（南米選手権）。この大会は、1910年が始まりとされ、1883年から毎年行われていた英国選手権が1981年に中止となった今、世界のサッカー界で最も古い大会（W杯は1930年から）となっています。当初から今のように大規模な大会であったわけではなく、アルゼンチン、ウルグアイ、チリの三か国による対戦で始まり、回を重ねるごとに参加国が増えていきました。

今回大会では参加を拒んだブラジルも、1916年の第4回大会から加わりました。

第29回大会開催中に設立されたCONMEBOL（南米サッカー連盟）が翌年から大会を主催するようになり、公式競技会と認められるようになりました。その後、パラグアイ、ボリビア、ペルー、エクアドル、コロンビア、ベネズエラが参加し、1975年大会には、CONMEBOL加盟国すべてが顔を揃えました。南米では、この他、コパ・リベルタドーレス、スーペルコパ、レコパ、リフトンカップ、ニートンカップなど、多くのカップ戦が開催されてきました。CONMEBOLに対し、中南米とカリブ海沿岸諸国29か国は、CONCACAF（中南米カリブサッカー連盟）に所属しています。

ところで、「コパ」ってどんな意味だろう？　コパ（COPA）は、スペイン語で、英語のカップと同じ意味。つまり優勝カップを意味します。



▶藤枝市長杯が両校主将に手渡された

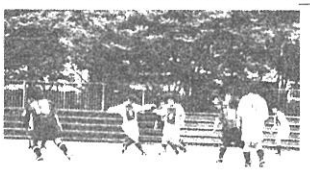
市制45周年 藤枝市長杯争奪 第1回 藤枝西高校 対 藤枝南高校 サッカー定期戦

藤枝市内の高校女子チーム、藤枝西高校と藤枝南高校による記念すべき第1回定期戦が、藤枝市長杯をかけ、七月二日（土）に藤枝市民グラウンドで開催された。第1回ということで、試合に先立ち藤枝市から主催者である藤枝西・藤枝南両高校への藤枝市長杯の贈り式が行われ、代表して両校主将に手渡された。

試合は、実力にまさる藤枝西高校が五対〇で圧勝し、第1回の勝者となった。

藤枝西は、今年の高校総体で初の県チャンピオンに輝き、東海大会でも連覇を果たして全国高校女子選手権大会へ連続出場した、県内屈指の実力校。一方の藤枝南は、創部五年目の今年、同好会から初めて部に昇格したところだが、これまでも県内の各大会に参加しており、昨年度の県高校新人大会ではベスト8に入り、徐々に力をつけてきている。両校がこれからも切磋琢磨し、交流を深め、さらに実力を高めていく場となることを期待したい。

藤枝西　5（2-0 3-0 0）0　藤枝南



第4回 東西大学交流サッカー大会

8月27日（金）・28日（土）

大学のチームと高校のチームが交流試合を行う東西大学交流サッカー大会。四回目となる今年度は、関東大学リーグ、関西学生リーグに所属するそれぞれ一校ずつを招き、中西部の高校八チームが胸を借りる。八月二十七日（金）、二十八日（土）の二日間で、二会場に分かれて開催される。

◆参加チーム◆

（大学）
中央大学・明治大学・筑波大学・大阪商業大学・同志社大学・大阪体育大学

（高校）
藤枝東高校・藤枝北高校・焼津中央高校・吉田高校・静清工業高校・島田商業高校

市制45周年 第7回 全国PK選手権大会 in FUJIEDA 開催

8月21日（土）・22日（日）
藤枝市民グラウンド

	試合時間	Aブロック	藤枝市民G	Bブロック	焼津市営G	Cブロック	中外製薬G
8/27	11:00	明治大	藤枝東高	大阪商業大	藤枝北高	中央大	吉田高
	13:00	明治大	大阪体育大	筑波大	焼津中央高	同志社大	静清工業高
	15:00	大阪体育大	藤枝東高	筑波大	大阪商業大	同志社大	中央大
8/28	9:30	筑波大	藤枝東高	中央大	焼津中央高	大阪商業大	吉田高
	11:30	筑波大	同志社大	大阪体育大	藤枝北高	明治大	島田商業高
	13:30	同志社大	藤枝東高	大阪体育大	中央大	明治大	大阪商業大

8・9月の予定

（社会人）第1種

- 中西部リーグ1・2・3部　・県リーグ1・2・3部　・東海リーグ
- 国民体育大会第20回東海ブロック大会
  8月20日㈮、21日㈯　＜三重県＞
- 第6回全国クラブチームサッカー選手権大会静岡県大会
  9月5日㈰　＜草薙球技場＞
- 第4回スルガカップ争奪静岡県サッカー選手権大会
  8月29日㈰　＜藤枝市民グラウンド＞
- 大草杯全日本サッカー選手権大会静岡県代表決定戦
  9月5日㈰　＜藤枝市民グラウンド＞
- 第35回全国社会人サッカー大会東海地域大会1次ラウンド
  9月18日㈯、19日㈰　＜東海4県＞

（高校生）第2種

- 第5回静岡県ユースリーグ
- 国民体育大会第20回東海ブロック大会
  8月20日㈮、21日㈯　＜三重県＞
- 第4回東西大学交流サッカー大会
  8月27日㈮、28日㈯　＜藤枝市民グラウンド他＞
- 第78回全国高校サッカー選手権大会静岡県大会　9月5日㈰～

（中学生）第3種

- 第20回さなるカップ中学1年生大会中西部予選
  8月29日㈰、9月4日㈯、5日㈰
- 第11回スルガカップ静岡県ジュニアユース選手権大会
  9月11日㈯、15日㈷、23日㈷　＜愛鷹多目的競技場他＞

（小学生）第4種

- 第26回藤枝JC杯争奪全国少年サッカー大会
  8月14日㈯～16日㈰　＜藤枝市民グラウンド他＞
- 第24回富士ココカ・コーラカップ静岡県選抜少年サッカー大会
  8月28日㈯、29日㈰　＜清水市営グラウンド他＞
- 島田JC・ワールドカップ応援PK合戦　8月29日㈰
- 第23回島田ロータリー杯争奪少年サッカー大会
  9月5日㈰、15日㈷
- 第13回'99フジパンCUPジュニアサッカー大会
  9月11日㈯、12日㈰　＜富津浜グラウンド他＞
- 第9回全日本フットサル大会静岡県大会
  9月23日㈷　＜新天城ドーム＞

女子

- 第15回静岡県女子リーグ　・中西部女子リーグ
- 国民体育大会第20回東海ブロック大会
  8月20日㈮、21日㈯　＜三重県＞

中西部 3選手が参加

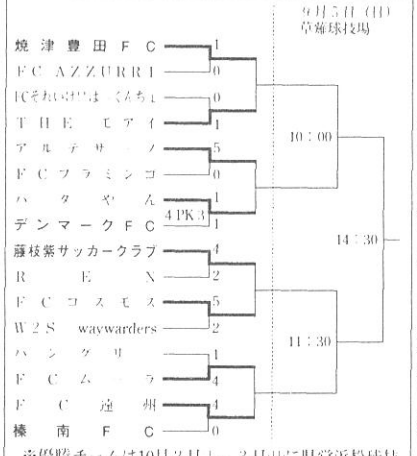
静岡県ジュニアユース選抜の欧州遠征が八月十九日（木）～二十八日（土）の十日間で行われる。今年度はオランダへ遠征し、プロコーチによる指導や練習試合、また地元の大会へも出場する予定になっている。選手一名のうち、中西部勢は三名が選ばれ遠征に参加する。

鈴木　真司（エスパルスJY）
戸本　翔太（大富中）
河原　崇文（ACM・島二中）

平成11年度 静岡県ジュニアユース選抜 欧州遠征

8月19日（木）～28日（土）

第6回 全国クラブチームサッカー選手権大会 静岡県大会



※優勝チームは10月2日㈯、3日㈰に県営浜松球技場で開催される東海大会に出場する

平成11年度 中西部トレーニングセンター 韓国遠征

中西部トレーニングセンターの韓国遠征が、今年も八月十日（日）から十九日（水）までの四日間に行われる。小学六年生、十二人が参加し、地元小学生との試合が予定されている。

▼役員
団長　鈴木勝敏
監督　山田晃
コーチ　鈴木創
主務　池谷多喜夫

▼選手
田嶋　元樹（焼津JFC）
宮本　隆広（焼津JFC）
佐久間龍憲（焼津JFC）
増田　直佑（焼津JFC）
村松　克哉（焼津JFC）
谷口　翼（FC島田）
渋谷　和樹（FC島田）
小澤　樹（FC島田）
増田　真士（榛原FC）
宮本祐太郎（榛原FC）
池田征士郎（榛原FC）
中嶋　幸也（榛原FC）
今村　武明（榛原FC）
櫻井保久斗（榛原FC）
高野　美臣（榛原FC）
数嶋　匡史（大井川FC）
鈴木　敏展（大井川FC）
杉山　和也（岡部FC）
石井　健太（岡部FC）
西形　勇人（藤枝FC）
浅田　広之（藤枝FC）
平野　尚史（藤枝FC）
河辺　俊吾（藤枝FC）

「Local Best.」「Global best.」
地域に立脚・世界にアクセス
muramatsu
村松工業株式会社
焼津市駅北3丁目22番9号
TEL〈054〉627－3255

飲酒運転は社会の敵
ハイナン代行はお客様の味方
★★飲んで安心★★　代行運転サービス
（有）ハイナン代行
・藤枝営業所　・島田営業所　・焼津営業所　営業時間　夜8：00～深夜2：00まで　年中無休
0120－77－8170
本社 榛原郡吉田町住吉5431－127　☎0548－32－7140

Fresh & Fresh
いい品！豊富に！お安く！
スーパー サンショップ
SUNSHOP
本部　藤枝市田中2－12－36　☎(643)5588
志太店・田中店・岡部店・藤南店
坂本店・用宗駅前店・登呂店

警備保障
ACIM　株式会社 中央防犯

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011（代）
ご予約　0120－210812
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6－8
☎(054)641－1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108

ビジネスホテル シルビア
〒426-0022　静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL　054－643－0500(代)

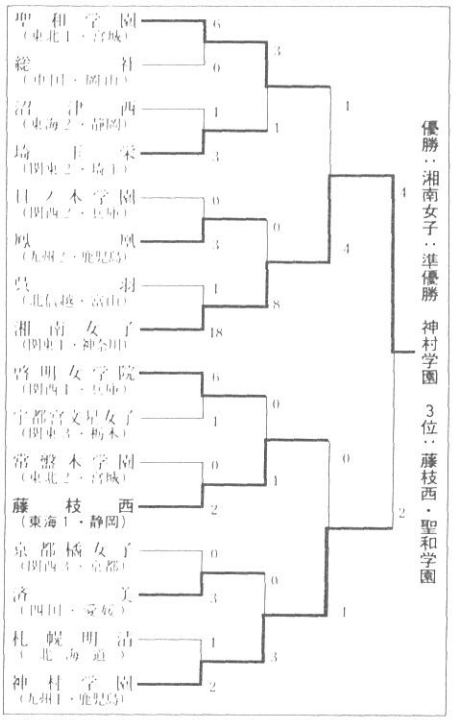
中西部サッカー協会事務局
TEL 054(645)－0334
FAX 054(645)－0334
ヤングサッカーニュースに関するお問い合わせは上記まで。

(1) 平成1年12月18日第三種郵便物認可　昭和63年4月20日創刊　　平成11年9月15日（水曜日）発行（毎月15日発行）

中西部 ヤングサッカーニュース 1999 9

発行責任者／中西部サッカー協会理事長　深津敏夫　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

第8回全国高等学校女子サッカー選手権大会
藤枝西高校　第3位！





八月八日（日）から神戸市で開催された全国高校女子サッカー選手権大会で、藤枝西高校が静岡県勢初のベスト4入りを果たした。

一回戦は東北一位の常盤木学園と対戦。前半一十分に中央で小林が粘り右サイドの澤谷へパス、トリプルで上がった澤谷が中央へ折り返すと、ゴール前に詰めた松本がGKとせりながら押し込み、待望の先制点を奪った。後半一分には佐野の右CKに平野がヘディングで合わせて追加点を挙げた。前半は常盤木学園にボールを支配されたが、後半は藤枝西の出足が速くなり、相手後足FWのトリプル突破をタイミングよく飛び出したGK関尾が止めるなどの好セーブもあり、対で勝利を収めた。

次の相手は地元兵庫の啓明女学院。第一回大会以降常にベスト4以上の成績を収め、一昨年には優勝している強豪校に対して、藤枝西は一サイトからの攻撃ができた、いい試合だった」と谷田監督が振り返るゲーム展開。前半一十分に小林がこぼれ球を決めて奪った唯一の得点も、このサイト攻撃からだった。後半、啓明女学院の反撃をしのぎ一点を守り切った藤枝西は、チームの目標であった準決勝進出を決めた。


◀準決勝　神村学園戦より

明年準優勝の神村学園と対戦した準決勝は、序盤には右サイトから効果的な攻めを見せ、一進一退の攻防が続いたしかし後半になると、一当たりが強かった」と竹田主将が言う通り、相手に当たり負けしはがつなげず、十四分にDFラインでボールを奪われると中央からシュートを決められ、初めて先制点を許した。その後もクリアで精一杯の状態だったが、最後に粘りを見せシュートを放つが決まらず、そのままタイムアップ。対で敗れたものの、一位入賞と満足の最高の結果を残した。


▲1回戦、常盤木学園戦より

第26回 藤枝JC杯争奪 全国少年サッカー大会 藤枝FC6年準優勝！

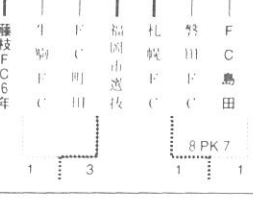
八月十四日（土）から十六日（月）までの日間、悪天候の中、熱戦が繰り広げられた決勝戦は藤枝FC六年対札幌FCの対戦となった。明年準優勝の藤枝FC六年は、今年こそ優勝とチーム一丸となり決勝までこまを進めた。対する札幌FCは、今日本少年大会で第一位の成績を収め、順当に勝ち上がってきた。

試合は一進一退の好ゲームとなり、前半を対で折り返した。後半六分、札幌FCは右サイトからのセンタリングに、ジョーピロに在籍していたディト・ハーフナー（現コンサドーレ・札FCコーチ）の息子、マイク・ハーフナーが長身（一七〇cm）を生かしてヘディングシュート。これが決まり均衡は破れた。この後の藤枝FC六年の猛攻を鉄壁の守備で防ぎ、一点を守り切ってタイムアップ。残念ながら藤枝FC六年は一年連続で準優勝に終わった。

高、ベストイレブンに藤枝FC六年から名が選ばれ、同時にチームMVPも発表された。


決勝戦、藤枝FC6年 VS 札幌FC

1位トーナメント　結果



ベストイレブン

大石　直紀（藤枝FC6年）	西益津SS　大村　一裕
大塚　秀（藤枝FC6年）	吉島SS　望月　勇樹
浅田　広之（藤枝FC6年）	吉島東SS　平井健一朗
	葉梨SS　塩田　知弘
	葉梨西北SS　八木　文也

チームMVP

FC島田　橋本　文啓	高洲SS　原本　佳介
大井川FC　中村　明樹	大洲SS　小沢　和哉
藤枝FC6年　青木　翔吾	稲葉SS　杉村　直紀
藤枝FC6年　松野　遼	広幡SS　迫辺　隼人
藤枝SS　吉本　宏史	藤岡SS　栃木　佑太
藤枝中央SS　村松　進	高洲南SS　鳥本　隆多
	高洲南SS　杉本　昌明
	吉島北SS　長沢　悠

ゴール裏から——
～編集委員～

七夕、立秋、日盛と暦の上では秋風が吹くころというのに、残暑なお厳しい最中、子供達はサッカーの練習、試合と頑張っています。猛暑の続くこの時期を乗り越えると、一回り大きく成長し必ずいい成果が得られると信じて努力します。そして、選手が思う存分サッカーに集中できるような環境を用意し、プレーさせるのが我々指導者です。

しかし、最近の選手達は環境に恵まれ過ぎて、辛れりはせりのせいか、個々の健康管理及び練習後のアフターケアがあまり上手ではないような気がします。練習前後の準備運動及び整理体操、テーピングやストレッチ、アイシングといったことをトレーナーなどに頼らずに、個々に本を読んだり講習会などにも意欲的に参加して、自分のことは自分でできるようになれば、もっと自分のことを大切になると思います。

話は変わりますが、昨今、日本のサッカー選手はある程度の目標が達成されると意欲が薄れてしまう、いわゆる"燃えつき症候群"にかかってしまい、サッカー生命まで終わってしまうという、とても悲しい出来事が起こっています。私達は、サッカーの楽しさ、おもしろさを少しずつ日頃の練習の中に取り入れていき、起きがこない、明日も練習に来たいと思えるような練習をしていくようにしていきたいと思います。

まずは、環境、サッカー場の確保、いつでもどんな時でも使用できるサッカー場が何箇所かあれば、大会等の運営にも困ることはありません。市町村、学校等の協力により、各の強固を保持し、これからの活動に努力していきたいと思います。そのためには、地域住民及び父兄の特様のご支援とご協力をお願い致します。

第9回 全日本少年フットサル大会 静岡県大会

9月23日(祝)
新天城ドーム

第九回全日本少年フットサル大会静岡県大会は、九月十三日（祝）に天城湯ヶ島町の新天城ドームで開催される。過去、この大会で中西部勢の活躍は目をみはるものであり、本年度も活躍を期待したい。なお、中西部地区からは島田第一SS、相良SS、焼津東SS、青島SSの四チームが出場する。

島田第一SS　渋谷　和樹

ぼくたち島田第一サッカースポーツ少年団は、七月十日に行われた全日本少年フットサル大会島田地区予選を勝ち抜き、県大会出場を決めました。

ぼくたちは、この大会で県大会に出場するために、ナイター練習を中心に、フィールドプレーヤーのバランスなどをテーマに、いっしょうけんめい練習してきました。地区予選では、はじめみんな緊張していて、思うようなプレーができませんでした。でも試合を重ねることに、緊張もほぐれ、リラックスしてプレーができるようになりました。

県大会では、予選のようにリラックスして、練習の成果をだし、くいの残らない大会にしたいです。


島田第一SS

相良SS　松下　隼大

ぼくたち相良SSは、普段、守備についているメンバーが多く、守備には自信がありましたが、決して楽な試合ではなく、延長勝、決勝は苦戦しました。それでも試合無失点でおさえ、優勝することができました。これも、監督、コーチをはじめ、応援してくれた父兄の皆さんのおかげです。

県大会では、自分たちのプレーを十分に発揮できるようにいっしょうけんめい練習し、がんばりたいです。


相良SS

焼津東SS　近藤　敬介

ぼくたち焼津東は、十人という少ない人数ですが、今まで力を合わせて、県大会出場という目標に向かってがんばりました。次は県大会で良い成績を残せるようにがんばりたいです。


焼津東SS

青島SS　槇原　洋人

ぼくたち青島サッカースポーツ少年団は、あまり慣れないフットサルのルールにとまどいました。四秒ルールやキックインの時の足の位置など、とても厳しかったです。でも、最後の青島東との試合では、試合に出る人、出ない人関係なく、チームのみんなの心が一つになったから勝てたと思います。

県大会出場が決まり、少ないけど人一倍練習をやることができました。みんな人工芝に慣れないので、いつも通りの動きができませんでしたキーパーのぼくも、いつもとは違いコールが小さいので、自分の声にこたえる声がとどかないことが多くありました。

ホールが飛んでくるようで、こわい感じがしました。みんなそれぞれ人一倍に苦戦しましたが、終わりごろになりやっと慣れました。これで県大会の時は、練習の成果を十分に発揮できると思います。

ぼくたちのチームのいいところは、明るく元気いっぱいのところと、励ましてくれるコーチがいることです。チームの心を一つにして、全国大会目指して全力でがんばりたいと思います。


青島SS

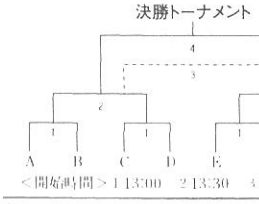
Aブロック	大宮SS	袖師SS	ホンダ		
Bブロック	麻機SS	島田第一SS	吉城SS		
Cブロック	磐越SS	リベロ	C.F.C	伊東SS	
Dブロック	青島SS	南南東SS	静岡中田SS		
Eブロック	城内F.C	焼津東SS	芳川SS		
Fブロック	大東インパルス	富田ファイターズ	田子浦SS		
Gブロック	相良SS	戦機南SS	大岡SS		
Hブロック	浜松浦SS	三島北SS	高部東SS		

予選リーグ

	開始時間	A コート		B コート	
1	10：20	A 大宮 － 袖師	C 磐越 － リベロ		
2	10：40	B 麻機 － 島田第	D 青島 － 南南東		
3	11：00	A 大宮 － ホンダ	C 磐越 － 伊東		
4	11：20	B 麻機 － 吉城	D 青島 － 静岡中田		
5	11：40	A 袖師 － ホンダ	C リベロ － 伊東		
6	12：00	B 島田第 － 吉城	D 南南東 － 静岡中田		

	開始時間	C コート		D コート	
1	10：20	E 城内 － 焼津東	G 相良 － 戦機南		
2	10：40	F 大東 － 袋田	H 浜松浦 － 三島北		
3	11：00	E 城内 － 芳川	G 相良 － 大岡		
4	11：20	F 大東 － 田子浦	H 浜松浦 － 高部東		
5	11：40	E 焼津東 － 芳川	G 戦機南 － 大岡		
6	12：00	F 袋田 － 田子浦	H 三島北 － 高部東		

決勝トーナメント



＜開始時間＞ 1 13:00　2 13:30　3 14:00　4 14:30

平成11年度 中西部トレセン小学生 韓国遠征

8月22日(日)～25日(水)

今年のメンバーは遠征に臨む前に、七月の一日間、榛原地区の選手は本参加（全国大会の関係）だが、日中友好少年サッカー大会に参加し、多少なりともチームワークが出来てきた。プレーそのものもさることながら、選手同士、という より子供たち同士がお互いに普段からコミュニケーションを取り、そうしたことが試合の中にも生きてきたと思う。

今回の遠征では、六場で試合を行い、対戦相手の萬年北小学校グラントでは校長先生がお見えになり我々を歓迎してくださった。学校は一学年八～九クラスあるマンモス校で、グラントの大きさにも感心した。

今回の遠征に参加した少年たちは、それぞれに多くの事を感じ取ったことと思う。相手選手の当たりの激しさ、基礎的な技術、等々あったと思う。このような事がこれからのサッカーに生かされれば大変意義深いものになるだろう。最後に今回の遠征に参加してくださった指導者をはじめ、遠征にご理解いただいた父母の皆様、サッカー協会関係者の方々に深く感謝致します。

8月23日（月）
六場：萬年北小学校グラント
中西部 0－3 富洋小学校
中西部 4－0 富洋小学校
中西部 0－1 萬年北小学校
中西部 2－2 萬年北小学校
8月24日（火）
六場：富宝競技場サブグラント
中西部 2－1 瀬名小学校
中西部 2－0 瀬名小学校
中西部 2－2 萬年北小学校
中西部 0－0 萬年北小学校





国民体育大会 第20回東海ブロック大会 少年男子 本大会の出場権獲得！

国民体育大会の東海ブロック大会が八月二十一日、二十二日の両日、三重県で行われ、静岡選抜は少年男子が初戦で岐阜選抜を破り、二十四日から熊本県で開催される本大会への出場権を獲得した。また、一回戦を勝ち抜いた成年男子と成年女子は、代表決定戦でそれぞれ愛知選抜、三重選抜に惜敗し、本大会出場はならなかった。

〔成年男子の部〕
静岡 1－0 三重
愛知 1－0 静岡

〔成年女子の部〕
静岡 3－0 愛知
三重 3－1 静岡

〔少年男子の部〕
静岡 3－1 岐阜

焼津・大井川地区

（決勝）
EWS 3－0 焼津
（3位決定戦）
大富 2－0 大井川

藤枝地区

1位：藤枝SC
2位：ACM　3位：岡部
3チームが中西部地区予選へ出場



第20回さなるカップ争奪 静岡県中学一年生サッカー大会 県大会出場チーム決まる

さなるカップ争奪静岡県中学一年生サッカー大会は、八月十九日（日）、九月四日（土）、九日（日）の日間で中西部地区予選が行われ、県大会出場チームが決定した。各地区予選を勝ち抜いた十チームが参加した中から、上位のベスト八チーム、EWS、金谷中、藤枝SC、初倉中、焼津中、ACMが出場権を獲得した。県大会は十月十日（日）から開催される。

榛原地区

	吉田	御前崎	金谷	相良	榛原	順位
吉田		○2－1	○1－0	○1－0	●0－2	3
御前崎	●1－2		●0－2	○1－0	●1－3	4
金谷	●0－1	○2－0		○3－2	○2－0	1
相良	●0－1	●0－1	●2－3		●0－2	5
榛原	○2－0	○3－1	●0－2	○2－0		2

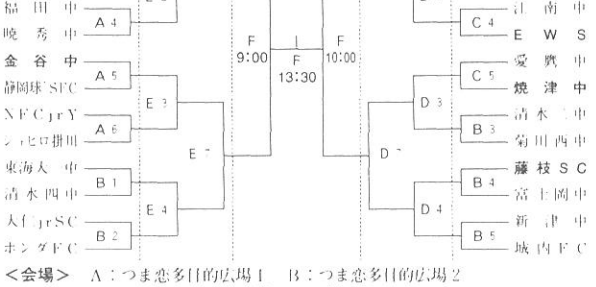
上位2チームが中西部地区予選へ出場

島田地区

	六合	島田	初倉	島田	開誠島田	順位
六合		○7－0	△1－1	○2－1	○2－0	2
島田	●0－7		●0－2	●0－1	●1－3	5
初倉	△1－1	○2－0		○4－0	○4－0	1
島田	●1－2	●0－1			●1－2	4
開誠島田	●0－1	○3－1	●0－1	○2－1		3

上位2チームが中西部地区予選へ出場

●静岡県中学一年生大会組み合わせ●



＜会場＞
A：つま恋多目的広場1　B：つま恋多目的広場2
C：つま恋グリーン広場　D：清水トレーニングセンター
E：清水六中グランド　F：草薙球技場

＜開始時間＞

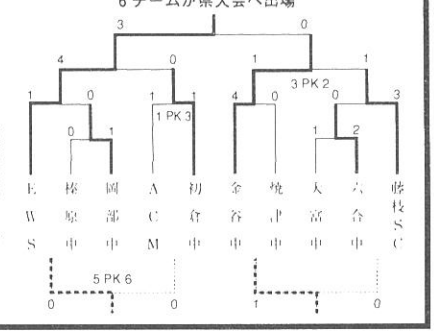
10月10日	1 9：30	2 10：30	3 11：30	4 12：30	5 13：30	6 14：30
10月31日	1 9：00	2 10：00	3 11：00	4 12：00	5 13：00	6 15：00


EWS


金谷中

中西部地区予選結果

1位：EWS　2位：金谷中　3位：藤枝SC
4位：初倉中　5位：焼津中　6位：ACM
6チームが県大会へ出場



第11回 浜松市招待ジュニアユースサッカー大会 中西部トレセン 3位！

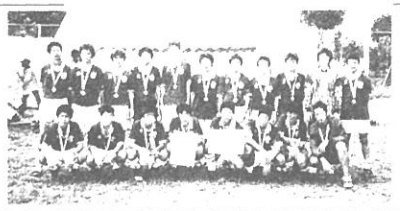
中学生のトレーニングセンターなどが参加して行われた浜松市招待ジュニアユースサッカー大会で、中西部トレセン（以下C）が、位となった。

八月十八日から、十日までの二日間で開催されたこの大会は、県内外六チームずつの計十二チームが出場、四ブロックに分かれてリーグ戦を行い、上位チームずつが、位トーナメント一へ進んだ。

予選リーグを位で勝ち抜いた中西部Cは、・位トーナメント回戦で、中・西Cに快勝、準決勝で西部Cに敗れたものの、位決定戦で東京Cを破り入賞を果たした。

【予選リーグ・Dブロック】
中西部C 1－0 磐田C
中西部C 2－1 高知C
（位で決勝トーナメントへ進出）

【1・2位トーナメント】
○1回戦
中西部C 5－0 西Cの不戦勝
西部C 1－0 中西部C
○3位決定戦
中西部C 2－1 東京C



第4回 東西大学交流サッカー大会

今年の東西大学交流サッカー大会は、関東、関西、つずつの大学を招き、八月十七日（火）、十八日（水）の二日間で高校生との交流試合を行なった。一日目には藤枝東高が大学勢を破り、焼津中央高が中央大を相手に前半を失点で押さえるなど、地元高校の好ゲームも見られた。

参加チーム

大学　中央大学、明治大学、筑波大学、大阪商業大学、同志社大学、大阪体育大学
高校　藤枝東高校、藤枝北高校、焼津中央高校、島田商業高校、静清工業高校、島田高校

試合結果

8月27日
明治大 1－0 藤枝東高
筑波大 1－0 大阪体育大
藤枝東高 2－1 同志社大
中央大 4－0 焼津中央高
大阪体育大 7－1 藤枝北高
大阪商業大 7－0 藤枝北高
筑波大 5－0 焼津中央高
筑波大 6－0 大阪商業大
中央大 10－1 吉田高
同志社大 8－0 静清工業高
明治大 2－0 中央大

8月28日
藤枝東高 3－0 筑波大
藤枝東高 2－1 同志社大
筑波大 1－0 同志社大
中央大 4－0 焼津中央高
大阪体育大 7－1 藤枝北高
中央大 5－1 大阪体育大
大阪商業大 5－0 吉田商業高
明治大 7－0 島田商業高
明治大 3－1 大阪商業大

また、十七日の夜には県協会やチーム関係者など九十人ほどが参加してレセプションが開かれ、大学と高校の関係者が交流を深めた。


同志社大 VS 静清工業高


筑波大 VS 焼津中央高

第2回 島田市サッカー協会『オーストラリアクリニック』報告

今回で回目となったクリニックですが、回目との違いは中学生も参加したことです。前半（七月十八日～八月四日）に高校生、十四名、後半（八月四日～八日）に中学生十九名が参加しました。

今回の大きな目的は、一つのコーチの指導を受け、技術戦術の能力を高める。②現地チームとの交流を通し、国際理解と友好親善を深める。ということでした。

目的の1については、普段指導を受けている日本人とは違い、新鮮な感覚で指導を受けることができ、心に受けた影響も大変大きかったのではないかと思います。彼らの今後の日々の活動の中で必ず達成してくれるものと確信しています。また、についても、クリニックの合間に交流試合ができ、現地のフレースタイルを身をもって体感できたことは大変に良かったと思います。

いずれにせよ、サッカーを取り巻く環境（空、面のグラウンド、クラブの体制等）はすばらしく、ケガを恐れず思い切りプレーができることは最有能力を更に引き出すことでしょう。

また、また柔軟性のあるこの時期に海外でプロのコーチからサッカーの指導を受けたことは、きっと彼らの今後の人生において大きな財産となり、視野も広がったことと思います。今回の体験が新たな出発となってくれることを心から期待しています。また、このような機会を与えてくださった各関係者の方々に感謝しております。誠に有り難うございました。

●試合結果●

【高校生】
●7月28日
島田選抜 1－1 エスクライブ
ヒル1－17
ヒル1－19
●8月2日
島田選抜 1－3 カブーチャ
島田商業 2－2 カブーチャ

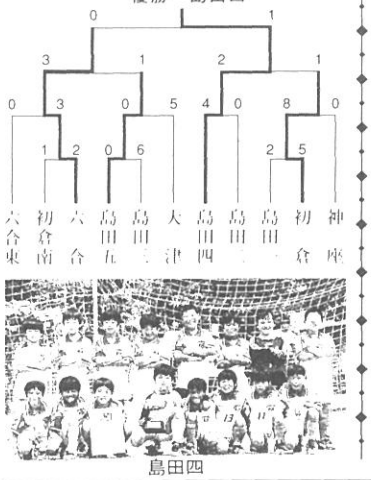
【中学生】
●8月6日
島田 2－2 SSA
ユース
島田 0－7 GCS
ユース
●8月9日
島田 1－1 PBCゴクセレンス
島田 0－3 RRジャニアコルツ
TC・A
島田 TC・B


中学生島田トレセン


クリニックを受ける高校生

第10回 島田市サマーサッカー 4年生大会 試合結果

優勝　島田四



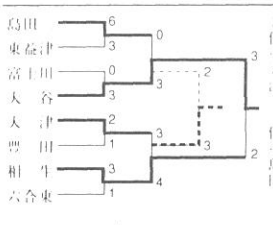
島田四

第20回 島田招待少年サッカー大会

島田招待少年サッカー大会が七月十四日（土）、十五日（日）に開催された。県内各地から十チームを招き、島田市内の十チームを含めた十四チームが参加して、八ブロックに分かれてのリーグ戦の後、順位ごとのトーナメント戦が行われた。順位トーナメントの結果は次の通り。

1位トーナメント

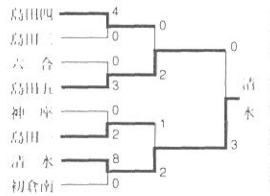
優勝　大谷　準優勝　相生
3位　大津　4位　島田



2位トーナメント



3位トーナメント



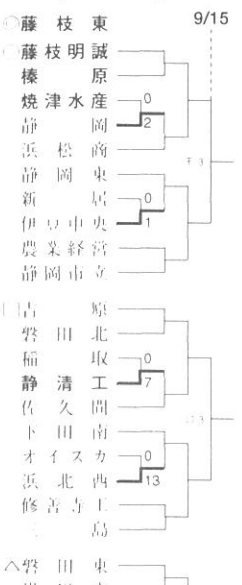
第78回 全国高校サッカー選手権大会 静岡県大会

全国高校サッカー選手権の静岡県大会が、史上最多の百十四校が参加して始まった。また、焼津中央が日ブロックの第四シードに入った。今年も昨年同様、第一シードの四校は次トーナメントを免除され、四校を除く百一十校が、九月五日（日）からの次リーグ戦で争う。十一月日（祝）からの決勝トーナメントへは、各ブロックの位校、計八校が進む。決勝戦は十一月十一日（土）に行われる。

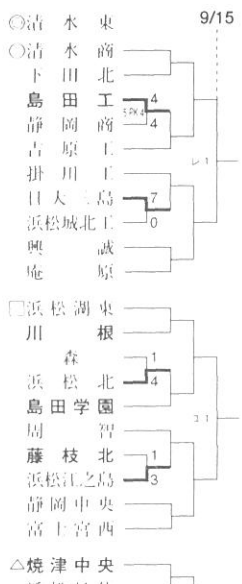
勝ち抜いた各ブロック校の第一シード、同じくAブロックの第二シードには藤枝明誠が入った。また、焼津中央が日ブロックの第四シードに入った。今年も昨年同様、第一シードの四校は次トーナメントを免除され、四校を除く百一十校が、九月五日（日）から第四シードまでの四校ずつが割り振られ、藤枝東がAブロックの第一シード、同じくAブロックの第二シード、同じくBブロックの第一シード、同じくBブロックの第二シード、同じくCブロックの第一シード、同じくCブロックの第二シード、同じくDブロックの第一シード、同じくDブロックの第二シードに臨んでいる。これを

●1次トーナメント●9月5日(日)・11日(土)・12日(日)・15日(祝)

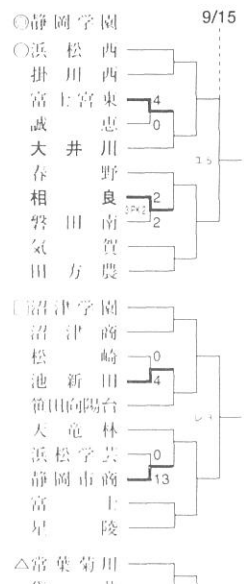
【Aブロック】



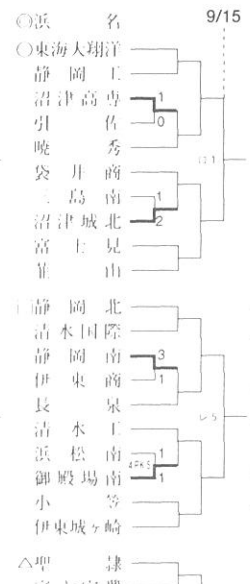
【Bブロック】



【Cブロック】



【Dブロック】



〈会場〉
モ常葉菊川
ユ浜松湖東
レ清水商
ロ松　前

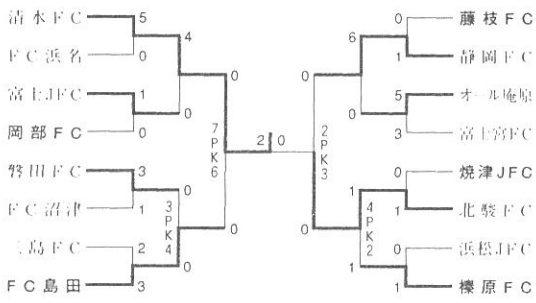
〈開始時間〉
1＝10：00
3＝12：00
5＝14：00

〈シート〉
第1シート　第2シート
第3シート　第4シート

●2次リーグ●
9月23日(祝)、26日(日)、
10月3日(日)
●決勝トーナメント●
11月3日(祝)、7日(日)、
13日(土)

第24回 富士コカ・コーラカップ 静岡県選抜少年サッカー大会 FC島田 3位！

優勝：清水FC　準優勝：北駿FC　3位：FC島田・静岡FC





八月二十八日、二十九日に行われた第24回富士コカ・コーラカップ静岡県選抜少年サッカー大会で、FC島田が３位入賞を果たした。

準決勝で、先の全日本少年大会で１位になった清水FCと対戦したFC島田は、序盤から積極的にボールを奪いゴールを狙っていった。清水FCのペースになった時には、粘り強い守りとGKの好守で失点を許さず、対のままPK戦にもつれ込んだ。白熱した好ゲームは、FC島田の七人目が止められ決着がついた。

なお、団会式で大会優秀選手二名が発表され、中西部から五名が選ばれた。

★大会優秀選手★

松下　史也（FC島田）
山本　真希（FC島田）
高野　一也（FC島田）
宮本裕太郎（榛原FC）
増田　真二（榛原FC）

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.25

それぞれの国旗

国旗をめぐる問題では、何かと考えさせられたこの国の国旗にはどんな意味があるのでしょう。

まず、南米ブラジル　地色の緑はブラジルの大自然を、菱形の黄色の部分は地下資源の金を、円形の青色は空を表わし、中にちりばめられた星は、国内の州を表示しているといわれています。また、この星空は、独立を成し得た1889年11月15日8時30分のリオデジャネイロ市の空であるともいいます。中央の帯の部分には「秩序と進歩」を意味するポルトガル語が書かれています。

アルゼンチン　青・白・青で横に三等分され、白色の部分には顔が描かれた金色の太陽があります。この旗は、1812年、独立運動の指導者マヌエル・ベルグラーノ将軍によって作られ、白はラ・プラタ川を、青は大国を表わします。

先のW杯優勝国フランスの国旗は、トリコロールと呼ばれる青、白、赤の三色旗は、1789年に始まるフランス革命中に作られました。パスティーユ牢獄が襲われて陥落した翌日、国民軍司令官ラ・ファイエットが、パリ市の色の赤と青の間にブルボン家の白をはさんだ三色を国民の帽章とし、後の海軍旗となりました。

その他の国旗についても、またいつか紹介しましょう。

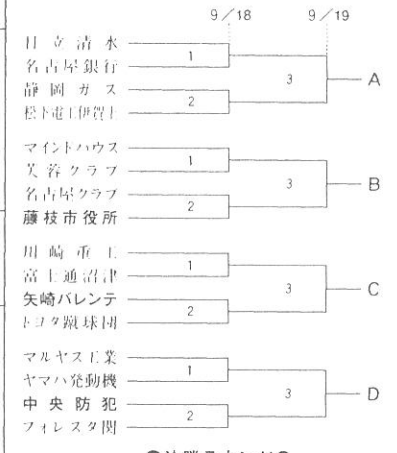
もともと旗というのは、洋の東西を問わず、戦場において敵味方を識別するために作られたのです。色で分けたり、紋章（日本では家紋）をつけたりしました。しかし、そういった時代はすでに終わりました。スポーツの競技場のような平和な場面だけで、翻る旗を目にしたいものです。

第35回 全国社会人サッカー選手権大会 東海地域大会

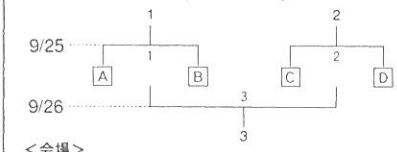
全国社会人サッカー選手権大会は、JFLチームの本大会出場により、昨年まで四チームが出場していた東海地域からの出場枠が一に減少しました。それにより、これまでは四ブロックに分かれてのトーナメント戦で、各ブロック一位に出場権がうえられていたが、今年はこのトーナメント戦を一次ラウンドとし、更に決勝ラウンドとして四チームによる代表決定戦が行われる。

東海地域大会に静岡県からは八チームが出場する。社会人リーグ上節までの成績により、東海リーグの県内上位五チームと県リーグ上位三チームに資格がうえられ、中西部では藤枝市役所、矢崎バレンテFC、中央防犯藤枝SCの東海リーグ勢が出場。一次ラウンドは九月十八日（土）、十九日（日）に東海四県で行われ、静岡は藤枝市民グラウンドが会場となる。決勝ラウンドは九月二十五日（土）、二十六日（日）に藤枝市で開催される。

●１次ラウンド●



●決勝ラウンド●



<会場>

１次ラウンド　A：藤枝市民グラウンド
B：鈴鹿スポーツガーデン
C：長良川球技メドウ
D：9／18瑞穂北陸上グラウンド
9／19上論議グラウンド

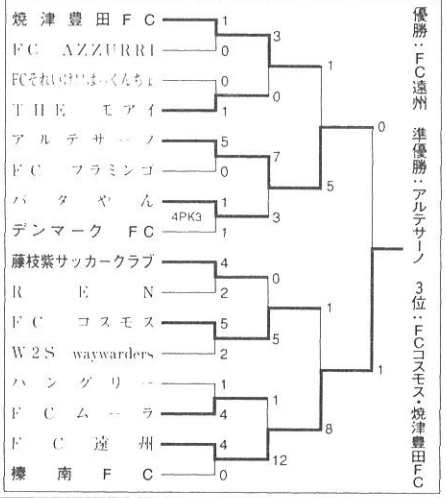
決勝ラウンド　9/25：藤枝市民グラウンド
9/26：未定

<開始時間>

1 13：00　2 15：00　3 11：00

第6回 全国クラブチームサッカー選手権大会 静岡県大会

優勝：FC遠州　準優勝：アルテサーノ　3位：FCコスモス・焼津豊田FC



9・10月の予定

第1種（社会人）
- 中西部リーグ1・2・3部　・県リーグ1・2・3部　・東海リーグ
- 由口杯
- 松永杯
- 第35回全国社会人サッカー選手権大会東海地域大会
  1次ラウンド　9月18日㈯、19日㈰　＜東海4県＞
  決勝ラウンド　9月25日㈯、26日㈰　＜藤枝市＞
- 第6回全国クラブチームサッカー選手権大会東海予選
  10月2日㈯、3日㈰　＜県営浜松球技場＞

第2種（高校生）
- 第5回静岡県ユースリーグ
- 第78回全国高校サッカー選手権大会静岡県大会
  1次トーナメント　9月5日㈰、11日㈯、12日㈰、15日㈷
  2次リーグ　9月23日㈷、26日㈰、10月3日㈰

第3種（中学生）
- 第4回静岡県ジュニアユースリーグ
- 第11回スルガカップ静岡県ジュニアユース選手権大会
  9月11日㈯、15日㈷、23日㈷　＜富士総合グラウンド他＞
- さなるカップ争奪第20回静岡県中学一年生サッカー大会
  10月10日㈰、31日㈰、11月3日㈷
- 第8回静岡県クラブユース（U-15）新人大会
  予選リーグ　10月3日㈰～

第4種（小学生）
- 第9回全日本少年フットサル大会静岡県大会
  9月23日㈷　＜新天城ドーム＞
- 第32回NTTカップ静岡県サッカースポーツ少年団大会　各地区予選
  榛原地区　9月23日㈷
  志太地区　10月24日㈰～
  島田地区　10月24日㈰～
- 大井川町招待サッカー
  10月3日㈰、10日㈰
- 島田第二小30周年記念大会
  10月9日㈯、10日㈰、11日㈷(振休)
- 第19回島田市ハハ・ママサッカー大会
  10月17日㈰

女子
- 第15回静岡県女子リーグ
- 中西部女子リーグ

「Local Best.」「Global best.」
地域に立脚・世界にアクセス
muramatsu
村松工業株式会社
焼津市駅北3丁目22番9号
TEL〈054〉627－3255

飲酒運転は社会の敵
ハイナン代行はお客様の味方
★★飲んで安心★★　代行運転サービス
(有)ハイナン代行
・藤枝営業所　・島田営業所　・焼津営業所
0120－77－8170
営業時間　夜8：00～深夜2：00まで　年中無休
本社 榛原郡吉田町住吉5431－127　☎0548－32－7140

Fresh & Fresh
いい品！豊富に！お安く！
スーパー サンショップ
SUNSHOP
本部　藤枝市田中2－12－36 ☎(643)5588
志太店・田中店・岡部店・藤南店
坂本店・用宗駅前店・登呂店

警備保障
ACIM 株式会社 中央防犯

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011(代)
ご 予 約　0120－210812
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6－8
☎(054)641－1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108

ビジネスホテル シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL 054－643－0500(代)

中西部サッカー協会事務局
TEL 054(645)－0334
FAX 054(645)－0334
ヤングサッカーニュースに関するお問い合わせは上記まで

(1) 平成１年12月18日第三種郵便物認可　昭和63年４月20日創刊　　平成11年10月15日（金曜日）発行（毎月15日発行）

中西部
ヤングサッカーニュース
1999 10

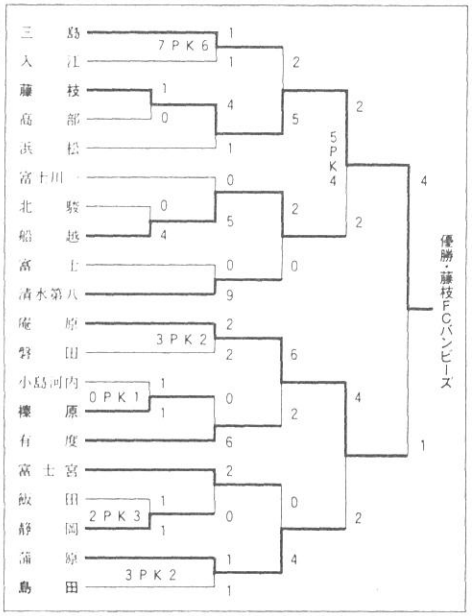
発行責任者／中西部サッカー協会理事長　深津敏夫　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

第13回 '99フジパンCUP ジュニアサッカー大会 静岡県大会

女子の部

藤枝FCバンビーズ 初優勝!!





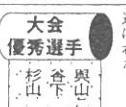
'99フジパンCUPジュニアサッカー大会静岡県大会は九月十二日（日）に決勝戦が行われ、女子の部で藤枝FCバンビーズが庵原JFCを四対一で下し、初優勝に輝いた。

前半五分に輿山のシュートで先制した藤枝FCバンビーズは、その後、攻めながらも追加点を奪えなかったが、後半に入ると着実にゴールを重ね三得点をあげた。四分に杉本（恵）が決め、十三分には再び輿山が加点、更に十六分には杉本（恵）からのパスを受けた輿山がハットトリックを達成した。終了間近に一点を返されたが、庵原FCバンビーズの快勝となった。

優勝した藤枝FCバンビーズは、十月十七日（日）に愛知県刈谷市で開催される東海大会に出場する。彼女たちの活躍に期待したい。

なお、閉会式で大会優秀選手五名が発表され、藤枝FCバンビーズの輿山このみ、谷下友希、杉山紫乃の三選手が選ばれた。

大会優秀選手



谷下　友希

九月十二日に行われたフジパンカップ決勝戦では、このみ（輿山）のハットトリックや、恵理（杉本）の一点などで、四点を入れました。守備では紫乃（杉山）やGKのあんな（鈴木杏奈）、さいか（望月彩加）がカバーしてくれて、庵原JFCの得点を一点におさえてくれました。ポジションがGKの人がいないので、交代でがんばってくれています。

前半は、全体的にわたしもふくめて上がりすぎてしまったので、後半は気をつけたため、なっとくいく試合ができました。

東海大会は優勝をめざします。

●東海大会組み合わせ●

期日：10月17日(日)
会場：刈谷市総合運動公園

ミナミ女子FC
9:40
名古屋FCレディースJr
13:00
鈴鹿グローリィーJr
10:30
藤枝FCバンビーズ

メンバー

番号	位置	氏名	学校名
2	MF	北原　佳奈	高洲小
3	MF	杉本　早希	巣郷小
4	DF	澤谷　友美	稲葉小
5	MF	杉本　恵理	便梨小
6	GK	望月　彩加	高洲小
7	DF	鈴木　杏奈	高洲小
8	MF	輿山このみ	高洲南小
9	FW	谷下　友希	稲葉小
11	FW	長澤まどか	青島北小
12	DF	兵庫　航	青島北小
13	DF	杉山　紫乃	青島小
14	MF	加藤　美桜	藤岡小
15	FW	加藤ゆうか	藤岡小
16	MF	川澤　彩	青島小

男子の部

フジパンCUPジュニアサッカー大会静岡県大会の男子の部には、大津、焼津南、青島東の三チームが出場した。一回戦で焼津南が優勝した浜松蒲を相手にPK戦まで行きながら惜敗し、二回戦に進んだ青島東も準優勝の元城に一点差で破れるなどで、残念ながら中西部勢の準決勝へ進出はならなかった。

試合後に発表された大会優秀選手二十名の中に、青島東の河辺俊吾選手が入った。

大会優秀選手





第78回全国高校サッカー選手権大会 静岡県大会
藤枝東・藤枝明誠 決勝トーナメント進出！

全国高校サッカー選手権静岡県大会は二次リーグまでが終了し、藤枝東と藤枝明誠が決勝トーナメント進出を決めた。二次リーグに進んだのは一次トーナメントを勝ち抜いた藤枝明誠と焼津中央、そして第一シードで一次トーナメント免除の藤枝東の二校。藤枝東と藤枝明誠は同じAブロックで、共に二勝し十月二日の直接対決を待たずにベスト8入りを決めた両チームの対戦は、スピードを生かした藤枝東が勝ち、ブロック一位となった。Bブロックの焼津中央は、上位陣に連敗し決勝トーナメント進出はならなかったが、最後は浜松江之島に勝利してこの大会を終えた。

決勝トーナメントは十一月三日（祝）に始まり、十三日（土）に決勝戦を迎える。組み合わせ抽選は、十月二十九日（金）に行われる。



焼津中央　VS　清水市商



藤枝東　VS　藤枝明誠

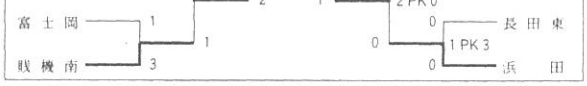
1次トーナメント

●1回戦
静岡　2－0　焼津水産
静清工業　7－0　稲取
御殿場西　1－1（PK5－4）金谷
島田工業　4－4（PK5－4）静岡商業
浜松江之島　3－1　藤枝北
相良　2－2（PK3－2）磐田南

●2回戦
藤枝明誠　3－1　櫻原
静清工業　5－1　佐久間
吉原工業　7－1　島田工業
浜松湖東　12－0　川根
浜松北　3－1　島田学園
焼津中央　2－1　浜松日体
ニケ日　4－4（PK2－1）島田
清水南　4－2　吉田
吉田　3－1　島田商業

●3回戦
藤枝明誠　3－1　静岡
古原　3－0　静清工業
焼津中央　3－2　浜松工業
浜松西　4－0　大井川
田方農業　2－1　相良
藤枝東　6－1　静岡市立
焼津中央　3－2　富士東

●4回戦
大井川　5－1　富士宮東
相良　3－1　春野
清水南　4－2　吉田



2次リーグ戦

Aブロック

	藤枝東	藤枝明誠	吉原	磐田東	順位
藤枝東		○3－1	○4－0	○2－1	1
藤枝明誠	●1－3		○2－1	○3－2	2
吉原	●0－4	●1－2		○2－1	3
磐田東	●1－2	●2－3	●1－2		4

Bブロック

	清水東	清水市商	浜松江之島	焼津中央	順位
清水東		●1－3	○8－0	○7－2	2
清水市商	○3－1		○8－0	○6－0	1
浜松江之島	●0－8	●0－8		●1－4	4
焼津中央	●2－7	●0－6	○4－1		3

Cブロック

	静岡学園	浜松西	浜津学園	常葉橘	順位
静岡学園		○3－1	○5－0	○6－0	1
浜松西	●1－3		○2－1	○1－0	2
浜津学園	●0－5	●1－2		△0－0	3
常葉橘	●0－6	●0－1	△0－0		4

Dブロック

	浜名	東海大翔洋	静岡北	聖隷学園	順位
浜名		●0－1	△1－1	○2－1	2
東海大翔洋	○1－0		○3－0	○4－1	1
静岡北	△1－1	●0－3		●0－1	4
聖隷学園	●1－2	●1－4	○1－0		3

※東海大翔洋・浜名が決勝トーナメントへ進出　※静岡学園・浜松西が決勝トーナメントへ進出　※清水市商・清水東が決勝トーナメントへ進出　※藤枝東・藤枝明誠が決勝トーナメントへ進出

ゴール裏から——
～編集委員～

スポーツの秋到来。野球に続き、シドニー五輪出場を目指し、U－22日本代表がアジア最終予選をホームアンドアウェイ方式で戦っている。メダル獲得の夢に向かって頑張ってほしい。ぜひ夢を実現して、二〇〇二年ワールドカップのステップとして盛り上げてほしいと思う。

少子化の影響で小学生のサッカー人口が減少している。Jリーグ発足の年は少年に夢を与えてくれて、サッカー人口が急激に増えた。その後、Jリーグ人気にかげりがみえてきた時期に合わせて減少してきている。今年カズが京都サンガに入団した。今までは京都対神戸では三千人位の観客しかいなかったのが、カズ復帰で一万五千人。テレビ中継も急遽カードを変更して放映した。やはりカズに夢をいだいた結果ではないかと思う。

今年、藤枝市少年サッカーリーグ戦で、六年生リーグは全チームが一試合、藤枝市民グランドでできるように試合を組んだ。試合当日は皆、目が輝き、いきいきしすばらしいプレーを連発した。身近な夢として来年以降、市民グランドの利用を増やし、全学年がプレーできるように努力していきたい。そして、二〇〇一年に完成する藤枝総合運動公園（芝三面・土一面）を利用して、サッカーの街であり、サッカーの聖地である藤枝で毎年行われている藤枝JC杯争奪全国少年サッカー大会を開催して、個性あふれるプレー、感動あふれる試合、全国の交流の輪があふれる大会にして、子供達に実現できる夢を与えたい。少年の指導の中で、夢を持たせサッカーが好きになるように教え、サッカーの底辺が広がるように努力し、勉強したいと思う。

最後に、県内で四地域が立候補しているワールドカップ公認キャンプ地。是非、藤枝でできるように、中西部が一丸となり盛り上げていこう。

チーム紹介

中川根サッカースポーツ少年団

榛原地区の少年団の分布図は、南は御前崎から北は金谷までありました。それがＪリーグ発足を前後して、金谷以北に川根サッカースポーツ少年団と中川根サッカースポーツ少年団の二チームが誕生しました。将来は「山間部からＪリーガー」を合言葉に、指導者の熱いまなざしのもと、一生懸命練習に励む中川根サッカースポーツ少年団を紹介します。

指導方針　浜谷　隆康

平成五年に創設され、現在の団員数は三十八名。週に一回、土曜日か日曜日に練習を行なっている。

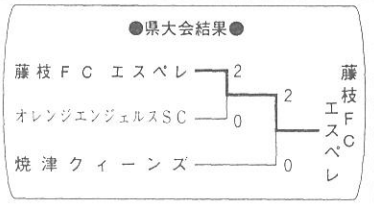
山間地にサッカーを広めたいと願い、Ｊリーグ発足と同時に中川根サッカースポーツ少年団を結成しました。二十年間温めていたものを、理解ある友人、コーチ、父母の協力でスポーツ少年団ができました。

人の気持ちが分かる子供に成長してほしいと思い、勝つことよりも楽しく一生続けてサッカーをプレーできる子供達になってほしい、サッカーを今は底辺の土台作りだと思って指導しています。

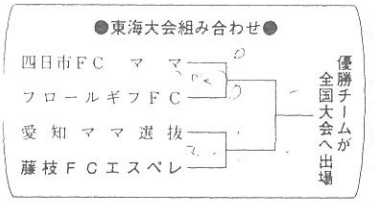
失うものは何もない。チャレンジ精神で、サッカーを通じて子供達といっしょに成長していきたい。大人になり、指導者としてサッカーを教えてみたいと思う子供達ができたら、一番うれしいことだと思います。

昔のことですが、先輩からプレー中に言われた「悔しかったらプレーでしめせ」という言葉を胸に秘め、多方面にわたる人生の訓辞として指導に当たっています。本当は、サッカーを通して私達が子供達に指導を受けているのかも知れません。

●県大会結果●



●東海大会組み合わせ●



第13回 東海ママさんサッカー選手権大会 静岡県大会 藤枝FCエスペレ 東海大会出場

第十三回東海ママさんサッカー選手権の静岡県大会が、九月十二日（日）、十五日（祝）の二日間で行われた。参加三チームで争われ（清水ＦＣママは昨年度の全国大会優勝で推薦出場が決まっているため、県大会不参加）、一回戦で藤枝ＦＣエスペレが沼津市のオレンジエンジェルスＳＣを二対０で破り、決勝戦へ駒を進めた。決勝で焼津クィーンズと対戦した藤枝ＦＣエスペレは、また二対０で勝利し、東海大会への出場権を初めて獲得した。

全国ママさんサッカー選手権大会の予選となるこの東海大会は、十月十一日（振休）に清水市で開催されているが、結果は次号でお伝えする。

高円宮杯 第10回 全日本ユースサッカー選手権大会 ジュビロ磐田ユース優勝に 中西部出身選手が貢献!!

昨年は藤枝東高校が二度目の優勝を果たした全日本ユースサッカー選手権大会で、今年はジュビロ磐田ユースがクラブ勢で初の栄冠に輝いた。そのメンバーには中西部出身の選手が四名登録されており、三選手が主軸として試合に出場し、初優勝に大きく貢献した。



10MF　坂本　隆志

1982年4月19日生まれ・大東小→大東中出身
石川と共にボランチを務め、相手攻撃の芽を摘む。



8 MF　増田　翔

1981年8月23日生まれ・西益津小→西益津中出身
ダブルボランチの一角。ＣＫやＦＫもまかされる。

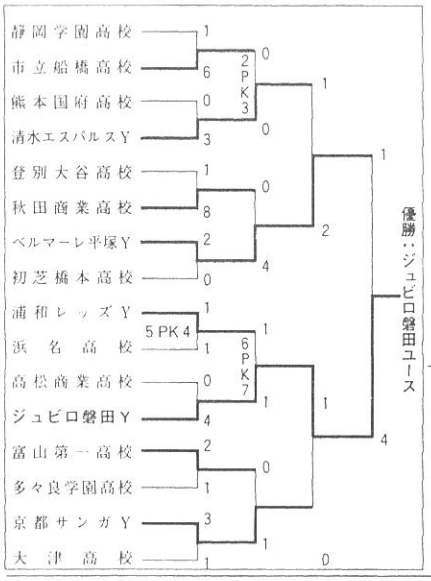


7 MF　石川　健太

1981年12月18日生まれ・焼津東小→焼津中出身
二列目に位置し攻撃の起点になる。キャプテンを務める。

24 MF　中田　優吾

1983年9月13日生まれ・神座小→島田北中出身
一年生で登録メンバー入り。出場機会はなかったが、今後の活躍が期待される。



第34回 藤枝市少年サッカーリーグ戦 閉幕

優勝 青島SS 6年の部　西形　勇人

ぼくたち青島サッカースポーツ少年団は、週一回という少ない練習でした。しかし、その練習を岸コーチと杉本コーチのもと、内容を充実させ一生懸命やってきたからこそ優勝することができたと思います。また、リーグ戦の始まる時、岸コーチが「今年こそ優勝しよう」と言ってくれました。ぼくたちはその言葉を胸に、チーム一丸となって頑張ってきました。そしてリーグ戦決勝、青島東戦では、ぼくは少し緊張しました。でも皆が力を合わせて頑張ったから優勝することができたのだと思います。この優勝をバネにし、ＮＴＴカップでも県大会へ出場して、今度は県大会で優勝できるように頑張りたいと思います。



青島ＳＳ

優勝 葉梨SS 5年の部　吉川　洋平

ぼくたち葉梨サッカースポーツ少年団は、リーグ戦の試合で全勝し、三年連続優勝することができました。昨年に比べて周りのチームのレベルが上がっていたので、思うような展開に持ち込めない試合もありましたが、どの試合も力いっぱい戦いました。

優勝決定戦の日、大雨の中での試合は、両チーム共、泥まみれになり一生懸命ボールを追いかけゴールを狙い、互角の試合でした。チャンスもたくさんありましたが、ゴールを決めることは大変でした。そして延長戦でのゴール!!　ぼくたち二十三人の気持ちが一つになってがんばったからだと思います。

これからもっとたくさん試合があると思いますが、声を掛け合い、全力で戦い、悔いのないように思いきりがんばりたいと思います。



葉梨ＳＳ

優勝 青島東SS 4年の部　増田　誠也

ぼくたち青島東の四年生チームは、二年連続でリーグ戦優勝することができました。去年は三年生以下でリーグ戦の試合をやりましたが、今年は四年生十三人でリーグ戦をやりました。

ぼくたちのチームは、サッカーがみんな大好きで、その気持ちが一つになって優勝できたと思います。今年のリーグ戦で一番たいへんだったのは青島との試合で、三対三の引き分けでした。去年も今年も優勝できたのは、いつも練習や試合を指導してくれている監督やコーチのおかげだと思います。これからも応援お願いします。



青島東ＳＳ

優勝 藤枝SS 3年の部　石橋　直人

ぼくたち藤枝サッカースポーツ少年団は、二年生の時は二年生のリーグ戦で一勝しかできなかったけど、今年はみんなの力を合わせてがんばって、リーグ戦で優勝することができました。

ミリンカップでも予選を勝ち抜いて、県大会に出場できるようにがんばりたいです。



藤枝ＳＳ

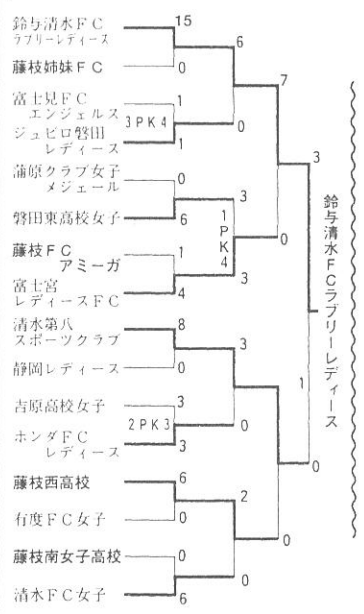
第21回 全日本女子サッカー選手権大会 静岡県大会 藤枝西高校　3位



藤枝西高校　VS　清水第八SC

第二十一回全日本女子サッカー選手権静岡県大会で、昨年からこの大会に参加している藤枝西高校が三位となった。

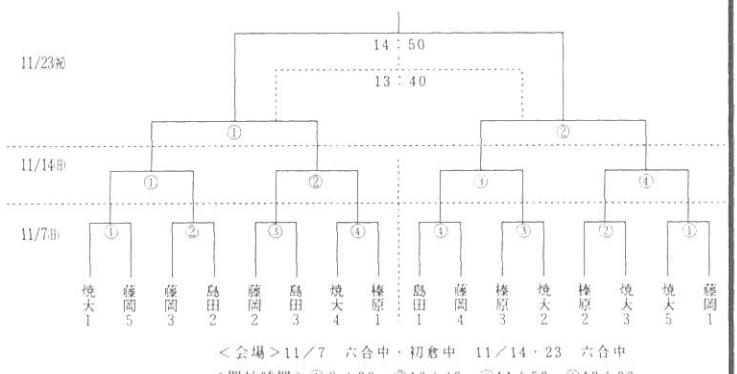
九月十二日（日）に行われた準決勝で対戦したのは、前回までの二十回大会すべてを制してきた清水第八スポーツクラブ。前半四分に先制点を許した藤枝西高は、相手にボールを支配されながらも粘り強く守り、縦パスでのカウンター攻撃を仕掛けた。後半には佐野のシュートがＧＫの正面をつき、吉永のシュートもゴールポストに当たるなど、惜しいチャンスもあったがゴールが奪えず、一点差のまま試合終了。決勝戦進出はならなかった。



第15回 静岡県中学生新人サッカー大会 中西部支部予選

中学校とクラブチームが共に参加する、静岡県中学生新人サッカー大会は、中西部支部内でも各地区予選が行われている。その予選を勝ち抜いた十六チームが、十一月七日（日）に始まる中西部支部予選に出場する。藤枝・岡部と焼津・大井川からは五チームずつ、島田と榛原からは各三チームの計十六チーム。この中から、来年一月に開催される県大会への出場権を得るのは上位三チームとなる。

中西部支部予選組み合わせ



＜会場＞11／7　六合中・初倉中　11／14・23　六合中
＜開始時間＞①9：30　②10：40　③11：50　④13：00

第8回 静岡県クラブユース(U-15) 新人戦

中学年代のクラブユースも二年生が抜け、二年生以下の新チームが対戦する、静岡県クラブユース（U―15）新人戦が始まる。二十五チームを八ブロックに分けて予選リーグを行い、上位二チームずつが上位トーナメントへ、下位もしくは三チームは下位トーナメントへ進む。予選リーグは各ブロックごとに日程が決まり、締め切り時点では未定。上位、下位に分かれて行われる順位トーナメントは、二月に開催される予定になっている。

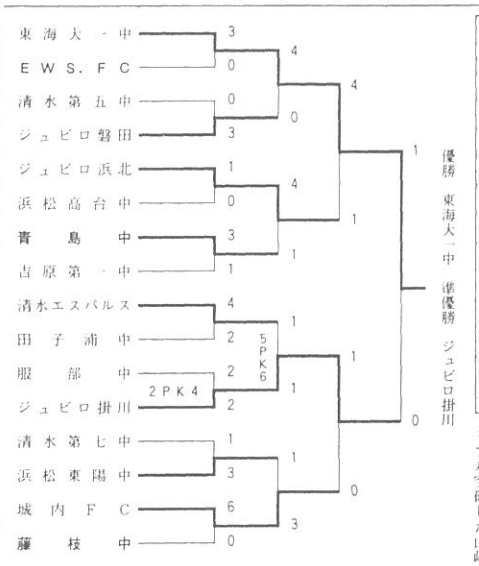
中西部二チームの予選リーグ対戦相手は次の通り。

Aブロック
清水エスパルス・藤枝SC・森FC

Eブロック
EWS・小笠FC・球、SFC

Hブロック
ACM・聖隷FC・三ケ日FC・大須賀FC

第11回 スルガカップ 静岡県ジュニアユースサッカー選手権大会 中西部勢準決勝進出ならず



スルガカップ静岡県ジュニアユースサッカー選手権大会で、今年は中西部勢の準決勝進出はならなかった。

一回戦で吉原第一中に快勝した青島中。前半十二分に先制されたが、その後、猛攻を仕掛け二十分に右サイドをドリブル突破した山崎がセンタリング、それを足木が決めて同点とした。二十五分には右に開いた足木からの折り返しを山崎が決め、逆転に成功。後半は吉原第一に反撃を許したがDF陣が踏張り、逆に終了間際にカウンターから抜け出した足木が駄目押し点を奪った。二回戦に進んだ青島中は、ジュビロ浜北と対戦。意表をつくミドルシュートでの失点、さらにオフサイドと思い動きが止まる中で決められる不運もあり、前半で二点を失った。後半にも追加点を許したが、二十二分に山崎のセンタリングから赤堀が決めて一矢を報いた。



青島中　VS ジュビロ浜北

第54回 国民体育大会

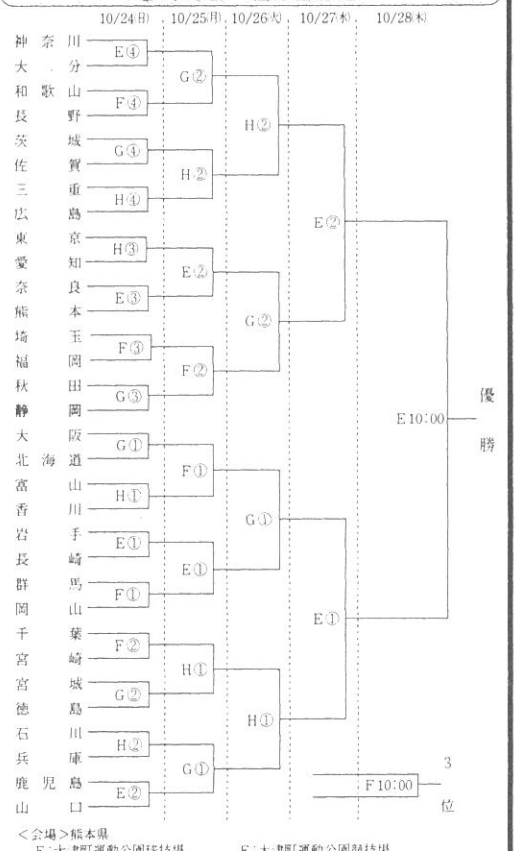
第五十四回国民体育大会サッカー競技で、静岡県選抜が東海予選を勝ち抜いて本大会に出場するのは少年の部のみ。選抜メンバーには、大井川中（EWS）出身の谷澤孝典選手（静岡学園3年）が選ばれている。十月二十四日（日）から熊本県大津町で開催される本大会での活躍を期待したい。



谷澤　孝典

●コメント●
「国体はアピールの場。点を取ることと、ゴール前でのドリブルをいかして、途中で出たら流れを変えたい。そして優勝したい。」

少年の部　組み合わせ



＜会場＞熊本県
E：大津町運動公園球技場　　F：大津町運動公園競技場
G：大津町運動公園多目的広場A　　H：大津町運動公園多目的広場B
＜開始時間＞
10/24　①9:40　②11:20　③13:00　④14:40
10/25～27　①11:00　②12:50

平成11年度 静岡県ジュニアユース選抜 欧州遠征記

「海外遠征を終えて」

八月十九日（木）から十日間の日程で行われた静岡県ジュニアユース選抜の欧州遠征に、中西部勢の三選手が参加した。遠征先のオランダで体験したプロコーチの指導や試合などで感じたことを記した、三選手の遠征記を紹介する。

戸本　翔太（大宮中2年）

ぼくは初めて海外遠征に行きました。オランダというすばらしい国でサッカーができて、とてもよかったと思います。すばらしい芝生のグランド、そしてすばらしいプロコーチのもとでオランダのサッカーを学ぶことができました。サッカーを学ぶには短い時間だと思いましたが、そんなことはありませんでした。オランダのサッカーは、時間三十分しか練習をやりません。その中で集中してやります。だから今日何をやったのかが頭で、そして体でおぼえることができます。

一日目、二日目に大会がありました。初めての国際試合でした。どんな相手なのか楽しみでした。しかしそんなに強くなく、優勝することができました。この大会でおどろいたのは、百パーセント自分のボールでも後ろからタックルされたことです。とてもおどろきました。

トレーニングではポジショントレーニングのしかた、パススピードをおもに学ぶことができました。FCフェイエノールト、そしてFCユトレヒトとの試合はとてもいい経験でした。コーチング、パススピードがものすごくまかったです。一人一人が、自分はここにいるということをアピールしていました。本当に世界の強さを感じました。

オランダのサッカーは小さいころから学んでいるそうで、三日や四日では学ません。だからこそ海外遠征で体でおぼえて、日本で練習をしていきたいです。ゴールキーパーもフィールドと同じです。トラップ、キックを正確にしていきたいです。

河原　崇文（ACM・島田第二中2年）

オランダ…、この海外遠征で自分がこの体で感じたこと。それは、まずは時差との戦い。七時間という時差が問題だった。他にそれほど感じるものはなかった。あまりオランダという感じはしなかった。ぼくたちは次の日からの大会にそなえた。

世界各地から集まった大会。よほどの強豪チームがくるだろうと予想した。だが、強いとよべるチームは一つもなかった。でも、いくつかぼくたちにたりないものはあった。"コーチング"どこのチームも仲間をしかり、ほめ、自分がほしい時はよび、敵がきている時は助ける。ぼくたちには、なれないせいかあまりコーチングはなかった。あともう一つ、取られても取り返す"これがすくれていた。取られたら何かまわず、後ろからだろうがスライディングをするのだ。ぼくたちには考えられなかった。何人かケガ人もでるくらい、すごいものだった。なんとしてでもボールを取ろうという気持ちは負けていたかもしれない。大会ではこんなオランダを破った。ぼくたちは優勝して、うかれていたのかもしれない。

この遠征でのメイン、フェイエノールト、ロッテルダム、FCユトレヒトとの練習試合がまっていた。まず、フェイエノールト。十五才のオランダ代表が六人という代表ぞろいのチーム。ここでやった時、自分たちの小ささを知った。0対十一、ぶざまな負け。テクニック、技術、スピード、判断力、ポジションプレーとも、すべて上回っていた。FCユトレヒトも同じだった。ポジションプレーを中心にやっていたが、簡単にくずされる。ぼくたちには考えられないチームだった。世界というものを感じた時だった。

この十日間、ポジションプレーの大事さと必要性を教わってきた。日本ではあまり教わらないことだが、ぼくたちはそれを教わってきた。動き方など、完全には理解できなかったが、この短い間で理解できるだけしてきたつもりだ。これで終わってしまえば、後に何も残らない。これを飛躍させることで遠征の意義がでてくると思う。日本へ帰っても、この経験を仲間に伝えていき、自分、地域とともにレベルを上げていき、今後の自分に生かしていきたいと思います。

鈴木　真司（エスパルスJY・高洲中1年）

国際試合をいろいろなチームとやりました。勝てたチームもあったけど、集中力が切れて負けてしまった試合もありました。試合というものは大変なものだけど、国際試合はいい経験でした。いろいろなチームとやれてよかったです。いつも国際試合ができるわけではありません。どんどんうまくなってこそ、そういう試合ができるのです。でもいつも静岡県という看板を背負って行っているから、そんなに行けるとも言えません。練習試合でも、体力不足でつかれてしまいましたが、いい経験をしてきました。負けた試合でも、そこで学んだものを日本に帰っていかせば、よい経験になると思います。怒られる部分もありましたが、いい試合をしたと思います。負けてばかりじゃしょうがない。勝つことも大事ですが、学んだことをいかせばいい。いい試合もやり勝つと気持ちがいいです。

観光でも英語の勉強になりました。最後に、またこういう機会があれば、国際試合をしたいです。

第35回全国社会人サッカー選手権大会 東海地域大会
矢崎バレンテ 全国大会出場権獲得

全国社会人サッカー選手権大会の東海地域大会が行われ、全国大会へ出場する三チームが決定した。

四ブロックに分かれての一次ラウンドを勝ち抜いたのは、名古屋銀行と名古屋クラブ、そして中西部の矢崎バレンテと中央防犯。

九月二十五日（土）からの決勝ラウンドでは、初戦で矢崎バレンテと中央防犯が対戦した。押し気味に試合を進めた矢崎バレンテは、前半十一分に岩科のシュートで先制すると、二十二分には渡辺が決めリードを広げた。後半にも十五分に鈴木がドリブル突破から追加点を奪うと、二十五分には松本の折り返しを遠藤がボレーで決めて、中央防犯を突き放した。これにより矢崎バレンテは、名古屋クラブを破った名古屋銀行と共に全国大会への切符を手にした。

翌日、残る一つの代表の座をかけて名古屋クラブと対戦した中央防犯は、前半二十三分に望月が決めて先制。後半にもチャンスを作るがゴールを奪えずにいると、三十二分に同点に追い付かれ、動きが鈍くなった。そして三分後に逆転を許すと、三十九分に新田が倒されて得たPKもGKに止められ同点機を逃し、このままタイムアップ。中央防犯の全国行きはならなかった。

全国大会は十一月十二日（金）から富山県で開催される。

試合結果

1次ラウンド

（Aブロック1回戦）
名古屋銀行 5−3 日立清水
松下電工上野 3−0 静岡ガス
（同代表決定戦）
名古屋銀行 4−1 松下電工上野
（Bブロック1回戦）
マインドハウス 4−2 芙蓉クラブ
名古屋クラブ 2−1 藤枝市役所
（同代表決定戦）
名古屋クラブ 2−0 マインドハウス
（Cブロック1回戦）
川崎重工岐阜 8−3 富士通沼津
矢崎バレンテ 1−0 トヨタ蹴球団
（同代表決定戦）
矢崎バレンテ 3−0 川崎重工岐阜
（Dブロック1回戦）
マルヤス工業 3−1 ヤマハ発動機
中央防犯 4−0 フォレスタ関
（同代表決定戦）
中央防犯 3−1 マルヤス工業

決勝ラウンド

名古屋銀行 4−3 名古屋クラブ
矢崎バレンテ 4−0 中央防犯
名古屋クラブ 2−1 中央防犯
（名古屋銀行、矢崎バレンテ、名古屋クラブの三チームが全国大会へ出場する）


矢崎バレンテ VS 中央防犯

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.26
少年団以前は…？

野球部の子が、野球の練習着のままサッカーボールを蹴っているのを見て、何か、ちょっとかっこ悪いなー、と思ってしまいましたが、野球のユニフォーム姿の小学生が、サッカーの試合をやっている古い写真を見たことがあります。それは、昭和9年から数年間続いた志太中主催郡下小学校聯合蹴球大会の写真で、以前、このヤングサッカーニュースでも紹介しました。よく見ると、野球の格好だけでなく、普段着の子もいれば、ちゃんとしたサッカーのユニフォーム姿の子もいます。いずれにしても、昭和初期に早くもボールを蹴る小学生が、旧志太郡下（今の藤枝・焼津・志太郡）にかなりの数いたことが分かります。

では、県外ではどうだったかと言うと、曽田隆文氏（元朝日新聞論説委員、現在はニュースステーションに出演中）の著書『キックオフの笛が鳴る』によると、大正14年から、埼玉蹴球団主催による学童蹴球大会が開催されたと記されています。

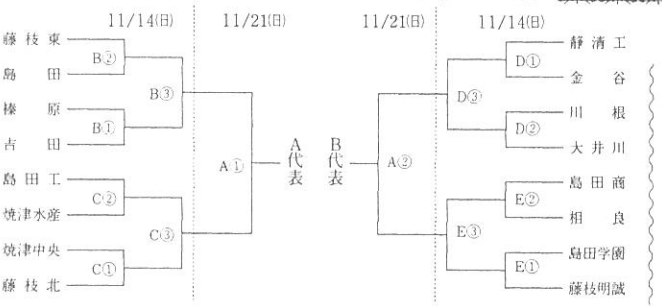
また、明治37年初版の『小学事彙』という本には、小学生の体育遊戯に、まず「フートボール」が紹介されています。学校体育の中で、早くもボールを蹴る子供たちが出現したのでしょう。

少年団成立以前の少年サッカーについて調べようと思ったら、壁にぶつかってばかりで、正しいことがよく分かりません。『静岡サッカー70年のあゆみ』（平成2年刊行）には、昭和31年、日本で初めて清水で小学生のサッカーが始まった、とあります。しかし、この年をそう決定するには、矛盾と疑問が生じます。少なくても、埼玉県で、或いは県内でも志太郡下で、戦前から少年サッカーは始まっているのです。当時のことをご存じの方、是非教えて下さい。

平成11年度 第30回 松永杯争奪 中西部サッカー選手権大会

松永杯争奪中西部サッカー選手権大会が今年も始まる。高校の部は十一月十四日（日）、二十一日（日）に行われ、A・B二代表が決定する。社会人の部は十月十三日（水）に組み合わせが決まる。トーナメント戦で争われ、こちらもA・B二代表が決定。この四代表が、十二月に松永杯をかけて激突する。

高校生の部



＜会場＞A:藤枝東　B:吉　田　C:藤枝北　D:静清工　E:藤枝明誠
＜時間＞①10:00　②11:30　③14:30

10・11月の予定

（社会人）第1種
- 中西部リーグ1・2・3部　・県リーグ1・2・3部　・東海リーグ
- 山口杯
- 松永杯中西部サッカー選手権大会
- 第35回全国社会人サッカー選手権大会
  11月12日(金)〜　＜富山県＞

（高校生）第2種
- 第5回静岡県ユースリーグ
- 第54回国民体育大会
  10月24日(日)〜28日(木)　＜熊本県大津町＞
- 第78回全国高校サッカー選手権大会静岡県大会　決勝トーナメント
  11月3日(祝)、7日(日)、13日(土)　＜草薙球技場他＞
- 松永杯中西部サッカー選手権大会　11月14日(日)、21日(日)

（中学生）第3種
- 第20回さなるカップ争奪静岡県中学一年生サッカー大会
  10月10日(日)、31日(日)、11月3日(祝)　＜草薙球技場他＞
- 静岡県クラブユース（U−15）新人戦　予選リーグ
- 静岡県中学生新人サッカー大会　中西部支部予選
  11月7日(日)、14日(日)、23日(祝)　＜六合中・初倉中＞

（小学生）第4種
- 第19回島田市パパ・ママサッカー大会
  10月17日(日)
- 第18回白井カップ島田市チャイルドサッカー大会
  10月31日(日)、11月3日(祝)
- 第15回しずぎんカップ静岡県ジュニアサッカー選手権大会
  各地区予選
  藤枝地区　11月21日(日)、23日(祝)
  志太地区　11月14日(日)、21日(日)
  島田地区　11月13日(土)、23日(祝)
  榛原地区　11月21日(日)、23日(祝)

女子
- 第15回静岡県女子リーグ　・中西部女子リーグ
- 第11回東海ママさんサッカー選手権大会
  10月11日(振休)　＜清水ナショナルトレーニングセンター＞
- '99フジパンCUPジュニアサッカー大会
  10月17日(日)　＜愛知県刈谷市＞

第9回全日本少年フットサル大会　静岡県大会・試合結果

中西部勢 決勝トーナメント進出ならず

＊中西部勢のブロックのみ

予選リーグ

Bブロック	麻機	島田第一	青城	順位
麻機		○2−1	●1−2	2
島田第一	●1−2		●0−2	3
青城	○2−1	○2−0		1

Dブロック	青島	函南東	静岡中田	順位
青島		○2−0	●3−5	2
函南東	●0−2		△1−1	3
静岡中田	○5−3	△1−1		1

Eブロック	静岡城内	焼津東	芳川	順位
静岡城内		○3−1	○5−2	1
焼津東	●1−3		●1−4	3
芳川	●2−5	○4−1		2

Gブロック	相良	賤機南	大岡	順位
相良		●0−3	●1−4	3
賤機南	○3−0		●1−2	2
大岡	○4−1	○2−1		1

「Local Best.」「Global best.」
地域に立脚・世界にアクセス
muramatsu
村松工業株式会社
焼津市駅北3丁目22番9号
TEL〈054〉627−3255

飲酒運転は社会の敵
ハイナン代行はお客様の味方
★★飲んで安心★★　代行運転サービス
(有)ハイナン代行
・藤枝営業所 ・島田営業所 ・焼津営業所
0120−77−8170
(受電対応) 夜8：00〜深夜2：00まで (年中無休)
本社 榛原郡吉田町住吉5431−127 ☎0548−32−7140

Fresh & Fresh
いい品！豊富に！お安く！
スーパー サンショップ
本部　藤枝市田中2−12−36 ☎(643)5588
志太店・田中店・岡部店・藤南店
坂本店・用宗駅前店・登呂店

警備保障
株式会社 中央防犯

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011（代）
ご　予　約　0120−210812
木炭・エネルギー・食品を起点に生活文化を担う
いちまるのプロデュースです。
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6−8
☎(054)641−1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6−3
☎(054)636−6108

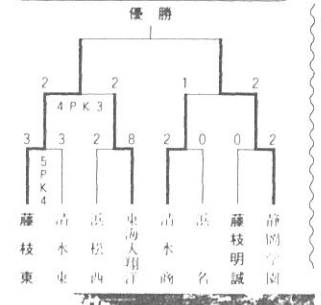
ビジネスホテル シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11−48
TEL 054−643−0500(代)

中西部サッカー協会事務局
TEL 054(645)−0334
FAX 054(645)−0334
ヤングサッカーニュースに関する
お問い合わせは上記まで。

中西部
ヤングサッカーニュース
1999 11
発行責任者／中西部サッカー協会理事長　深津敏夫　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

第78回 全国高校サッカー選手権大会 静岡県大会 藤枝東　決勝戦へ進出！

決勝トーナメント





準決勝　藤枝東 VS 東海大翔洋

国体開催で中断していた高校選手権静岡県大会が、十一月三日（祝）に再開され、八強による決勝トーナメントが行われた。中西部では藤枝東と藤枝明誠の二校が準々決勝に臨んだ。

一年連続でベスト8入りした藤枝明誠の相手は、昨年と同じ静岡学園。藤枝明誠は、相手にボールを支配され前半四分に失点を喫し、後半の反撃ももならず、四強への夢は断たれてしまった。

藤枝東は清水東と対戦。前半四分に小杉からの縦パスをDFの間を抜け出した北川が決めて先制した。しかし、十八分、二十分とミスからPKを与えてしまい、逆に二点を奪われてしまう。前半を終えて二点のビハインドを負ったが、後半十一分に北川が倒されて得たPKを小杉が決めて一点差に詰め寄ると、藤枝東は終盤、DF内藤を前にあげ、分厚い攻めをみせた。そして、ロスタイムも四分が過ぎた終了間際に、原崎がコール正面のPKを直接決めてついに同点に追いついた。延長戦はともに決め手を欠き、PK戦へともつれこんだ。藤枝東はGK西形が清水東の四人目を止め、踊っては八人全員が決めて、劇的な勝利を挙げた。

準決勝の相手は東海大翔洋。今度は六分に先制されたが、その一分後に高川（来）とGKが競ってこぼれたところを北川が押し込んで同点とした。さらに十九分にも北川が決めて逆転。しかし後半は動きが鈍くなり、残り時間もわずかになった十九分に同点弾を許してしまった。そして延長戦でも決着がつかず、試合続けてのPK戦へ突入。またもGK西形が翔洋の五人を止める活躍で、決勝戦進出を決めた。

十月十一日（一）に行われた決勝戦の結果は、次号でお伝えする。

第3回 全日本女子ユースサッカー選手権大会 東海大会 静岡県選抜 優勝!!

中西部4選手　優勝に貢献！

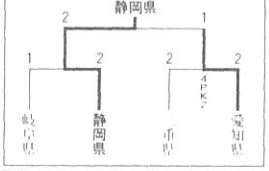
各県の選抜チームが出場する、全日本女子ユース選手権大会の東海大会が、十月十日（日）に岐阜県で行われ、静岡県選抜が優勝を果たした。メンバーには、中西部から吉添理恵子、佐野弘子、小林妙妃（以上、藤枝西高校）、岡村麻衣子（榛原高校）の四名が選ばれている。

昨年は全国で準優勝したものの、昨年は東海大会の一回戦で敗れた静岡県選抜。勝たなければという思いが強すぎたのか、岐阜県選抜との初戦は固さが見え、緊張気味でしまいリズムがつかめない。そして、前半ロスタイムに失点、後半は落ち着きが出てつながりも良くなりシュートまで行くがなかなか点に結びつかない。放ったシュートは十六本。それでも八分に追いつくと、残り時間も少なくなった十七分にようやく勝ち越し点が決まり、決勝戦へと駒を進めた。

決勝の相手は愛知県選抜。この大会は、五人の控え選手の中であれば何回でも出入りができる、自由な交代が取り入れられた。開始早々の二分にミスから一点を与えたが、この交代をうまく使い、十八分に同点、後半には中盤で吉添、岡村を入れてうまく展開できるようになり、十五分の吉添のゴールが決勝点となった。試合ともに先発出場の佐野、決勝戦で先発した小林と、中西部の四選手も優勝に大きく貢献した。

静岡県選抜は、準優勝の愛知県選抜と共に、十一月十一日（祝）から福島県J-ヴィレッジで開催される全国大会へ出場する。

●東海大会結果●



静岡県選抜メンバー

番号	位置	氏名	学校名	学年	登録チーム
1	GK	原　みどり	清水西高校	1	清水FC女子
2	DF	服部　祐子	富士西高校	3	富士西高校
3	DF	坂田奈都恵	東海大翔洋高校	3	清水FC女子
4	DF	加藤　　J	清水商業高校	3	清水FC女子
5	DF	小田　彩香	清水商業高校	3	清水第八SC
6	MF	吉添理恵子	藤枝西高校	3	藤枝FC
7	MF	佐野　弘子	藤枝西高校	2	藤枝西高校
8	MF	松下　紀美	浜松江之島高校	2	オンリー
9	MF	加藤　麻美	静岡学園高校	3	錦与清水FC
10	FW	石川　美穂	吉原高校	3	富士宮L
11	FW	河村乃甲子	清水東高校	2	清水FC女子
12	DF	中島　優希	清水商業高校	3	清水FC女子
13	DF	鈴木美玉子	吉原高校	2	吉原高校
14	MF	加藤　裕美	清水西高校	3	清水FC女子
15	MF	西ヶ谷紀恵	静岡市立高校	2	清水第八SC
16	MF	岡村麻衣子	榛原高校	3	藤枝FC
17	GK	牧田　彩華	清水商業高校	1	清水FC女子
18	MF	小林　千春	富士商業高校	2	富士宮L
19	FW	中島　未来	清水商業高校	1	清水第八SC
20	FW	鈴木　静香	静陽高校	2	静陽高校
21	FW	小林　妙妃	藤枝西高校	1	藤枝西高校
22	GK	吉島　由美	掛川西高校	1	シュヒロ静岡L

トレーニングセンター研修でさらなる向上に期待!!

U-12ナショナルトレーニングセンター2選手が参加



山本　真希（大津小6年）

◎当たりが強く、声が出てコミュニケーションが取れる

西形　勇人（青島小6年）

◎判断力、ボールコントロールがよく、シュート力があり得点能力が高い

素質のある選手に長期的な環境を与え、長期的な計画で強化を図る、などを目的としてトレーニングセンター（以下トレセン）が開催されている第四種の小学生年代、十一歳以下（U-12）のカテゴリーでは、十一月に行われるナショナルトレセンに、東海トレセン代表として西形勇人、山本真希の選手が参加することになった。

●●●

'99フジパンCUP ジュニアサッカー大会 女子の部

藤枝FCバンビーズ 準優勝!!



'99フジパンCUPジュニアサッカー大会の東海大会が十月十七日（日）に愛知県刈谷市総合運動場で開催された女子の部ができて十一年目の今回、初出場を果たした藤枝FCバンビーズが、準優勝となった。

初戦で、市県代表の鈴鹿グローリージュニアと対戦した藤枝は、前半八分に先制されたが、その後サイドを使って攻め込み、十分に川窪彩が押し込み同点、さらに十四分には右サイドからの折り返しを杉本恵理が決めて逆転に成功、後半に入るとハスのつながりもよくなり、DF陣も杉山紫乃を中心に相手の突破を許さなかった。そして四分に奥山このみのミドルシュートが決まると、終了間際にもカウンターから奥山がドリブルシュートを決めて突き放した。

決勝戦に進んだ藤枝の相手は、名古屋FCレディースジュニア。FWのスピードと技術に翻弄され、前半十一分までに二失点を許した。しかし、藤枝も反撃に転じ、十六分に川窪が、その一分後には奥山のスルーパスを受けた長澤まどかが立て続けに決めて、点差に詰め寄った。だが、後半はシュートまで持ち込めないまま、逆に一点を奪われ、差を広げられて試合終了。東海制覇はならなかった。

なお、大会優秀選手八名の内、藤枝から二名が選ばれた。

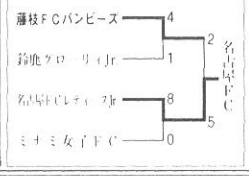


大会講評

最高気温が平年並みの二十度とはいえ、前日より八度以上低く、風も強く観戦には肌寒さを感じる天候であったが、青空のもと少女たちのひたむきな姿は見る者を熱くさせた。両チームともノーファールというまさにフェアプレーに明け暮れた気持ちの良いゲームであった。

今年の特徴の一つとして、名古屋の二輪、寺田の両選手に代表されるように、周りをよく見てワンタッチ、あるいはツータッチでいい展開のできる判断力に優れた選手が増えてきたことである。一番目には藤枝の奥山、杉本の両選手のように切れのいいドリブルがたくさん見られたことである。キックについても少しずつ正確さが向上してきているし、トラップについてはきちんとトラップしようという意識が多くの選手に見られた。藤枝は少ないチャンスを確実にものにして良い上がったが、風下になった後半には名古屋の前線一人の高い個人技に一歩及ばず準優勝に終わった。しかし、四、五年生に技術のしっかりした選手が多く、来年が楽しみである。

●東海大会試合結果●



大会優秀選手



奥山　このみ（写真右）
杉本　恵理（写真左）



鈴木勝敏氏「'99フジパンCUP」東海大会 功労者賞受賞

鈴木勝敏氏（中西部四種少年委員長）が、'99フジパンCUPジュニアサッカー東海大会で、中京テレビ放送（株）より功労者賞を受賞されました。

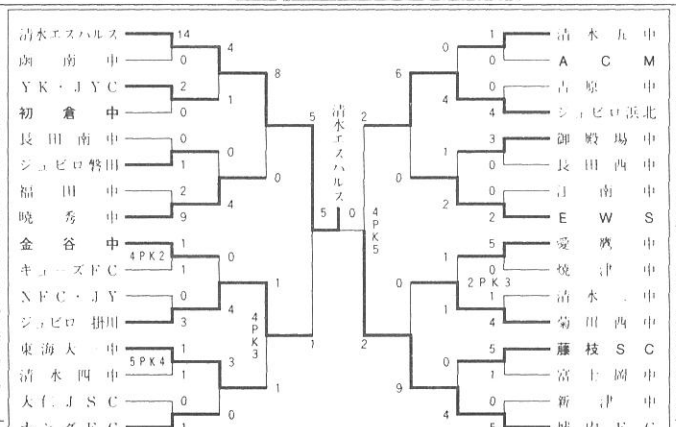
この表彰は、東海四県（静岡県・愛知県・三重県・岐阜県）において、毎年各県、各ブロックを県大会開催における功績の著しい役員の中から各県一名の推薦により、東海大会開催に併せ功労者表彰しているものです。静岡県からは過去に六名が受賞され、中西部地区からは山本伸雄氏（現静岡県四種少年委員長）に続いて二人目の受賞となりました。

鈴木勝敏氏の受賞対象は、同大会の静岡県大会開催（中西部支部）におけるスムーズな運営と、主催・協賛団体であるフジパン（株）・中京テレビ（株）の大会主旨を理解した大会統括が認められたものです。

この中西部地域から男子の部での東海大会出場チームが、鈴木氏の受賞を機会に、各チームが奮起される事を大いに期待したいと思います。

鈴木氏においては、この受賞を糧に、中西部支部のために益々ご活躍されることを期待します。

第20回 さなるカップ争奪 静岡県 中学一年生サッカー大会



五チームが参加した第二十回さなるカップ争奪静岡県中学一年生サッカー大会は、十月十日（日）に一回戦が行われ、二十一日（日）の回戦へはEWS・FC、金谷中、藤枝SCが勝ち進んだ。

金谷中はジュビロ磐田と、藤枝SCは城内FCと対戦、共に0対四と敗れたEWSFCは東部一位の御殿場中が相手。立ち上がりにクロスボールから幸先の良い一点を挙げたが、追加点を奪えず前半が終了。しかし後半、右サイドから持ち込まれて同点とされたが、終了間際、待ちに待った追加点を挙げ、対と勝ち越して二回戦に進んだ。

二回戦はジュビロ浜北のスピードと速いパス回しに圧倒され0対六で敗れ、中西部勢の上位進出はならなかった。

◀一回戦・EWS 対 江南中 より



◀一回戦・藤枝SC 対 富士岡中 より

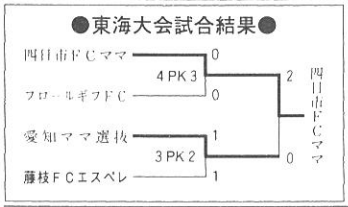


◀一回戦・金谷中対 キューズFC より



第11回 東海ママさんサッカー選手権大会 藤枝FCエスペレ 決勝進出ならず

●東海大会試合結果●



十月十一日（振休）に清水市サッカートレーニングセンターで開催された第十一回東海ママさんサッカー選手権大会に、藤枝FCエスペレが出場した。

初戦で愛知ママ選抜と対戦した藤枝は、押し気味に進めながらも決定機をものにできず、前半を無得点で折り返した。後半、愛知に先取点を許したが、残り時間も九分近くになったところでやっと同点に追いつくと、さらに突き放しにかかった。しかし守りきられて、突入したPK戦で敗れ、決勝戦へ駒を進めることはできなかった。

四日市FCママ

平成11年度 静岡県中学生新人サッカー大会

各地区予選結果

焼津・大井川地区 〈トーナメント戦〉

●一回戦
港中 3—1 小川中
和田中 0—0 EWS（1PK2）

●二回戦
焼津中 3—0 港中
大村中 3—1 豊田中
大井川中 4—0 東益津中
和田中 0—0 大富中（4PK3）

●準決勝
焼津中 3—2 大村中
和田中 0—0 大井川中（4PK2）

●決勝
焼津中 2—0 和田中

藤枝・岡部地区 〈順位決定トーナメント戦〉

●一回戦
ACM 3—0 青島北中
青島中 3—0 高洲中
岡部中 4—0 広幡中
藤枝SC 1—0 藤枝中

●準決勝
ACM 6—1 青島中
藤枝SC 2—1 岡部中

●決勝
ACM 0—0 藤枝SC（5PK1）

●五位決定トーナメント戦
高洲中 2—1 青島北中
広幡中 2—1 藤枝中
広幡中 3—2 高洲中
（順位）(1)ACM (2)藤枝S (3)岡部中 (4)青島中

榛原地区 〈北支部リーグ戦〉

金谷中 5—0 川根中
金谷中 2—1 中川根中
川根中 3—0 中川根中
（順位）(1)金谷中 (2)川根中 (3)中川根中

〈南支部リーグ戦〉

榛原中 1—1 相良中
榛原中 0—0 御前崎中
（順位）(1)榛原中 (2)相良中 (3)御前崎中

〈順位決定トーナメント戦〉

●準決勝
榛原中 2—0 御前崎中
吉田中 1—0 金谷中

●決勝
榛原中 1—1 吉田中

●三位決定戦
御前崎中 3—1 金谷中
（順位）(1)榛原中 (2)吉田中 (3)御前崎中 以上三チームが中西部予選へ出場

島田地区 〈予選リーグ〉

●Aリーグ
島田一中 0—0 六合中
島田一中 4—1 附属島田中
六合中 3—0 附属島田中
（順位）(1)島田二中 (2)六合中 (3)附属島田中

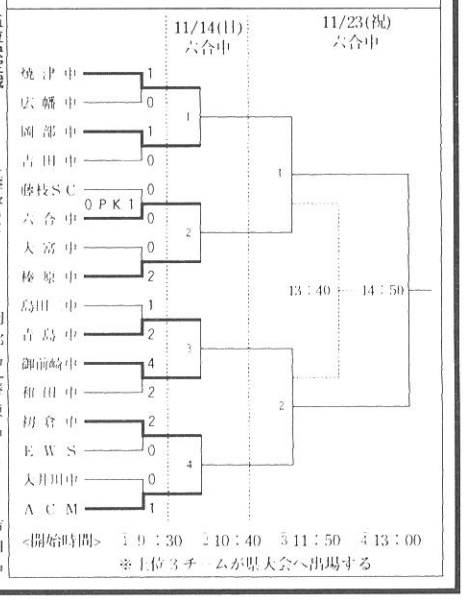
●Bリーグ
初倉中 3—1 島田一中
初倉中 8—0 シマホク
島田一中 10—0 シマホク
（順位）(1)初倉中 (2)島田一中 (3)シマホク

〈一・二位決定戦〉
島田一中 1—0 初倉中

〈三・四位決定戦〉
六合中 3—0 島田一中
（順位）(1)島田二中 (2)初倉中 (3)六合中 以上三チームが中西部予選へ出場

〈三・四位決定戦〉トーナメント〉
大井川中 3—0 小川中
大富中 5—0 豊田中
EWS 1—0 大村中
港中 2—0 東益津中
大富中 5—0 大井川中
EWS 2—1 港中
大井川中 2—0 港中
（順位）(1)焼津中 (2)和田中 (3)EWS・大富中 (5)大井川中 以上五チームが中西部予選へ出場

中西部予選組み合わせ



第22回 志太サッカー少年団リーグ戦閉幕

Aチームの部 優勝 焼津南ＳＳ


焼津南S.S

知野　匡伸

四月から始まったリーグ戦をふりかえって、第一節で敗し、最初のころは優勝できるとは思っていませんでした。しかし、リーグ戦が進むにつれてチームがまとまり、自分たちでも力がついてきたと感じるようになりました。苦しい試合もたくさんありましたが、みんなの力で戦い、最後に優勝できたこともうれしく思っています。これも、低学年から指導してくれた監督やコーチのおかげだと思います。この経験をみんなが自信として、これからの試合に生かしていきたいと思います。もう少し少年団のサッカーも終わりですが、最後までくいの残らないようにチーム丸となってがんばっていきたいです。

Bチームの部 優勝 岡部ＳＳ


岡部S.S

海野　学

ぼくたち岡部サッカースポーツ少年団は、リーグ戦Bチームの試合で優勝することができました。毎日の練習をリーダーのもとで、より高いレベルのサッカーを目指し練習してきました。リーグ戦最終日、焼津西をおいかけ、点でも多くゴールをねらおうと、みんな一人一人が自分のもてる力を精一ぱい出し、ぼくたち十四人の気持ちが一つになってがんばったからだと思います。これからもみんなで力を合わせ、声をかけ合い、今月でくいのない戦いをしていきたいと思います。

得点ランキング


3位 増田 晴彦
12点（大井川東）


2位 知野 匡伸
14点（焼津南）


1位 村松 克哉
15点（焼津西）

得点王　村松　克哉

ぼくたちのチームは、志太リーグ開幕直後から波にのれず、勝つことができませんでした。ぼくもなかなか点が入らず、あせったこともありました。しかし試合をすることにチームも勝てるようになり、ぼくが得点王をとれたのは、たんたん西小らしいパスをつなぐサッカーができたからだと思います。これからもNTT西日本カップ出場にむけて、西小らしいサッカーができるようにがんばりたいと思います。

第54回 国民体育大会 サッカー競技 少年男子の部 静岡県選抜 準優勝！



熊本県で開催された第五十四回国民体育大会で、十月十四日（日）から始まったサッカー競技には、少年男子の部に静岡県選抜が出場した。初戦の秋田県選抜には前半で一点のビハインド。決勝点は終了間際のロスタイムと苦戦したが、その後は順当に勝ち進み、決勝戦へ進出。一年ぶりの優勝を目指して、昨年優勝の千葉県選抜と対戦した。が、0対六と大敗し、準優勝に終わった。

静岡県選抜には中西部から大井川中（ＦＷＳ）出身の谷澤孝典選手（静岡学園 一年）が選ばれ、途中出場ながら一回戦、準々決勝、準決勝の三試合に出場し、準優勝に貢献した。


谷澤　孝典

試合結果

●一回戦
静岡県 1－3 秋田県

●二回戦
静岡県 5－0 福岡県

●準々決勝
静岡県 3－1 広島県

●準決勝
静岡県 2－0 奈良県

●準決勝
静岡県 3－1 広島県

●決勝
千葉県 0－6 静岡県

NTT西日本カップ 第32回 静岡県サッカースポーツ少年団大会 地区予選開幕

NTT西日本カップ第十回静岡県サッカースポーツ少年団大会は、来年一月に中東部地区で開催される。この大会の出場権を争う地区予選が始まった。

島田地区では、十月十四日（日）に島田市民グラウンドで開会式が開かれた。初倉ＳＳの富永悠介君が選手宣誓を行い、熱戦の火ぶたが切られた。

U－14 支部トレセン交流試合 開催

トレーニングセンターの活動の一環として、U－14支部トレセン交流試合が、十一月十一日（日）に磐田市安久路グラウンドで開催される。中学一、二年生を対象として、県内五支部のトレセンごとに選抜チームを組み交流試合を行う。これは、月に行われる東海選抜大会に出場するU－14静岡県選抜メンバーの選考を兼ねている。

	開始時間	対戦
1	9：30	中西部 － 西部
	10：00	中部 － 中東部
	10：30	西部 － 東部
4	11：00	中東部 － 中西部
	11：30	東部 － 中部
6	12：00	中東部 － 西部
7	12：30	中西部 － 東部
8	13：00	西部 － 中部
9	13：30	中東部 － 東部
10	14：00	中部 － 中西部

※25分ゲーム

中西部トレセンメンバー

No	位置	氏名	学校名（所属）	学年
1	GK	中本　明大	大富中	2
2	DF	王田　和聖	大井川中	2
3	DF	杉山　公彦	大井川中	2
4	DF	小川　元紀	大井川中	2
5	DF	中山　孝成	御前崎中	2
6	DF	土井　晶	焼津中	1
7	DF	山田　一敦	東益津中（藤枝SC）	1
8	DF	榊田　雄基	六合中（ACM）	2
9	DF	増田　福哉	六合中（藤枝SC）	1
10	MF	杉山　和紀	榛原中	2
11	MF	秋山　拓哉	菊川中	2
12	MF	川口　雄也	菊川中（藤枝SC）	2
13	MF	鶴原　零	菊川中（ACM）	1
14	MF	岩谷　王拓	吉原中（ACM）	2
15	GK	高橋　新	大井中	2
16	MF	水田　拓樹	大井中（藤枝SC）	2
17	FW	河原　学文	島田一中（ACM）	2
18	FW	松本　将行	榛原中	1
19	FW	野中　翔斗	吉原中	2
20	FW	小林　祐	島田一中（藤枝SC）	2

第19回 白井カップ 島田市チャイルドサッカー大会

順位決定リーグ戦

●1～3位決定戦●

	島田三	島田A	島田B	順位
島田三		●1－2	●1－2	3
島田A	○2－1		○2－1	1
島田B	○2－1	●1－2		2

●4～6位決定戦●

	六合	島田一	六合東	順位
六合		●0－5	○4－0	5
島田一	○5－0		○9－2	4
六合東	●0－4	●2－9		6

●7～9位決定戦●

	大津	神座	島田四	順位
大津		●1－2	○8－0	8
神座	○2－1		○7－0	7
相田四	●0－8	●0－7		9

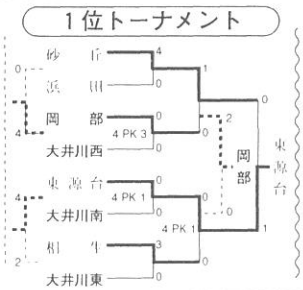
年生以下の児童（女子は一年生も可能）が参加し、八人制で行われるこの大会。予選リーグの結果で、各順位リーグが十一月十一日（祝）に行われた。

第26回 大井川町選抜招待 少年サッカー大会 志太郡パワー全開!!

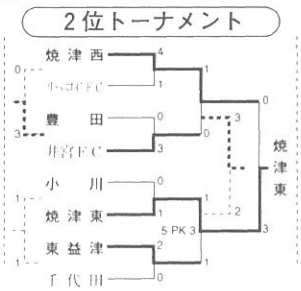
秋のスポーツシーズンの先陣を切って始まった大会も、はや、十六回を迎えた。内十四チームを集め、大井川河川敷スポーツ広場を会場に十月二日（日）、十日（日）の二日間に渡り白熱した大会を行なった。

予選リーグを一位で突破した大井川一団（東・西・南）は、本大会が始まって以来初めて一団そろって一位トーナメントに進出することができた。二日の決勝トーナメントでは本来の力が出ず、二位に進むことはできなかったが、子供達は良い思い出のページを胸に刻むことができただろう。同じ志太郡の岡部ＳＳが第一位に入り、大井川一団を含め、今後の活躍を期待したい。

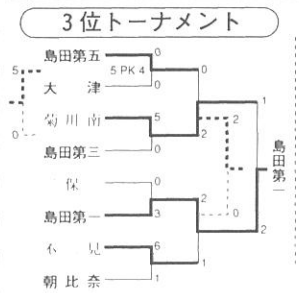
1位トーナメント



2位トーナメント

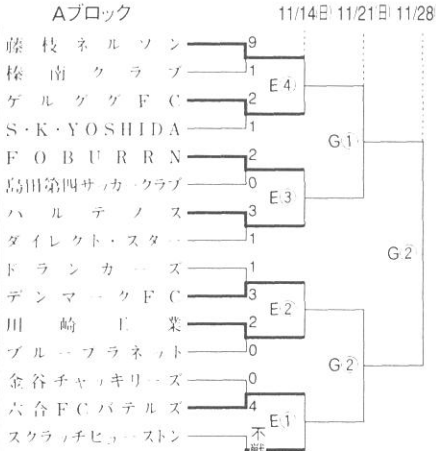


3位トーナメント

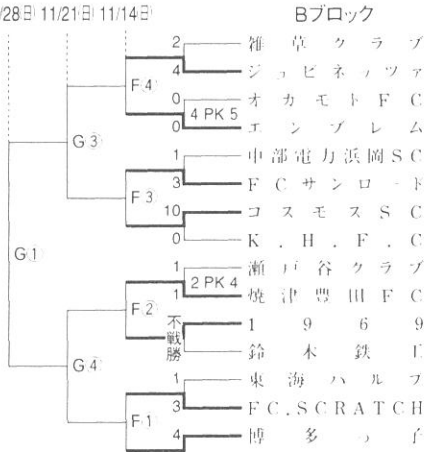


社会人の部

Aブロック



Bブロック



A代表　B代表

（試合会場）E:日清紡藤枝工場　F:大井川町河川敷G　G:巨石の森（岡部町）
（開始時間）1 9:30　2 11:00　3 12:30　4 14:00

平成11年度 第30回 松永杯争奪 中西部サッカー選手権大会

争奪中西部サッカー選手権大会は、社会人の部が十月七日（日）に開催した。今回もA・Bの二ブロックに分かれてトーナメント戦を行い、それぞれを勝ち抜いた二チームが、十一月十四日（日）から行われている高校生の部の代表二チームと、松永杯をかけて対戦する。（高校生の部の組み合わせは両号に掲載）社会人部・高校生部決勝トーナメントは、十一月五日（日）に藤枝市民グラウンドにて行われる。

十回目を迎えた松永杯

●決勝トーナメント組み合わせ●

日程：12月5日(日)
会場：藤枝市民グラウンド

社会人代表A　9：30　14：00　11：00　社会人代表B
高校生代表A　高校生代表B

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.27

アジアのサッカー　その2

先月書いた少年団以前の小学生のサッカーについて、そのの後大勢の方からご教示をいただき、ありがとうございました。私自身、まだ整理がついていない状態なので、この話題については、もう少し時間をかけたいと思っています。

さて、以前のベトナムに続いて、今度はタイの留学生から（彼女は日本へ来てから野球ばかり見ています）、タイのサッカーのことを聞いてみました。折しもオリンピックのアジア最終予選で、日本と対戦した国ですから。

タイでは、サッカーという言い方もするようですが、フットボール、或いはフットボールというと方が一般的なようです。競技人口も多く、人気も高いスポーツですが、むしろ観客数が多いのは、ムアイ・タイと呼ばれるタイ式ボクシング（キックボクシング）なのだそうです。とは言うものの、やはり、サッカーの注目度は高く、最近の話題は、イングランドのプレミアリーグのミドルズブラというチームにタイから選手が入団した、ということだそうです。

タイのスポーツとしてもう一つあげておきたいのがセパタクローです。サッカーや蹴鞠、バレーボールをミックスしたような競技で、日本でも広島アジア大会で取り入れられたことから、少しずつ知られるようになりました。藤やフラスチックで編んだ、小さなサッカーボールのような球を蹴り合います。そのボールをタクローと言います。輪になって蹴り合ったり、競技では、コートの中でネットをはさんで二人が対戦します。スピードと、オーバーヘッドキックのようなアクロバティックな動きはとても迫力があります。他の東南アジアの国にもよく似た競技があって、九世紀頃にその起源となる遊びが始まったようです。

中西部社会人サッカー1部リーグ　最終戦績

	富士ゼロックス	富士FC	静岡FC	国際FC	FC浜松	藤枝FC	静岡ガス	静岡ユナイテッド	BOWN PIZZA	静岡ユース	勝	負	分	総得点	総失点	得失差	勝点	順位
富士ゼロックス		1−1	1−1	●	●	●	1−1	1−1	●	○	7	1	2	18	26	−8	23	2
富士FC	●		●	●	●	●	●	●	●	○	10	0	0	31	26	+15	30	1
静岡FC	1−1	●		●	●	●	1−1	1−1	●	○	6	2	2	31	19	+12	19	3
国際FC	○	○	○		1−1	1−1	○	○	○	○	0	6	0	20	47	−27	0	8
FC浜松	○	○	○	1−1		●	○	○	○	○	1	5	0	24	2	+22	21	4
藤枝FC	○	○	○	1−1	○		○	○	●	○	3	3	0	18	8	+10	18	5
静岡ガス	1−1	●	1−1	○	●	●		●	●	○	5	2	0	27	9	+18	27	2
静岡ユナイテッド	1−1	●	1−1	○	●	●	○		●	○	5	2	0	17	23	−6	15	6
BOWN PIZZA	●	●	●	●	○	○	○	○		○	1	5	1	19	41	−21	4	7
静岡ユース	●	●	●	●	●	●	●	●	●		8	0	0	44	7	+37	24	1
勝	7	10	6	0	5	3	5	5	1	8								
負	1	0	2	6	1	3	2	2	5	0								
分	2	0	2	0	0	0	0	0	1	0								
総得点	18	31	31	20	24	18	27	17	19	44								
総失点	26	26	19	47	2	8	9	23	41	7								
得失差	−8	+15	+12	−27	+22	+10	+18	−6	−21	+37								
勝点	23	30	19	0	21	18	27	15	4	24								
順位	4	1	3	8	2	5	2	6	7	1								

平成11年度 中西部社会人サッカー1部リーグ 終了

岡部FC 5支部リーグ 出場！

中西部社会人一部リーグは全日程を終了し、負けなしで終えた岡部FCと雄草クラブが勝点一で並んだが、得失点差で上回った岡部FCが優勝を飾った。これにより岡部FCは、県リーグ入りをかけて、県下五支部の各リーグ戦で、一位となったチームが争う九支部リーグへの出場権を獲得した五チームの一回戦総当り戦で行われる五支部リーグは、十一月十一日（土）から十一月十九日（日）までの各日曜日に開催され、上位二チームが県二部リーグに昇格する。

5支部リーグ 岡部FCの試合日程

●11月21日（日）　10時
対FC遠州（西部）
会場：浜松市中田島G

●11月28日（日）　11時40分
対JFC（中部）
会場：優麗スポーツ広場

●12月12日（日）　10時
対佐川急便（中東部）
会場：藤枝市民G

●12月19日（日）　11時40分
対ユナイテッドFC（東部）
会場：草薙球技場

平成11年度　中西部女子サッカーリーグ　最終戦績

Aグループ	吉田高校	榛原高校	榛南	第一製茶	藤枝FCオランジュ	六合中学校	勝ち点	得失点差	総得点	順位
吉田高校		0−0 △	0−0 △	1−0 ○	0−0 △	10−0 ○	4	11	11	2
榛原高校	0−0 △		1−0 ○	5−0 ○	0−0 △	7−0 ○	4	6	6	3
榛南	0−0 △	0−1 ●		5−0 ○	2−0 ○	20−0 ○	5	13	15	1
第一製茶	0−1 ●	0−1 ●	0−5 ●		1−1 △	11−0 ○	2	4	12	4
藤枝FCオランジュ	0−0 △	0−0 △	1−2 ●	1−1 △		7−0 ○	2	3	5	5
六合中学校	0−10 ●	0−7 ●	0−10 ●	0−11 ●	0−7 ●		0	−36	0	6

Bグループ	藤枝FCユース	焼津	島田	藤枝南高校	榛原中学校	焼津高校	勝ち点	得失点差	総得点	順位
藤枝FCユース		1−0 ○	1−0 ○	1−0 ○	1−0 ○	0−0 △	5	13	15	1
焼津	0−1 ●		0−0 △	1−1 △	4−0 ○	6−0 ○	2	8	11	3
島田	0−1 ●	0−0 △		0−2 ●	1−0 ○	6−0 ○	1	−7	3	4
藤枝南高校	0−1 ●	1−1 △	2−0 ○		2−0 ○	7−0 ○	3	2	7	2
榛原中学校	0−1 ●	0−4 ●	0−1 ●	0−2 ●		3−0 ○	0	−7	2	5
焼津高校	0−0 △	0−6 ●	0−6 ●	0−7 ●	0−3 ●		1	−19	0	6

ACMブルックスF.C. ジュニアユース選手募集

＜活動内容＞
現在46名の部員で各大会に参加、活発な活動をしています。

●練習会場　中央防犯宮原グランド
●練習曜日　月・金・土曜日
●練習時間　月・金曜日　19：00～21：00
　土曜日　18：00～20：00
　※第2・第4土曜日は9：00～11：00
●監　督　後藤元昭

＜募集内容＞
●選考会　2000年1月～2月予定
●会　場　中央防犯宮原グランド
●募集対象　現在小学校6年生に限る
　※練習、試合等、本クラブの活動に参加可能な方
●参加費　2,000円
●申込方法　選考会参加申し込みは、下記必要事項をご記入の上、80円切手を貼った返信用封筒を同封しお申し込み下さい。
　①住所　②氏名　③年齢　④電話番号
　⑤学校名　⑥身長　⑦体重　⑧ポジション
　⑨保護者署名・捺印　⑩プレーの特徴
●申込先　〒426－0026
　藤枝市岡出山1丁目16・18
　株式会社エーシーエムエンタープライズ
　『ジュニアユース募集』係
●申込締切　1999年12月20日（月）必着
●お問合せ　TEL054－646－7229
　（担当　後藤）

11・12月の予定

（社会人）第1種
- 中西部リーグ2・3部　・県リーグ1・2・3部
- 静岡県社会人5支部リーグ
  11月21日㈰、28日㈰、12月5日㈰、12日㈰、19日㈰
- 第30回松永杯争奪中西部サッカー選手権大会
  11月14日㈰、21日㈰、28日㈰、12月5日㈰＜藤枝市民G他＞
- 第35回全国社会人サッカー選手権大会
  11月12日㈮～17日㈬　＜富山県＞

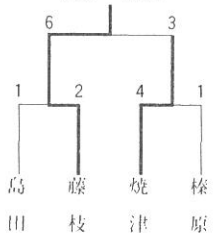
（高校生）第2種
- 第30回松永杯争奪中西部サッカー選手権大会
  11月14日㈰、21日㈰、12月5日㈰＜藤枝市民G他＞

（中学生）第3種
- 第4回静岡県ジュニアユースリーグ
- 平成11年度中西部中学生新人サッカー大会
  11月14日㈰、23日㈫祝　＜六合中＞
- U－14支部トレセン交流試合
  11月21日㈰　＜磐田市安久路G＞
- 第8回藤枝市長杯争奪ジュニアユースサッカー大会
  12月25日㈯、26日㈰　＜藤枝市民G他＞

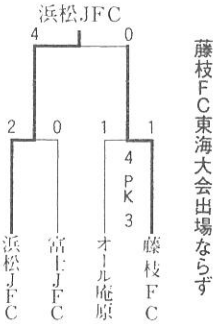
（小学生）第4種
- 第25回島田市ジュニアサッカー三年生大会　11月14日㈰、23日㈫祝
- 第18回松永杯争奪中西部サッカー選手権大会
  11月28日㈰、12月5日㈰　＜島田地区＞
- 第15回しずぎんカップ静岡県ジュニアサッカー選手権大会
  中西部1位決定戦　12月19日㈰、23日㈫祝　＜藤枝地区＞

女子
- 第4回全日本女子ジュニアユースサッカー選手権大会東海大会
  12月5日㈰　＜三重県＞
- 第3回全日本女子ユースサッカー選手権大会
  12月23日㈫祝～28日㈯　＜福島県Jヴィレッジ＞

平成11年度 山口杯争奪 中西部社会人トーナメント大会



第30回 東海小学生サッカー選手権大会 5年生の部 静岡県大会



藤枝FC東海大会出場ならず

「Local Best.」「Global best.」
地域に立脚・世界にアクセス
muramatsu
村松工業株式会社
焼津市駅北3丁目22番9号
TEL〈054〉627－3255

飲酒運転は社会の敵
ハイナン代行はお客様の味方
★★飲んで安心★★　代行運転サービス
(有)ハイナン代行
・藤枝営業所
・島田営業所
・焼津営業所
営業時間　夜8：00～深夜2：00まで　年中無休
0120－77－8170
本社 榛原郡吉田町住吉5431－127　☎0548－32－7140

Fresh & Fresh
いい品！豊富に！お安く！
スーパー サンショップ
本部　藤枝市田中2－12－36　☎(643)5588
志太店・田中店・岡部店・藤南店
坂本店・用宗駅前店・登呂店

警備保障
ACM 株式会社 中央防犯

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054（625）0011（代）
ご予約　0120－210812
ICHIMARU SPORTS VILLA

めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6－8
☎(054)641－1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6－3
☎(054)636－6108

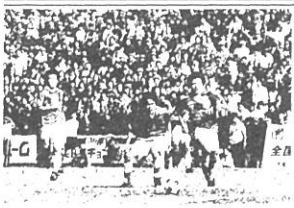
ビジネスホテル シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11－48
TEL 054－643－0500(代)

中西部サッカー協会事務局
TEL 054(645)－0334
FAX 054(645)－0334
ヤングサッカーニュースに関するお問い合わせは上記まで。

中西部
ヤングサッカーニュース
1999 12

発行責任者／中西部サッカー協会理事長　深津敏夫　企画構成編集責任者／滝本義三郎　印　刷／共立印刷㈱

第78回 全国高校サッカー選手権大会 静岡県大会
藤枝東 準優勝！



静岡学園 2（1―1 0―0 1）1 藤枝東

第七十八回全国高校サッカー選手権大会静岡県大会の決勝戦が十二月十二日（土）に草薙球技場で行われ、藤枝東が静岡学園と対戦した

藤枝東は十分に左サイドの突破から中央につなげ決定機を作ると、その後はサイドのスピードを生かして何度か静岡学園ゴールを脅かした。静岡学園に中盤ではボールをつながれるが、決定的なシュートを打たせず、両チーム無得点で前半を終えるかと思われた二十九分、静岡学園にクリアボールを拾われると、中央でフリーになった谷澤に決められ、先に一点を奪われた

だが、藤枝東は後半十一分に左サイドの平がDFをかわしてセンタリング、それを小杉が蹴り込み同点に追いついた。これで勢いに乗るかと思われたが決定機を活かせず、一進一退の展開となった。そして二十四分、ついに勝ち越し点を許すと、その後の反撃もならず、藤枝東の全国大会出場の夢は消えた

決勝戦の後に表彰式が行われ、藤枝東はフェアプレー賞を受賞した。また、優秀GKに西形尚城、優秀DFに大石知宏（共に藤枝東）が選ばれ、ベストイレブンには中西部勢四名が選出された

静岡学園対清水商は、明年度の決勝の再現となり、万全の試合展開が予想された静岡学園は、二人の退場者を出しながらも前半一点をリードし、後半に同点に追いつかれたが、数少ないチャンスをものにして、対一で勝利をおさめた

明年度より、第一シードが一次リーグから登場するシステムになったが、藤枝東・静岡学園の第一シード校は、前評判とおりにリーグ戦ブロックの一位であったが、浜名・清水東は、ブロック一位で決勝トーナメントに進出をした

準々決勝の好カードである藤枝明誠と静岡学園の対戦は、今年の新人戦決勝の再現となった。結果的には、決定力不足のために0対0で藤枝明誠は準決勝進出はならなかったが、この大会の決勝トーナメント進出は決定しており、今後は全国大会をねらえるチームに成長していくであろう

藤枝東は、準々決勝の清水東戦では、終了直前の原崎のFKで同点とし、PK戦の末、準決勝に駒を進めた

準決勝は、藤枝東対東海大翔洋、静岡学園対清水商の対戦となった

藤枝東対東海大翔洋の準決勝は、藤枝東がうちあげに不運な失点をしたが、前半で逆転をし、進一退の試合展開のなか、試合終了直前に同点とされた延長戦も両チーム無得点で、藤枝東としては試合連続のPK戦となったが、PK四人目の守りもあり、四対三で勝利をおさめ、決勝進出を果たした

静岡学園対清水商は、明年度である谷澤（大井川中出身）の全国大会での活躍と優勝を期待したい

高校選手権県大会をふりかえって
中西部高校部長　鎌田　昌治

ベストイレブン



MF 原崎　透（藤枝東3年）



MF 平　憲人（藤枝東3年）



MF 谷澤　孝典（静岡学園3年・大井川中出身）



FW 北川　豊（藤枝東3年）

優秀GK



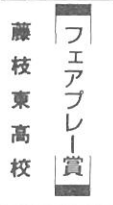
西形　尚城（藤枝東2年）

優秀DF



大石　知宏（藤枝東3年）

フェアプレー賞



藤枝東高校

第3回 全日本女子ユースサッカー選手権大会 中西部4選手が出場!!

第3回全日本女子ユースサッカー選手権大会が、十一月十三日（土）～十八日（木）にJヴィレッジで開催される。中西部から四選抜チーム・補強チーム・選抜チームのいずれでも参加できるこの大会。各地区予選を勝ち抜いた十一チームが出場し、四ブロックに分かれての予選リーグの後、決勝トーナメントで日本一を争う。東海代表として出場する静岡県選抜は、第一回大会で準優勝しており、今回も上位進出の期待がかかる。中西部から四選手がメンバーに選出され、彼女達の活躍にも期待したい

東海予選ではセットプレーのチャンスを連携不足から得点につなげられなかった静岡県選抜。これを課題として練習に励み全国大会に臨む



MF 佐野　弘子　藤枝西高校2年



MF 吉添　理恵子　藤枝西高校3年



FW 小林　妙妃　藤枝西高校1年



MF 岡村　麻衣子　榛原高校3年

第4回 東海女子ジュニアユースサッカー選手権大会 静岡県選抜 全国大会出場逃す

静岡県選抜が出場した第四回東海女子ジュニアユースサッカー選手権大会が、十一月五日（日）に、重県鈴鹿スポーツガーデンで行われ、中西部勢は八人が選抜メンバーとして参加した。この大会の優勝チームが全国大会への出場権を得るが、静岡県選抜は過去、回の大会ですべて全国に進んでおり、第一回大会と昨年の第三回大会では準優勝を果たしている今年も期待がかかったが、決勝戦で三重県選抜に0対2で敗れ、四年連続の全国大会出場はならなかった

回戦で岐阜県選抜と対戦した静岡県選抜は、前半で四点のリードを奪うと、後半に三点も追加し圧勝した。DFでは佐藤シェネン（藤枝FC女子・西益津中）のゴールなどで点を追加し圧勝した。DFでは佐藤シェネン（藤枝FCアミーガ）と池田瑞穂（清水FC女子・大井川中）が先発出場、キャプテンを務めた松野みどりはボランチで、得点を決めた遠山は一列目に配置し、やはりスタートから出場した。ユースの大会と同様に控えも入れて自由な交代が行われ、DF大石真祐子、GK大塚理沙（共に島田フリーセス）も交代出場した

決勝戦に進んだ静岡県選抜の相手、重県選抜は十一リーグで今年、前期優勝したフリマハムFCくくノ一の下部組織に所属する選手が半数を占める強豪。静岡県選抜は開始早々、初戦で活躍したDF佐藤が怪我でリタイヤ。その直後にFKから点を奪われたその後盛り返すが、シュートがバーに当たるなどの不運もあり、リードを許したまま前半を終えた。後半に追いつきたい静岡県選抜だが、疲れが見え、逆に追加点を許すと反撃もならず、今回まであと一歩のところで涙をのんだ

●試合結果●

〈一回戦〉
静岡 6（2―0 4―0）0 岐阜

〈決勝〉
三重 2（1―0 1―0）0 静岡

静岡県選抜メンバー（中西部勢のみ）

番号	位置	氏名	登録チーム	中学校
2	DF	佐藤シェネン　穂	藤枝FCアミーガ	吉田中3年
1	DF	池田　瑞穂	清水FC女子	大井川中3年
8	MF	松野　みどり	島田フリーセス女子	六合中3年
10	FW	遠山　さゆり	清水FC女子	西益津中3年
16	DF	大塚　理沙	島田フリーセス	初倉中3年
17	GK	大塚　理紗子	島田フリーセス	初倉中3年
20	MF	大野　智帆	島田フリーセス	島田中2年
21	MF	長谷川　稔梨	藤枝FCアミーガ	吉田中1年

ゴール裏から―
～編集委員～

「おはよう」見はみんなが審判になっていた知足な彼は、黒のトレパンとストッキングの間に騙ビを少し見せ準備にかかった

練習中の子供達数人が真っ赤な顔を両手でこすりながら彼を見ていると、「何見ているんだ　まじめにやれ」ホール出しをしていたコーチから声がかかった　またあとけなさを残した少年も急に現実へ引きもどされたかのように、今身の寒えが私からも見えた　しかし、怒られてもすぐ何事もなかったかのように列に入り、ボールを蹴り始める気にしないのか、これが今時の子供かもしれない

試合開始の笛、無心にボールを追うイレブン　指導者も時に追うように急に大声で怒鳴るそれに追い討ちをかけ、ピッチ外の声援　オフサイド、ハント、なんだよう、違うじゃんこれはあきらかにチーム有利な勝ゲームになりはじめた　もう試合中

ミスをすると子供をしかりつけるコーチ　よく考えて見ればバッグ片手に近づいてくる「寒いなあ」「たのむな」こんな会話で始まる冬の朝、大会の審判に来てくれた指導者である

大変だ　中西部の人は皆、日が肥えている　時々見せる好プレーに感動し、誰からともなく拍手を贈り、選手に暖かい励ましが伝わった　そんな時、審判もナイスプレーをやった子とボールを追いながら目で見て納得し、更に冷静な判断を下さなければならないと思うだろう

日頃は自分の子を守り、子供達の指導にあたりながら頑張っている　今日は審判の大役を任されたのだ

試合を楽しみにしていた、はじめにサッカーに取り組んでいる子供達　そして、少しの期待と夢を見ながら応援に来た父母　いつもの見なれた場面かもしれない　いつも違ったドラマに展開するかもしれず、これをまとめるコンダクターがいる事を私達は今一度思い出して、終了の笛が鳴った時、盛潮を込めて拍手を贈りたい

組み合わせ

Dグループ	Cグループ	Bグループ	Aグループ
大阪府選抜（関　西／選抜）	聖和学園高校（東　北／補強）	静岡県選抜（東海1／選抜）	NTVメニーナ（関　東／単独）
愛知県選抜（東海2／選抜）	愛媛県選抜（四国1／選抜）	石川県選抜（北信越2／選抜）	高知JFC・ROSA（四国2／補強）
長野県選抜（北信越1／選抜）	福岡県選抜（九　州／選抜）	広島県選抜（中　国／選抜）	北海道選抜（北海道／選抜）

試合日程

●決勝トーナメント●

12/27(日)　12/28(火)

A1位
　　11：00
C1位
　　　　11：00
B1位
　　13：00
D1位

●予選リーグ●

<Bグループ>
12/24(金)　13：00　静　岡　－　石　川
12/25(土)　13：00　静　岡　－　広　島
12/26(日)　12：00　石　川　－　広　島

<会場>福島県Jヴィレッジ

平成11年度 中西部中学新人サッカー大会 県大会出場チーム決まる！

各地区予選を勝ち抜いた十八チームが参加した中西部中学新人サッカー大会は、十月十一日（祝）にベストフォーの県大会出場権をかけて激突した



準決勝では、岡部中が榛原中を、ACMが御前崎中を其に一対0で破り、決勝戦進出と同時に県大会出場を決めた決勝戦は、ACMが押し気味に進めるものの、ハスに構えた岡部中の守備を崩せない。しかし、後半十分にACMは河原が右サイドからドリブルで切れ込むと、折り返しを岩谷が決めてついに先制。さらに終了間際にも河原のシュートで追加点を奪い、優勝を飾った



残る一つの出場権を争う



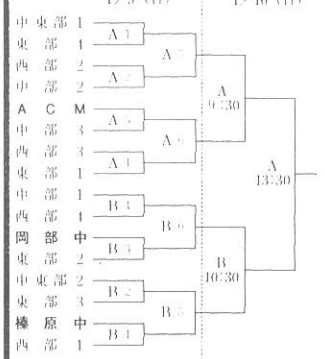
3位決定戦は、榛原中と御前崎中が対戦。榛原中がハスをつなげ優位に試合を進め、前半六分に一点を先取した。しかし追加点が奪えず、後半に入ると十八分に御前崎中がPKのチャンスを生かし、ペナルティシュートで同点としただが、その二分後には榛原中が決め再びリードしたが、さらに二分後、御前崎中が追いつき、試合を振り出しに戻した。その後は両チームとも点が奪えないまま延長戦でも決着がつかず、PK戦にもつれ込んだ。PK戦は、五人目からはずした方が負けるサドンデス方式。その五人目で勝敗は決した。榛原中がきっちり決めたのに対し、御前崎中はGKに止められ万事休す。県大会一枚目の切符は榛原中が手にした

県大会は来年一月九日（日）、十六日（日）に、県営浜松球技場で開催される

NTT西日本カップ第32回静岡県サッカースポーツ少年団大会は、十一月十八日（日）、十二月九日（日）には、この十チームで松本杯争奪中西部少年サッカー選手権大会が行なわれ、相良SSが優勝し、中西部地区の座を得た（詳細は次号で掲載）そして四地区から一チームずつが参加し中西部最後の出場権をかけて争う代表決定戦では、藤枝SSが勝ち、県大会への切符を手にした

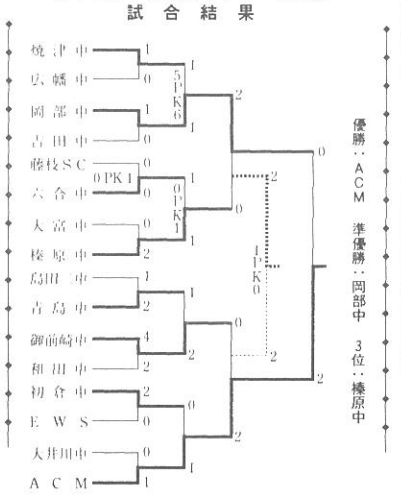
県大会は来年一月に中東部地区で開催される

'99キンパラカップ ●第15回静岡県中学ジュニアユース● 新人サッカー大会　組み合わせ



＜試合会場＞　A：県営浜松球技場（メイン）　B：県営浜松球技場（サブ）
＜開始時間＞　1 9:00　2 10:00　3 11:00　4 12:00　5 13:00　6 14:30

●中西部中学新人サッカー大会● 試合結果



第25回島田市小学生サッカーリーグ戦　閉幕

3年生リーグ
1位 大津SS
2位 六合東SS
3位 初倉FC・SS
（優秀選手）
佐野 孝洋（大津）
青島 竜（六合東）
（得点王）
渡辺 淳一（初倉）

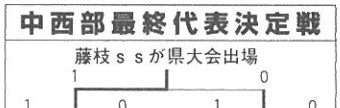
4年生リーグ
1位 六合SS
2位 六合東SS
3位 島田第四SS
（優秀選手）
岩本 健吾（島田一）
高橋 秀行（島田四）
有馬 弘樹（六合東）
小関 教平（六合東）
南條 一成（初倉）
（得点王）
谷下 勇太郎（六合）

5年生リーグ
1位 初倉FC・SS
2位 初倉南FC・SS
3位 六合SS
（優秀選手）
岩本 拓士（大津）

6年生リーグ
1位 大津SS
2位 初倉FC・SS
3位 島田第一SS
（優秀選手）
鈴木 桂太（神座）
高野 一也（六合東）
谷口 翼（島田五）
（得点王）
山本 真希（大津）
廣住 育久（島田五）
篠崎 翔太（初倉南）
朝比奈 洋平（島田一）
（得点王）
池田 康彦（初倉）

中西部最終代表決定戦

藤枝ＳＳが県大会出場



NTT西日本カップ 第32回 静岡県サッカースポーツ少年団大会 県大会出場11チーム決定!!

島田地区

2次リーグ

Dブロック	大津	島田一	島田二	順位
大津		○2−1	○3−1	1
島田一	●1−2		○2−1	2
島田二	●1−3	●1−2		3

Eブロック	六合	初倉	六合東	順位
六合		●0−8	△1−1	2
初倉	○8−0		○5−2	1
六合東	△1−1	●2−5		3

順位決定戦

＜1・2位決定戦＞
初倉　6−4　大津

＜3・4位決定戦＞
島田一　3−1　六合東

※初倉・大津が県大会出場
※島田一が中西部最終代表決定戦へ

1次リーグ

Aブロック	大津	島田五	六合	順位
大津		○7−2	○11−0	1
島田五	●2−7		●1−4	3
六合	●0−11	○4−1		2

Bブロック	初倉	島田一	初倉南	順位
初倉		○1−1	○6−0	1
島田一	●1−1		△2−2	2
初倉南	●0−6	△2−2		3

Cブロック	島田二	六合東	島田四	神座	順位
島田二		△2−2	○1−0	○3−0	2
六合東	△2−2		○3−2	○6−0	1
島田四	●0−1	●2−3		○1−1	3
神座	●0−3	●0−6	●1−4		4

藤枝地区

順位決定リーグ

1位リーグ	青島	青島北	青島東	順位
青島		○5−1	○3−1	1
青島北	●1−5		●0−5	3
青島東	●1−3	○5−0		2

2位リーグ	高洲南	藤枝	西益津	順位
高洲南		●0−2	●0−1	3
藤枝	○2−0		△1−1	1
西益津	○1−0	△1−1		2

※青島・青島東・青島北が県大会出場
※藤枝が中西部最終代表決定戦へ

3次リーグ

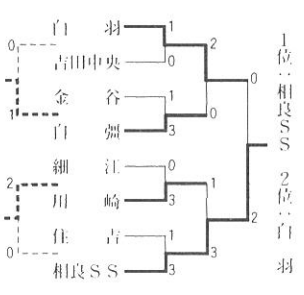
Iリーグ	青島	高洲南	菓梨	順位
青島		○1−0	○1−1	1
高洲南	●0−1		○2−1	2
菓梨	●1−1	●1−2		3

Jリーグ	青島北	藤枝	瀬戸谷	順位
青島北		○1−0	△1−1	1
藤枝	●0−1		○6−0	2
瀬戸谷	△1−1	●0−6		3

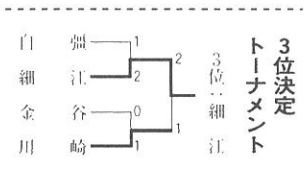
Kリーグ	高洲	西益津	青島東	順位
高洲		●0−2	●0−1	3
西益津	○2−0		●0−1	2
青島東	○1−0	○1−0		1

榛原地区

決勝トーナメント



3位決定トーナメント



※相良SS・白羽が県大会出場
※細江が中西部最終代表決定戦へ

志太地区

1次リーグ

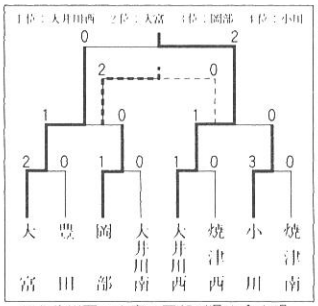
Aブロック	焼津南	黒石	岡部	順位
焼津南		○3−0	●0−1	2
黒石	●0−3		●0−6	3
岡部	○1−0	○6−0		1

Bブロック	焼津東	焼津豊田	小川	東益津	順位
焼津東		△1−1	●0−1	△0−0	1
焼津豊田	△1−1		●0−2	○3−1	2
小川	○1−0	○2−0		●0−2	1
東益津	△0−0	●1−3	○2−0		3

Cブロック	朝比奈	港	大富	焼津西	順位
朝比奈		△0−0	●0−5	●0−8	1
港	△0−0		●0−1	●1−1	3
大富	○5−0	○1−0		○2−0	1
焼津西	○8−0	○1−1	●0−2		2

Dブロック	大井川東	大井川南	大井川西	和田	順位
大井川東		●0−2	●0−8	△0−0	1
大井川南	○2−0		●0−2	○3−0	2
大井川西	○8−0	○2−0		○1−0	1
和田	△0−0	●0−3	●0−1		3

決勝トーナメント



※大井川西・大富・岡部が県大会出場
※小川が中西部最終代表決定戦へ

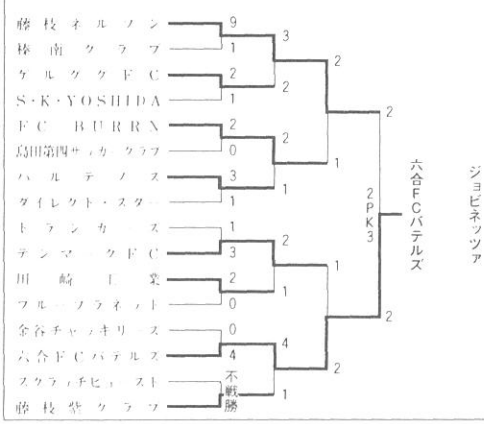
県大会出場チーム

相良サッカースポーツ少年団
白羽サッカースポーツ少年団
初倉サッカースポーツ少年団
大津小サッカースポーツ少年団
青島サッカースポーツ少年団
青島東サッカースポーツ少年団
青島北サッカースポーツ少年団
大井川西サッカースポーツ少年団
大富サッカースポーツ少年団
岡部サッカースポーツ少年団
藤枝サッカースポーツ少年団

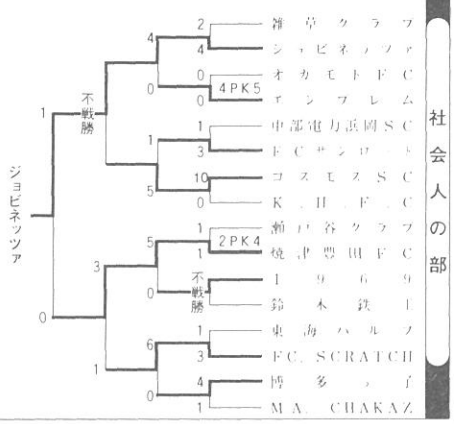
平成11年度　第30回
松永杯争奪中西部サッカー選手権大会
焼津中央高校優勝！

社会人の部

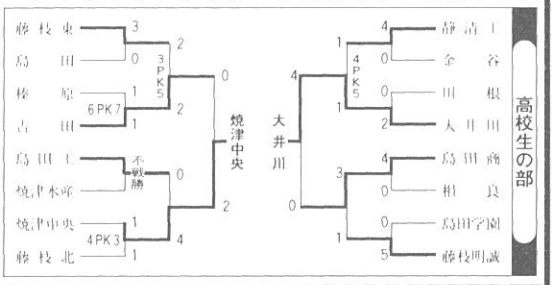
●Aブロック



●Bブロック



高校生の部

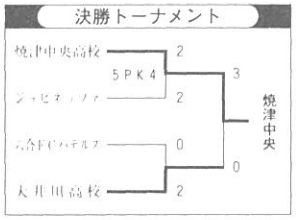


十回目を迎えた松永杯争奪中西部サッカー選手権大会は、社会人と高校生の部の代表が対戦する決勝トーナメントが、十一月五日（日）に藤枝市民グラウンドで行われた。

両戦、焼津中央高校対ジョビネッツァは、ジョビネッツァがリードすると焼津中央が追いつく展開で、PK戦の末、焼津中央が勝利を収めた。続く六合FCバテルス対大井川高校は、前後半一点ずつを奪った大井川が決勝戦進出を決めた。

焼津中央高校対大井川高校の決勝戦は、焼津中央が終始優位に進めるが、シュートに正確性を欠きなかなかゴールを奪えない。それでも前半十一分に佐々木が決めて先制すると、後半はセットプレーから八木のヘッドで一点を追加し、六年ぶりの優勝を果たした。大井川高校は、カウンターから決定機を作るが得点に結びつけることはできなかった。

決勝トーナメント





焼津中央 VS 大井川

高校注目チーム

高校選手権県大会が幕を閉じ、各高校は新チームとしてスタートし、松永杯中西部選手権に臨んだ。今年ベスト4に入ったのは、焼津中央・大井川・吉田・島田商の四校。来年一月には新人戦も始まり、今後の活躍に期待したいチームである。

焼津中央高校



奥田　健一

ぼくたち中央サッカー部は、勝ちにこだわるサッカーができるよう毎日練習しています。今は、一対一を中心に個人能力を上げようと努力しています。新人戦では、競り合いに負けず、優勝目指して頑張ります。

大井川高校



鈴木　広二

ぼくたち大井川高校サッカー部は、技術、戦術、体力、精神力を向上させるため、日々練習に取り組んでいます。勉強との両立など大変なこともありますが、自分達の目標である県大会ベスト16を目指し頑張っていきたいと思います。

吉田高校



杉浦　惇也

吉田高校は、決してうまくないチームではありません。しかし、ここ一番で頑張ることができるチームです。前回の新人戦は惜しくも県ベスト16でした。今年こそベスト8を狙い、毎日練習に励んでいます。

島田商業高校



内藤　恭史

新チームになり、公式戦で団結を破ることができ、チームとして盛り上がってきています。松永杯では本当に良い経験ができました。この経験を生かし、新人戦では、決してあきらめず、自分達のサッカーをするだけです。

藤枝トレセン

No.	位置	氏名	所属チーム	学年
1	GK	大方　勇甲	ACM	3
11	DF	大井健太郎	ACM	3
5	DF	久保野崇士	藤枝中	3
13	DF	森下　智文	藤枝中	3
4	DF	杉森　英希	青島北中	3
10	MF	佐塚　遼	ACM	3
14	MF	塚塚　耕	ACM	3
7	MF	足木　優彦	青島中	3
35	MF	片山　伯士	岡部中	3
3	FW	佐藤　晃輔	青島北中	3
9	FW	剣持　陽介	葉梨中	3
12	GK	村越　晴彦	岡部中	3
22	DF	山内　大輔	岡部中	3
17	DF	名村　翼	藤枝中	3
28	DF	杉本　武	高洲中	3
33	MF	木野　功	藤枝中	3
2	MF	石橋永一郎	広幡中	3
18	MF	福山　哲平	藤枝中	3
36	MF	木村　祐介	藤枝中	3
31	FW	相馬　克久	葉梨中	3

焼津・大井川トレセン

No.	位置	氏名	所属チーム	学年
1	GK	曽根　好弘	大富中	3
2	DF	山村　泰弘	EWS	3
3	DF	石濱　茂樹	EWS	3
4	DF	増田　大希	EWS	3
5	DF	岡田　佳典	EWS	3
6	MF	鈴木　章也	EWS	3
7	MF	谷澤　達也	EWS	3
8	MF	小塚　義昭	EWS	3
9	MF	羽山　友彦	和田中	3
10	FW	成岡　翔	EWS	3
11	FW	前田　祥吾	焼津中	3
12	FW	鈴木　善也	和田中	3
13	FW	飯田　公成	大井川中	3
14	DF	橋本　晃	EWS	3
15	DF	加藤　宝人	EWS	3
16	GK	松本　季之	EWS	3
17	DF	多々良　龍	EWS	3
18	DF	青山　哲馬	EWS	3
19	MF	池谷　卓也	大井川中	3
20	MF	清水　敬之	大富中	3

島田トレセン

No.	位置	氏名	所属チーム	学年
1	GK	福地　太亮	島田一中	3
2	DF	菅ヶ谷隆太	初倉中	3
3	DF	浜村　佑太	島田中	3
4	DF	池田　達也	六合中	3
5	DF	宮浦　貴弘	六合中	3
6	MF	山口　拓	島田中	3
7	MF	木田　子太	六合中	3
8	MF	三浦　芳樹	初倉中	3
9	MF	福井　渉	島田中	3
10	FW	田中　徹也	島田中	3
11	FW	野中健一郎	初倉中	3
12	FW	海瀬　和行	島田中	3
13	DF	杉本　好崇	島田中	3
14	FW	太田　良	初倉中	3
15	FW	鈴木　啓嗣	島田中	3
21	GK	佐野　真也	シマホクFC	3
17	FW	松浦　正	六合中	3
18	DF	森　裕紀	島田中	3
19	MF	増田　学晃	六合中	3
20	FW	松下　真弥	初倉中	3

榛原トレセン

No.	位置	氏名	所属チーム	学年
2	MF	河原崎基樹	御前崎中	3
7	FW	鈴木　隆久	御前崎中	3
3	FW	森田　光騎	相良中	3
8	MF	沢入　浩太	相良中	3
13	MF	太田　和徳	相良中	3
1	DF	杉山　喜	榛原中	3
9	MF	枝村　年人	榛原中	3
10	FW	鈴掛　進	榛原中	3
14	DF	河本　賢祐	榛原中	3
16	DF	鈴木健太郎	榛原中	3
1	GK	野口　義之	中川根中	3
5	MF	高橋　真也	吉田中	3
11	DF	牧野　宏和	吉田中	3
6	MF	久保田行人	金谷中	3
12	DF	清水　寛人	金谷中	3
15	FW	鈴木　和人	金谷中	3
20	GK	大塚　陽介	金谷中	3

第8回 藤枝市長杯争奪 ジュニアユースサッカー大会 開催

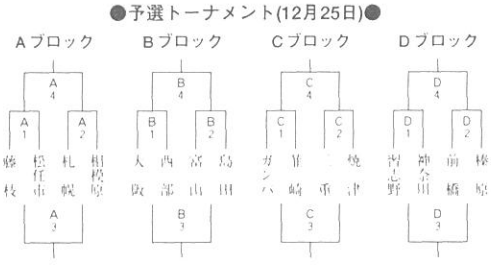
12月25日(土)
26日(日)

参加チーム

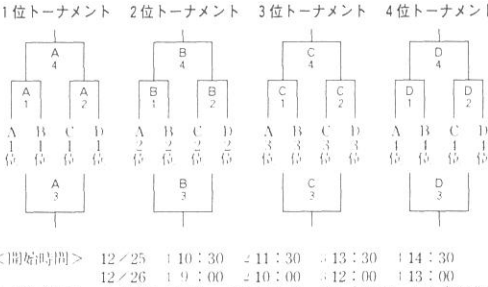
札幌トレセン
富山県選抜
松任市選抜
前橋トレセン
沼志野トレセン
神奈川県トレセン
相模原FC
菲崎アストロス
三重県トレセン
ガンバ大阪ジュニアユース
大阪府トレセン
西部選抜
榛原トレセン
島田トレセン
焼津・大井川トレセン
藤枝トレセン

大会組み合わせ

●予選トーナメント(12月25日)●



●決勝トーナメント(12月26日)●



＜開始時間＞　12／25　①10：30　②11：30　③13：30　④14：30
　　12／26　①9：00　②10：00　③12：00　④13：00
＜試合会場＞　A：藤枝市民G　B：藤枝中　C：青島中　D：青島北中

第50回 全国高校駅伝競走大会



十一月七日（日）に行われた静岡県高校駅伝競走大会で藤枝明誠が優勝し、二年ぶり二度目の全国大会出場を決めた。

明年は今回で十七位ながら、静岡県勢歴代一位の記録で力走。今回はその時の経験者がおり、再び快走が期待される。京都で開催される全国大会は十一月十八日（日）、十一時二十分にスタートを切る。

村松　高雄　監督

主将の佐野俊介を核として、未知の力を持っている一年生二人を含んだメンバーである。

明年、初出場で出した一時間八分二十五秒を一回目のタイムを目標に、楽しく伸び伸びと、お世話になった方々への感謝を忘れず、タスキリレーをしてほしい。

藤枝明誠　ふたたび都大路へ!!

長距離部メンバー

学年	氏名	県身中学
3年	片瀬　直樹	榛原中
	永田　景介	初倉中
	原崎　拓郎	湛 中
	佐野　俊介	長田南中
	杉山　周城	山中
	柴田　宏之	藤枝中
	杉原　魔	掛川東中
	澤　裕史	初倉中
	多々良剛志	大井川中
	石野　童史	高塚中
	曽根　邦明	小川中
	岡　宏之	相良中
	堀江勇次郎	初倉中
	杉山　俊介	高洲中
	畠山　俊	大村中
2年	内山　光紀	西南中
	村井　勇	浅羽中
	九里　雅之	笹間中
	水野　真秀	広幡中
	米村　仁志	広幡中
	野中　敦史	初倉中
	勾坂裕一郎	高洋中
	鈴木　亮	豊田中

第35回 全国社会人サッカー選手権大会

矢崎バレンテ ベスト8に

全国九地域の代表に、今年から横浜FCと国士舘大学を除くJFLとJFLチームを加えた三十二チームによって争われた第三十五回全国社会人サッカー選手権大会が、十一月三日(水)から十七日(水)にかけて、来年国体をむかえる富山県で行なわれた。毎年国体のリハーサル大会として位置づけられているこの大会では、実際に国体で使用される競技施設を使って行なわれる。

東海代表として出場した矢崎バレンテは、一回戦、東北代表のトーキンと対戦。開始早々、競り合いからのこぼれ球を松本が決めたのを皮切りに九点を奪い、シュート数でも相手二本に対し矢崎は二十本と大きく上回り、ゲームを支配して完封勝利した。続く二回戦の相手はJFLのジュトコを破った教育研究社FC。教育研究社FCは第三十二回大会で優勝、昨年の第三十四回大会も三位になっている。矢崎は開始八分、DF夏賀からのパスを受けた松本がボールの奪い合いから抜け出し、GKをかわしてゴール。その後十一分に失点し同点とされたが、三十分ヘディングでの競り合いからこぼれたところを遠藤が左足で押し込みリードした。さらに後半に入ってすぐ、岩科のGKを与え、点を返したものの、反撃もここまで。一対二で敗れ準決勝進出は逃したが、優勝した本田技研（二部）と共に、県勢で一年ぶりのベスト8入りを果たした。

三対一となった後も攻め込まれ続けた矢崎は、DF陣と特にGK福世の集中力でゴールを守り、終了間際のFKのピンチも防いだ。

こうしてチーム関係者が「うところの「本知の世界」準々決勝に駒を進めた矢崎が、対戦したアローズ北陸は、地元富山のチーム。前半こそ自分たちのペースでボールをまわし、シュートもアローズ五本に対し矢崎十本と倍の数放ったものの、枠に飛ばず無得点。後半に入り、立ち上がり早々、中央から縦に割られて点を許すと、四分、五分にも立て続けに失点した。中盤では、平均身長で四センチ上回るアローズ北陸にヘディングでほとんど競り負け、その後ロングボールを多用したことが攻撃を単調にした。後半、十四分に相手のクリアミスから一点を返したものの、反撃もここまで。一対二で敗れ準決勝進出は逃したが、優勝した本田技研（二部）と共に、県勢で一年ぶりのベスト8入りを果たした。

〈一回戦〉
矢崎バレンテ 5（2−0 3−0）0 トーキン

〈二回戦〉
矢崎バレンテ 3（2−1 1−1）2 教育研究社FC

〈準々決勝〉
矢崎バレンテ 1（0−0 1−3）3 アローズ北陸



1回戦 矢崎バレンテVSトーキン

鈴村路子の もっと知りたいサッカー No.28

中米のサッカー

ブラジルとかアルゼンチンといった南米の国々のサッカーにはなじみがありますが、中米のサッカーはあまり知られていないように思います。今回、コスタリカのサッカーについて紹介します。前回同様、やはり、留学生からいろいろと話を聞きました。

コスタリカ（Costa Rica）のコスタとは英語のコーストと同じ、つまり海岸を意味し、リカはリッチと同じ意味です。かつてコロンブスがこの地を発見した時、美しい海岸に感動し、こう名付けたそうです。1821年スペインから独立し、1948年の内乱で国内が混乱しましたが、その翌年、軍隊を廃止する平和憲法が制定されました。軍事費にお金がかからない分、教育費に多くを使えるため、ラテンアメリカのなかでは非常に教育水準が高い国です。

サッカーはやはり一番ポピュラーなスポーツで、男の子のいる家では必ずサッカーボールがあるし、学校の休み時間など、ボールが見当たらなければ空缶やゴミなどでも蹴って遊んだりするそうです。大人ももちろん大好きで、仕事の休憩時間にも皆でボールを蹴るそうです。

サッカーを統括するのは、コスタリカ・サッカー連盟で、1921年に創立され、同年、FIFAにも加盟しました。国内リーグは12チームで争います。W杯は、1990年のイタリア大会に初めて出場を果たし、グループCで、ブラジルに次いで2位となり、決勝トーナメントに進みましたが、その初戦でチェコスロバキアに敗れてしまいました。

他のスポーツでは、バスケットや水泳などが盛んで、水泳ではアトランタオリンピックで金メダルを取っています。野球はキューバなどでは人気がありますが、コスタリカではあまりやらないそうです。



2002年ワールドカップ エコパ推進協議会設立記念 '99静岡ワールドカップフォーラム 加藤久氏が講演

年ワールドカップエコパ推進協議会設立を記念して、'99静岡ワールドカップフォーラムが十一月十六日(金)に開催され、「…年FIFAワールドカップ静岡開催に向けて」をテーマに、日本サッカー協会強化委員長を務めた加藤久氏が講演を行なった。この講演は「ワールドカップ開催の意義・開催に伴う開催地の効果・開催地の果たすべき役割、以上を認識することにより、開催地としてのあり方を学習する」ことを目的に開催された。昨年のフランス大会で、加藤氏がフランス各地を回った体験談から、「人は何を求めていくのか、それはワールドカップには大きなロマンがあると同時に、人と人とのふれあいがあるからではないか」と語った。また、海外では各国にその地の情報を伝えてくれるメディアが大事にされていること、施設を必要以上に立派に見せることはないが、同じサッカーが好きな仲間であるという姿勢が大切」との感想を述べた。

さらに、「開催地の経済的効果は大きいが、試合数は限られるから、キャンプ地としても海外の人々とのふれあいを持つことが大切」とも述べた。

そして、サッカー界が目指している「地域に根ざしたスポーツ文化」にも触れ、「日本ではまだ文化的価値は低いが、今は高めようとステップしている段階。テレビ放映などの大衆化が文化度のバロメーターになる」こと。また「選手は選手である前に人間であるのだから、社会に認知される人間を育てることが大切である」とし、海外のクラブの人間育成プログラムを例に挙げ説明した。

最後に、公認キャンプ地の立候補地に向け、必ずしもキャンプ地になるとは限らないことから、施設に関して「今後どのような活用の仕方をするのか、その青写真を持っていくことも大切だろう」さらにアドバイスとして「育成年子供達に良い環境をつくり、技能を伸ばし、人間教育に役立てるように考えたら良いと思う」と付け加えた。

1回戦 矢崎バレンテVSトーキン

平成11年度 静岡県社会人サッカーリーグ1部 終了 藤枝ネルソン 東海社会人トーナメントの出場権獲得！

平成11年度静岡県社会人サッカーリーグは、1部リーグが全日程を終了した。昨年、三位の藤枝ネルソンが、今年は一位となり、優勝した富士通沼津と共に、東海リーグへの昇格チームを決める東海社会人トーナメントの出場権を獲得した。東海社会人トーナメントは平成十一年十一月二十日(土)、二十一日(日)の二日間、愛知県で開催される。

	巴川製紙所	静岡ガス	藤枝ネルソン	清水市役所	テクノヘイ	本田浜松	やまき星クラブ	富士通沼津	芙蓉クラブ	大井川町役場	焼津信用金庫	芳川FC	勝	負	分	勝点	得点	失点	得失点差	順位
巴川製紙所		●0−3	●0−4	○4−2	○4−2	○1−0	●3−4	●0−2	●0−1	●0−2	△1−1	●1−2	3	7	1	10	14	22	−8	10
静岡ガス株	○3−0		●2−1	○2−1	●1−4	○3−1	○6−1	○2−1	△1−1	○1−0	○3−2	△0−0	7	2	2	23	28	14	14	4
藤枝ネルソンFC	○1−0	○3−2		○2−1	○3−1	△1−1	○1−0	○2−1	○2−0	○1−0	○3−2	○1−0	9	1	1	28	27	12	15	2
清水市役所	○2−4	●1−2	●1−2		○2−1	○1−0	○2−5	●1−4	●1−4	○2−1	○4−1	●1−4	4	7	0	12	17	28	−11	8
テクノヘイ	○2−4	○4−3	●1−1	●1−2		△0−0	○7−0	●0−1	●0−6	○1−0	●1−2	●1−2	4	6	1	13	23	23	0	6
本田浜松株	●0−1	●1−3	●1−1	●0−1	△0−0		△1−1	●0−2	●0−1	○2−1	○2−0	●2−4	2	7	2	8	11	17	−6	11
静岡やまき星	○4−3	●1−6	△3−3	○5−2	○7−0	△1−1		●2−6	●1−6	●1−10	●4−0	○2−1	3	6	2	11	24	47	−23	9
富士通沼津	○2−0	●1−2	○1−0	○4−1	○2−0	○6−2			●4−2	○2−0	○4−0	○3−1	10	1	0	30	30	8	22	1
芙蓉クラブ	○1−0	△1−1	●0−2	○4−1	○6−0	○1−0	○6−1	●2−4		●3−0	○3−1	○3−1	8	2	1	25	29	11	18	3
大井川町役場	○2−0	○1−0	●1−2	●1−2	●1−2	○1−0	○10−1	●0−2	○1−0		○7−1	●1−2	4	7	0	12	27	22	5	7
焼津信用金庫	△1−1	●2−3	●1−4	●0−3	●1−4	●0−2	○0−4	○0−4	●1−0	●1−7		○2−1	1	9	1	4	10	36	−26	12
芳川FC	○2−1	△0−0	●0−1	○4−1	○2−1	●2−4	○3−2	●1−3	●1−2	○2−1	●1−2		5	5	1	16	18	18	0	5

12・1月の予定

（社会人）第1種
- 中西部リーグ2・3部　・県リーグ2・3部
- 静岡県社会人5支部リーグ
  最終戦　12月19日(日)
- 第34回東海社会人サッカートーナメント大会
  1月22日(土)、23日(日)　＜愛知県＞

（高校生）第2種
- 平成11年度静岡県高校サッカー新人大会　中部予選
  1月9日(日)〜

（中学生）第3種
- 第8回藤枝市長杯争奪ジュニアユースサッカー大会
  12月25日(土)、26日(日)　＜藤枝市民G他＞
- 第15回静岡県中学ジュニアユース新人サッカー大会
  1月9日(日)、16日(日)　＜県営浜松球技場＞

（小学生）第4種
- 第15回しずぎんカップ静岡県ジュニアサッカー選手権大会
  中西部1位決定戦　12月19日(日)　＜藤枝市＞
- 第27回焼津市新春サッカー選手権大会
  1月9日(日)
- 第7回ベルスターニューイヤーカップ
  1月9日(日)、15日(土)　＜島田地区＞

女子
- 第3回全日本女子ユースサッカー選手権大会
  12月23日(祝)〜28日(火)　＜福島県Jヴィレッジ＞
- 第23回フラミンゴ杯ママさんサッカー選手権大会
  1月4日(火)、5日(水)　＜草薙球技場＞

「Local Best.」「Global best.」
地域に立脚・世界にアクセス
muramatsu
村松工業株式会社
焼津市駅北3丁目22番9号
TEL〈054〉627−3255

飲酒運転は社会の敵
ハイナン代行はお客様の味方
★★飲んで安心★★ 代行運転サービス
(有)ハイナン代行
・藤枝営業所 ・島田営業所 ・焼津営業所
0120−77−8170
営業時間 夜8：00〜深夜2：00まで（年中無休）
本社 榛原郡吉田町住吉5431−127 ☎0548−32−7140

Fresh & Fresh
いい品！豊富に！お安く！
スーパー サンショップ
SUNSHOP
本部　藤枝市田中2−12−36 ☎(643)5588
志太店・田中店・岡部店・藤南店
坂本店・用宗駅前店・登呂店

警備保障
ACIM 株式会社 中央防犯

YAIZU FUTSAL倶楽部
ICHIMARU SPORTS VILLA
〒425-0052　焼津市田尻1122
お問い合せ　054 (625) 0011(代)
ご 予 約　0120−210812
本部：スポーツ・食品を起点に生活文化を担ういちまる企画グループ
ICHIMARU SPORTS VILLA


めざせ ワールドカップ
清水屋スポーツ
藤枝市本町3丁目6−8
☎(054)641−1358
フットボールギア
藤枝市前島1丁目6−3
☎(054)636−6108

ビジネスホテル シルビア
〒426-0022 静岡県藤枝市稲川1丁目11−48
TEL 054−643−0500(代)

中西部サッカー協会事務局
TEL 054(645)−0334
FAX 054(645)−0334
ヤングサッカーニュースに関するお問い合わせは上記まで。